

**平成 30 年度**

**北秋田市民意識調査**

**報告書**



## 目次

I. 調査の概要 .....	- 2 -
1. 調査の目的 .....	- 2 -
2. 調査の内容 .....	- 2 -
3. 調査方法 .....	- 2 -
4. 回収結果 .....	- 2 -
5. 集計にあたって .....	- 2 -
II. 調査結果 .....	- 3 -
1. あなた自身のことについて .....	- 3 -
2. 居住環境について .....	- 14 -
3. 地域活動やボランティア活動について .....	- 29 -
4. 災害などへの備えについて .....	- 45 -
5. 日常の交通手段について .....	- 54 -
6. 自然環境に対する意識について .....	- 60 -
7. 市の行財政改革や職員の待遇、行政情報について .....	- 77 -
8. 市内の産業について .....	- 85 -
9. 市内のイベントや観光施設について .....	- 104 -
10. 心や体の健康について .....	- 116 -
11. 子育てについて .....	- 131 -
12. 老後の生活について .....	- 135 -
13. 生涯学習や文化財について .....	- 143 -
III. 調査票 .....	- 158 -

# I. 調査の概要

## 1. 調査の目的

「第2次北秋田市総合計画（平成28年度～平成37年度）」で掲げた成果目標の進捗状況を確認しつつ、今後の市政運営の方向性を探るための基礎資料とすることを目的に実施するものである。

## 2. 調査の内容

- (1) あなた自身のことについて
- (2) 居住環境について
- (3) 地域活動やボランティア活動について
- (4) 災害などへの備えについて
- (5) 日常の交通手段について
- (6) 自然環境に対する意識について
- (7) 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報について
- (8) 市内の産業について
- (9) 市内のイベントや観光施設について
- (10) 心や体の健康について
- (11) 子育てについて
- (12) 老後の生活について
- (13) 生涯学習や文化財について

## 3. 調査方法

- (1) 調査地域 北秋田市全域
- (2) 調査対象 市内に居住する18歳以上80歳以下の男女1,000人
- (3) 抽出方法 平成31年1月15日現在の住民基本台帳から層化二段無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送配布、郵送回収
- (5) 調査期間 平成31年2月1日（金）～平成31年2月15日（金）

## 4. 回収結果

- (1) 回収数 486人
- (2) 回収率 48.6%

## 5. 集計にあたって

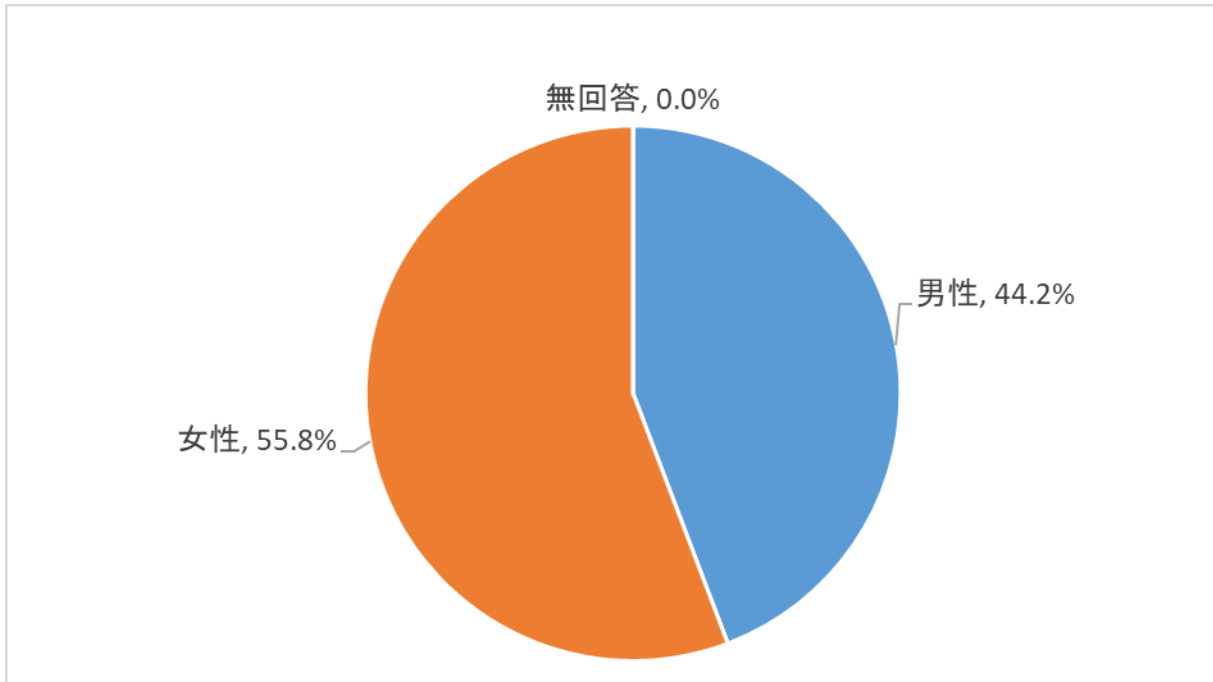
調査結果の数値は、原則として百分率（%）で表記し、小数点以下第二位を四捨五入しています。そのため、合計値は必ずしも100.0%になるとは限りません。

複数回答については、回答項目ごとに算定しているため、合計数値は100.0%にはならない場合があります。

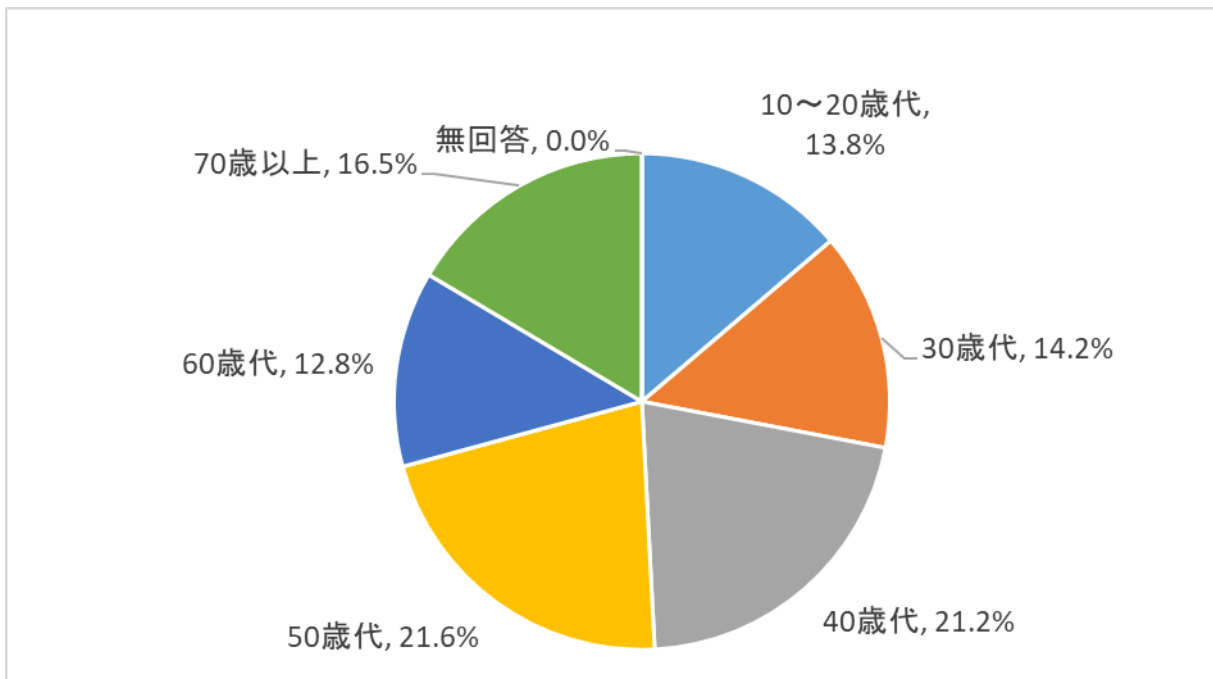
## Ⅱ. 調査結果

### 1. あなた自身のことについて

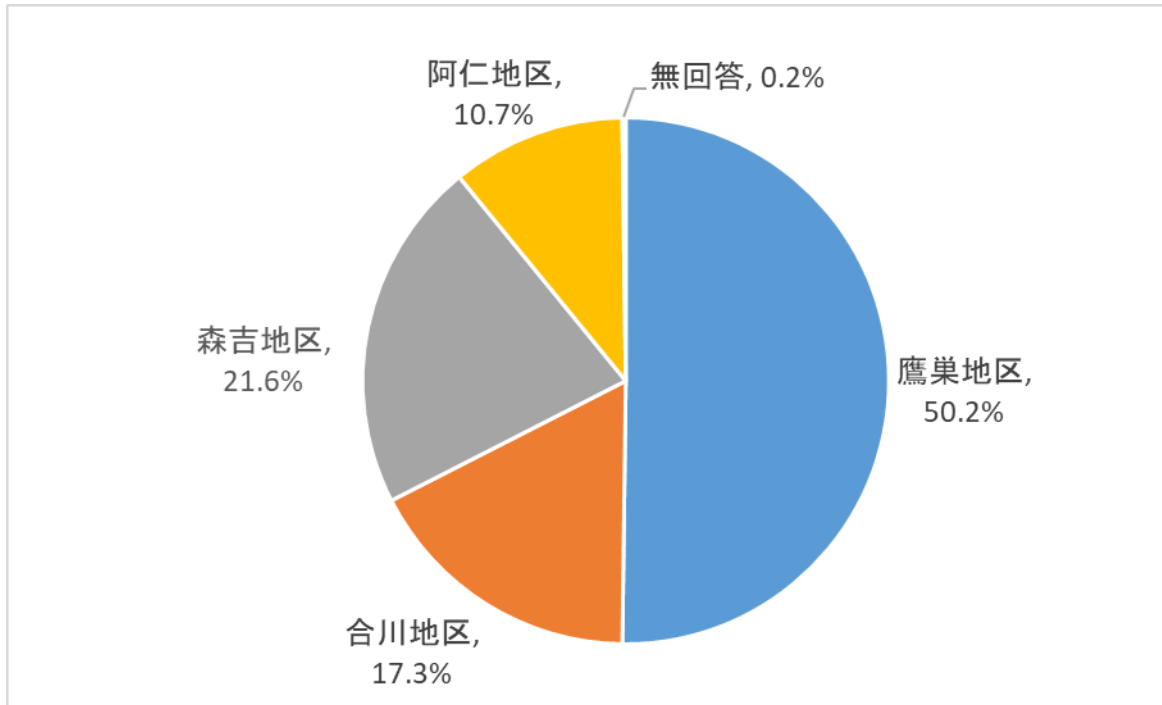
#### (1) 性別



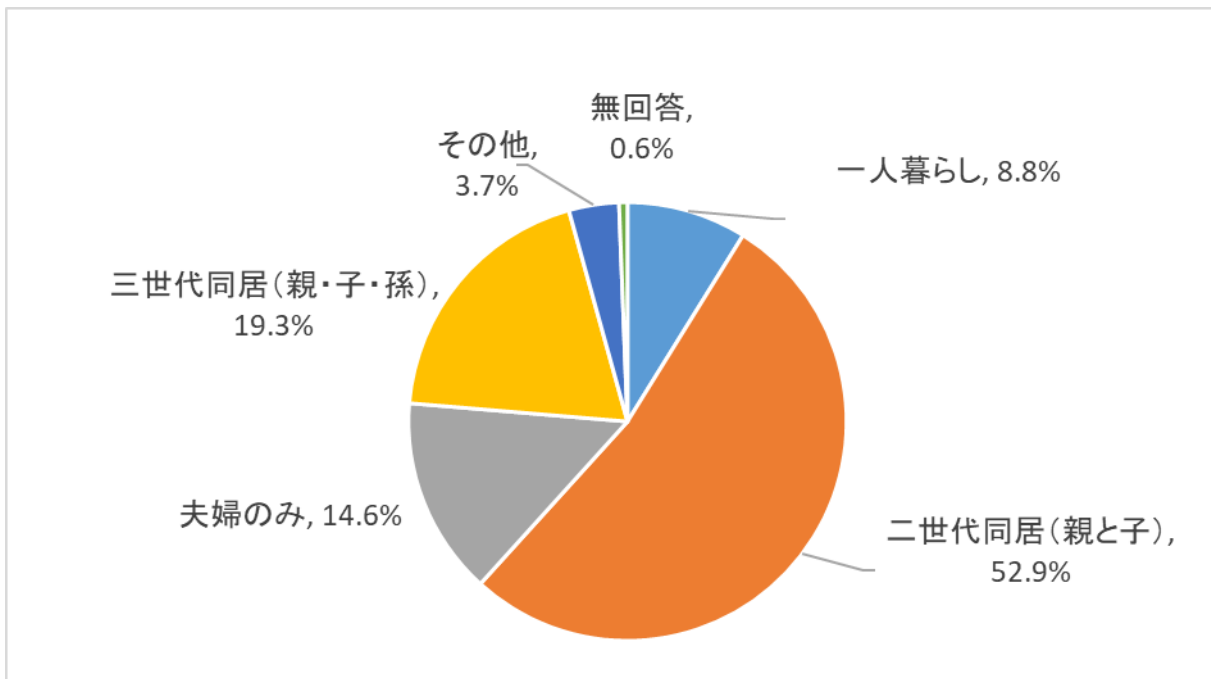
#### (2) 年齢



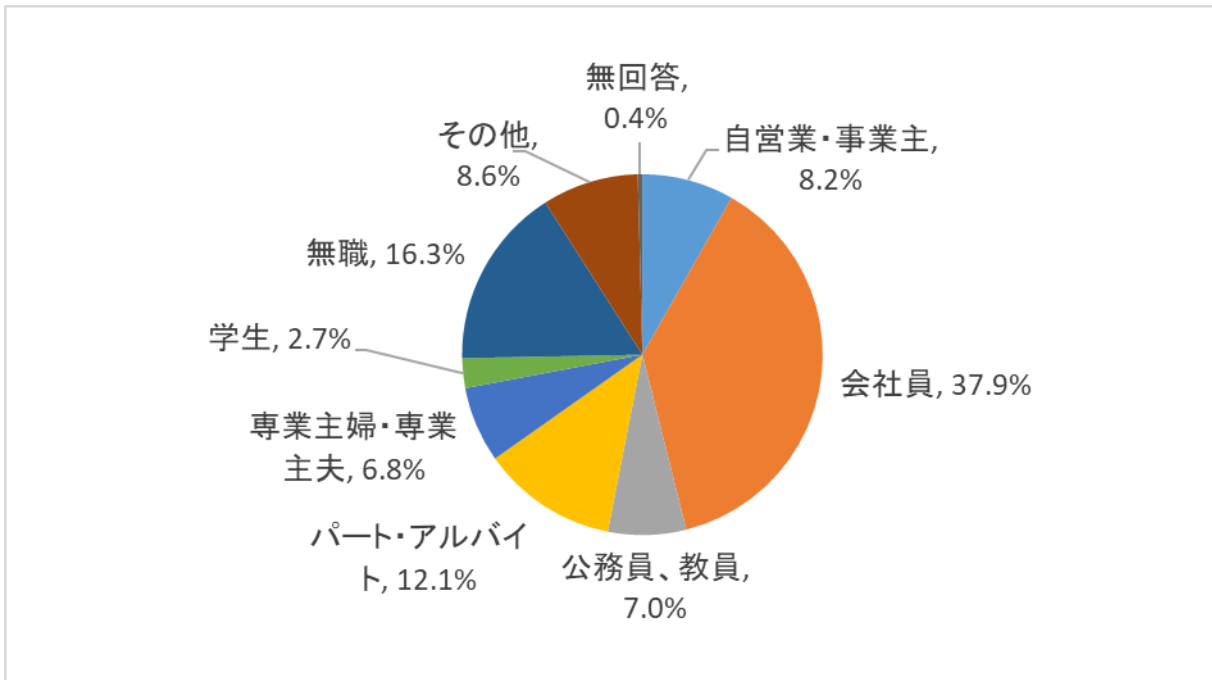
(3) 居住地区



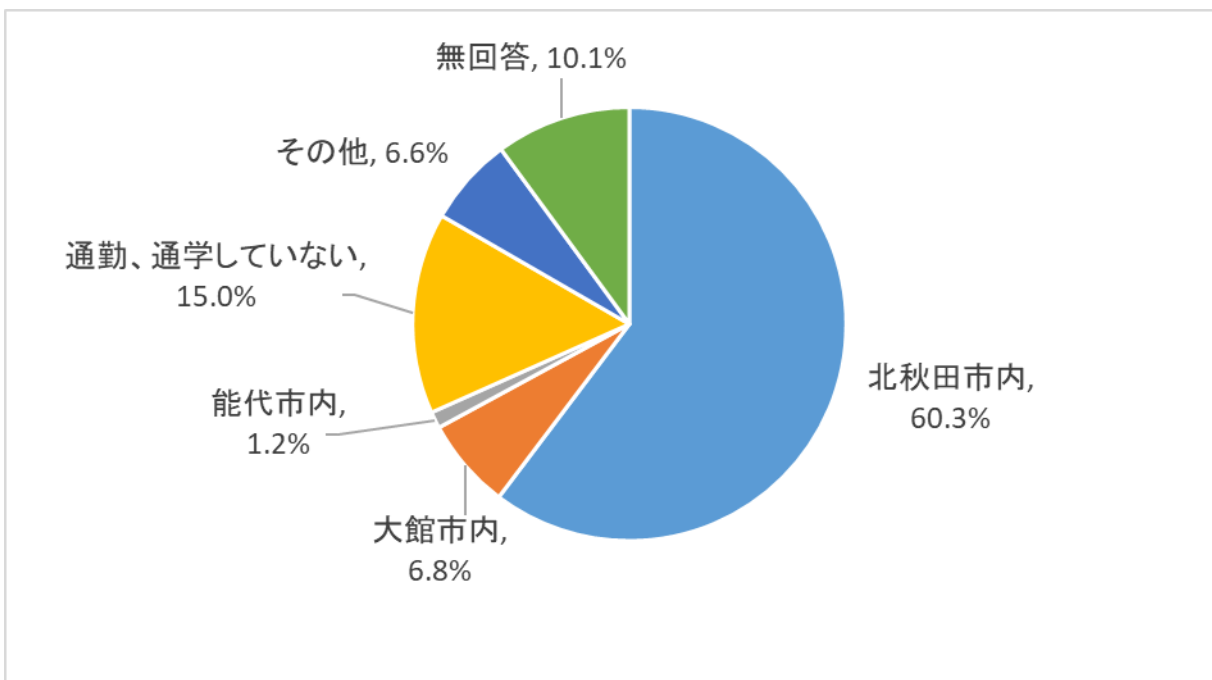
(4) 家族構成



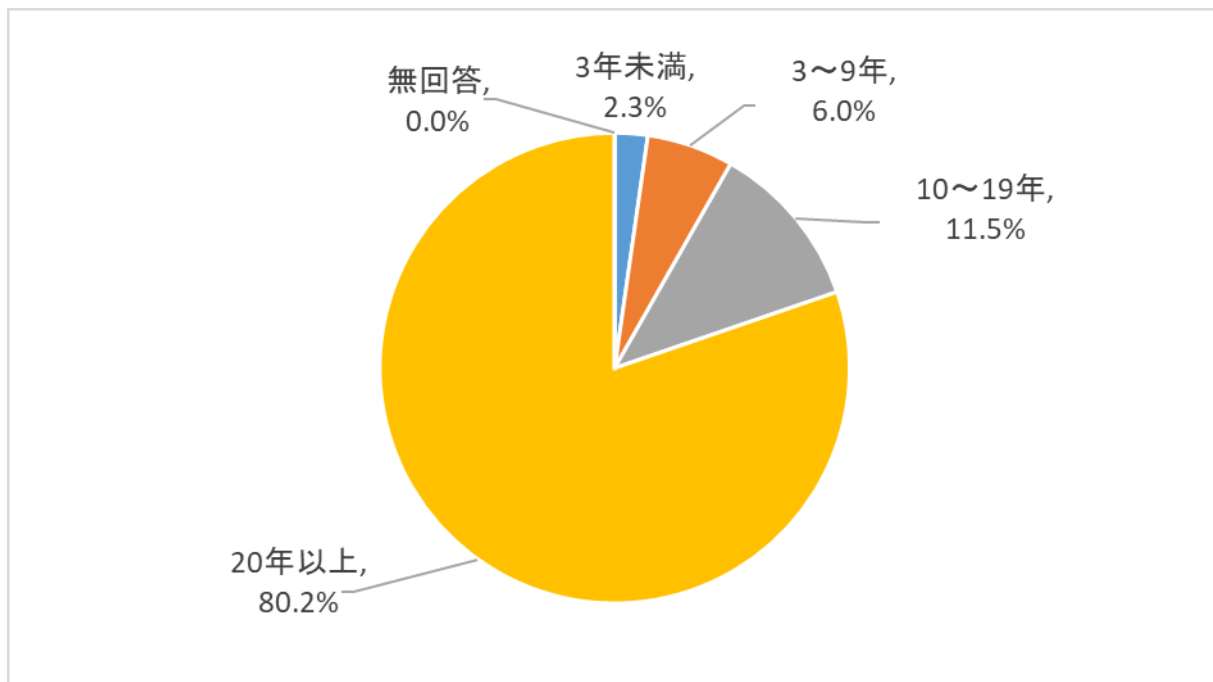
(5) 職業（主たる収入源）



(6) 通勤、通学地



(7) 居住年数



## 問8 あなたは北秋田市に住んでいて幸福だと感じていますか。(〇は1つ)

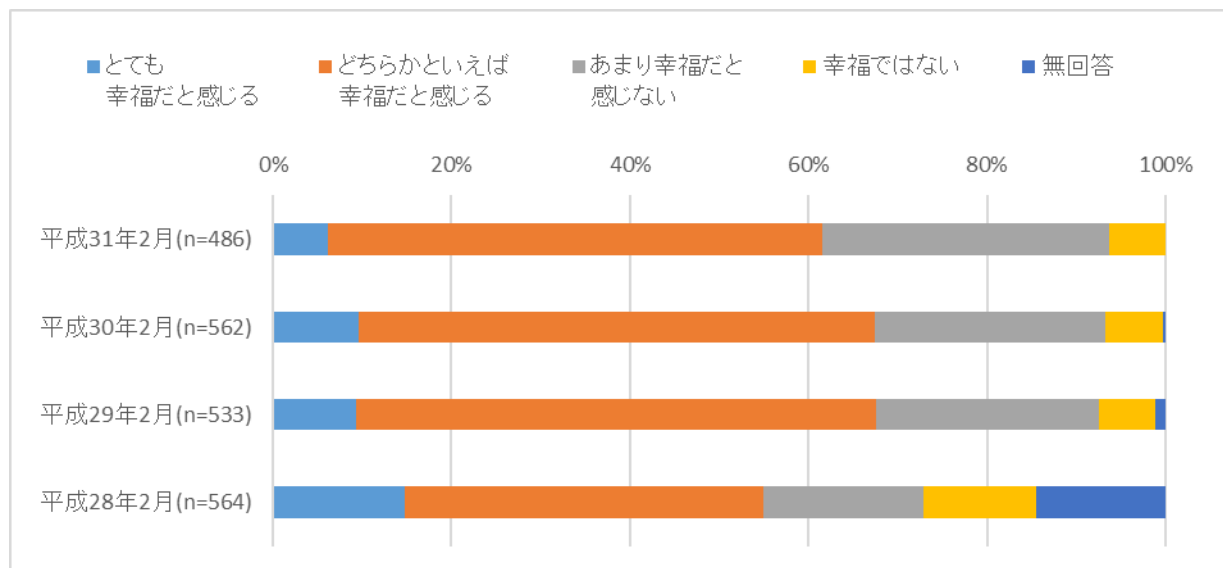
「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が61.5%と過半数を超え、「あまり幸福だと感じない」、「幸福ではない」と答えた割合の合計38.5%を上回っている。

過去の調査と比較すると、「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が、28年55.0%、29年67.5%、30年67.4%、31年61.5%となっている。(28年は無回答が14.5%と突出している)

男女別では、「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が、男性59.1%、女性63.5%となっている。

年代別では、70歳以上で「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が70.0%と最も高くなっている。一方、「あまり幸福だと感じない」、「幸福ではない」と答えた割合の合計が10～20歳代で43.3%、30歳代で46.4%、60歳代で45.2%と他の年代よりも高くなっている。

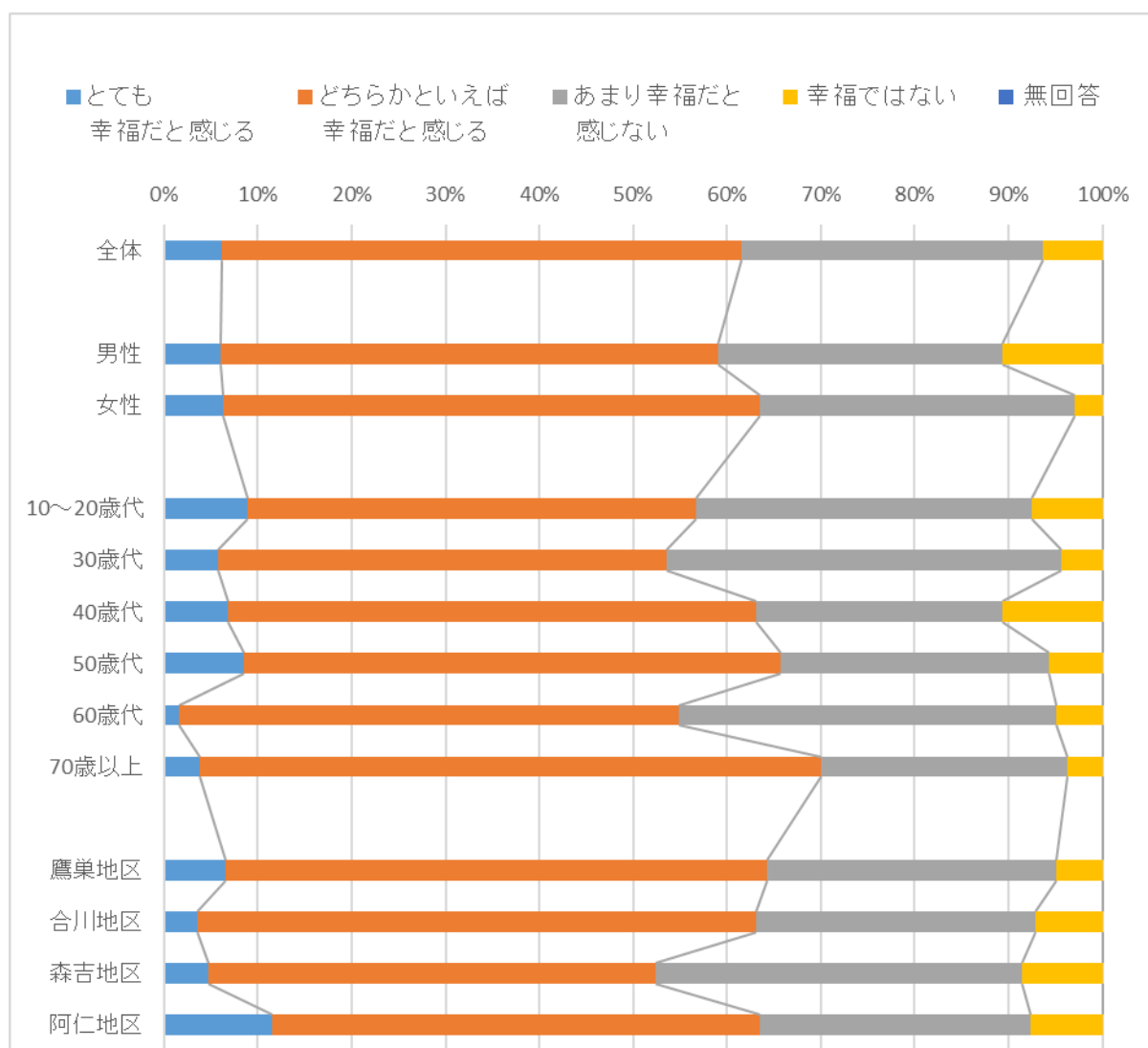
地区別では、森吉地区において「とても幸福だと感じる」、「どちらかといえば幸福だと感じる」と答えた割合の合計が52.4%と他の地区に比べて低くなっている。



	とても幸福だと感じる	どちらかといえば幸福だと感じる	あまり幸福だと感じない	幸福ではない	無回答
平成31年2月 (n=486)	6.2%	55.3%	32.1%	6.4%	0.0%
平成30年2月 (n=562)	9.6%	57.8%	25.8%	6.4%	0.4%
平成29年2月 (n=533)	9.4%	58.2%	25.0%	6.4%	1.1%
平成28年2月 (n=564)	14.7%	40.2%	17.9%	12.6%	14.5%



【男女別、年代別、地区別】



	全体	とても幸福だと感じる	どちらかといえば幸福だと感じる	あまり幸福だと感じない	幸福ではない	無回答
全体	(n=486)	6.2%	55.3%	32.1%	6.4%	0.0%
男性	(n=215)	6.0%	53.0%	30.2%	10.7%	0.0%
女性	(n=271)	6.3%	57.2%	33.6%	3.0%	0.0%
10～20歳代	(n=67)	9.0%	47.8%	35.8%	7.5%	0.0%
30歳代	(n=69)	5.8%	47.8%	42.0%	4.3%	0.0%
40歳代	(n=103)	6.8%	56.3%	26.2%	10.7%	0.0%
50歳代	(n=105)	8.6%	57.1%	28.6%	5.7%	0.0%
60歳代	(n=62)	1.6%	53.2%	40.3%	4.8%	0.0%
70歳以上	(n=80)	3.8%	66.3%	26.3%	3.8%	0.0%
鷹巣地区	(n=244)	6.6%	57.8%	30.7%	4.9%	0.0%
合川地区	(n=84)	3.6%	59.5%	29.8%	7.1%	0.0%
森吉地区	(n=105)	4.8%	47.6%	39.0%	8.6%	0.0%
阿仁地区	(n=52)	11.5%	51.9%	28.8%	7.7%	0.0%

**問8-2 あなたは、問8で幸福について判断した際に、どのようなことを重視しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

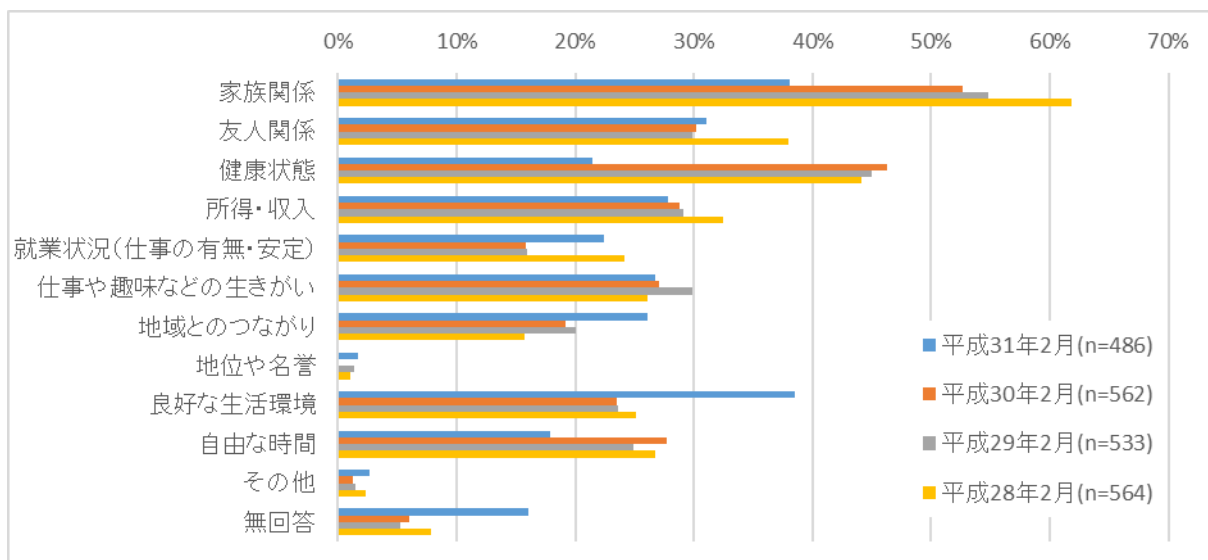
「良好な生活環境」と答えた割合が38.5%、「家族関係」と答えた割合が38.1%と最も高くなっている。

過去の調査と比較すると、「家族関係」と答えた割合が年々減少傾向にあり、28年には61.9%であった比率が29年54.8%、30年52.7%、31年38.1%と、今回特に減少している。一方、「良好な生活環境」と答えた割合は、前回以前は25%程度であったが、今回は38.1%と高くなっている。

男女別では、「仕事や趣味などの生きがい」と答えた割合が、女性21.0%に対して男性は34.0%と男性が高くなっている。一方、「家族関係」と答えた割合は、男性32.6%に対して女性は42.4%と女性が高くなっている。

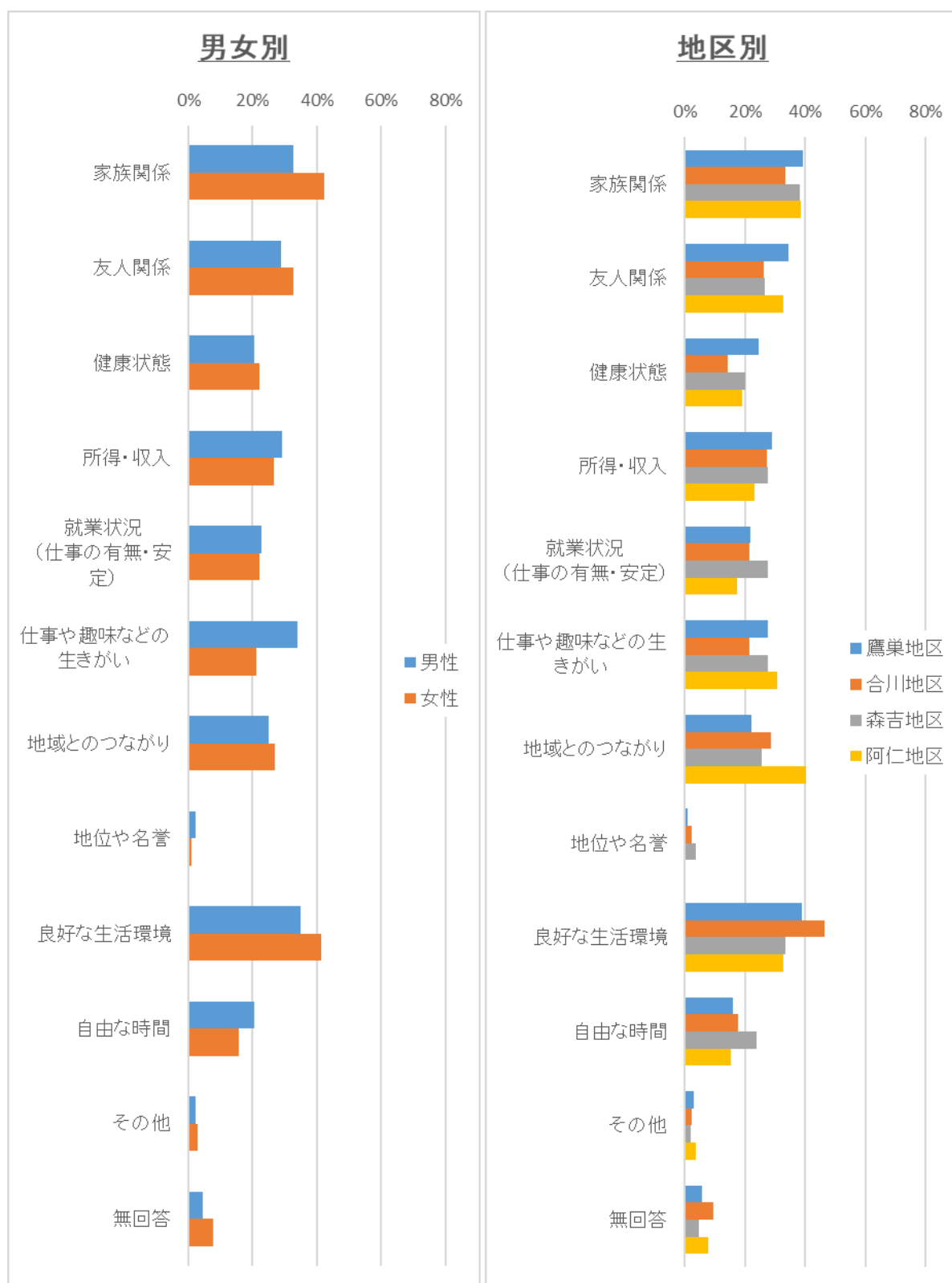
年代別では、10～20歳代、30歳代では「仕事や趣味などの生きがい」（10～20歳代で37.3%、30歳代で34.8%）、「良好な生活環境」（10～20歳代で40.3%、30歳代で49.3%）と答えた割合が他の年代よりも高くなっている。40歳代では、「就業状況」と答えた割合が37.9%と他の年代よりも高くなっている。50歳代、60歳代では「家族関係」と答えた割合が50歳代で43.8%、60歳代で45.2%と他の年代よりも高くなっている。

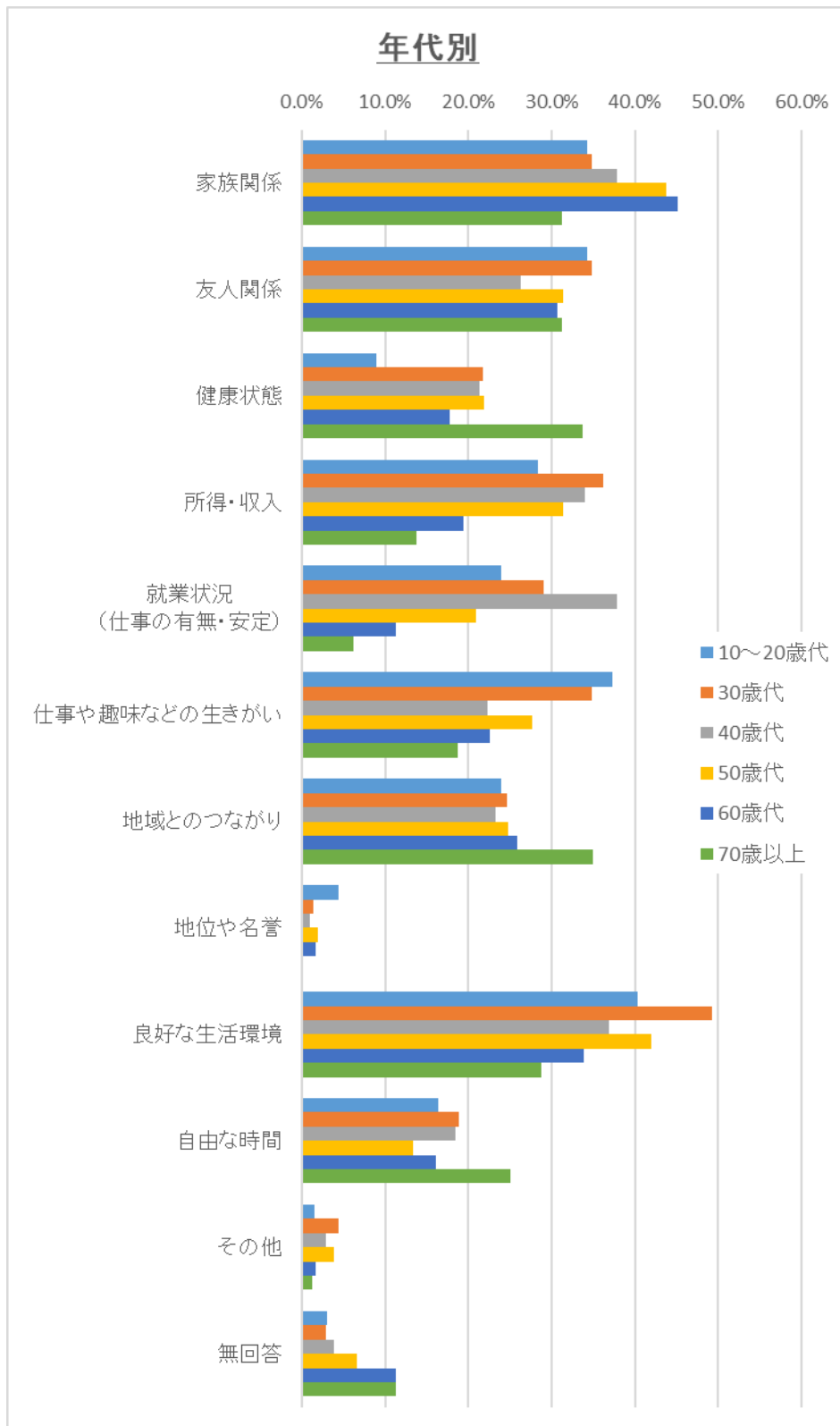
地区別では、阿仁地区において「地域とのつながり」と答えた割合が40.4%と他の地区よりも高くなっている。



	平成 31 年 2 月 (n=486)	平成 30 年 2 月 (n=562)	平成 29 年 2 月 (n=533)	平成 28 年 2 月 (n=564)
家族関係	38.1%	52.7%	54.8%	61.9%
友人関係	31.1%	30.2%	29.8%	37.9%
健康状態	21.4%	46.3%	45.0%	44.1%
所得・収入	27.8%	28.8%	29.1%	32.4%
就業状況 (仕事の有無・安定)	22.4%	15.8%	15.9%	24.1%
仕事や趣味などの生きがい	26.7%	27.0%	29.8%	26.1%
地域とのつながり	26.1%	19.0%	20.1%	15.8%
地位や名誉	1.6%	0.0%	1.3%	1.1%
良好な生活環境	38.5%	23.5%	23.6%	25.2%
自由な時間	17.9%	27.8%	25.0%	26.8%
その他	2.7%	1.2%	1.5%	2.3%
無回答	16.0%	6.0%	5.3%	7.8%

【男女別、年代別、地区別】





		全体	家族 関係	友人 関係	健康 状態	所得・収 入	就業状況 (仕事の有 無・安定)	仕事や趣 味などの 生きがい
	全体	(n=486)	38.1%	31.1%	21.4%	27.8%	22.4%	26.7%
性別	男性	(n=215)	32.6%	28.8%	20.5%	29.3%	22.8%	34.0%
	女性	(n=271)	42.4%	32.8%	22.1%	26.6%	22.1%	21.0%
年代別	10～20歳代	(n=67)	34.3%	34.3%	9.0%	28.4%	23.9%	37.3%
	30歳代	(n=69)	34.8%	34.8%	21.7%	36.2%	29.0%	34.8%
	40歳代	(n=103)	37.9%	26.2%	21.4%	34.0%	37.9%	22.3%
	50歳代	(n=105)	43.8%	31.4%	21.9%	31.4%	21.0%	27.6%
	60歳代	(n=62)	45.2%	30.6%	17.7%	19.4%	11.3%	22.6%
	70歳以上	(n=80)	31.3%	31.3%	33.8%	13.8%	6.3%	18.8%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	39.3%	34.4%	24.6%	29.1%	21.7%	27.5%
	合川地区	(n=84)	33.3%	26.2%	14.3%	27.4%	21.4%	21.4%
	森吉地区	(n=105)	38.1%	26.7%	20.0%	27.6%	27.6%	27.6%
	阿仁地区	(n=52)	38.5%	32.7%	19.2%	23.1%	17.3%	30.8%

		全体	地域との つながり	地位や 名誉	良好な 生活環 境	自由な 時間	その他	無回答
	全体	(n=486)	26.1%	1.6%	38.5%	17.9%	2.7%	16.0%
性別	男性	(n=215)	25.1%	2.3%	34.9%	20.5%	2.3%	4.7%
	女性	(n=271)	26.9%	1.1%	41.3%	15.9%	3.0%	7.7%
年代別	10～20歳代	(n=67)	23.9%	4.5%	40.3%	16.4%	1.5%	3.0%
	30歳代	(n=69)	24.6%	1.4%	49.3%	18.8%	4.3%	2.9%
	40歳代	(n=103)	23.3%	1.0%	36.9%	18.4%	2.9%	3.9%
	50歳代	(n=105)	24.8%	1.9%	41.9%	13.3%	3.8%	6.7%
	60歳代	(n=62)	25.8%	1.6%	33.9%	16.1%	1.6%	11.3%
	70歳以上	(n=80)	35.0%	0.0%	28.8%	25.0%	1.3%	11.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	22.1%	0.8%	38.9%	16.0%	2.9%	5.7%
	合川地区	(n=84)	28.6%	2.4%	46.4%	17.9%	2.4%	9.5%
	森吉地区	(n=105)	25.7%	3.8%	33.3%	23.8%	1.9%	4.8%
	阿仁地区	(n=52)	40.4%	0.0%	32.7%	15.4%	3.8%	7.7%

## 2. 居住環境について

### 問9 お住まいの地域は、住みやすいですか。(〇は1つ)

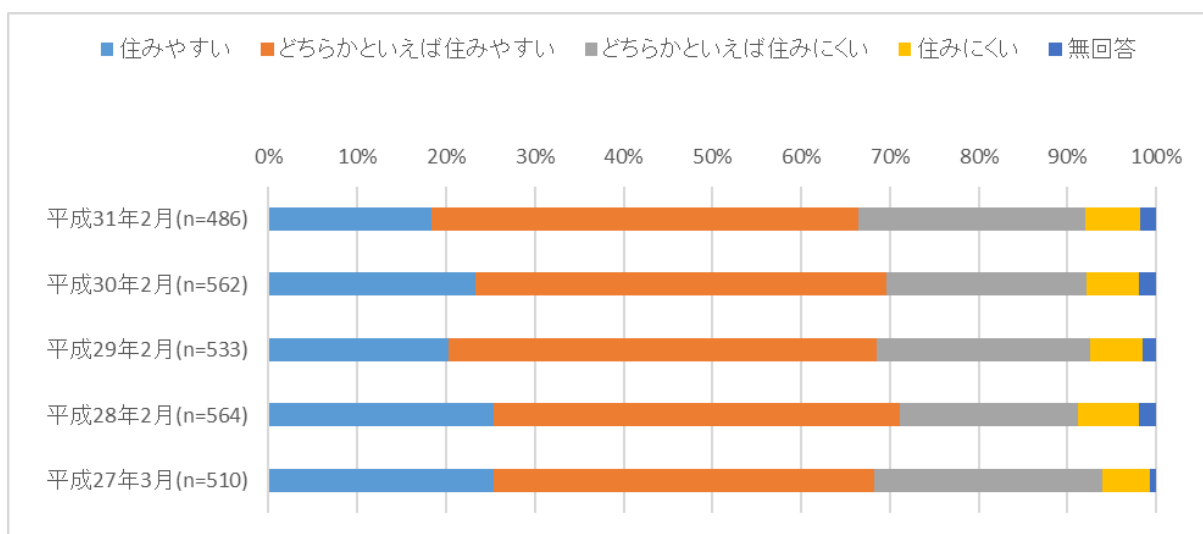
「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計が、66.5%となっている。

過去の調査と比較すると、「住みやすい」と答えた割合が27年、28年は25%であったが、今回は18.3%とやや減少している。

男女別では、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計は男性66.0%、女性66.8%と差は無いが、「住みやすい」と答えた割合は男性14.9%に対し女性21.0%となっている。

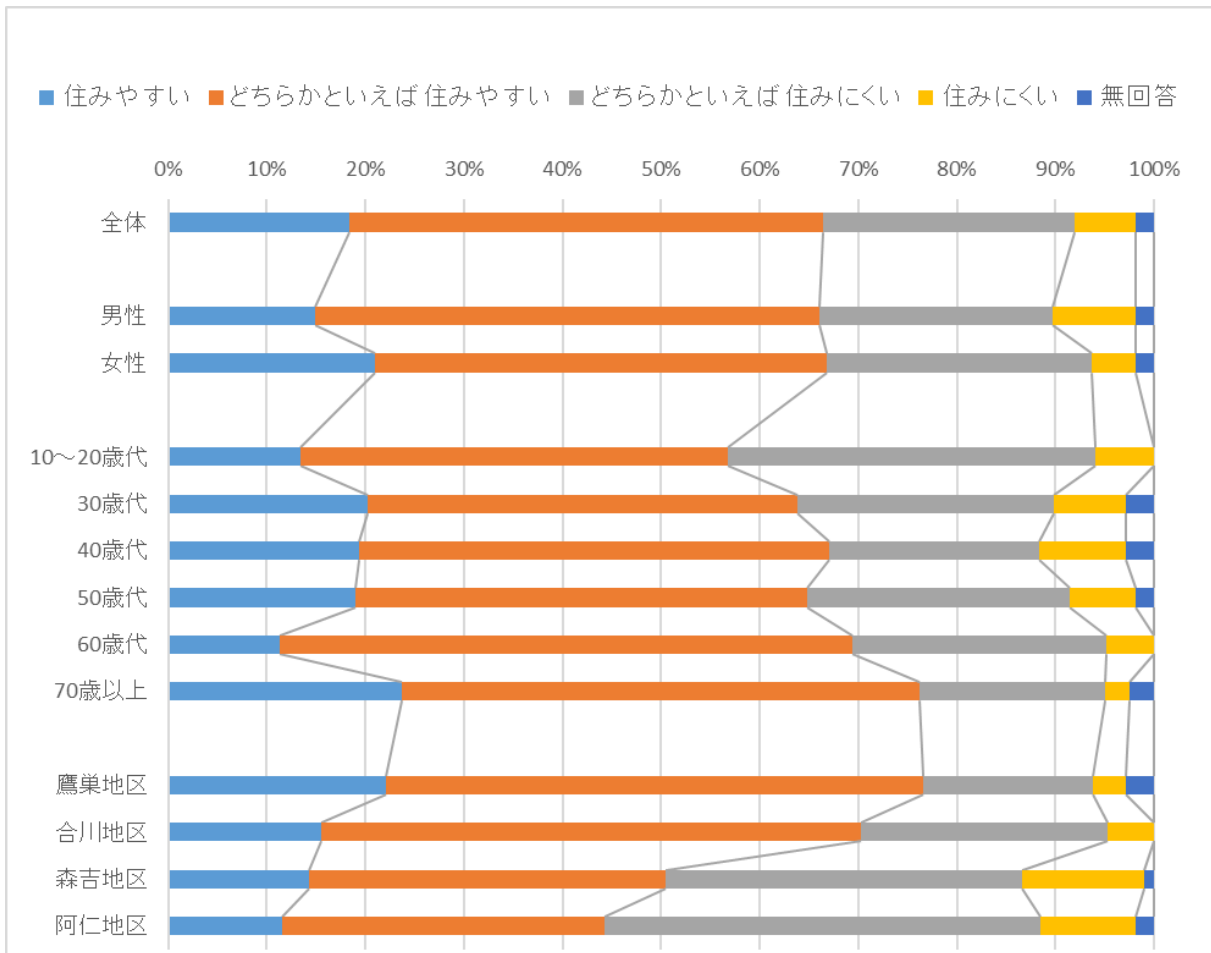
年代別では、70歳以上で「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計が76.3%と最も高く、10～20歳代で56.7%と最も低くなっている。

地区別では、鷹巣地区において「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合の合計が76.6%と最も高く、阿仁地区で44.2%と最も低くなっている。



	住みやすい	どちらかといえ ば住みやすい	どちらかといえ ば住みにくい	住みにくい	無回答
平成 31 年 2 月 (n=486)	18.3%	48.1%	25.5%	6.2%	1.9%
平成 30 年 2 月 (n=562)	23.3%	46.3%	22.6%	5.9%	2.0%
平成 29 年 2 月 (n=533)	20.3%	48.2%	24.0%	6.0%	1.5%
平成 28 年 2 月 (n=564)	25.4%	45.7%	20.0%	6.9%	2.0%
平成 27 年 3 月 (n=510)	25.3%	42.9%	25.7%	5.3%	0.8%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	住みやすい	どちらかとい えば住みやす い	どちらかとい えば住みにく い	住みにくい	無回答
	全体	(n=486)	18.3%	48.1%	25.5%	6.2%	1.9%
性別	男性	(n=215)	14.9%	51.2%	23.7%	8.4%	1.9%
	女性	(n=271)	21.0%	45.8%	26.9%	4.4%	1.8%
年代別	10~20歳代	(n=67)	13.4%	43.3%	37.3%	6.0%	0.0%
	30歳代	(n=69)	20.3%	43.5%	26.1%	7.2%	2.9%
	40歳代	(n=103)	19.4%	47.6%	21.4%	8.7%	2.9%
	50歳代	(n=105)	19.0%	45.7%	26.7%	6.7%	1.9%
	60歳代	(n=62)	11.3%	58.1%	25.8%	4.8%	0.0%
	70歳以上	(n=80)	23.8%	52.5%	18.8%	2.5%	2.5%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	22.1%	54.5%	17.2%	3.3%	2.9%
	合川地区	(n=84)	15.5%	54.8%	25.0%	4.8%	0.0%
	森吉地区	(n=105)	14.3%	36.2%	36.2%	12.4%	1.0%
	阿仁地区	(n=52)	11.5%	32.7%	44.2%	9.6%	1.9%



## 問 10 お住まいの地域で、今後も住み続けたいと思いますか。（〇は1つ）

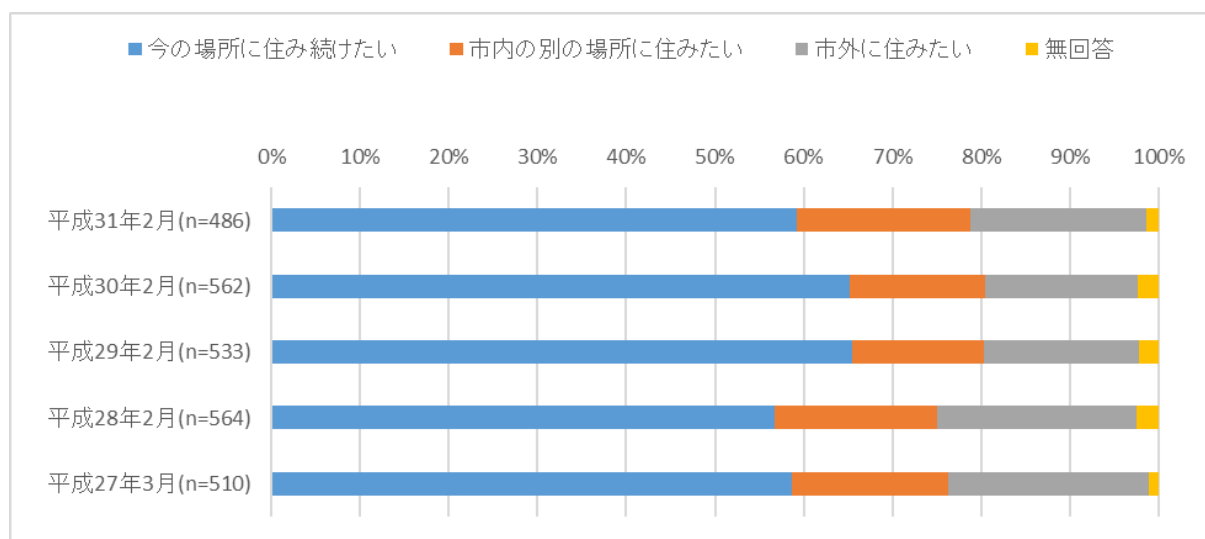
「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が59.3%と最も高く、次いで「市外に住みたい」19.8%、「市内の別の場所に住みたい」19.5%となっている。

過去と比較すると、27年とほぼ類似の値となっており、29年及び30年は「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が約65%となっていた。

男女別では、「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が男性62.3%に対し、女性56.8%となっている。

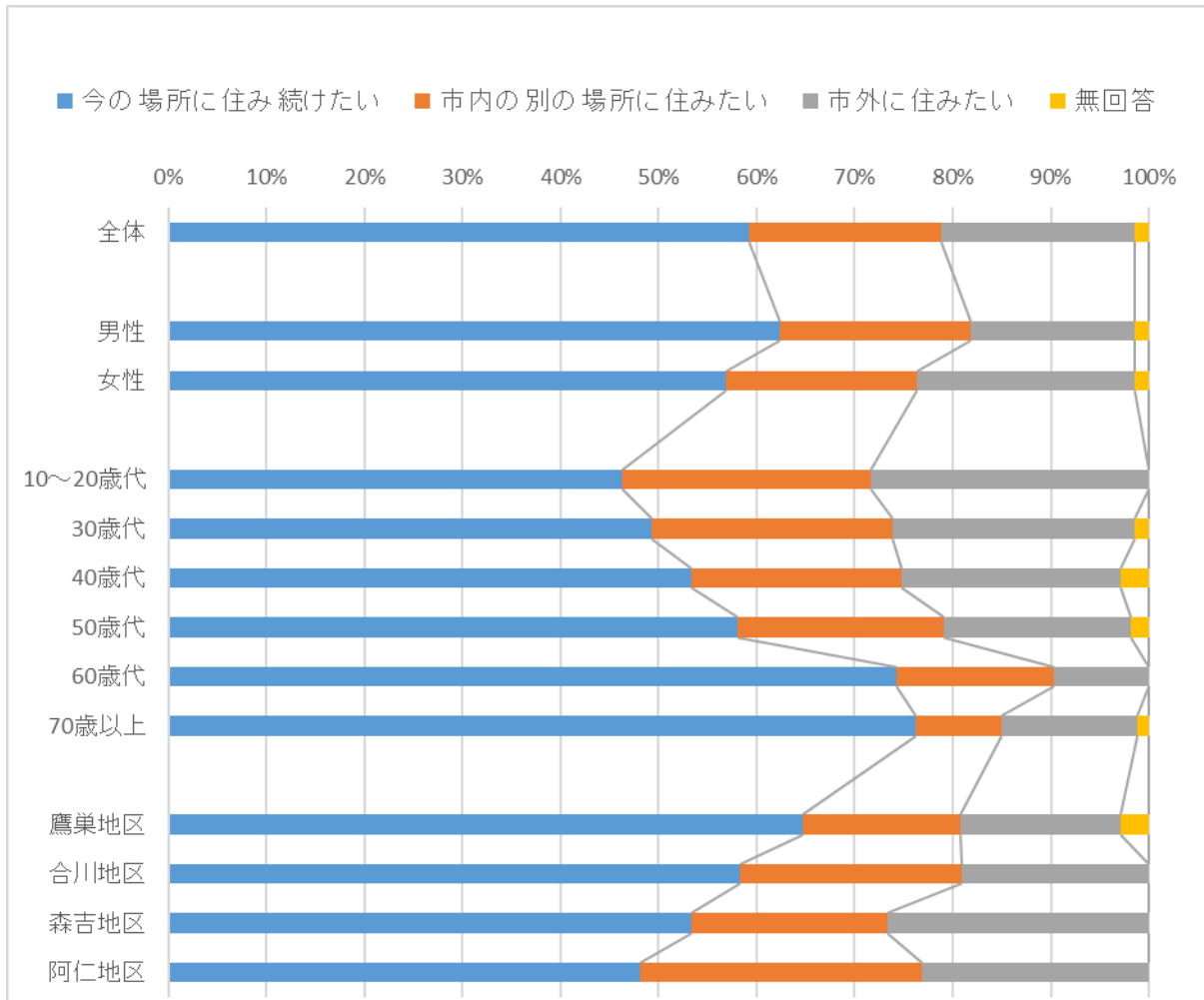
年代別では、「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が70歳代で76.3%と最も高い一方で、10～20歳代は46.3%と最も低くなっており、年代が高くなるほど比率が高くなる傾向にある。

地区別では、鷹巣地区において「今の場所に住み続けたい」と答えた割合が64.8%と最も高く、阿仁地区で48.1%と最も低くなっている。



	今の場所に 住み続けたい	市内の別の 場所に住みたい	市外に住みたい	無回答
平成31年2月 (n=486)	59.3%	19.5%	19.8%	1.4%
平成30年2月 (n=562)	65.1%	15.3%	17.3%	2.3%
平成29年2月 (n=533)	65.5%	14.8%	17.4%	2.3%
平成28年2月 (n=564)	56.7%	18.3%	22.5%	2.5%
平成27年3月 (n=510)	58.6%	17.6%	22.5%	1.2%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	今の場所に住み続けたい	市内の別の場所に住みたい	市外に住みたい	無回答
	全体	(n=486)	59.3%	19.5%	19.8%	1.4%
性別	男性	(n=215)	62.3%	19.5%	16.7%	1.4%
	女性	(n=271)	56.8%	19.6%	22.1%	1.5%
年代別	10~20歳代	(n=67)	46.3%	25.4%	28.4%	0.0%
	30歳代	(n=69)	49.3%	24.6%	24.6%	1.4%
	40歳代	(n=103)	53.4%	21.4%	22.3%	2.9%
	50歳代	(n=105)	58.1%	21.0%	19.0%	1.9%
	60歳代	(n=62)	74.2%	16.1%	9.7%	0.0%
	70歳以上	(n=80)	76.3%	8.8%	13.8%	1.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	64.8%	16.0%	16.4%	2.9%
	合川地区	(n=84)	58.3%	22.6%	19.0%	0.0%
	森吉地区	(n=105)	53.3%	20.0%	26.7%	0.0%
	阿仁地区	(n=52)	48.1%	28.8%	23.1%	0.0%

問 10 -2 問 10 で「2. 市内の別場所に住みたい」「3. 市外に住みたい」とお答えの方にお伺いします。その理由について、あてはまる番号全てに○を付けてください。

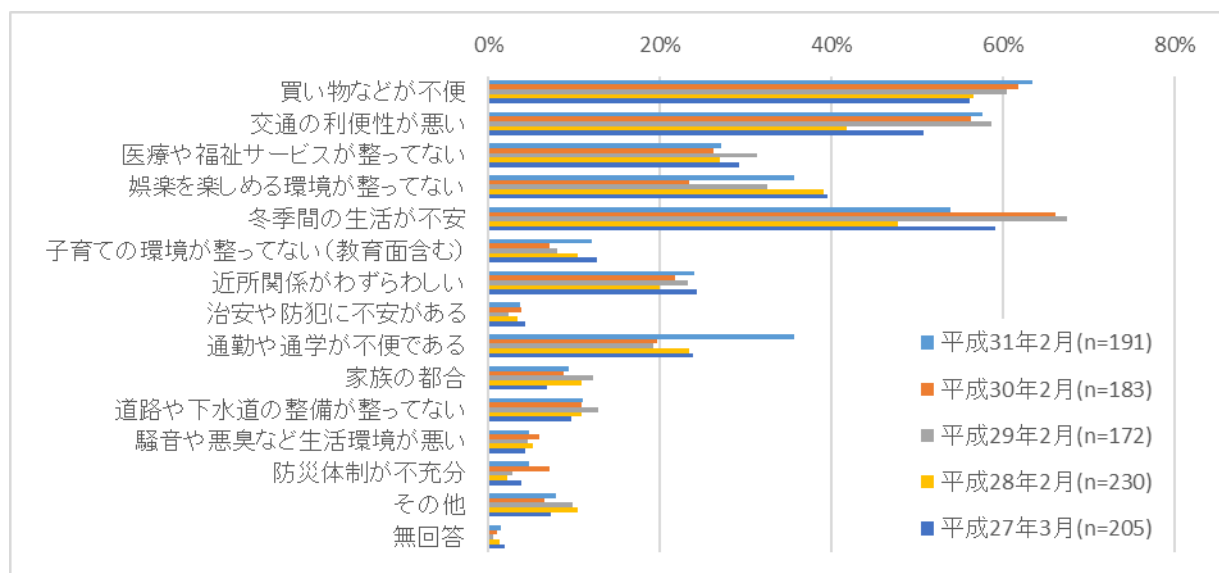
「買い物などが不便」と答えた割合が63.4%と最も高く、次いで「交通の利便性が悪い」57.6%、「冬季間の生活が不安」53.9%となっている。

過去の調査と比較すると、「通勤や通学が不便である」と答えた割合が前回以前は19~23%程度であったのに対し、今回は35.6%と増加している。

男女別では、「道路や下水道の整備が整ってない」と答えた割合が女性は6.2%に対して男性は17.9%と高くなっている。

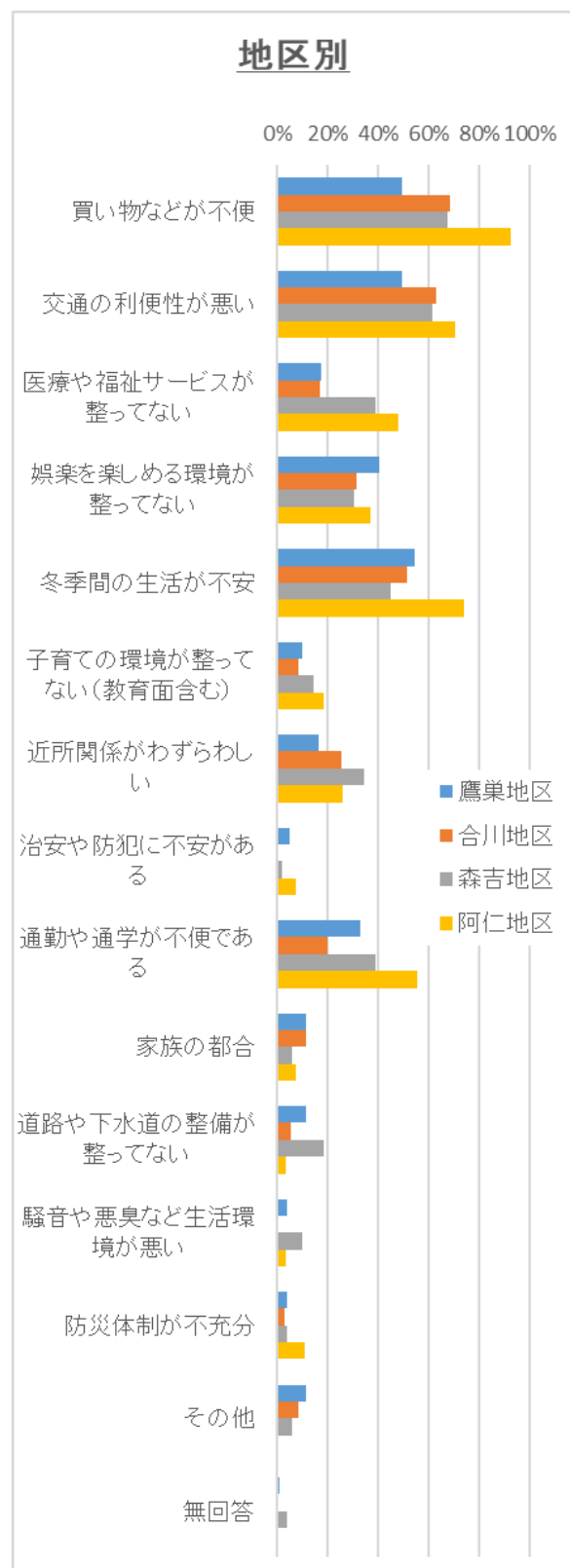
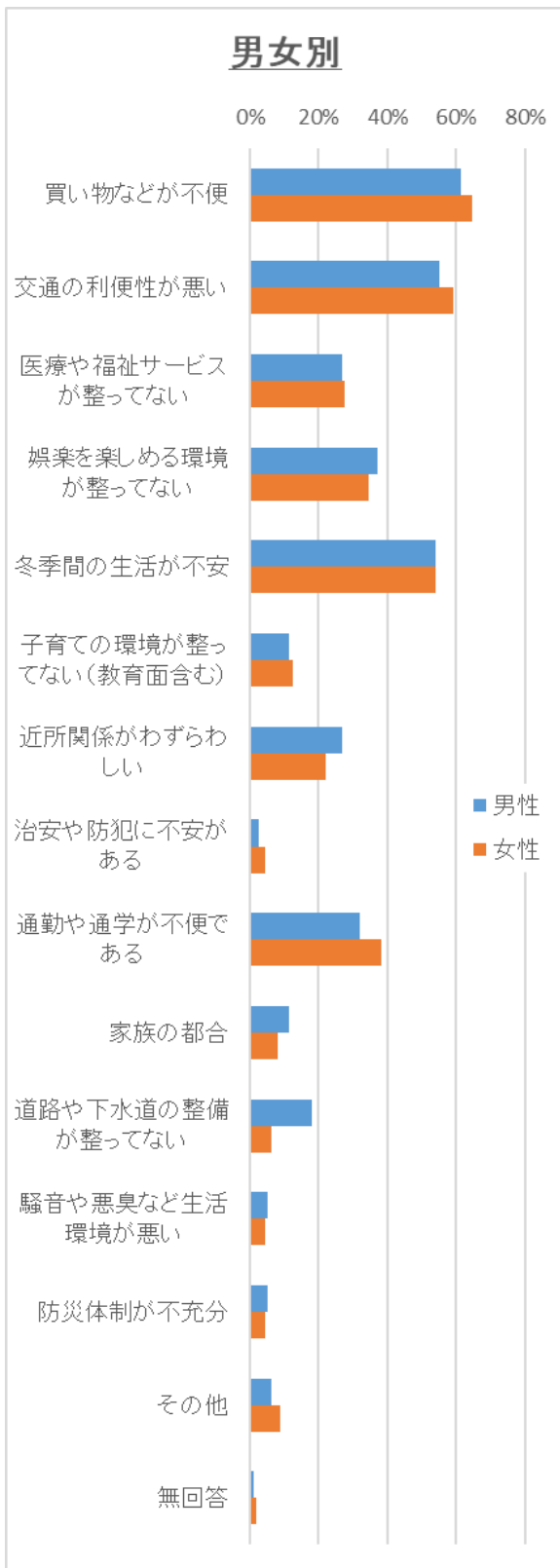
年代別では、各年代のサンプル数が50を下回っていることから誤差が大きいと考えられるが、10~20歳代では「娯楽を楽しめる環境が整っていない」、「通勤や通学が不便である」と答えた割合が他の年代よりも高くなっており、50歳代と60歳代では「交通の利便性が悪い」と答えた割合が他の年代よりも高くなっている。また、70歳以上では「買い物などが不便」「冬季間の生活が不安」と答えた割合が他の年代よりも高くなっている。

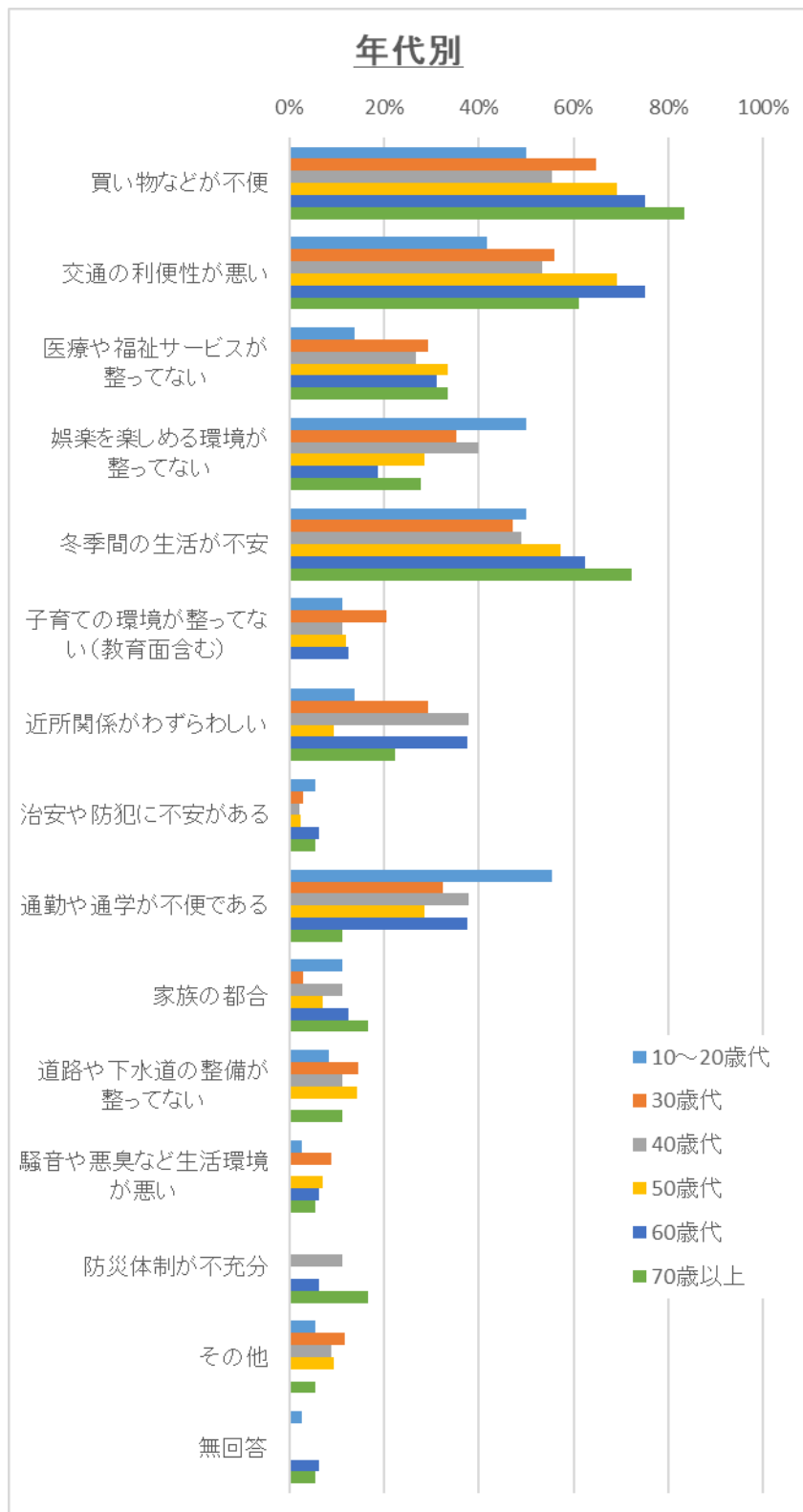
地区別では、鷹巣地区では「買い物などが不便」と答えた割合が49.4%と他の地区と比べて低くなっている。また、阿仁地区では、「買い物などが不便」と答えた割合が92.6%と他の地区に比べて高くなっている他、「冬季間の生活が不安」74.1%、「通勤や通学が不便である」55.6%などの項目でも他の地区に比べて高くなっている。



	平成 31 年 2 月 (n=191)	平成 30 年 2 月 (n=183)	平成 29 年 2 月 (n=172)	平成 28 年 2 月 (n=230)	平成 27 年 3 月 (n=205)
買い物などが不便	63.4%	61.7%	60.5%	56.5%	56.1%
交通の利便性が悪い	57.6%	56.3%	58.7%	41.7%	50.7%
医療や福祉サービス が整っていない	27.2%	26.2%	31.4%	27.0%	29.3%
娯楽を楽しめる環境 が整っていない	35.6%	23.5%	32.6%	39.1%	39.5%
冬季間の生活が不安	53.9%	66.1%	67.4%	47.8%	59.0%
子育ての環境が整っ てない（教育面含 む）	12.0%	7.1%	8.1%	10.4%	12.7%
近所関係がわずらわ しい	24.1%	21.9%	23.3%	20.0%	24.4%
治安や防犯に不安が ある	3.7%	3.8%	2.3%	3.5%	4.4%
通勤や通学が不便で ある	35.6%	19.7%	19.2%	23.5%	23.9%
家族の都合	9.4%	8.7%	12.2%	10.9%	6.8%
道路や下水道の整備 が整っていない	11.0%	10.9%	12.8%	10.9%	9.8%
騒音や悪臭など生活 環境が悪い	4.7%	6.0%	4.7%	5.2%	4.4%
防災体制が不十分	4.7%	7.1%	2.9%	2.2%	3.9%
その他	7.9%	6.6%	9.9%	10.4%	7.3%
無回答	1.6%	1.1%	0.6%	1.3%	2.0%

【男女別、年代別、地区別】





		全体	買い物などが不便	交通の利便性が悪い	医療や福祉サービスが整っていない	娯楽を楽しむ環境が整っていない	冬季間の生活が不安
	全体	(n=191)	63.4%	57.6%	27.2%	35.6%	53.9%
性別	男性	(n=78)	61.5%	55.1%	26.9%	37.2%	53.8%
	女性	(n=113)	64.6%	59.3%	27.4%	34.5%	54.0%
年代別	10～20歳代	(n=36)	50.0%	41.7%	13.9%	50.0%	50.0%
	30歳代	(n=34)	64.7%	55.9%	29.4%	35.3%	47.1%
	40歳代	(n=45)	55.6%	53.3%	26.7%	40.0%	48.9%
	50歳代	(n=42)	69.0%	69.0%	33.3%	28.6%	57.1%
	60歳代	(n=16)	75.0%	75.0%	31.3%	18.8%	62.5%
	70歳以上	(n=18)	83.3%	61.1%	33.3%	27.8%	72.2%
地区別	鷹巣地区	(n=79)	49.4%	49.4%	17.7%	40.5%	54.4%
	合川地区	(n=35)	68.6%	62.9%	17.1%	31.4%	51.4%
	森吉地区	(n=49)	67.3%	61.2%	38.8%	30.6%	44.9%
	阿仁地区	(n=27)	92.6%	70.4%	48.1%	37.0%	74.1%

			子育ての環境が整っていない(教育面含む)	近所関係がわずらわしい	治安や防犯に不安がある	通勤や通学が不便である	家族の都合
	全体	(n=191)	12.0%	24.1%	3.7%	35.6%	9.4%
性別	男性	(n=78)	11.5%	26.9%	2.6%	32.1%	11.5%
	女性	(n=113)	12.4%	22.1%	4.4%	38.1%	8.0%
年代別	10～20歳代	(n=36)	11.1%	13.9%	5.6%	55.6%	11.1%
	30歳代	(n=34)	20.6%	29.4%	2.9%	32.4%	2.9%
	40歳代	(n=45)	11.1%	37.8%	2.2%	37.8%	11.1%
	50歳代	(n=42)	11.9%	9.5%	2.4%	28.6%	7.1%
	60歳代	(n=16)	12.5%	37.5%	6.3%	37.5%	12.5%
	70歳以上	(n=18)	0.0%	22.2%	5.6%	11.1%	16.7%
地区別	鷹巣地区	(n=79)	10.1%	16.5%	5.1%	32.9%	11.4%
	合川地区	(n=35)	8.6%	25.7%	0.0%	20.0%	11.4%
	森吉地区	(n=49)	14.3%	34.7%	2.0%	38.8%	6.1%
	阿仁地区	(n=27)	18.5%	25.9%	7.4%	55.6%	7.4%

		全体	道路や下水道の整備が整っていない	騒音や悪臭など生活環境が悪い	防災体制が不十分	その他	無回答
	全体	(n=191)	11.0%	4.7%	4.7%	7.9%	1.6%
性別	男性	(n=78)	17.9%	5.1%	5.1%	6.4%	1.3%
	女性	(n=113)	6.2%	4.4%	4.4%	8.8%	1.8%
年代別	10～20歳代	(n=36)	8.3%	2.8%	0.0%	5.6%	2.8%
	30歳代	(n=34)	14.7%	8.8%	0.0%	11.8%	0.0%
	40歳代	(n=45)	11.1%	0.0%	11.1%	8.9%	0.0%
	50歳代	(n=42)	14.3%	7.1%	0.0%	9.5%	0.0%
	60歳代	(n=16)	0.0%	6.3%	6.3%	0.0%	6.3%
	70歳以上	(n=18)	11.1%	5.6%	16.7%	5.6%	5.6%
地区別	鷹巣地区	(n=79)	11.4%	3.8%	3.8%	11.4%	1.3%
	合川地区	(n=35)	5.7%	0.0%	2.9%	8.6%	0.0%
	森吉地区	(n=49)	18.4%	10.2%	4.1%	6.1%	4.1%
	阿仁地区	(n=27)	3.7%	3.7%	11.1%	0.0%	0.0%

**問 1 1 あなたは、自宅の除雪について困っていることはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

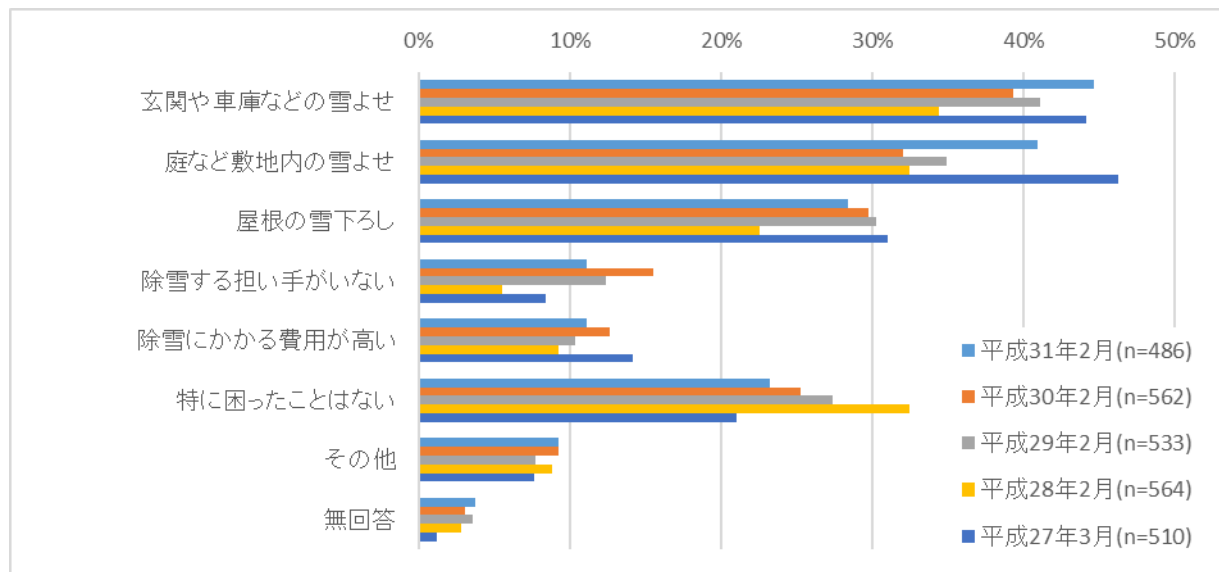
「玄関や車庫などの雪よせ」と答えた割合が44.7%と最も高く、次いで「庭など敷地内の雪よせ」40.9%、「屋根の雪下ろし」28.4%、「特に困ったことはない」23.3%となっている。

過去の調査と比較すると、年により変動が大きいと思われるものの、「特に困ったことはない」と答えた割合が28年に32.4%であったが、29年は27.4%、30年25.3%、31年23.3%と低下傾向にあり、27年の21.0%に近付いている。

男女別では、「除雪する担い手がいない」と答えた割合が男性7.9%に対して女性13.7%となっている。

年代別では、「除雪する担い手がいない」と答えた割合が70歳以上で26.3%と最も高く、10～20歳代で1.5%と最も低くなっている。また、30歳代では「庭など敷地内の雪よせ」と答えた割合が56.5%と他の年代よりも高くなっている。また、60歳代では「特に困ったことはない」と答えた割合が29.0%と他の年代よりも高くなっている。

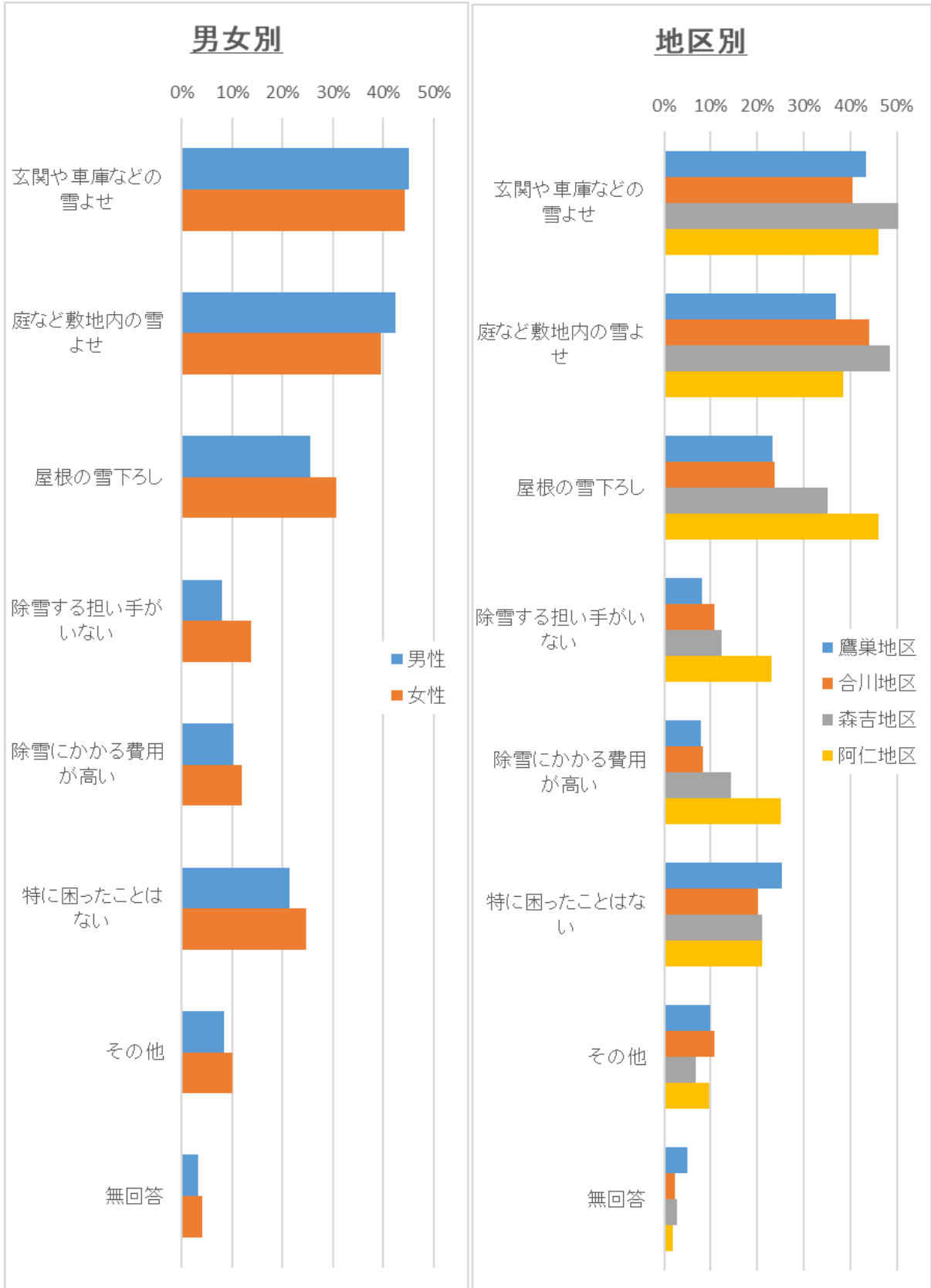
地区別では、阿仁地区において「除雪する担い手がいない」と答えた割合が23.1%と他の地区に比べて高くなっている他、「屋根の雪下ろし」46.1%、「除雪にかかる費用が高い」25.0%の項目においても他の地区に比べて高くなっている。

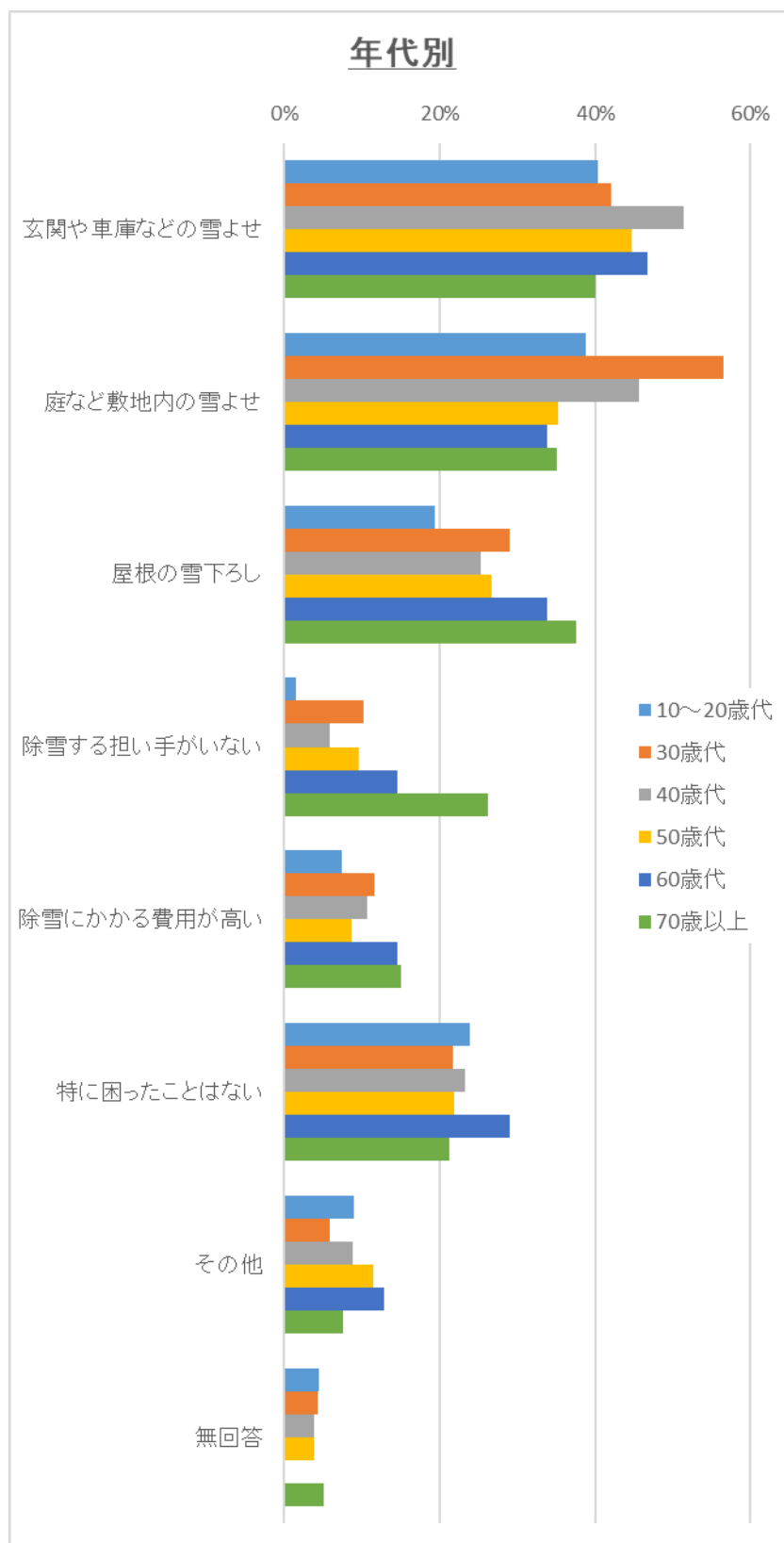


	玄関や車庫などの雪よせ	庭など敷地内の雪よせ	屋根の雪下ろし	除雪する担い手がいない	除雪にかかる費用が高い	特に困ったことはない	その他	無回答
平成 31 年 2 月 (n=486)	44.7%	40.9%	28.4%	11.1%	11.1%	23.3%	9.3%	13.4%
平成 30 年 2 月 (n=562)	39.3%	32.0%	29.7%	15.5%	12.6%	25.3%	9.3%	3.0%
平成 29 年 2 月 (n=533)	41.1%	34.9%	30.2%	12.4%	10.3%	27.4%	7.7%	3.6%
平成 28 年 2 月 (n=564)	34.4%	32.4%	22.5%	5.5%	9.2%	32.4%	8.9%	2.8%
平成 27 年 3 月 (n=510)	44.1%	46.3%	31.0%	8.4%	14.1%	21.0%	7.6%	1.2%



【男女別、年代別、地区別】





		全体	玄関や車庫などの雪よせ	庭など敷地内の雪よせ	屋根の雪下ろし	除雪する担い手がいない
	全体	(n=486)	44.7%	40.9%	28.4%	11.1%
性別	男性	(n=215)	45.1%	42.3%	25.6%	7.9%
	女性	(n=271)	44.3%	39.5%	30.6%	13.7%
年代別	10～20歳代	(n=67)	40.3%	38.8%	19.4%	1.5%
	30歳代	(n=69)	42.0%	56.5%	29.0%	10.1%
	40歳代	(n=103)	51.5%	45.6%	25.2%	5.8%
	50歳代	(n=105)	44.8%	35.2%	26.7%	9.5%
	60歳代	(n=62)	46.8%	33.9%	33.9%	14.5%
	70歳以上	(n=80)	40.0%	35.0%	37.5%	26.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	43.4%	36.9%	23.4%	8.2%
	合川地区	(n=84)	40.5%	44.0%	23.8%	10.7%
	森吉地区	(n=105)	50.5%	48.6%	35.2%	12.4%
	阿仁地区	(n=52)	46.2%	38.5%	46.2%	23.1%

		全体	除雪にかかる費用が高い	特に困ったことはない	その他	無回答
	全体	(n=486)	11.1%	23.3%	9.3%	3.7%
性別	男性	(n=215)	10.2%	21.4%	8.4%	3.3%
	女性	(n=271)	11.8%	24.7%	10.0%	4.1%
年代別	10～20歳代	(n=67)	7.5%	23.9%	9.0%	4.5%
	30歳代	(n=69)	11.6%	21.7%	5.8%	4.3%
	40歳代	(n=103)	10.7%	23.3%	8.7%	3.9%
	50歳代	(n=105)	8.6%	21.9%	11.4%	3.8%
	60歳代	(n=62)	14.5%	29.0%	12.9%	0.0%
	70歳以上	(n=80)	15.0%	21.3%	7.5%	5.0%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	7.8%	25.4%	9.8%	4.9%
	合川地区	(n=84)	8.3%	20.2%	10.7%	2.4%
	森吉地区	(n=105)	14.3%	21.0%	6.7%	2.9%
	阿仁地区	(n=52)	25.0%	21.2%	9.6%	1.9%

## 問 1 2 あなたは、自治会・町内会や近所の方と協力して道路や歩道、自治会館や

### ゴミ集積所などの除雪作業を行っていますか。(〇は1つ)

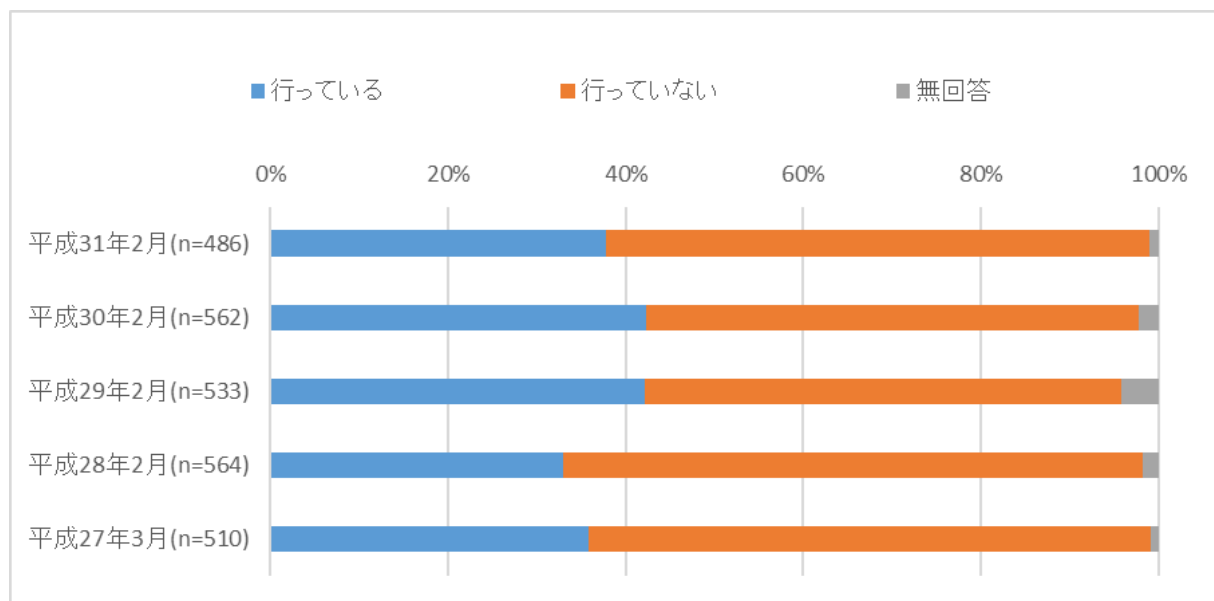
「行っている」と答えた割合が37.9%、「行っていない」と答えた割合が61.1%となっている。

過去の調査と比較すると、「行っている」と答えた割合が29年と30年は42%あったが、今回は37.8%となっている。ただ、28年の33.0%までは低くなく、27年の35.9%と同程度となっている。

男女別では、「行っている」と答えた割合が男性42.8%に対して女性33.9%と男性の方が高くなっている。

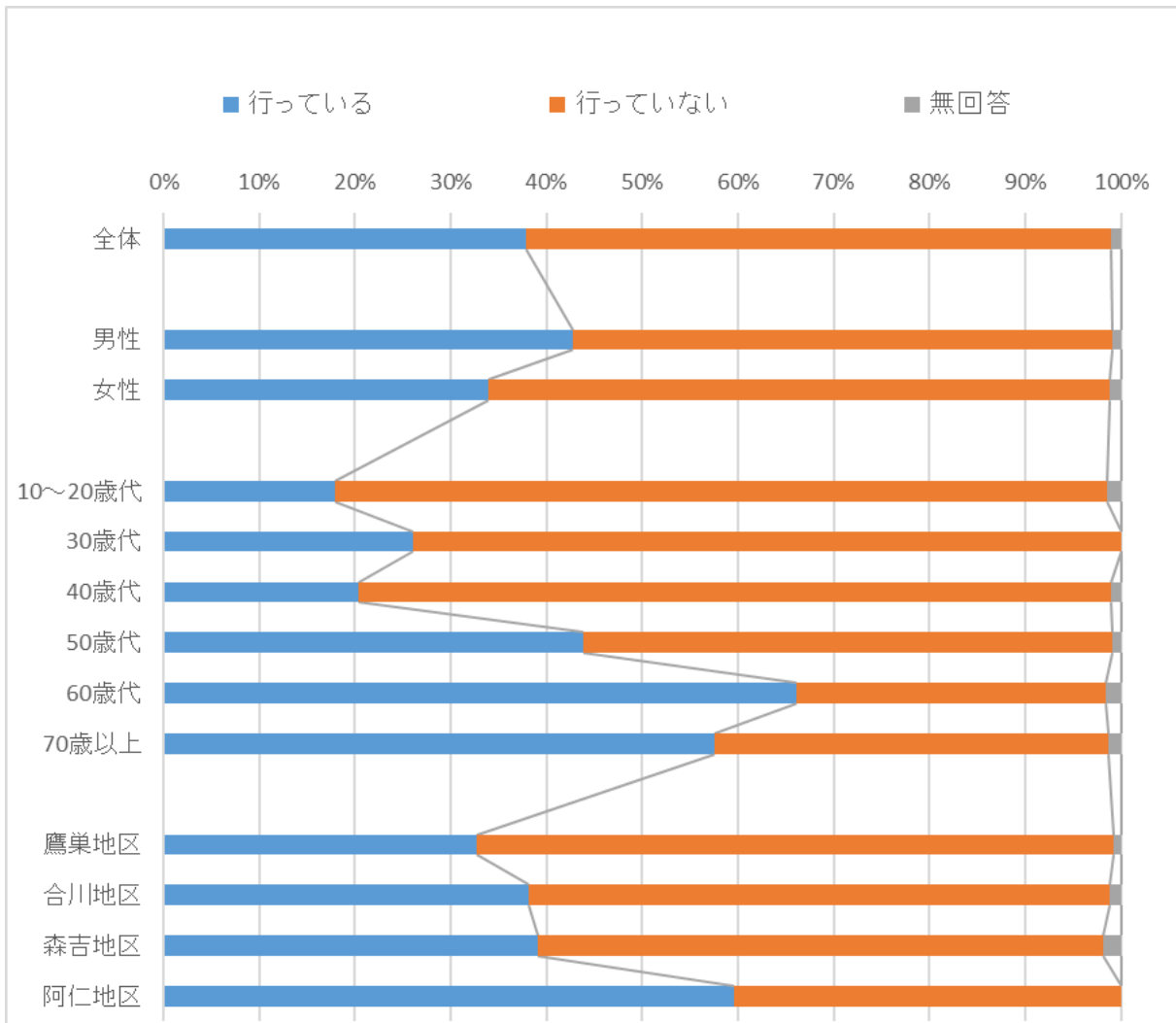
年代別では、「行っている」と答えた割合が10～20歳代で17.9%と最も低く、60歳代で66.1%と最も高く、概ね年代が高くなるほど比率も高まる傾向にある。

地区別では、「行っている」と答えた割合が阿仁地区で59.6%と他の地区に比べて高くなっている。



	行っている	行っていない	無回答
平成 31 年 2 月 (n=486)	37.9%	61.1%	1.0%
平成 30 年 2 月 (n=562)	42.3%	55.5%	2.1%
平成 29 年 2 月 (n=533)	42.2%	53.7%	4.1%
平成 28 年 2 月 (n=564)	33.0%	65.2%	1.8%
平成 27 年 3 月 (n=510)	35.9%	63.3%	0.8%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	行っている	行っていない	無回答
	全体	(n=486)	37.9%	61.1%	1.0%
性別	男性	(n=215)	42.8%	56.3%	0.9%
	女性	(n=271)	33.9%	64.9%	1.1%
年代別	10~20歳代	(n=67)	17.9%	80.6%	1.5%
	30歳代	(n=69)	26.1%	73.9%	0.0%
	40歳代	(n=103)	20.4%	78.6%	1.0%
	50歳代	(n=105)	43.8%	55.2%	1.0%
	60歳代	(n=62)	66.1%	32.3%	1.6%
	70歳以上	(n=80)	57.5%	41.3%	1.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	32.8%	66.4%	0.8%
	合川地区	(n=84)	38.1%	60.7%	1.2%
	森吉地区	(n=105)	39.0%	59.0%	1.9%
	阿仁地区	(n=52)	59.6%	40.4%	0.0%

### 3. 地域活動やボランティア活動について

#### 問13 あなたは、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。(〇は1つ)

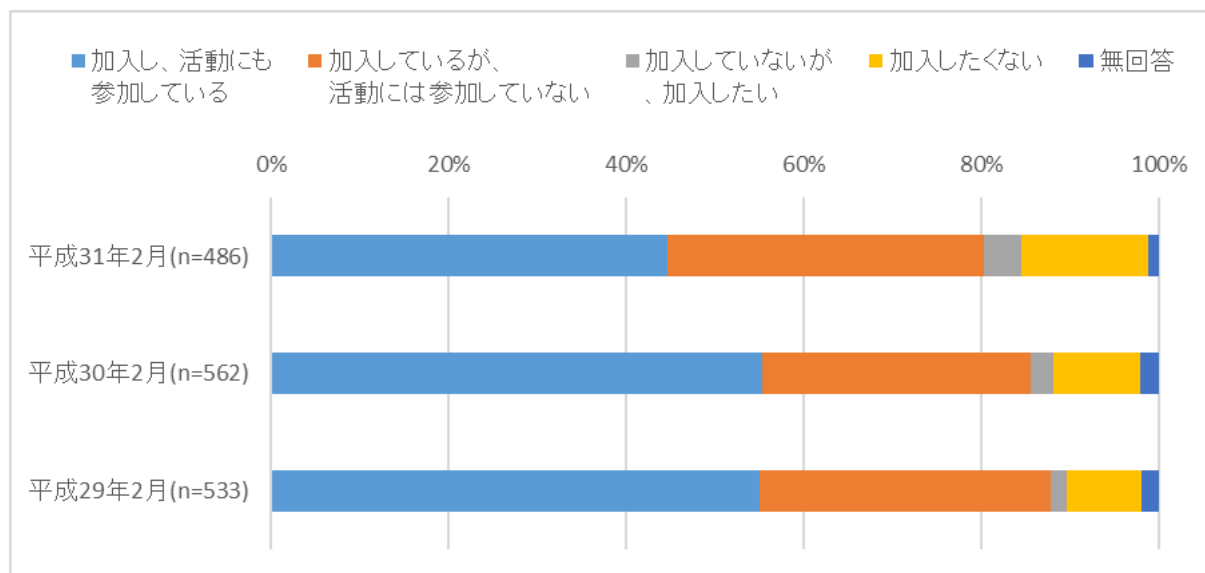
「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が44.7%と最も多く、次いで「加入しているが、活動には参加していない」35.6%、「加入したくない」14.2%、「加入していないが、加入したい」4.3%となっている。

過去の調査と比較すると、「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が29年と30年は55%であったが今回は44.7%と減少している。

男女別では、男性が「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が54.0%と女性37.3%よりも高くなっている。

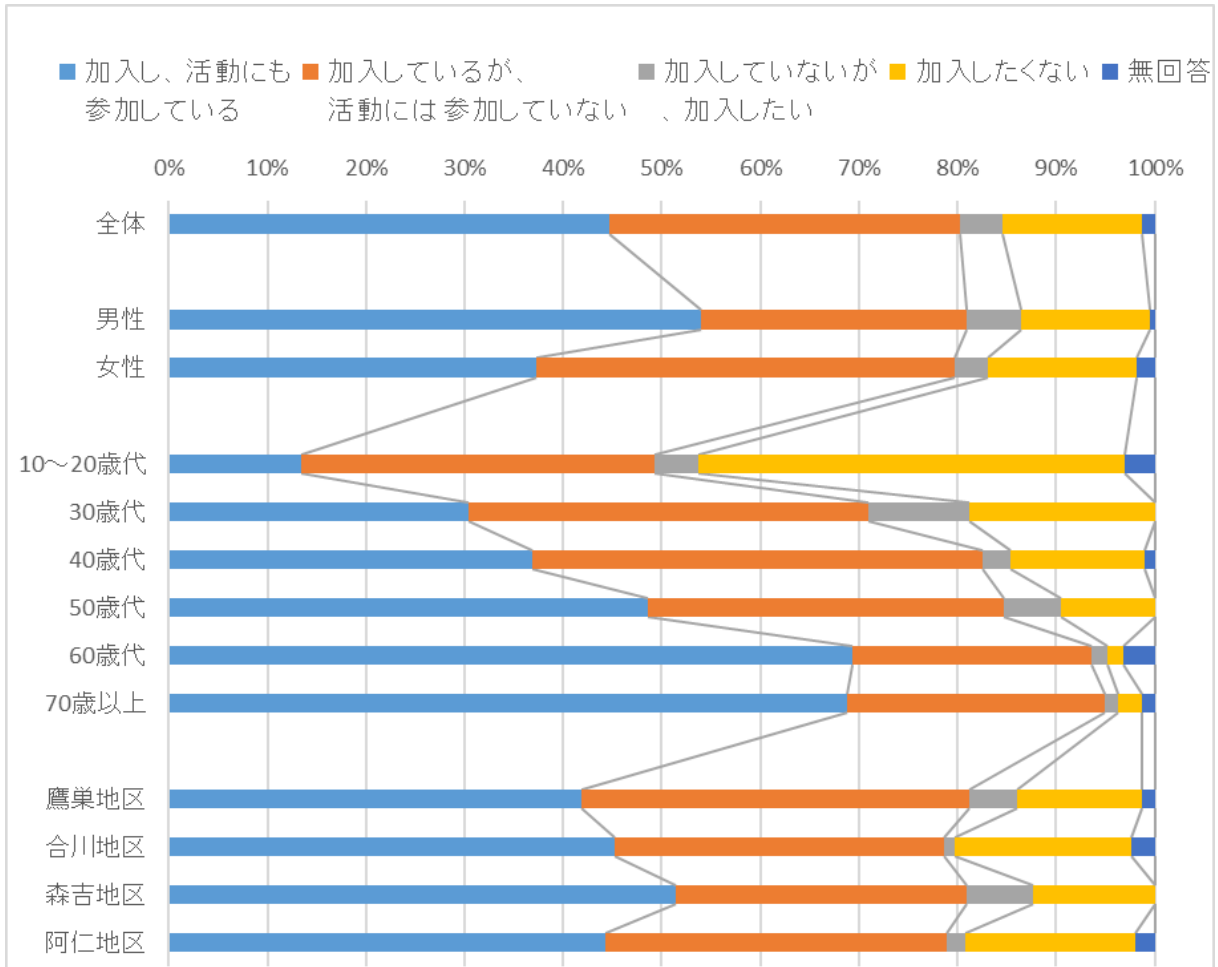
年代別では、「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が10～20歳代で13.4%と最も低く、60歳代で69.4%と最も高く、概ね年代が高くなるほど比率も高まる傾向にある。

地区別では、「加入し、活動にも参加している」と答えた割合が森吉地区51.4%と最も高くなっている。



	加入し、活動にも参加している	加入しているが、活動には参加していない	加入していないが、加入したい	加入したくない	無回答
平成31年2月 (n=486)	44.7%	35.6%	4.3%	14.2%	1.2%
平成30年2月 (n=562)	55.3%	30.2%	2.5%	9.8%	2.1%
平成29年2月 (n=533)	55.0%	32.8%	1.9%	8.4%	1.9%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	加入し、活動にも参加している	加入しているが、活動には参加していない	加入していないが、加入したい	加入したくない	無回答
性別	全体	(n=486)	44.7%	35.6%	4.3%	14.2%	1.2%
	男性	(n=215)	54.0%	27.0%	5.6%	13.0%	0.5%
	女性	(n=271)	37.3%	42.4%	3.3%	15.1%	1.8%
年代別	10～20歳代	(n=67)	13.4%	35.8%	4.5%	43.3%	3.0%
	30歳代	(n=69)	30.4%	40.6%	10.1%	18.8%	0.0%
	40歳代	(n=103)	36.9%	45.6%	2.9%	13.6%	1.0%
	50歳代	(n=105)	48.6%	36.2%	5.7%	9.5%	0.0%
	60歳代	(n=62)	69.4%	24.2%	1.6%	1.6%	3.2%
	70歳以上	(n=80)	68.8%	26.3%	1.3%	2.5%	1.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	41.8%	39.3%	4.9%	12.7%	1.2%
	合川地区	(n=84)	45.2%	33.3%	1.2%	17.9%	2.4%
	森吉地区	(n=105)	51.4%	29.5%	6.7%	12.4%	0.0%
	阿仁地区	(n=52)	44.2%	34.6%	1.9%	17.3%	1.9%

**問 1 4 あなたの住まいの地域の自治会・町内会の活動は活発だと思いますか。(〇は1つ)**

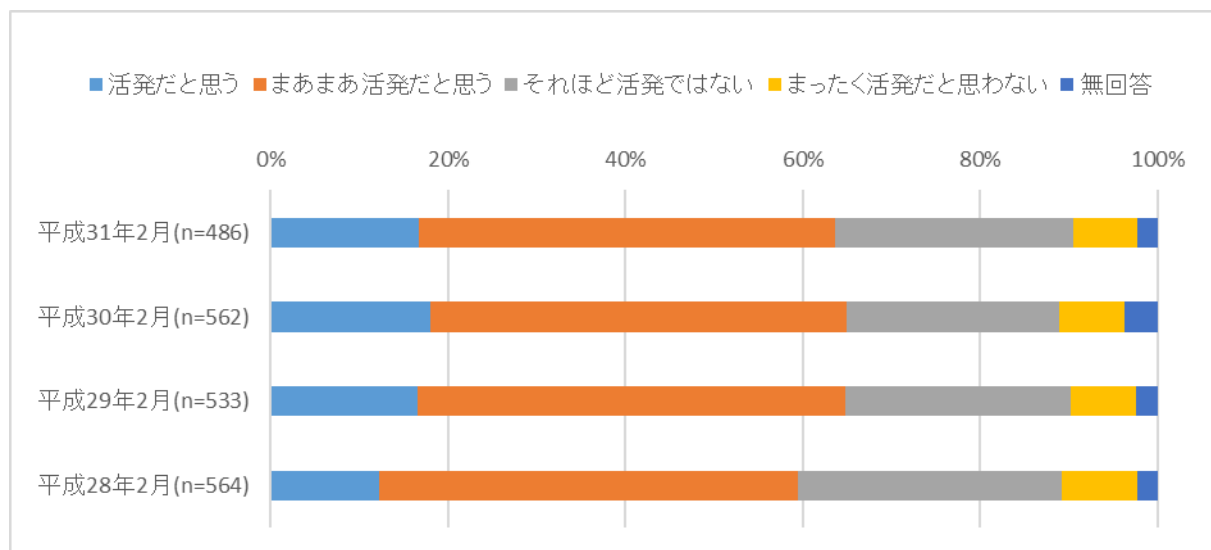
「活発だと思う」「まあまあ活発だと思う」と答えた割合の合計が63.6%と「それほど活発ではない」「まったく活発だと思わない」と答えた割合の合計34.2%を上回っている。

過去の調査と比べると、それほど大きな差は見られない。

男女別では、「活発だと思う」「まあまあ活発だと思う」と答えた割合の合計が男性67.0%、女性60.9%となっている。

年代別では、「活発だと思う」「まあまあ活発だと思う」と答えた割合の合計が40歳代で70.9%、70歳以上で71.3%と他の年代よりも高くなっている。

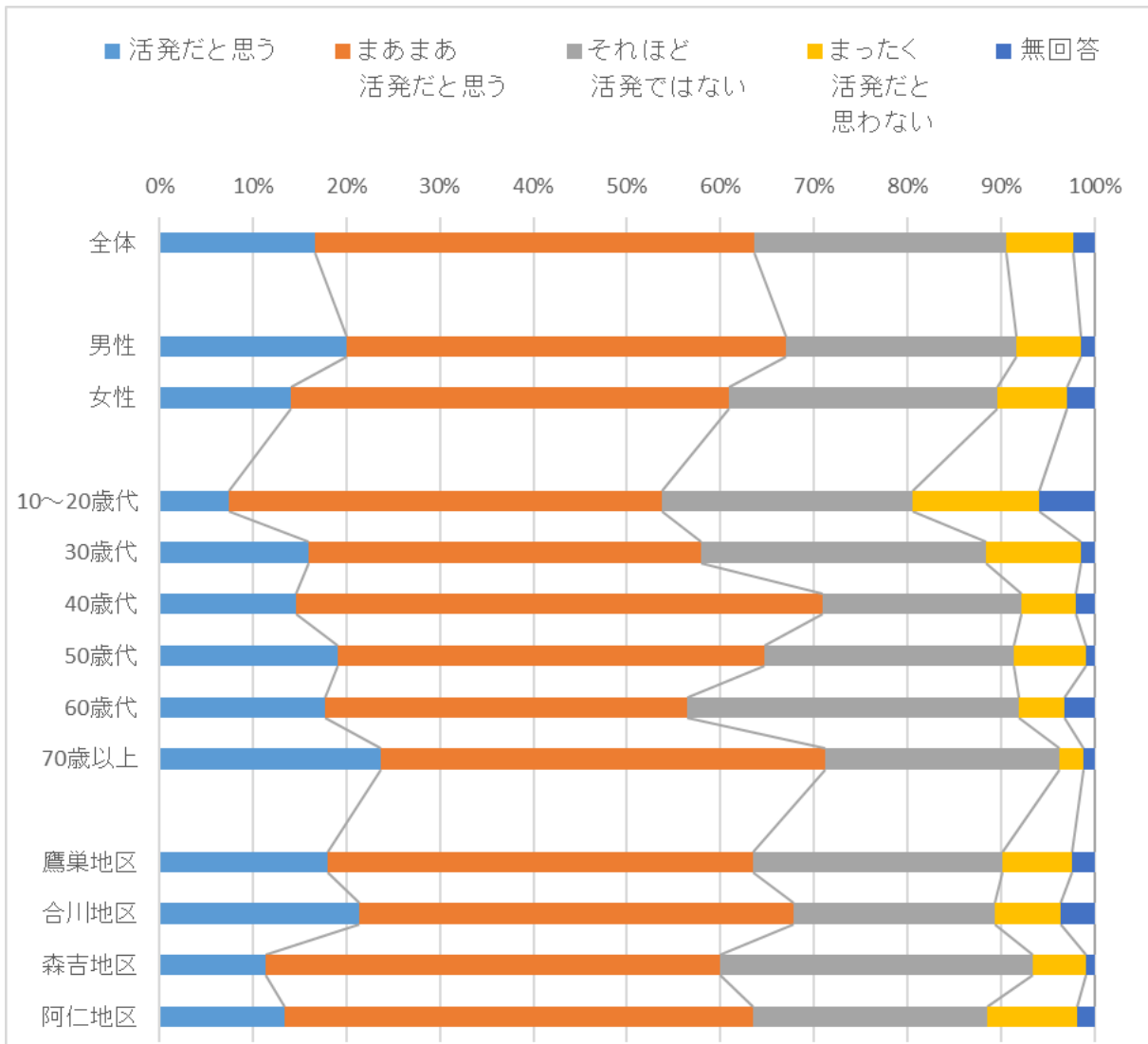
地区別では、「活発だと思う」と答えた割合が合川地区で21.4%、鷹巣地区で18.0%に対し、森吉地区11.4%、阿仁地区13.5%となっている。



	活発だと思う	まあまあ活発 だと思う	それほど活発 ではない	まったく活発 だと思わない	無回答
平成 31 年 2 月 (n=486)	16.7%	46.9%	27.0%	7.2%	2.3%
平成 30 年 2 月 (n=562)	18.0%	47.0%	24.0%	7.3%	3.7%
平成 29 年 2 月 (n=533)	16.5%	48.2%	25.5%	7.3%	2.4%
平成 28 年 2 月 (n=564)	12.2%	47.2%	29.8%	8.5%	2.3%



【男女別、年代別、地区別】



		全体	活発だと思う	まあまあ活発 だと思う	それほど活発 ではない	まったく活発 だと思わない	無回 答
	全体	(n=486)	16.7%	46.9%	27.0%	7.2%	2.3%
性別	男性	(n=215)	20.0%	47.0%	24.7%	7.0%	1.4%
	女性	(n=271)	14.0%	46.9%	28.8%	7.4%	3.0%
年代別	10～20歳代	(n=67)	7.5%	46.3%	26.9%	13.4%	6.0%
	30歳代	(n=69)	15.9%	42.0%	30.4%	10.1%	1.4%
	40歳代	(n=103)	14.6%	56.3%	21.4%	5.8%	1.9%
	50歳代	(n=105)	19.0%	45.7%	26.7%	7.6%	1.0%
	60歳代	(n=62)	17.7%	38.7%	35.5%	4.8%	3.2%
	70歳以上	(n=80)	23.8%	47.5%	25.0%	2.5%	1.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	18.0%	45.5%	26.6%	7.4%	2.5%
	合川地区	(n=84)	21.4%	46.4%	21.4%	7.1%	3.6%
	森吉地区	(n=105)	11.4%	48.6%	33.3%	5.7%	1.0%
	阿仁地区	(n=52)	13.5%	50.0%	25.0%	9.6%	1.9%

**問15 あなたは、この1年間で、以下に掲げる地域の活動に参加したことはあり**

**ますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

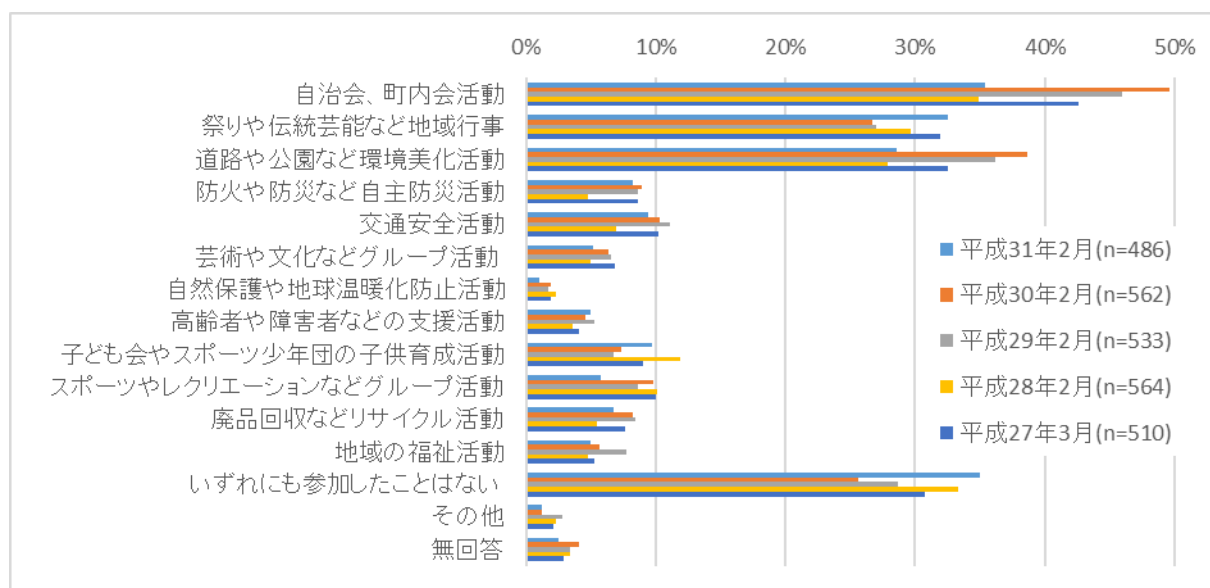
「自治会、町内会活動」と答えた割合が35.4%と最も高く、次いで「いずれにも参加したことはない」35.0%、「祭りや伝統芸能など地域行事」32.5%、「道路や公園など環境美化活動」28.6%となっている。

過去の調査と比べると、「自治会、町内会活動」と答えた割合が29年46.0%、30年49.6%であったが今回35.4%と28年の34.9%と同様の値となっている。また、「いずれにも参加したことはない」と答えた割合が29年28.7%、30年25.6%であったが今回35.0%と28年の33.3%と同様の値となっている。

男女別では、男性が「自治会、町内会活動」と答えた割合が45.1%と女性27.7%に比べて高く、「祭りや伝統芸能など地域行事」と答えた割合も39.1%と女性27.3%に比べて高く、「道路や公園など環境美化活動」と答えた割合も38.1%と女性21.0%に比べて高い。これに応じて「いずれにも参加したことはない」と答えた割合は女性が38.7%と男性30.2%よりも高くなっている。

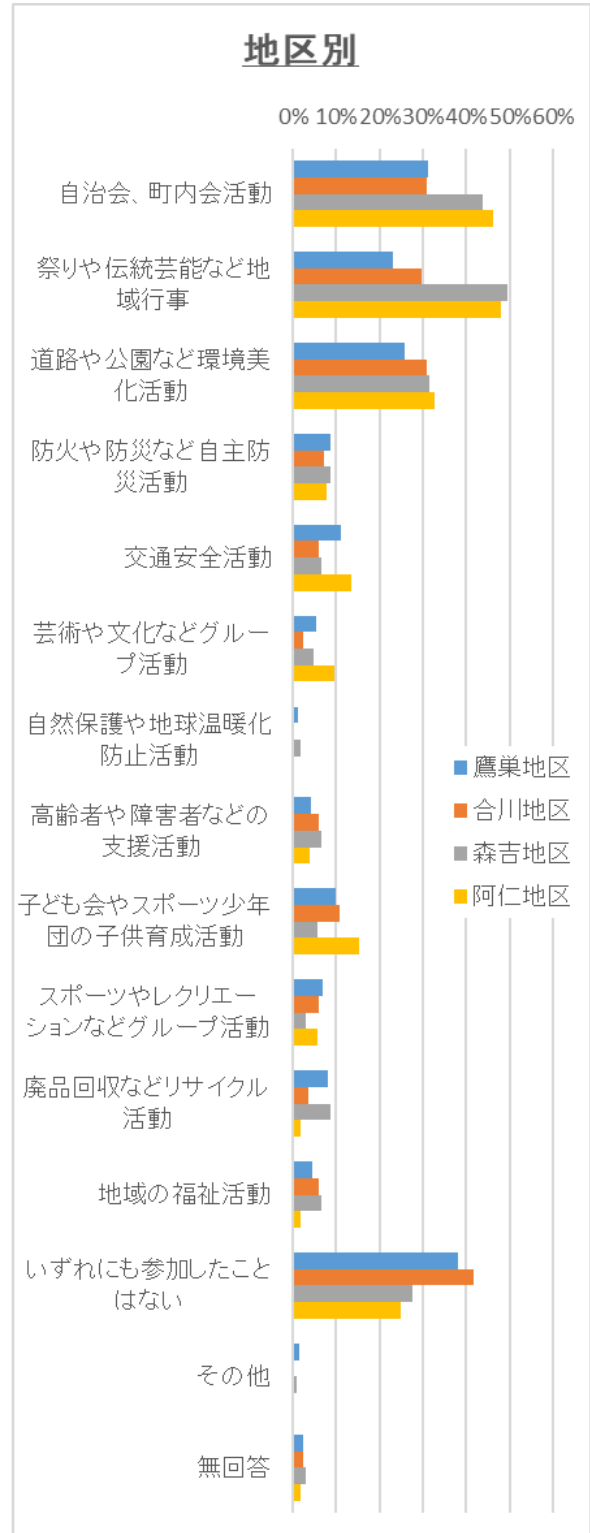
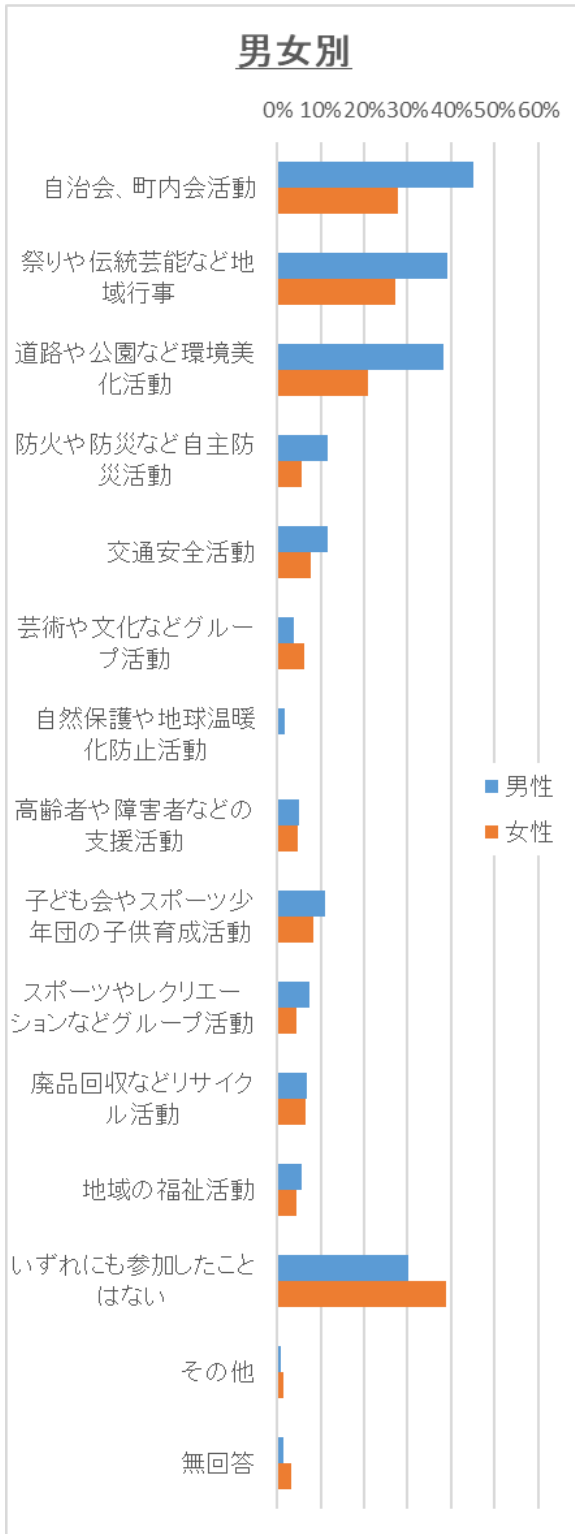
年代別では、「いずれにも参加したことはない」と答えた割合が10～20歳代で65.7%と最も高く、年代が高くなるほど比率が下がる傾向にある。一方、「自治会、町内会活動」と答えた割合が60歳代で67.7%、70歳以上で61.3%と高く、年代が低くなるほど比率が下がる傾向にある。また、「道路や公園など環境美化活動」と答えた割合も70歳以上で51.3%と最も高く、年代が低くなるほど比率が下がる傾向にある。

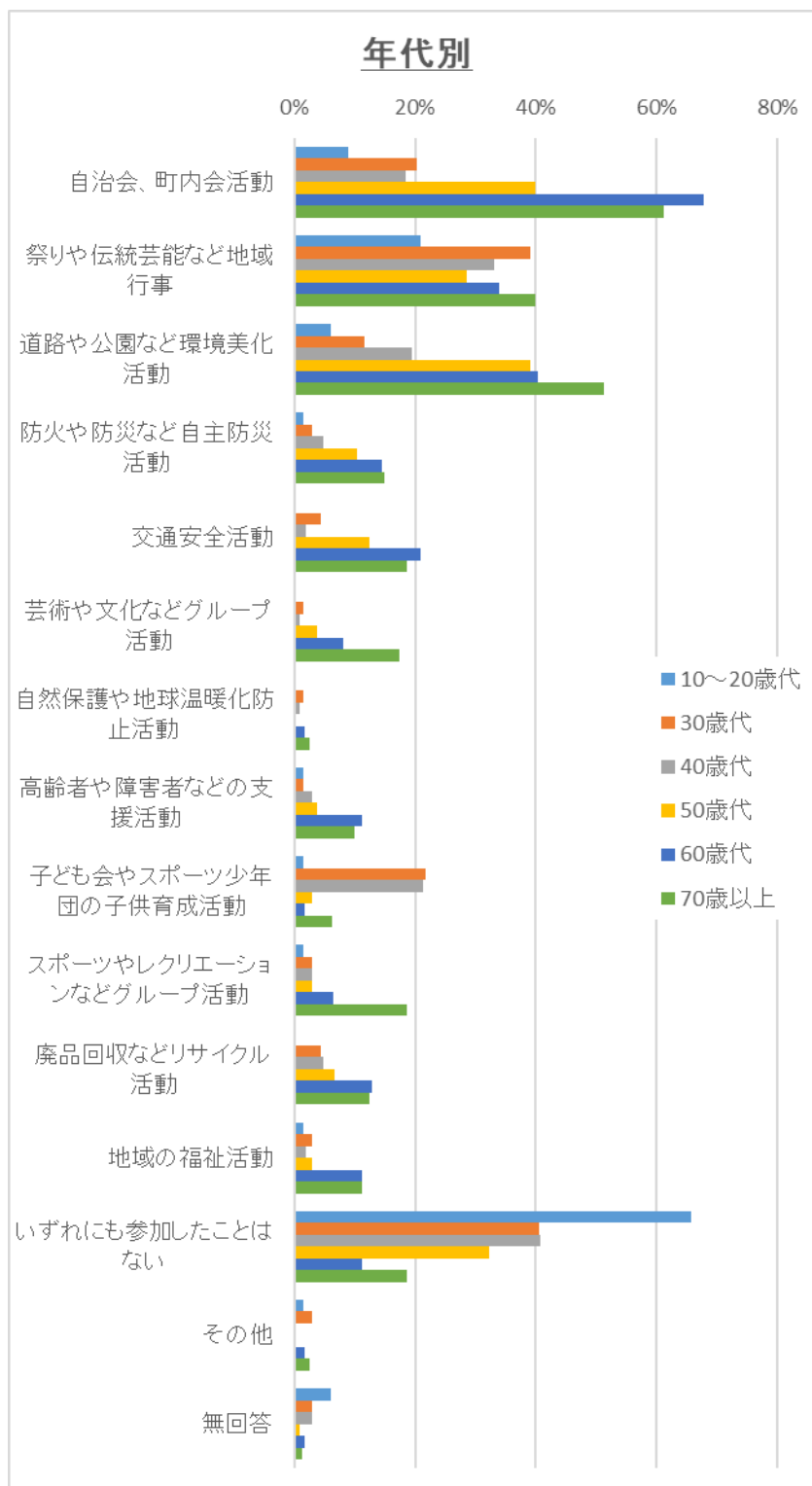
地区別では、森吉地区と合川地区で「自治会、町内会活動」及び「祭りや伝統芸能など地域行事」と答えた割合が鷹巣地区、合川地区よりも高くなっている。その影響もあってか、「いずれにも参加したことはない」と答えた割合が、阿仁地区25.0%、森吉地区27.6%に対して鷹巣地区38.1%、合川地区41.7%となっている。



	平成 31 年 2 月 (n=486)	平成 30 年 2 月 (n=562)	平成 29 年 2 月 (n=533)	平成 28 年 2 月 (n=564)	平成 27 年 3 月 (n=510)
自治会、町内会活動	35.4%	49.6%	46.0%	34.9%	42.5%
祭りや伝統芸能など地域行事	32.5%	26.7%	27.0%	29.6%	32.0%
道路や公園など環境美化活動	28.6%	38.6%	36.2%	27.8%	32.5%
防火や防災など自主防災活動	8.2%	8.9%	8.6%	4.8%	8.6%
交通安全活動	9.5%	10.3%	11.1%	6.9%	10.2%
芸術や文化などグループ活動	5.1%	6.4%	6.6%	5.0%	6.9%
自然保護や地球温暖化防止活動	1.0%	2.0%	1.7%	2.3%	2.0%
高齢者や障害者などの支援活動	4.9%	4.6%	5.3%	3.5%	4.1%
子ども会やスポーツ少年団の子 供育成活動	9.7%	7.3%	6.8%	11.9%	9.0%
スポーツやレクリエーションな どグループ活動	5.8%	9.8%	8.6%	10.1%	10.0%
廃品回収などリサイクル活動	6.8%	8.2%	8.4%	5.5%	7.6%
地域の福祉活動	4.9%	5.7%	7.7%	4.8%	5.3%
いずれにも参加したことはない	35.0%	25.6%	28.7%	33.3%	30.8%
その他	1.2%	1.2%	2.8%	2.3%	2.2%
無回答	12.1%	4.1%	3.4%	3.4%	2.9%

【男女別、年代別、地区別】





		全体	自治会、町 内会活動	祭りや伝統 芸能など地 域行事	道路や公園 など環境美 化活動	防火や防災など 自主防災活動	交通安全活動
	全体	(n=486)	35.4%	32.5%	28.6%	8.2%	9.5%
性別	男性	(n=215)	45.1%	39.1%	38.1%	11.6%	11.6%
	女性	(n=271)	27.7%	27.3%	21.0%	5.5%	7.7%
年代別	10～20歳代	(n=67)	9.0%	20.9%	6.0%	1.5%	0.0%
	30歳代	(n=69)	20.3%	39.1%	11.6%	2.9%	4.3%
	40歳代	(n=103)	18.4%	33.0%	19.4%	4.9%	1.9%
	50歳代	(n=105)	40.0%	28.6%	39.0%	10.5%	12.4%
	60歳代	(n=62)	67.7%	33.9%	40.3%	14.5%	21.0%
	70歳以上	(n=80)	61.3%	40.0%	51.3%	15.0%	18.8%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	31.1%	23.0%	25.8%	8.6%	11.1%
	合川地区	(n=84)	31.0%	29.8%	31.0%	7.1%	6.0%
	森吉地区	(n=105)	43.8%	49.5%	31.4%	8.6%	6.7%
	阿仁地区	(n=52)	46.2%	48.1%	32.7%	7.7%	13.5%

		全体	芸術や文化 などグルー プ活動	自然保護や 地球温暖化 防止活動	高齢者や障 害者などの 支援活動	子ども会やスポ ーツ少年団の子 供育成活動	スポーツやレク リレーションな どグループ活動
	全体	(n=486)	5.1%	1.0%	4.9%	9.7%	5.8%
性別	男性	(n=215)	3.7%	1.9%	5.1%	11.2%	7.4%
	女性	(n=271)	6.3%	0.4%	4.8%	8.5%	4.4%
年代別	10～20歳代	(n=67)	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%
	30歳代	(n=69)	1.4%	1.4%	1.4%	21.7%	2.9%
	40歳代	(n=103)	1.0%	1.0%	2.9%	21.4%	2.9%
	50歳代	(n=105)	3.8%	0.0%	3.8%	2.9%	2.9%
	60歳代	(n=62)	8.1%	1.6%	11.3%	1.6%	6.5%
	70歳以上	(n=80)	17.5%	2.5%	10.0%	6.3%	18.8%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	5.3%	1.2%	4.1%	9.8%	7.0%
	合川地区	(n=84)	2.4%	0.0%	6.0%	10.7%	6.0%
	森吉地区	(n=105)	4.8%	1.9%	6.7%	5.7%	2.9%
	阿仁地区	(n=52)	9.6%	0.0%	3.8%	15.4%	5.8%

		全体	廃品回収な どリサイク ル活動	地域の福祉 活動	いずれにも 参加したこ とはない	その他	無回答
	全体	(n=486)	6.8%	4.9%	35.0%	1.2%	2.5%
性別	男性	(n=215)	7.0%	5.6%	30.2%	0.9%	1.4%
	女性	(n=271)	6.6%	4.4%	38.7%	1.5%	3.3%
年代別	10～20歳代	(n=67)	0.0%	1.5%	65.7%	1.5%	6.0%
	30歳代	(n=69)	4.3%	2.9%	40.6%	2.9%	2.9%
	40歳代	(n=103)	4.9%	1.9%	40.8%	0.0%	2.9%
	50歳代	(n=105)	6.7%	2.9%	32.4%	0.0%	1.0%
	60歳代	(n=62)	12.9%	11.3%	11.3%	1.6%	1.6%
	70歳以上	(n=80)	12.5%	11.3%	18.8%	2.5%	1.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	8.2%	4.5%	38.1%	1.6%	2.5%
	合川地区	(n=84)	3.6%	6.0%	41.7%	0.0%	2.4%
	森吉地区	(n=105)	8.6%	6.7%	27.6%	1.0%	2.9%
	阿仁地区	(n=52)	1.9%	1.9%	25.0%	0.0%	1.9%

**問 1 6 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いますか。(〇は1つ)**

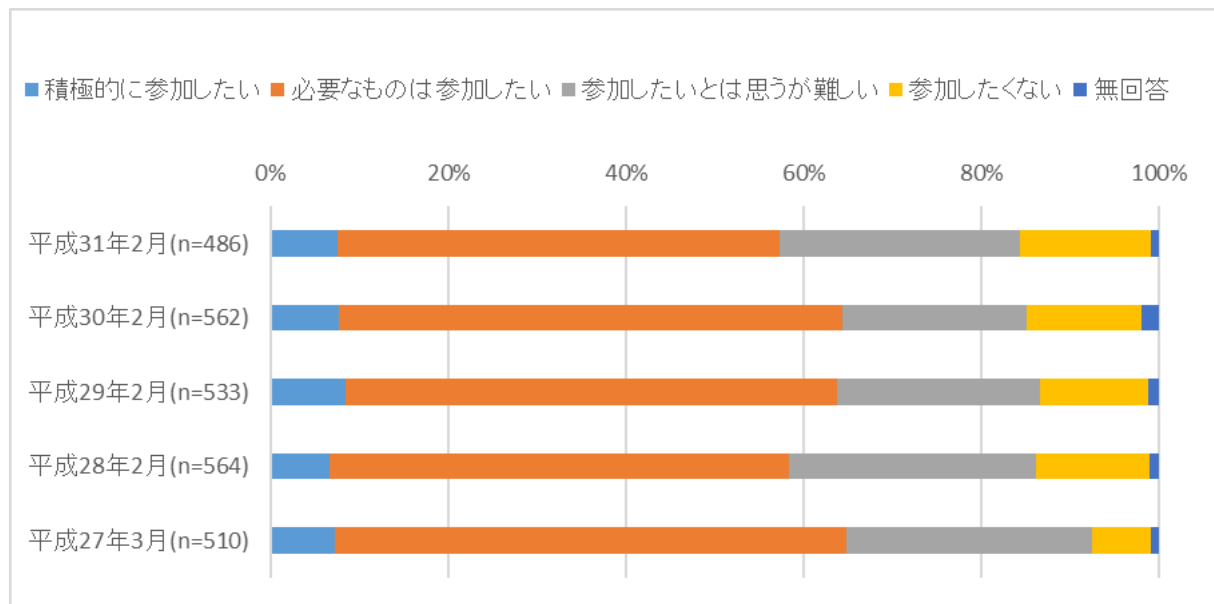
「積極的に参加したい」「必要なものは参加したい」と答えた割合の合計が57.4%と、「参加したいと思うが難しい」「参加したくない」と答えた割合の合計41.8%を上回っている。

過去の調査と比べると、「積極的に参加したい」「必要なものは参加したい」と答えた割合の合計が27年・29年・30年は約64%であったのに対し今回は57.4%と28年の58.3%と同様の値となっている。

男女別では、「積極的に参加したい」「必要なものは参加したい」と答えた割合の合計が男性は64.2%と女性52.0%に比べて高くなっている。

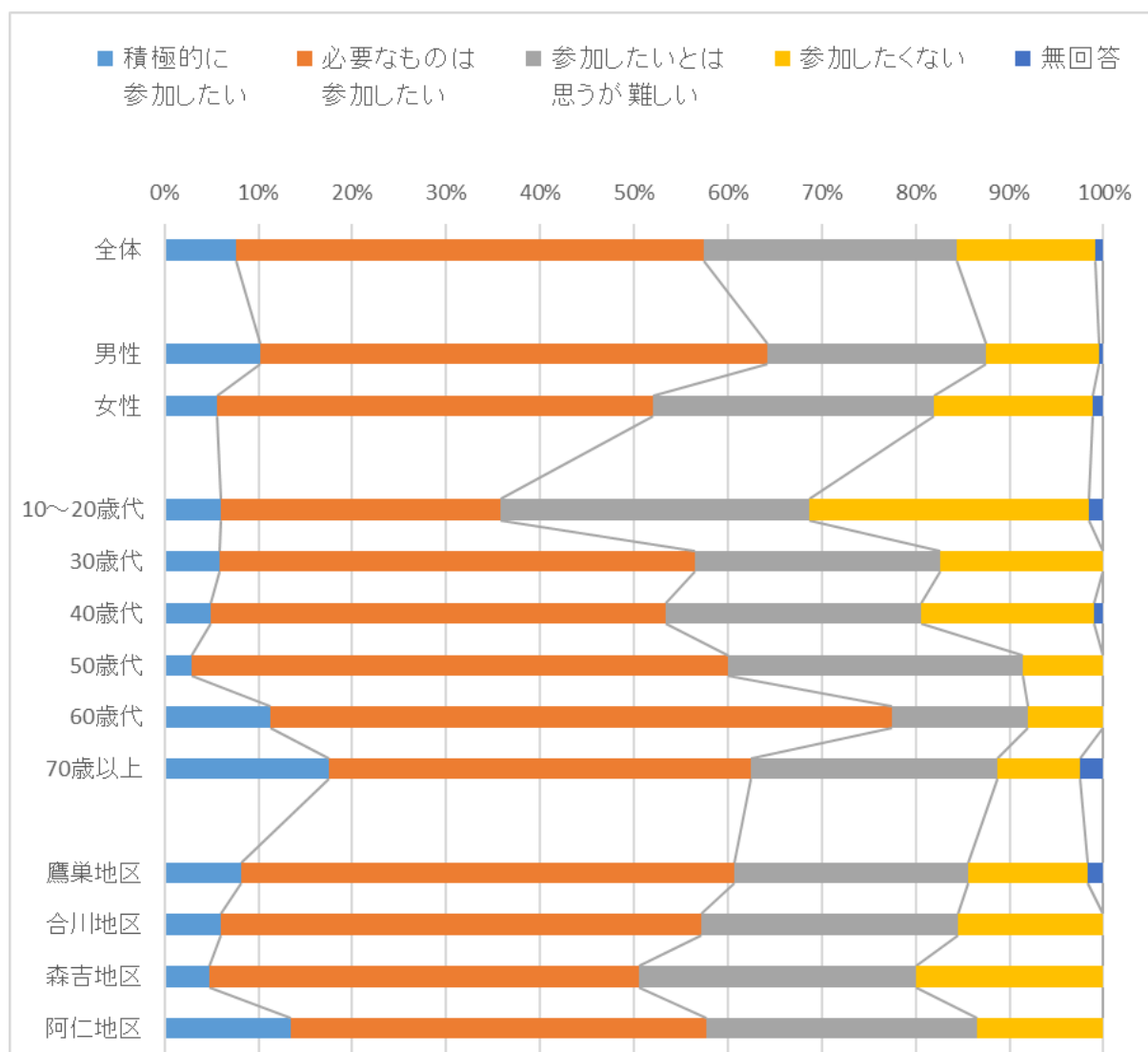
年代別では、「積極的に参加したい」「必要なものは参加したい」と答えた割合の合計が60歳代で77.4%と最も高く、10～20歳代で35.8%と最も低く、概ね年代が高いほど比率が高くなる傾向にある。

地区別では、「積極的に参加したい」「必要なものは参加したい」と答えた割合の合計が森吉地区で50.5%とやや他の地区よりも低くなっている。



	積極的に参加したい	必要なものは参加したい	参加したいと思うが難しい	参加したくない	無回答
平成31年2月 (n=486)	7.6%	49.8%	27.0%	14.8%	0.8%
平成30年2月 (n=562)	7.7%	56.8%	20.8%	12.8%	2.0%
平成29年2月 (n=533)	8.4%	55.3%	22.9%	12.2%	1.1%
平成28年2月 (n=564)	6.7%	51.6%	27.8%	12.8%	1.1%
平成27年3月 (n=510)	7.3%	57.6%	27.6%	6.7%	0.8%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	積極的に参加したい	必要なものは参加したい	参加したいとは思いが難しい	参加したくない	無回答
	全体	(n=486)	7.6%	49.8%	27.0%	14.8%	0.8%
性別	男性	(n=215)	10.2%	54.0%	23.3%	12.1%	0.5%
	女性	(n=271)	5.5%	46.5%	29.9%	17.0%	1.1%
年代別	10～20歳代	(n=67)	6.0%	29.9%	32.8%	29.9%	1.5%
	30歳代	(n=69)	5.8%	50.7%	26.1%	17.4%	0.0%
	40歳代	(n=103)	4.9%	48.5%	27.2%	18.4%	1.0%
	50歳代	(n=105)	2.9%	57.1%	31.4%	8.6%	0.0%
	60歳代	(n=62)	11.3%	66.1%	14.5%	8.1%	0.0%
	70歳以上	(n=80)	17.5%	45.0%	26.3%	8.8%	2.5%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	8.2%	52.5%	25.0%	12.7%	1.6%
	合川地区	(n=84)	6.0%	51.2%	27.4%	15.5%	0.0%
	森吉地区	(n=105)	4.8%	45.7%	29.5%	20.0%	0.0%
	阿仁地区	(n=52)	13.5%	44.2%	28.8%	13.5%	0.0%



**問16-2 問16で「3. 参加したいと思うが難しい」若しくは「4. 参加したくない」とお答えの方にお伺いします。地域の活動への参加を妨げる原因は、どのようなことだと思えますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

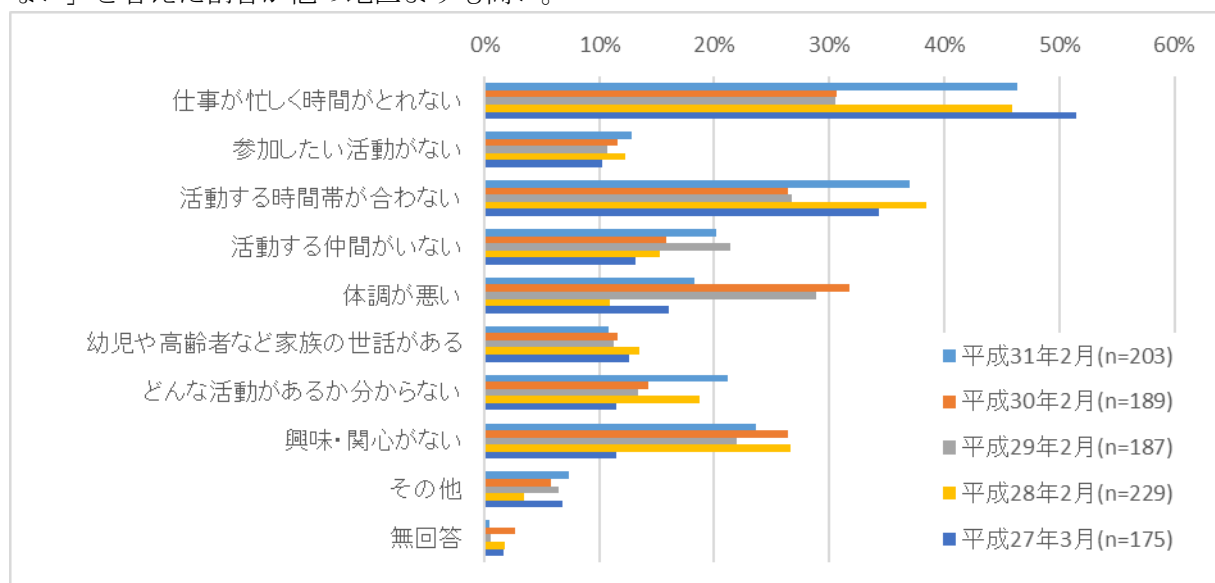
「仕事が忙しく時間がとれない」と答えた割合が46.3%と最も高く、次いで「活動する時間帯が合わない」36.9%、「興味・関心がない」23.6%となっている。

過去の調査と比べると、「仕事が忙しく時間がとれない」と答えた割合が、29年と30年は約30%であったのに対して今回は46.3%と28年の45.9%と同程度の値となっている。また、「活動する時間帯が合わない」と答えた割合も29年と30年は約27%であったのに対して今回は36.9%と28年の38.4%と同程度の値となっている。

男女別では、「仕事が忙しく時間がとれない」と答えた割合が男性が52.6%と女性42.5%に比べて高くなっており、「どんな活動があるかわからない」と答えた割合も男性26.3%と女性18.1%に比べて高くなっている。一方で、女性は「興味・関心がない」と答えた割合が26.8%と男性18.4%に比べて高くなっている。

年代別では、各サンプル数がほぼ50を下回ることに留意する必要があるが、10～20歳代は「どんな活動があるかわからない」と答えた割合が35.7%と他の年代よりも高くなっている。また、30歳代は「仕事が忙しく時間がとれない」と答えた割合が70.0%と他の年代よりも高くなっている。また、70歳以上では「体調が悪い」と答えた割合が64.3%と他の年代よりも高くなっている。

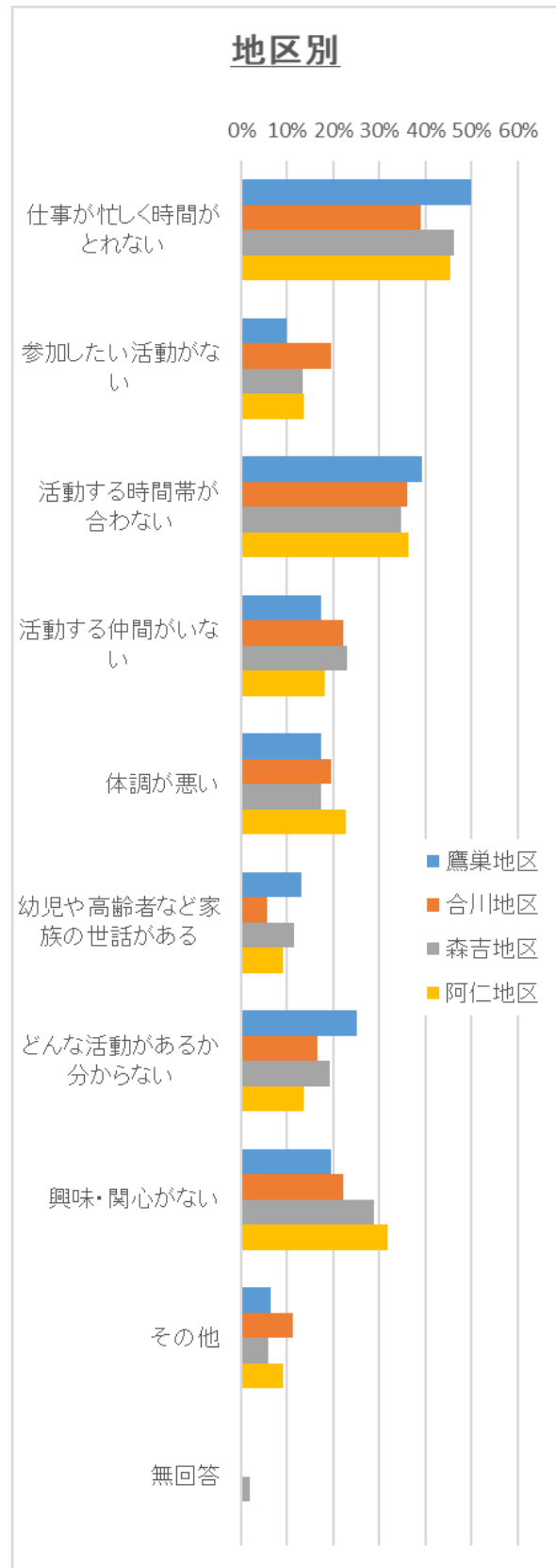
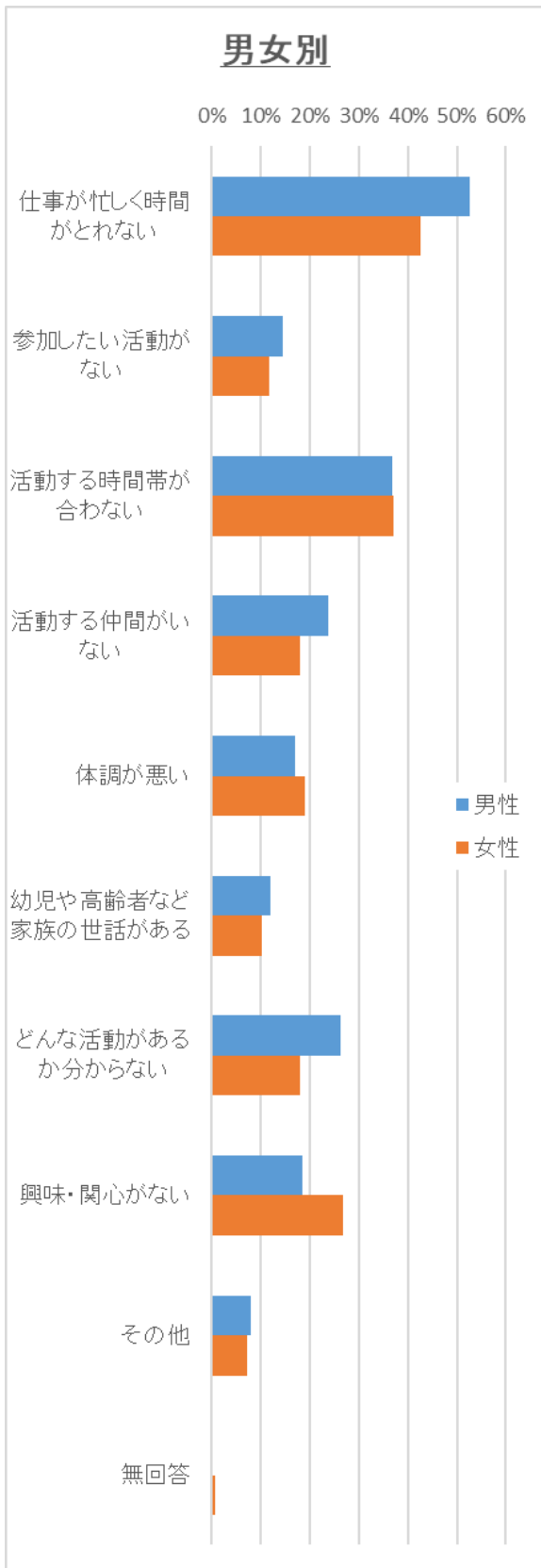
地区別では、合川地区と阿仁地区のサンプル数が40を下回ることに留意する必要があるが、合川地区で「仕事が忙しく時間がとれない」と答えた割合が他の地区よりも低く、「参加したい活動がない」と答えた割合が他の地区よりも高い。また、鷹巣地区で「どんな活動があるかわからない」と答えた割合が他の地区よりも高い。

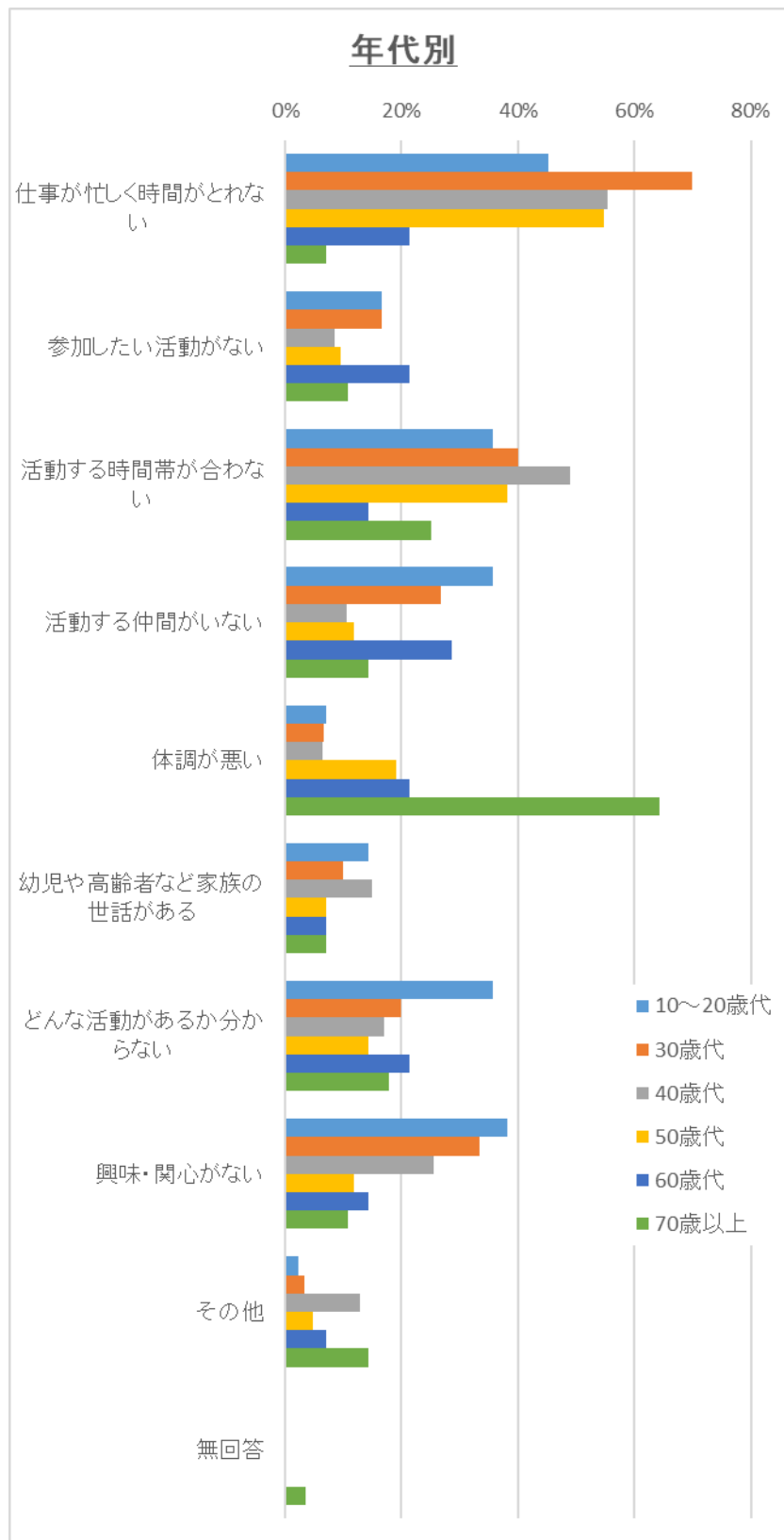


	平成 31 年 2 月 (n=203)	平成 30 年 2 月 (n=189)	平成 29 年 2 月 (n=187)	平成 28 年 2 月 (n=229)	平成 27 年 3 月 (n=175)
仕事が忙しく時間がとれない	46.3%	30.7%	30.5%	45.9%	51.4%
参加したい活動がない	12.8%	11.6%	10.7%	12.2%	10.3%
活動する時間帯が合わない	36.9%	26.5%	26.7%	38.4%	34.3%
活動する仲間がいない	20.2%	15.9%	21.4%	15.3%	13.1%
体調が悪い	18.2%	31.7%	28.9%	10.9%	16.0%
幼児や高齢者など家族の世話がある	10.8%	11.6%	11.2%	13.5%	12.6%
どんな活動があるか分からない	21.2%	14.3%	13.4%	18.8%	11.4%
興味・関心がない	23.6%	26.5%	21.9%	26.6%	11.4%
その他	7.4%	5.8%	6.4%	3.5%	6.9%
無回答	0.5%	2.6%	0.5%	1.7%	1.7%

※平成27年3月調査においては、「3つ以内に○」と制限のある設問となっている。

【男女別、年代別、地区別】





		全体	仕事が忙しく 時間がとれない	参加したい 活動がない	活動する時 間帯が合わ ない	活動する仲 間がない	体調が 悪い
	全体	(n=203)	46.3%	12.8%	36.9%	20.2%	18.2%
性別	男性	(n=76)	52.6%	14.5%	36.8%	23.7%	17.1%
	女性	(n=127)	42.5%	11.8%	37.0%	18.1%	18.9%
年代別	10～20 歳代	(n=42)	45.2%	16.7%	35.7%	35.7%	7.1%
	30 歳代	(n=30)	70.0%	16.7%	40.0%	26.7%	6.7%
	40 歳代	(n=47)	55.3%	8.5%	48.9%	10.6%	6.4%
	50 歳代	(n=42)	54.8%	9.5%	38.1%	11.9%	19.0%
	60 歳代	(n=14)	21.4%	21.4%	14.3%	28.6%	21.4%
	70 歳以上	(n=28)	7.1%	10.7%	25.0%	14.3%	64.3%
地区別	鷹巣地区	(n=92)	50.0%	9.8%	39.1%	17.4%	17.4%
	合川地区	(n=36)	38.9%	19.4%	36.1%	22.2%	19.4%
	森吉地区	(n=52)	46.2%	13.5%	34.6%	23.1%	17.3%
	阿仁地区	(n=22)	45.5%	13.6%	36.4%	18.2%	22.7%

		全体	幼児や高齢者 など家族の世 話がある	どんな活動 があるか分 からない	興味・関心 がない	その他	無回答
	全体	(n=203)	10.8%	21.2%	23.6%	7.4%	0.5%
性別	男性	(n=76)	11.8%	26.3%	18.4%	7.9%	0.0%
	女性	(n=127)	10.2%	18.1%	26.8%	7.1%	0.8%
年代別	10～20 歳代	(n=42)	14.3%	35.7%	38.1%	2.4%	0.0%
	30 歳代	(n=30)	10.0%	20.0%	33.3%	3.3%	0.0%
	40 歳代	(n=47)	14.9%	17.0%	25.5%	12.8%	0.0%
	50 歳代	(n=42)	7.1%	14.3%	11.9%	4.8%	0.0%
	60 歳代	(n=14)	7.1%	21.4%	14.3%	7.1%	0.0%
	70 歳以上	(n=28)	7.1%	17.9%	10.7%	14.3%	3.6%
地区別	鷹巣地区	(n=92)	13.0%	25.0%	19.6%	6.5%	0.0%
	合川地区	(n=36)	5.6%	16.7%	22.2%	11.1%	0.0%
	森吉地区	(n=52)	11.5%	19.2%	28.8%	5.8%	1.9%
	阿仁地区	(n=22)	9.1%	13.6%	31.8%	9.1%	0.0%

#### 4. 災害などへの備えについて

##### 問17 あなたは、災害に備えて何らかの準備をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

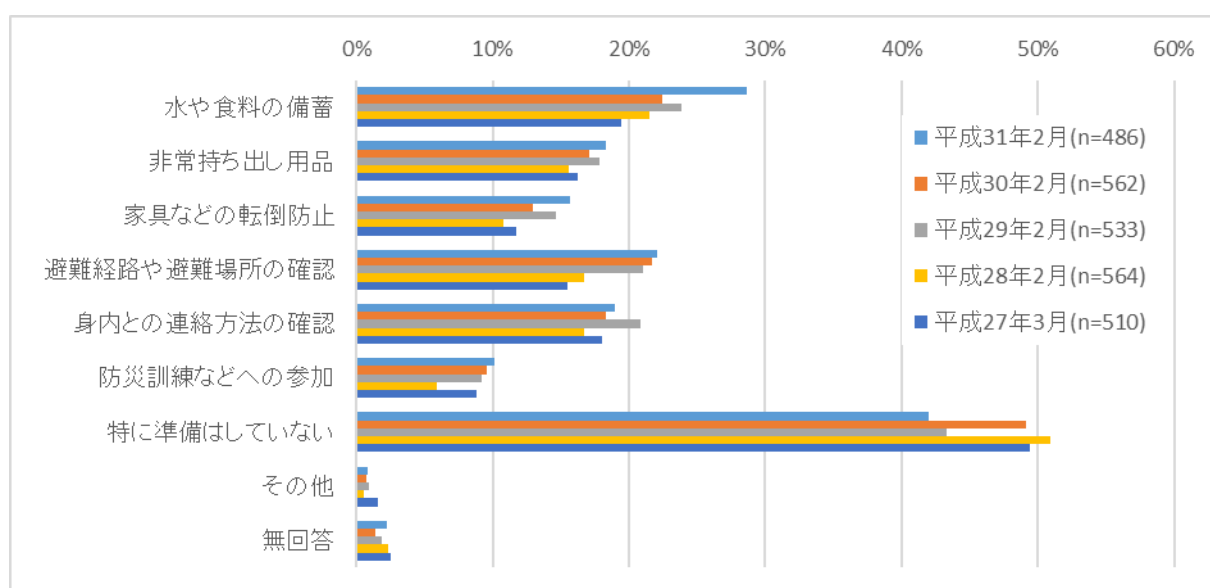
「特に準備はしていない」と答えた割合が42.0%と最も高く、次いで「水や食料の備蓄」28.6%、「避難経路や避難場所の確認」22.0%となっている。

過去の調査と比べると、「特に準備はしていない」と答えた割合が27年・28年・30年は約50%であったが、今回は42.0%と29年の43.3%と同程度の値となっている。また、「水や食料の備蓄」と答えた割合が、これまでは20%前後であったが、今回は28.6%と高くなっている。

男女別では、「水や食料の備蓄」と答えた割合が男性21.4%に対して女性34.3%と女性が高くなっており、一方で「特に準備はしていない」と答えた割合が女性37.6%に対して男性47.4%と男性が高くなっている。

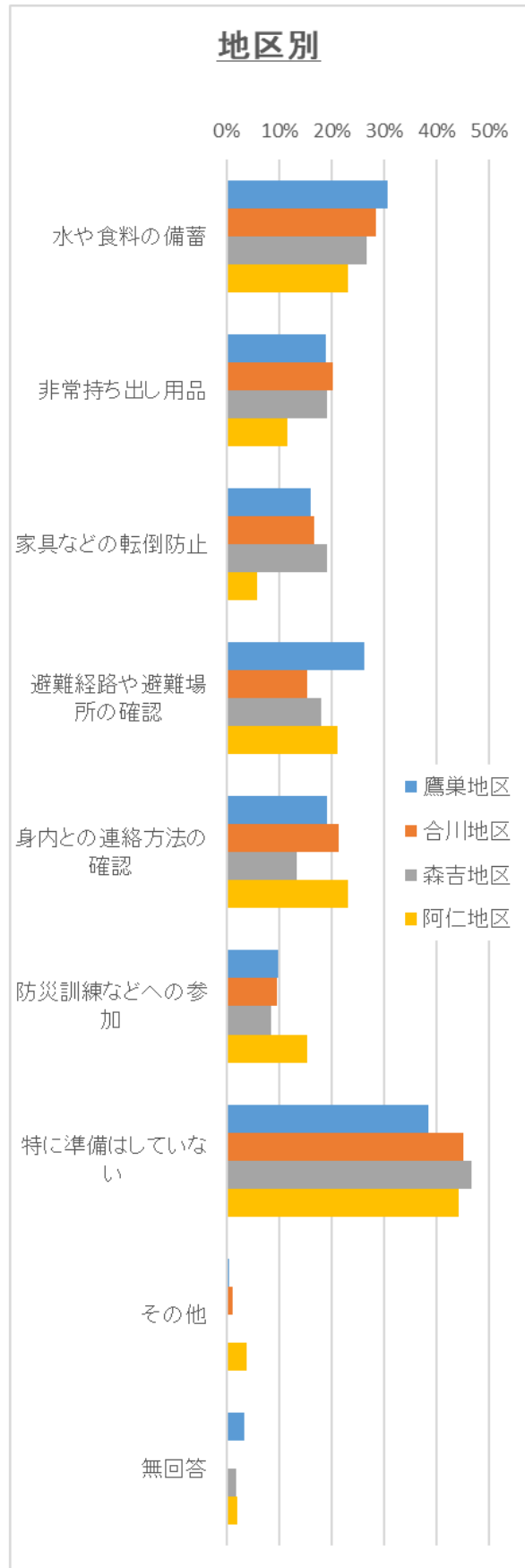
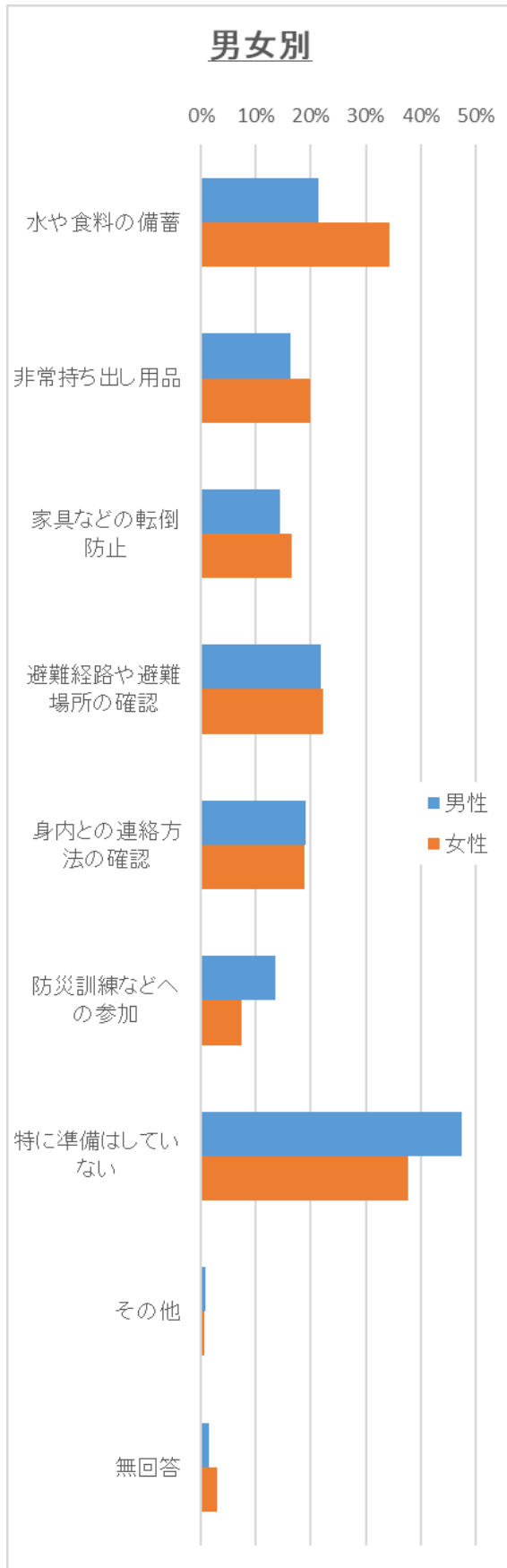
年代別では、「特に準備はしていない」と答えた割合が10～20歳代で64.2%と最も高く、60歳代で27.4%と最も低く、概ね年代が高くなるにつれて低くなる傾向がある。また、40歳代では「水や食料の備蓄」と答えた割合が39.8%と他の年代よりも高くなっている。また、70歳代では「避難経路や避難場所の確認」と答えた割合が35.0%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、鷹巣地区で「避難経路や避難場所の確認」と答えた割合が26.2%と他の地区よりも高くなっている。また、阿仁地区では「家具などの転倒防止」と答えた割合が5.8%と他の地区よりも低くなっている。

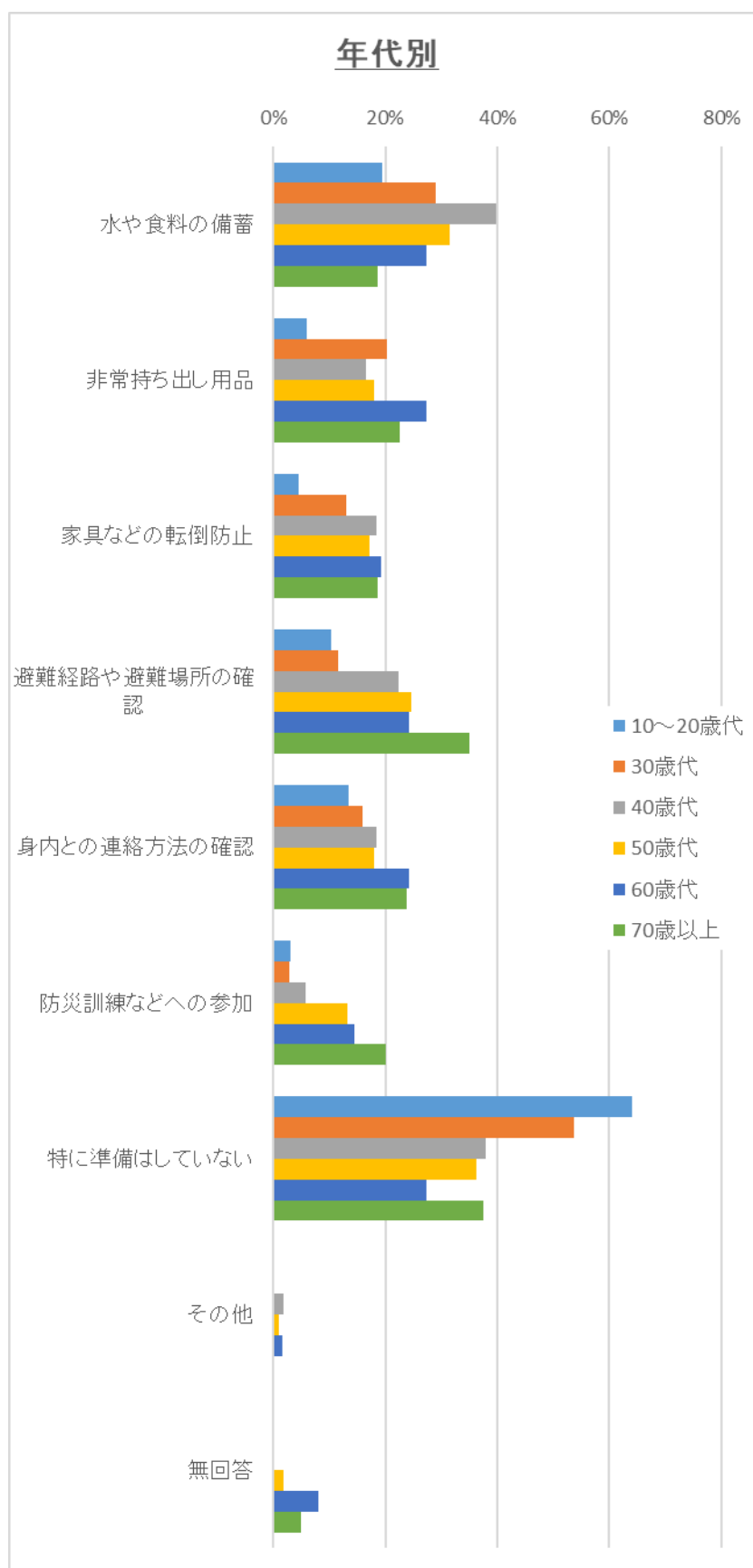


	水や食料の備蓄	非常持ち出し用品	家具などの転倒防止	避難経路や避難場所の確認	身内との連絡方法の確認	防災訓練などへの参加	特に準備していない	その他	無回答
平成 31 年 2 月 (n=486)	28.6%	18.3%	15.6%	22.0%	18.9%	10.1%	42.0%	0.8%	2.3%
平成 30 年 2 月 (n=562)	22.4%	17.1%	13.0%	21.7%	18.3%	9.6%	49.1%	0.7%	1.4%
平成 29 年 2 月 (n=533)	23.8%	17.8%	14.6%	21.0%	20.8%	9.2%	43.3%	0.9%	1.9%
平成 28 年 2 月 (n=564)	21.5%	15.6%	10.8%	16.7%	16.7%	5.9%	50.9%	0.5%	2.3%
平成 27 年 3 月 (n=510)	19.4%	16.3%	11.8%	15.5%	18.0%	8.8%	49.4%	1.6%	2.5%

【男女別、年代別、地区別】







		全体	水や食料の 備蓄	非常持ち出 し用品	家具などの 転倒防止	避難経路や避 難場所の確認	身内との 連絡方法 の確認
	全体	(n=486)	28.6%	18.3%	15.6%	22.0%	18.9%
性別	男性	(n=215)	21.4%	16.3%	14.4%	21.9%	19.1%
	女性	(n=271)	34.3%	19.9%	16.6%	22.1%	18.8%
年代別	10～20歳代	(n=67)	19.4%	6.0%	4.5%	10.4%	13.4%
	30歳代	(n=69)	29.0%	20.3%	13.0%	11.6%	15.9%
	40歳代	(n=103)	39.8%	16.5%	18.4%	22.3%	18.4%
	50歳代	(n=105)	31.4%	18.1%	17.1%	24.8%	18.1%
	60歳代	(n=62)	27.4%	27.4%	19.4%	24.2%	24.2%
	70歳以上	(n=80)	18.8%	22.5%	18.8%	35.0%	23.8%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	30.7%	18.9%	16.0%	26.2%	19.3%
	合川地区	(n=84)	28.6%	20.2%	16.7%	15.5%	21.4%
	森吉地区	(n=105)	26.7%	19.0%	19.0%	18.1%	13.3%
	阿仁地区	(n=52)	23.1%	11.5%	5.8%	21.2%	23.1%

		全体	防災訓練な どへの参加	特に準備は していない	その他	無回答
	全体	(n=486)	10.1%	42.0%	0.8%	2.3%
性別	男性	(n=215)	13.5%	47.4%	0.9%	1.4%
	女性	(n=271)	7.4%	37.6%	0.7%	3.0%
年代別	10～20歳代	(n=67)	3.0%	64.2%	0.0%	0.0%
	30歳代	(n=69)	2.9%	53.6%	0.0%	0.0%
	40歳代	(n=103)	5.8%	37.9%	1.9%	0.0%
	50歳代	(n=105)	13.3%	36.2%	1.0%	1.9%
	60歳代	(n=62)	14.5%	27.4%	1.6%	8.1%
	70歳以上	(n=80)	20.0%	37.5%	0.0%	5.0%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	9.8%	38.5%	0.4%	3.3%
	合川地区	(n=84)	9.5%	45.2%	1.2%	0.0%
	森吉地区	(n=105)	8.6%	46.7%	0.0%	1.9%
	阿仁地区	(n=52)	15.4%	44.2%	3.8%	1.9%

**問18 あなたは、災害発生したときの避難場所に関する情報を知っていますか。(〇**

**は1つ)**

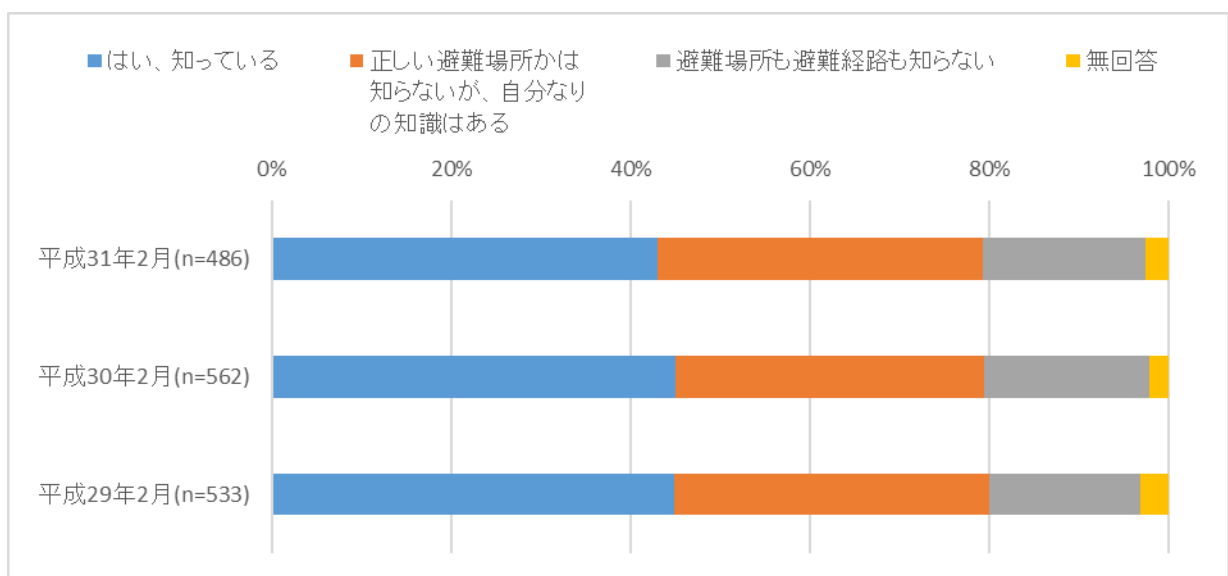
「はい、知っている」と答えた割合が43.0%と最も高く、次いで「正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある」36.2%、「避難場所も避難経路も知らない」18.1%となっている。

過去の調査と比べると、ほぼ同様の傾向となっている。

男女別では、「はい、知っている」と答えた割合が男性46.5%に対して女性40.2%となっている。

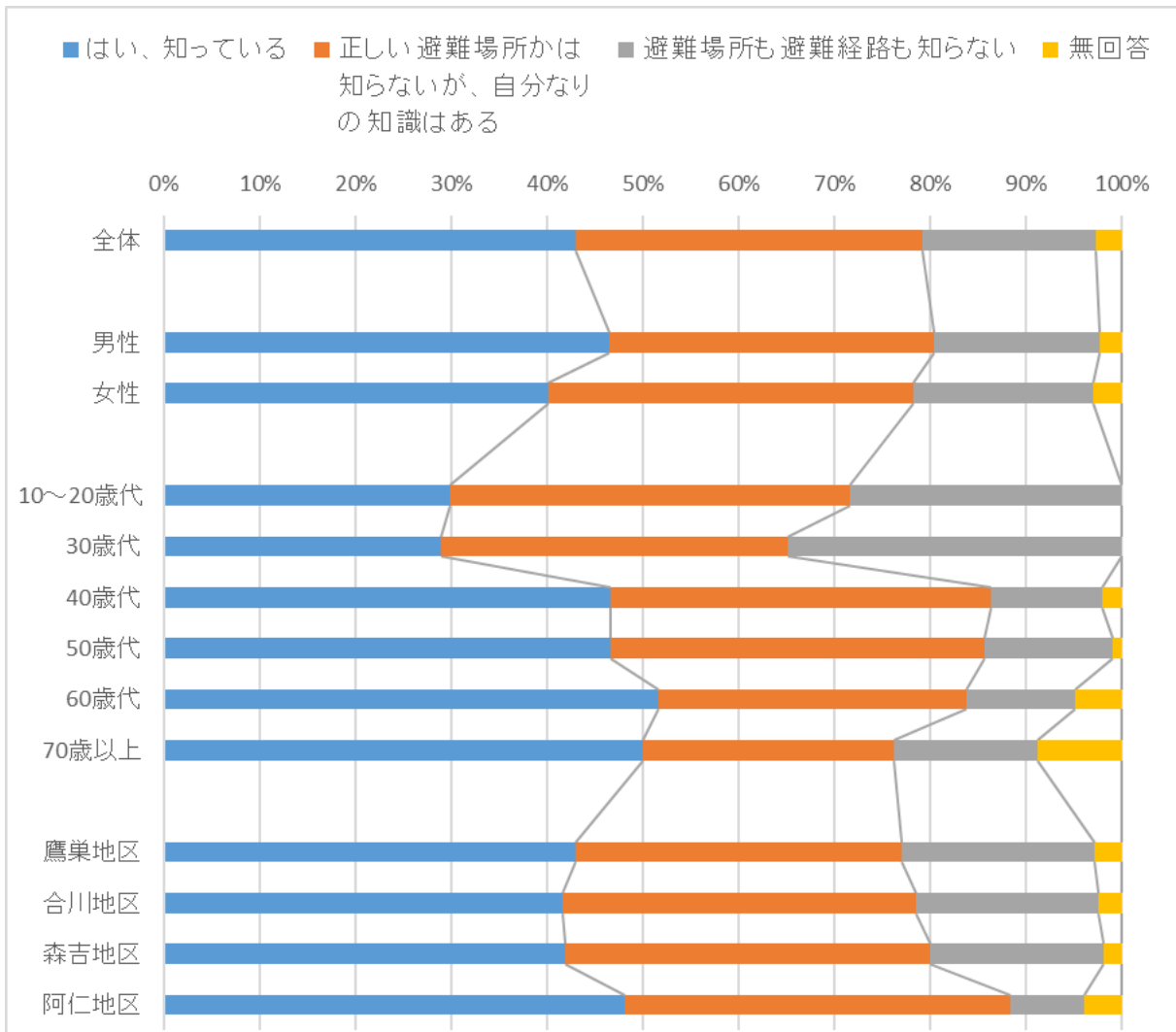
年代別では、「はい、知っている」と答えた割合が10～20歳代29.9%、30歳代29.0%と他の年代よりも低くなっており、60歳代で51.6%と最も高くなっている。

地区別では、「はい、知っている」と答えた割合が阿仁地区で48.1%と最も高い。



	はい、知っている	正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある	避難場所も避難経路も知らない	無回答
平成31年2月 (n=486)	43.0%	36.2%	18.1%	2.7%
平成30年2月 (n=562)	45.0%	34.3%	18.5%	2.1%
平成29年2月 (n=533)	44.8%	35.1%	16.9%	3.2%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	はい、知っている	正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある	避難場所も避難経路も知らない	無回答
	全体	(n=486)	43.0%	36.2%	18.1%	2.7%
性別	男性	(n=215)	46.5%	34.0%	17.2%	2.3%
	女性	(n=271)	40.2%	38.0%	18.8%	3.0%
年代別	10～20歳代	(n=67)	29.9%	41.8%	28.4%	0.0%
	30歳代	(n=69)	29.0%	36.2%	34.8%	0.0%
	40歳代	(n=103)	46.6%	39.8%	11.7%	1.9%
	50歳代	(n=105)	46.7%	39.0%	13.3%	1.0%
	60歳代	(n=62)	51.6%	32.3%	11.3%	4.8%
	70歳以上	(n=80)	50.0%	26.3%	15.0%	8.8%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	43.0%	34.0%	20.1%	2.9%
	合川地区	(n=84)	41.7%	36.9%	19.0%	2.4%
	森吉地区	(n=105)	41.9%	38.1%	18.1%	1.9%
	阿仁地区	(n=52)	48.1%	40.4%	7.7%	3.8%

### 問19 あなたは、救命講習会を受講したことがありますか。(〇は1つ)

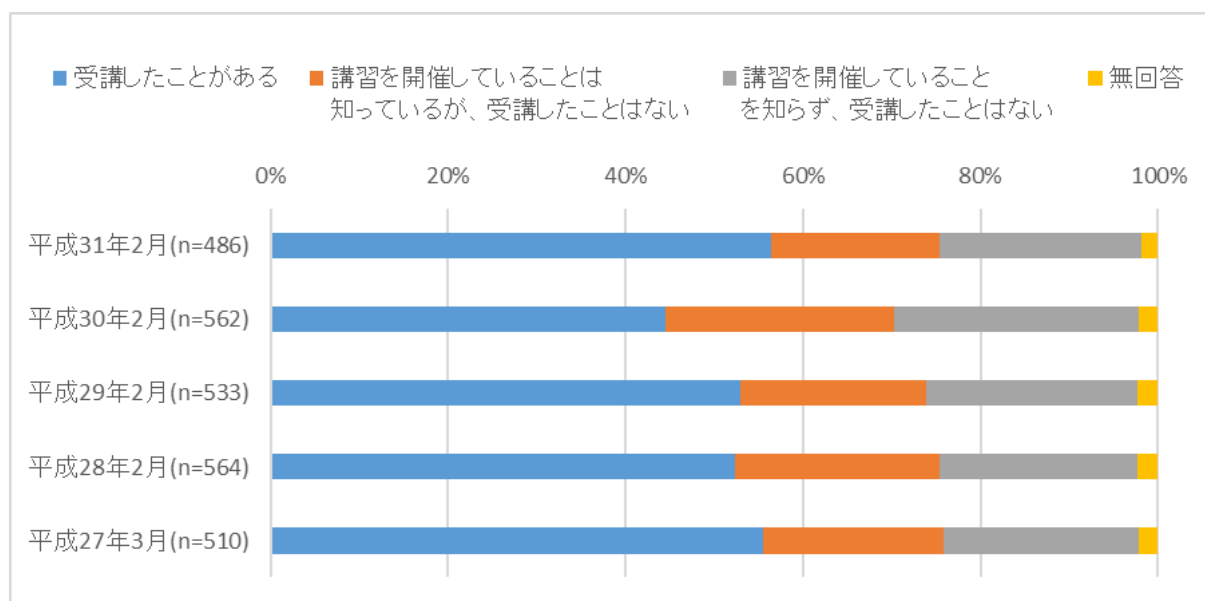
「受講したことがある」と答えた割合が56.4%となっており、「講習を開催していることは知っているが、受講したことはない」18.9%、「講習を開催していることを知らず、受講したことはない」22.8%となっている。

過去の調査と比べると、「受講したことがある」と答えた割合が30年は44.5%となっていたが、今回は56.4%と27～29年の約53%前後と同程度の値となっている。

男女別では、「受講したことがある」と答えた割合が男性62.8%と女性51.3%よりも高くなっている。

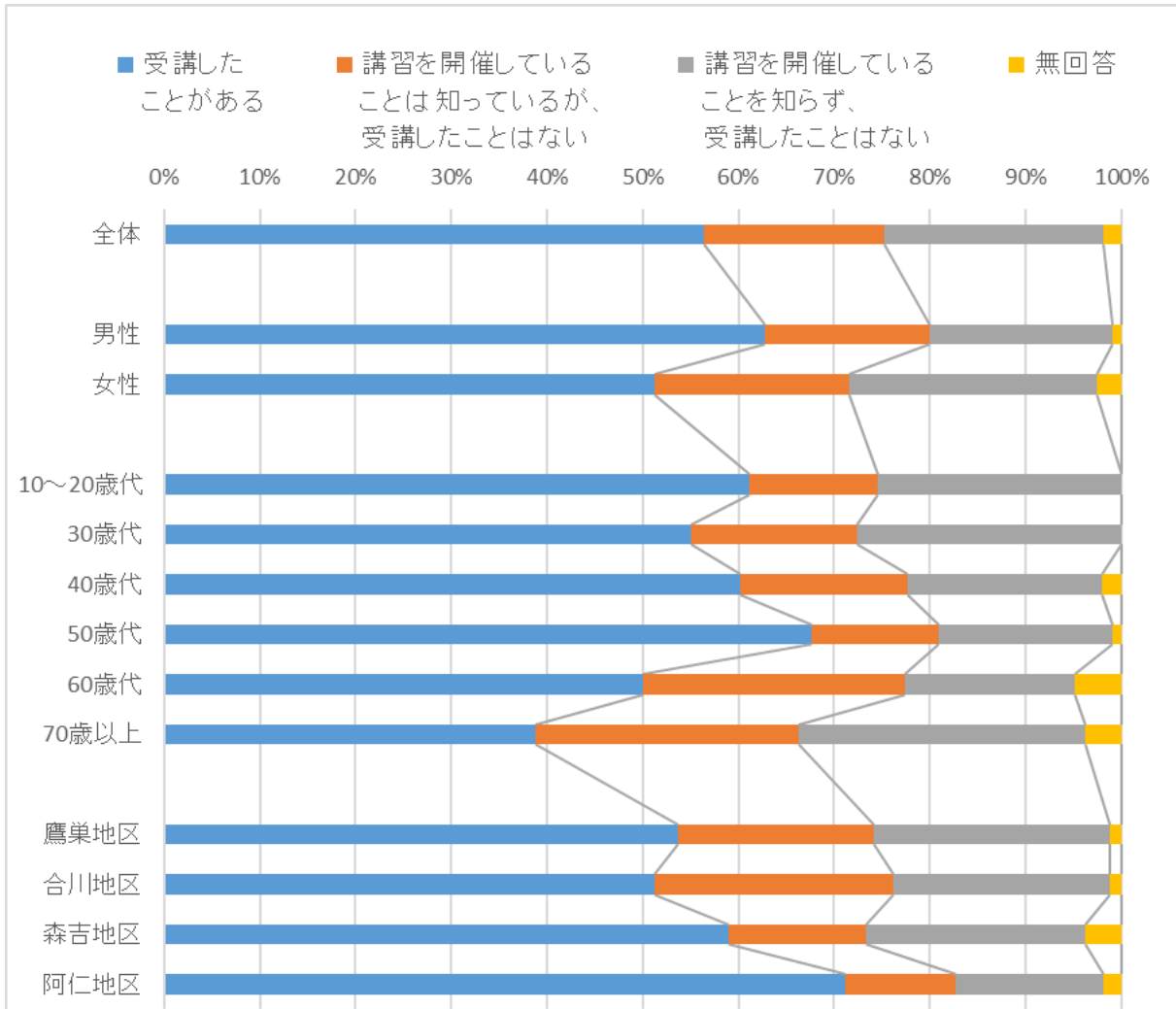
年代別では、「受講したことがある」と答えた割合が50歳代で67.6%と最も高く、70歳以上で38.8%と最も低い。

地区別では、「受講したことがある」と答えた割合が阿仁地区で71.2%と他の地区よりも高くなっている。



	受講したことがある	講習を開催していることは知っているが、受講したことはない	講習を開催していることを知らず、受講したことはない	無回答
平成31年2月 (n=486)	56.4%	18.9%	22.8%	1.9%
平成30年2月 (n=562)	44.5%	25.8%	27.6%	2.1%
平成29年2月 (n=533)	52.9%	21.0%	23.8%	2.3%
平成28年2月 (n=564)	52.3%	23.0%	22.3%	2.3%
平成27年3月 (n=510)	55.5%	20.4%	22.0%	2.2%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	受講したことがある	講習を開催していることは知っているが、受講したことはない	講習を開催していることを知らず、受講したことはない	無回答
	全体	(n=486)	56.4%	18.9%	22.8%	1.9%
性別	男性	(n=215)	62.8%	17.2%	19.1%	0.9%
	女性	(n=271)	51.3%	20.3%	25.8%	2.6%
年代別	10~20歳代	(n=67)	61.2%	13.4%	25.4%	0.0%
	30歳代	(n=69)	55.1%	17.4%	27.5%	0.0%
	40歳代	(n=103)	60.2%	17.5%	20.4%	1.9%
	50歳代	(n=105)	67.6%	13.3%	18.1%	1.0%
	60歳代	(n=62)	50.0%	27.4%	17.7%	4.8%
	70歳以上	(n=80)	38.8%	27.5%	30.0%	3.8%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	53.7%	20.5%	24.6%	1.2%
	合川地区	(n=84)	51.2%	25.0%	22.6%	1.2%
	森吉地区	(n=105)	59.0%	14.3%	22.9%	3.8%
	阿仁地区	(n=52)	71.2%	11.5%	15.4%	1.9%

## 5. 日常の交通手段について

### 問20 あなたは、外出時に公共交通機関（普通タクシーを除く）をどのくらい利用していますか。（〇は1つ）

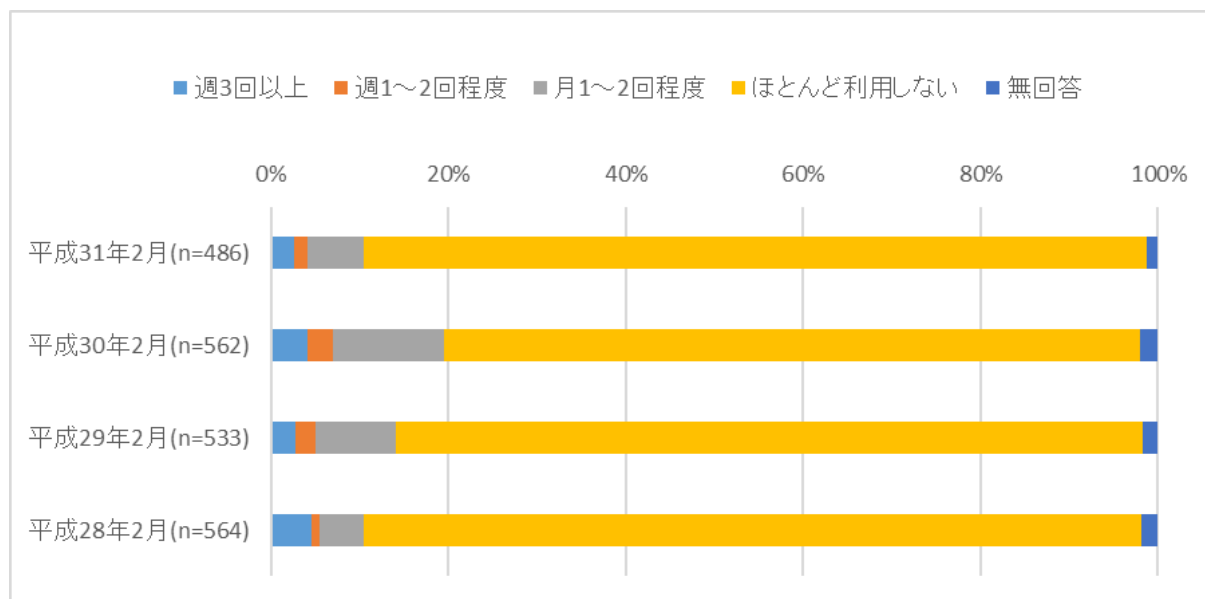
「ほとんど利用しない」と答えた割合が88.3%と大半を占めている。

過去の調査と比べると、「ほとんど利用しない」と答えた割合が28年87.6%、29年84.2%、30年78.5%と減少傾向にあったものの、今回は88.3%と28年と同程度の値となっている。

男女別では、「ほとんど利用しない」と答えた割合が、男性91.6%に対して女性85.6%となっている。

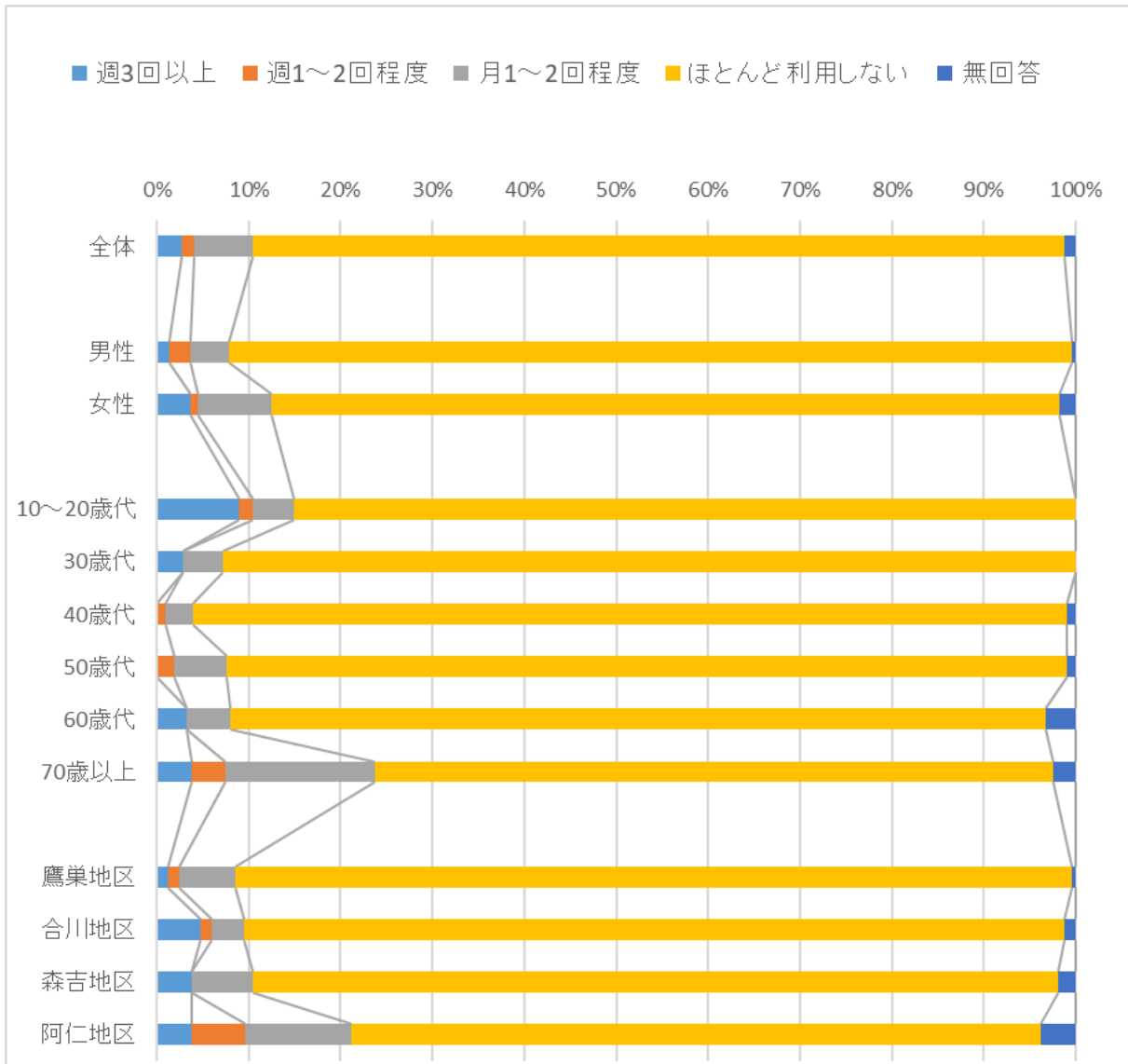
年代別では、「ほとんど利用しない」と答えた割合が70歳代で73.8%である一方で、その他の年代は85%を超える値となっており、40歳代では95.1%と最も高くなっている。

地区別では、「ほとんど利用しない」と答えた割合が鷹巣地区で91.0%と最も高く、阿仁地区で75.0%と最も低くなっている。



	週3回以上	週1~2回程度	月1~2回程度	ほとんど利用しない	無回答
平成31年2月 (n=486)	2.7%	1.4%	6.4%	88.3%	1.2%
平成30年2月 (n=562)	4.1%	2.8%	12.6%	78.5%	2.0%
平成29年2月 (n=533)	2.8%	2.3%	9.0%	84.2%	1.7%
平成28年2月 (n=564)	4.6%	0.9%	5.0%	87.6%	2.0%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	週3回以上	週1~2回程度	月1~2回程度	ほとんど利用しない	無回答
	全体	(n=486)	2.7%	1.4%	6.4%	88.3%	1.2%
性別	男性	(n=215)	1.4%	2.3%	4.2%	91.6%	0.5%
	女性	(n=271)	3.7%	0.7%	8.1%	85.6%	1.8%
年代別	10~20歳代	(n=67)	9.0%	1.5%	4.5%	85.1%	0.0%
	30歳代	(n=69)	2.9%	0.0%	4.3%	92.8%	0.0%
	40歳代	(n=103)	0.0%	1.0%	2.9%	95.1%	1.0%
	50歳代	(n=105)	0.0%	1.9%	5.7%	91.4%	1.0%
	60歳代	(n=62)	3.2%	0.0%	4.8%	88.7%	3.2%
	70歳以上	(n=80)	3.8%	3.8%	16.3%	73.8%	2.5%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	1.2%	1.2%	6.1%	91.0%	0.4%
	合川地区	(n=84)	4.8%	1.2%	3.6%	89.3%	1.2%
	森吉地区	(n=105)	3.8%	0.0%	6.7%	87.6%	1.9%
	阿仁地区	(n=52)	3.8%	5.8%	11.5%	75.0%	3.8%



**問20-2 問20で「4. ほとんど利用しない」とお答えの方にお伺いします。公**

**共交通機関を利用しない理由は何ですか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

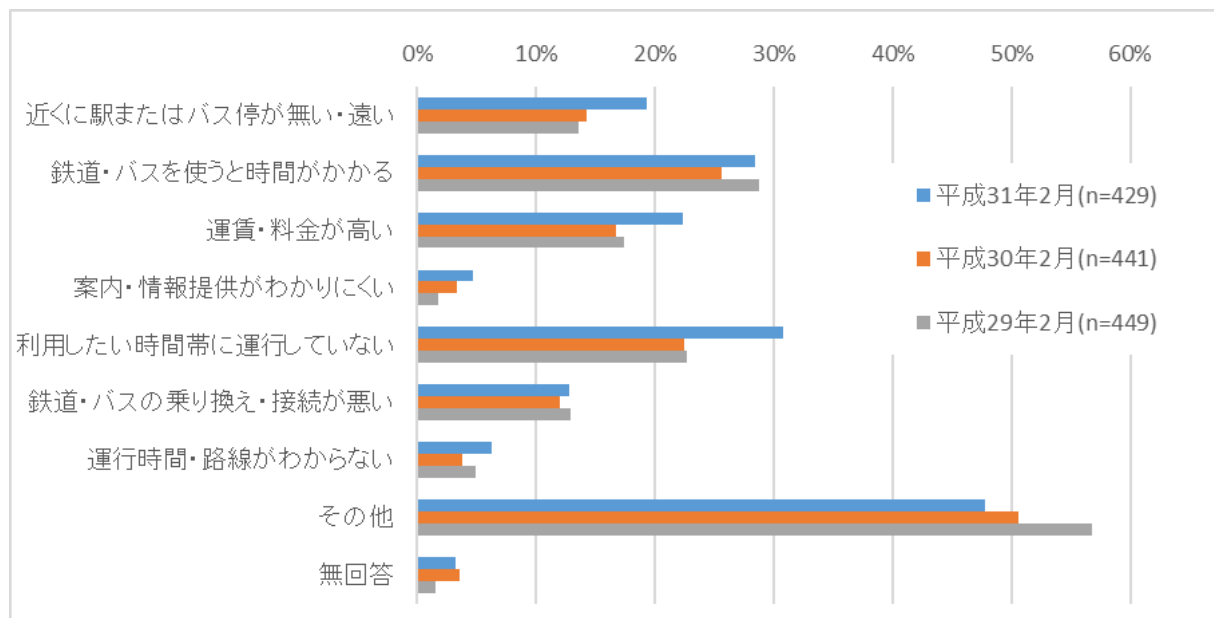
「その他」と答えた割合が47.8%と最も高く、ほぼ全て『自家用車を利用するから』と記載されている。次いで「利用したい時間帯に運行していない」30.8%、「鉄道・バスを使うと時間がかかる」28.4%となっている。

過去の調査と比べると、「利用したい時間帯に運行していない」と答えた割合が29年と30年は約22%であったのに対して今回30.8%と増加している。

男女別では、「鉄道・バスを使うと時間がかかる」と答えた割合が男性32.0%に対して女性は25.4%となっている。

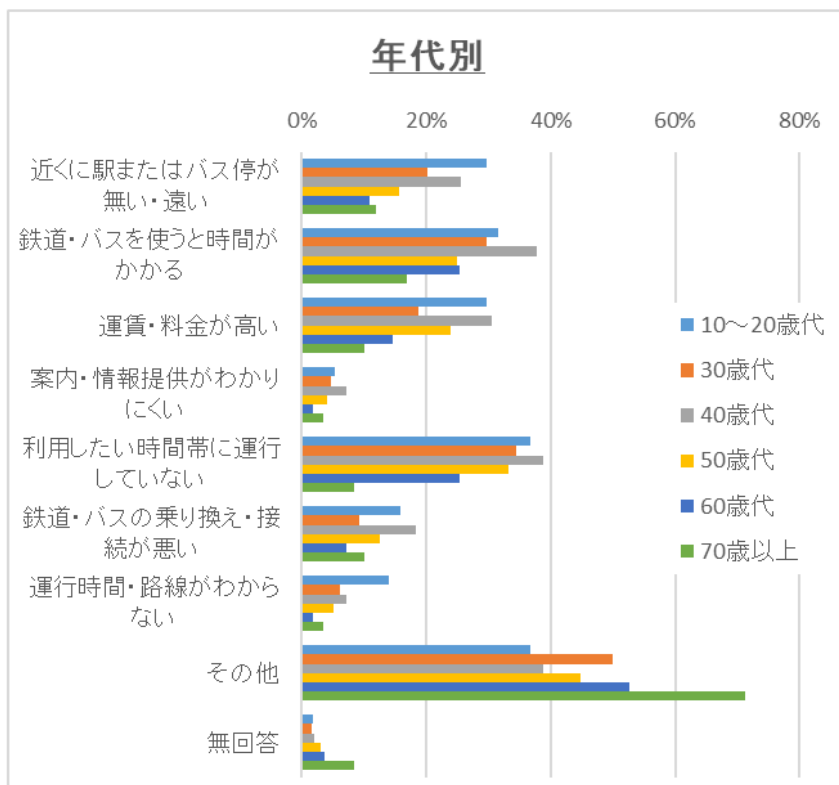
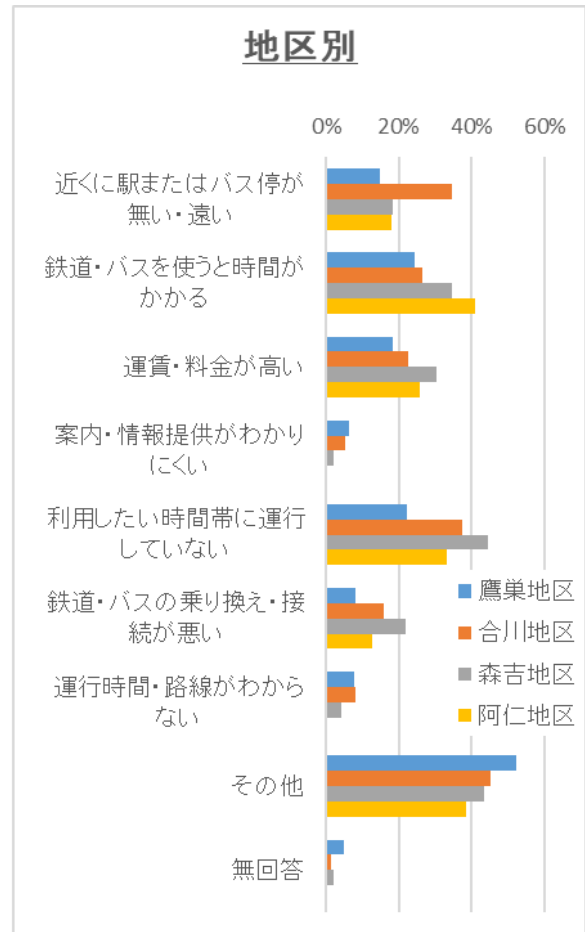
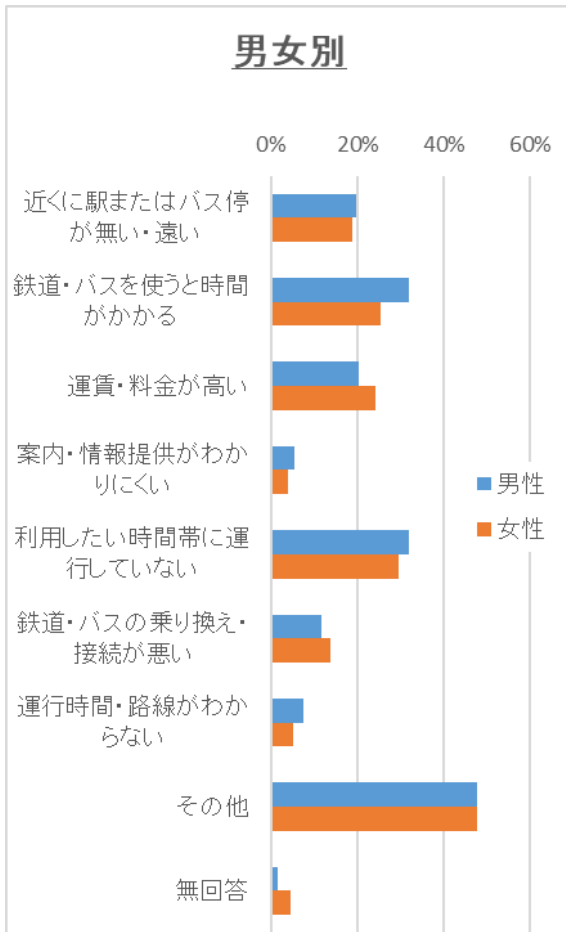
年代別では、70歳以上で「その他」と答えた割合が71.2%と他の年代よりも高くなっている。また、10～20歳代と40歳代において「近くに駅またはバス停が無い・遠い」、「鉄道・バスを使うと時間がかかる」「運賃・料金が安い」等の項目において他の年代よりも高くなっている。

地区別では、「近くに駅またはバス停が無い・遠い」答えた割合が合川地区34.7%と他の地区よりも高くなっている。また、「利用したい時間帯に運行していない」と答えた割合が森吉地区で44.6%と最も高く、鷹巣地区で22.1%と最も低くなっている。



	近くに駅またはバス停が無い・遠い	鉄道・バスを使うと時間がかかる	運賃・料金が安い	案内・情報提供がわかりにくい	利用したい時間帯に運行していない	鉄道・バスの乗り換え・接続が悪い	運行時間・路線がわからない	その他	無回答
平成 31 年 2 月 (n=429)	19.3%	28.4%	22.4%	4.7%	30.8%	12.8%	6.3%	47.8%	3.3%
平成 30 年 2 月 (n=441)	14.3%	25.6%	16.8%	3.4%	22.4%	12.0%	3.9%	50.6%	3.6%
平成 29 年 2 月 (n=449)	13.6%	28.7%	17.4%	1.8%	22.7%	12.9%	4.9%	56.8%	1.6%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	近くに駅またはバス停が無い・遠い	鉄道・バスを使うと時間がかかる	運賃・料金が 高い	案内・情報提供がわかりにくい
	全体	(n=429)	19.3%	28.4%	22.4%	4.7%
性別	男性	(n=197)	19.8%	32.0%	20.3%	5.6%
	女性	(n=232)	19.0%	25.4%	24.1%	3.9%
年代別	10～20歳代	(n=57)	29.8%	31.6%	29.8%	5.3%
	30歳代	(n=64)	20.3%	29.7%	18.8%	4.7%
	40歳代	(n=98)	25.5%	37.8%	30.6%	7.1%
	50歳代	(n=96)	15.6%	25.0%	24.0%	4.2%
	60歳代	(n=55)	10.9%	25.5%	14.5%	1.8%
	70歳以上	(n=59)	11.9%	16.9%	10.2%	3.4%
地区別	鷹巣地区	(n=222)	14.9%	24.3%	18.5%	6.3%
	合川地区	(n=75)	34.7%	26.7%	22.7%	5.3%
	森吉地区	(n=92)	18.5%	34.8%	30.4%	2.2%
	阿仁地区	(n=39)	17.9%	41.0%	25.6%	0.0%

		全体	鉄道・バスの 乗り換え・接 続が悪い	運行時間・路 線がわからな い	その他	無回答
	全体	(n=429)	12.8%	6.3%	47.8%	3.3%
性別	男性	(n=197)	11.7%	7.6%	47.7%	1.5%
	女性	(n=232)	13.8%	5.2%	47.8%	4.7%
年代別	10～20歳代	(n=57)	15.8%	14.0%	36.8%	1.8%
	30歳代	(n=64)	9.4%	6.3%	50.0%	1.6%
	40歳代	(n=98)	18.4%	7.1%	38.8%	2.0%
	50歳代	(n=96)	12.5%	5.2%	44.8%	3.1%
	60歳代	(n=55)	7.3%	1.8%	52.7%	3.6%
	70歳以上	(n=59)	10.2%	3.4%	71.2%	8.5%
地区別	鷹巣地区	(n=222)	8.1%	7.7%	52.3%	5.0%
	合川地区	(n=75)	16.0%	8.0%	45.3%	1.3%
	森吉地区	(n=92)	21.7%	4.3%	43.5%	2.2%
	阿仁地区	(n=39)	12.8%	0.0%	38.5%	0.0%

## 6. 自然環境に対する意識について

**問21 あなたは、この1年間で自然環境の保全のため、以下のような活動に参加しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

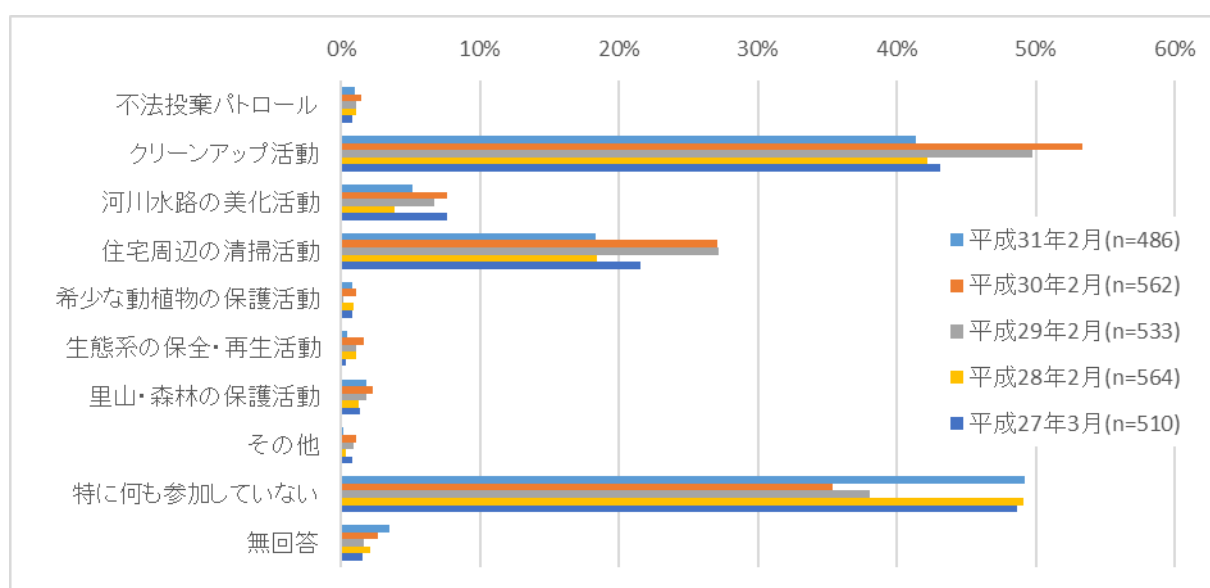
「クリーンアップ活動」と答えた割合が41.4%と最も高く、次いで「特に何も参加していない」と答えた割合が49.2%となっている。

過去の調査と比較すると、「クリーンアップ活動」と答えた割合が29年49.7%、30年53.4%となっていたが今回は41.4%と28年と同程度の値となっている。これに関連して「特に何も参加していない」と答えた割合が29年38.1%、30年35.4%となっていたが、今回49.2%と28年と同程度の値となっている。

男女別では、「クリーンアップ活動」と答えた割合が男性51.6%と女性33.2%に比べて高くなっており、一方で「特に何も参加していない」と答えた割合が男性42.8%に対して女性52.4%と女性が高くなっている。

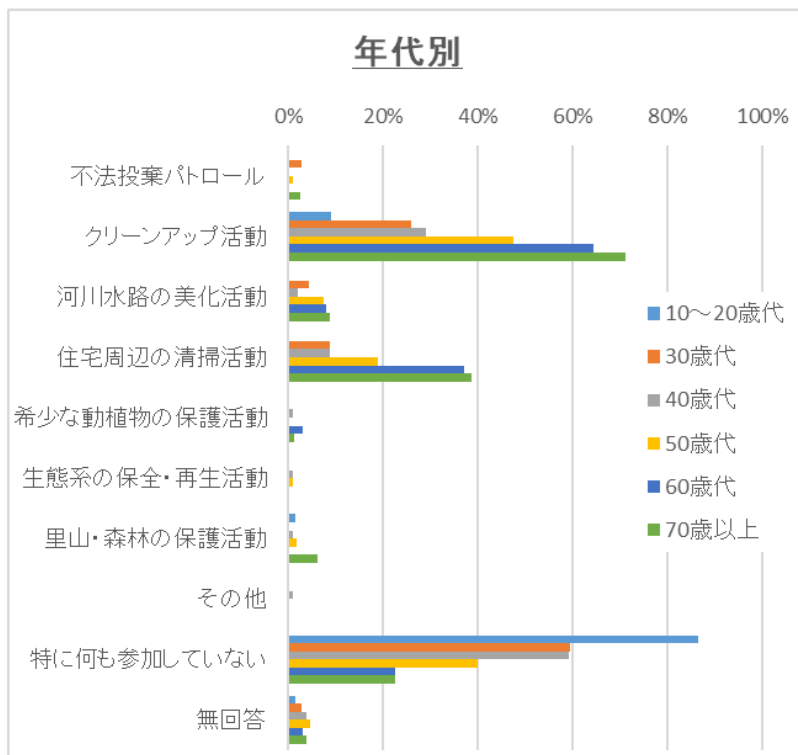
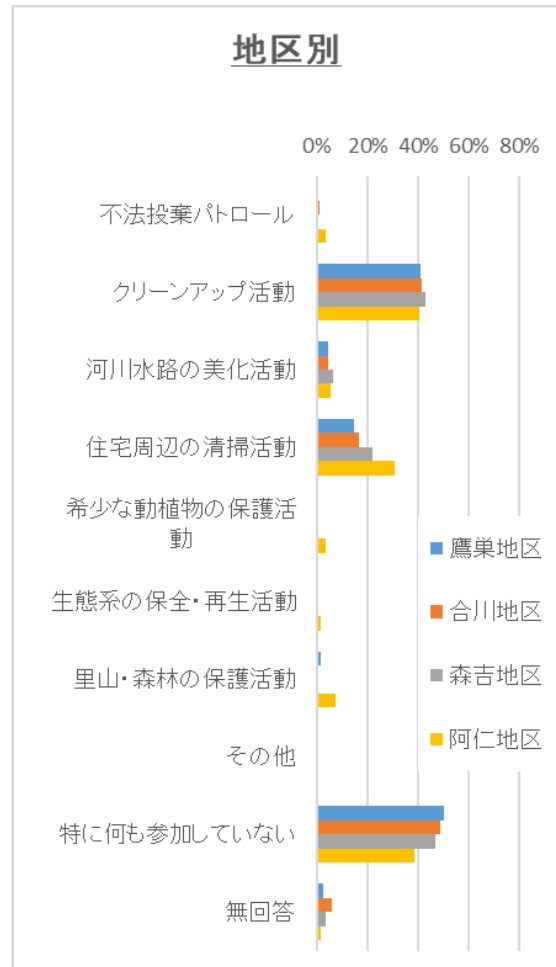
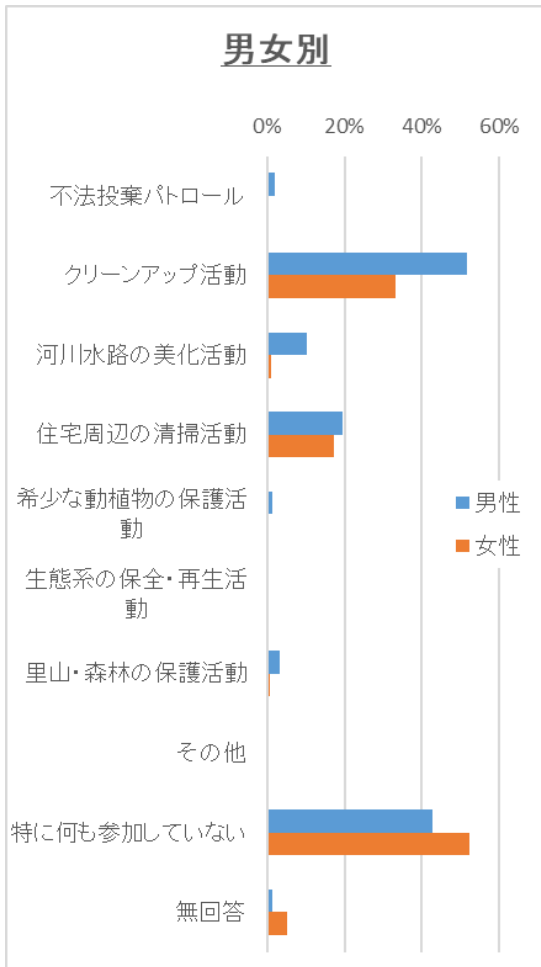
年代別では、「クリーンアップ活動」と答えた割合が70歳以上で71.3%と最も高くなっているのに対して、10～20歳代では9.0%と最も低く、年代が下がるにつれて比率も下がる傾向にある。また、「特に何も参加していない」と答えた割合が10～20歳代で86.6%と最も高くなっており、60歳代で22.6%、70歳代で22.5%と概ね年代が上がるにつれて比率が下がる傾向にある。

地区別では、阿仁地区で「住宅周辺の清掃活動」と答えた割合が30.8%と他の地区よりも高くなっており、「特に何も参加していない」と答えた割合が38.5%と他の地区よりも低くなっている。



	平成 31 年 2 月 (n=486)	平成 30 年 2 月 (n=562)	平成 29 年 2 月 (n=533)	平成 28 年 2 月 (n=564)	平成 27 年 3 月 (n=510)
不法投棄パトロール	1.0%	1.4%	1.1%	1.1%	0.8%
クリーンアップ活動	41.4%	53.4%	49.7%	42.2%	43.1%
河川水路の美化活動	5.1%	7.7%	6.8%	3.9%	7.6%
住宅周辺の清掃活動	18.3%	27.0%	27.2%	18.4%	21.6%
希少な動植物の保護活動	0.8%	1.1%	0.2%	0.9%	0.8%
生態系の保全・再生活動	0.4%	1.6%	1.1%	1.1%	0.4%
里山・森林の保護活動	1.9%	2.3%	1.9%	1.2%	1.4%
その他	0.2%	1.1%	0.9%	0.4%	0.8%
特に何も参加していない	49.2%	35.4%	38.1%	49.1%	48.6%
無回答	3.5%	2.7%	1.7%	2.1%	1.6%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	不法投棄 パトロー ル	クリーン アップ活 動	河川水路の 美化活動	住宅周辺 の清掃活 動	希少な動 植物の保 護活動
	全体	(n=486)	1.0%	41.4%	5.1%	18.3%	0.8%
性別	男性	(n=215)	1.9%	51.6%	10.2%	19.5%	1.4%
	女性	(n=271)	0.4%	33.2%	1.1%	17.3%	0.4%
年代別	10～20歳代	(n=67)	0.0%	9.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	30歳代	(n=69)	2.9%	26.1%	4.3%	8.7%	0.0%
	40歳代	(n=103)	0.0%	29.1%	1.9%	8.7%	1.0%
	50歳代	(n=105)	1.0%	47.6%	7.6%	19.0%	0.0%
	60歳代	(n=62)	0.0%	64.5%	8.1%	37.1%	3.2%
	70歳以上	(n=80)	2.5%	71.3%	8.8%	38.8%	1.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	0.8%	41.0%	4.5%	14.8%	0.4%
	合川地区	(n=84)	1.2%	41.7%	4.8%	16.7%	0.0%
	森吉地区	(n=105)	0.0%	42.9%	6.7%	21.9%	1.0%
	阿仁地区	(n=52)	3.8%	40.4%	5.8%	30.8%	3.8%

		全体	生態系の 保全・再 生活動	里山・森 林の保護 活動	その他	特に何も 参加して いない	無回答
	全体	(n=486)	0.4%	1.9%	0.2%	49.2%	3.5%
性別	男性	(n=215)	0.5%	3.3%	0.5%	42.8%	1.4%
	女性	(n=271)	0.4%	0.7%	0.0%	52.4%	5.2%
年代別	10～20歳代	(n=67)	0.0%	1.5%	0.0%	86.6%	1.5%
	30歳代	(n=69)	0.0%	0.0%	0.0%	59.4%	2.9%
	40歳代	(n=103)	1.0%	1.0%	1.0%	59.2%	3.9%
	50歳代	(n=105)	1.0%	1.9%	0.0%	40.0%	4.8%
	60歳代	(n=62)	0.0%	0.0%	0.0%	22.6%	3.2%
	70歳以上	(n=80)	0.0%	6.3%	0.0%	22.5%	3.8%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	0.4%	1.6%	0.4%	50.4%	2.9%
	合川地区	(n=84)	0.0%	0.0%	0.0%	48.8%	6.0%
	森吉地区	(n=105)	0.0%	1.0%	0.0%	46.7%	3.8%
	阿仁地区	(n=52)	1.9%	7.7%	0.0%	38.5%	1.9%



**問 2 2 あなたは、日頃の暮らしの中で、環境問題を意識してごみを捨てるようにしていますか。(〇は1つ)**

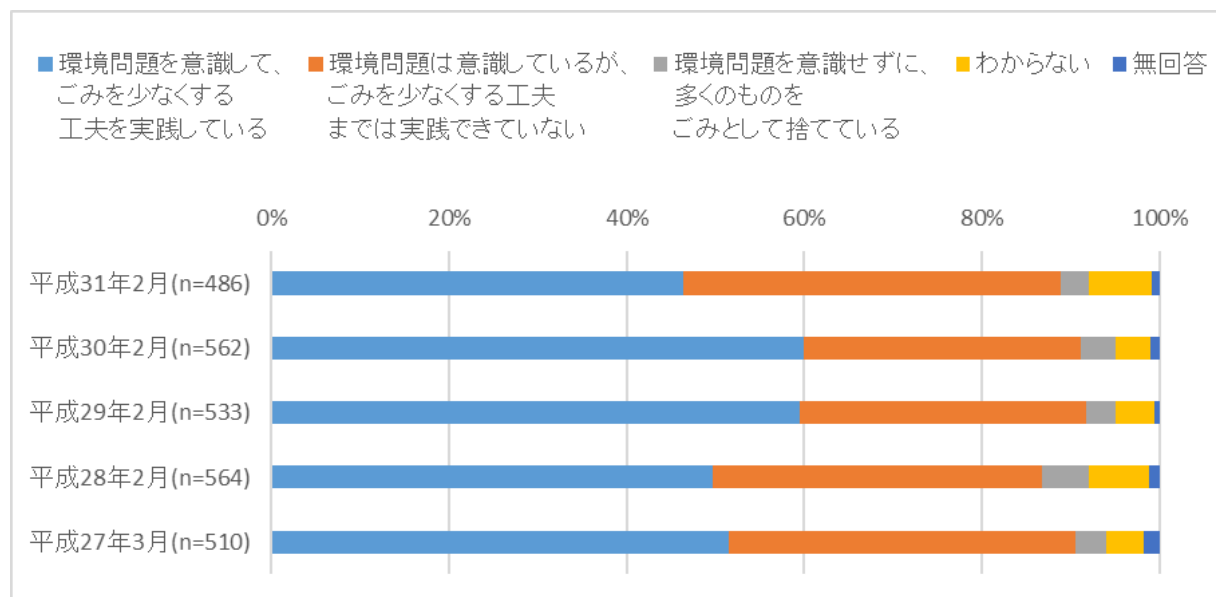
「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた割合が46.3%と最も高く、次いで「環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない」42.6%となっている。

過去の調査と比較すると、附属設問の問2-2の選択肢が29年から増加していることに留意する必要があるが、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた割合が29年と30年が約60%に対して今回は46.3%と28年と同程度の値となっている。

男女別では、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた割合が男性38.6%に対して女性52.4%と女性が高くなっている。

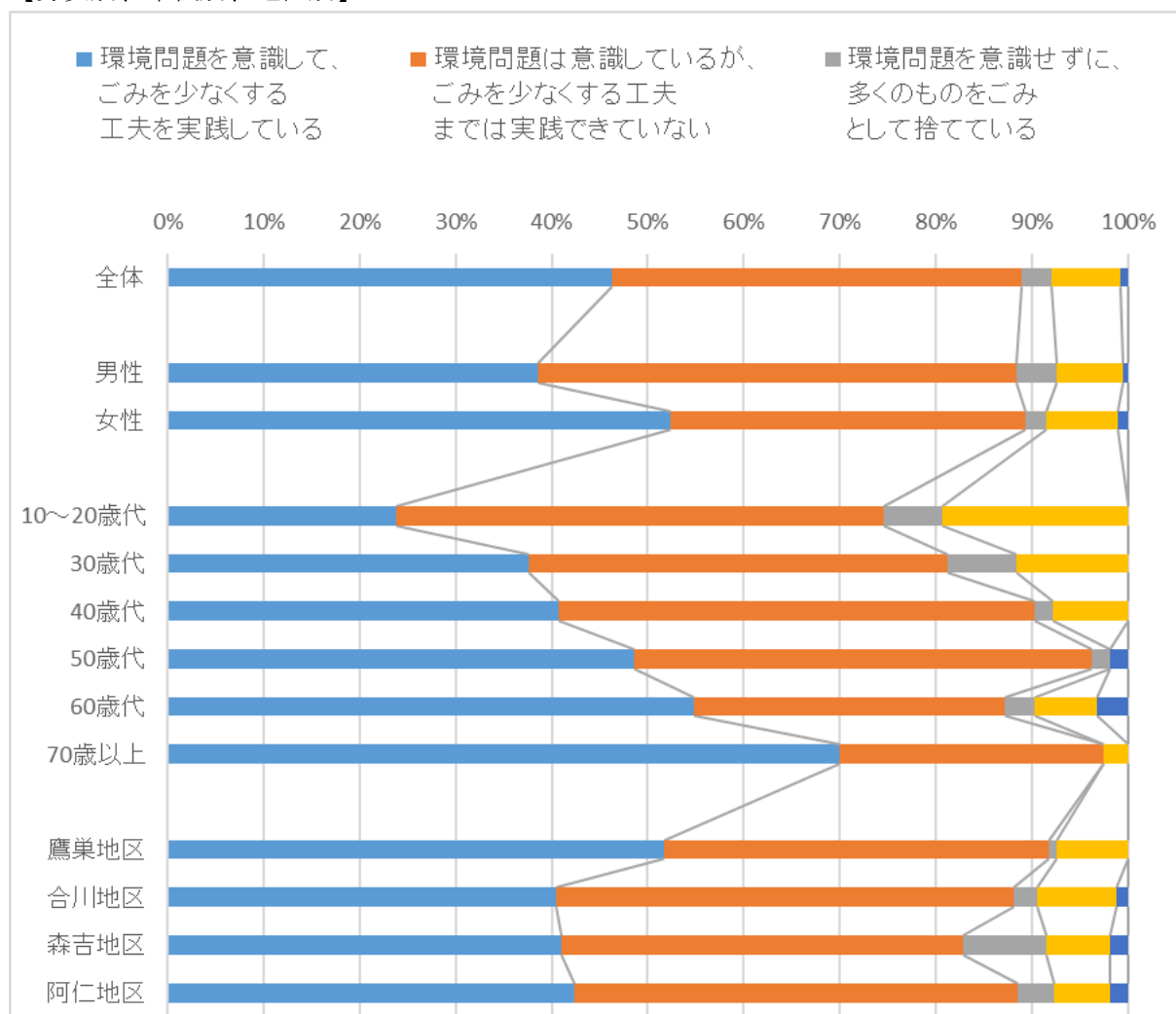
年代別では、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた割合が10～20歳代で23.9%と最も低く、一方で70歳以上70.0%と最も高くなっている。

地区別では、「環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた割合が鷹巣地区で51.6%と他の地区よりも高くなっている。



	環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している	環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない	環境問題を意識せずに、多くのものをゴミとして捨てている	わからない	無回答
平成 31 年 2 月 (n=486)	46.3%	42.6%	3.1%	7.2%	0.8%
平成 30 年 2 月 (n=562)	60.0%	31.1%	3.9%	3.9%	1.1%
平成 29 年 2 月 (n=533)	59.5%	32.3%	3.4%	4.3%	0.6%
平成 28 年 2 月 (n=564)	49.6%	37.1%	5.3%	6.7%	1.2%
平成 27 年 3 月 (n=510)	51.6%	39.0%	3.3%	4.3%	1.8%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している	環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない	環境問題を意識せずに、多くのものをごみとして捨てている	わからない	無回答
	全体	(n=486)	46.3%	42.6%	3.1%	7.2%	0.8%
性別	男性	(n=215)	38.6%	49.8%	4.2%	7.0%	0.5%
	女性	(n=271)	52.4%	36.9%	2.2%	7.4%	1.1%
年代別	10～20 歳代	(n=67)	23.9%	50.7%	6.0%	19.4%	0.0%
	30 歳代	(n=69)	37.7%	43.5%	7.2%	11.6%	0.0%
	40 歳代	(n=103)	40.8%	49.5%	1.9%	7.8%	0.0%
	50 歳代	(n=105)	48.6%	47.6%	1.9%	0.0%	1.9%
	60 歳代	(n=62)	54.8%	32.3%	3.2%	6.5%	3.2%
	70 歳以上	(n=80)	70.0%	27.5%	0.0%	2.5%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	51.6%	40.2%	0.8%	7.4%	0.0%
	合川地区	(n=84)	40.5%	47.6%	2.4%	8.3%	1.2%
	森吉地区	(n=105)	41.0%	41.9%	8.6%	6.7%	1.9%
	阿仁地区	(n=52)	42.3%	46.2%	3.8%	5.8%	1.9%

**問22-2 問22で「1. 環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた方にお聞きします。あなたは、ごみを減らすために日頃の暮らしの中で、どのような取組をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

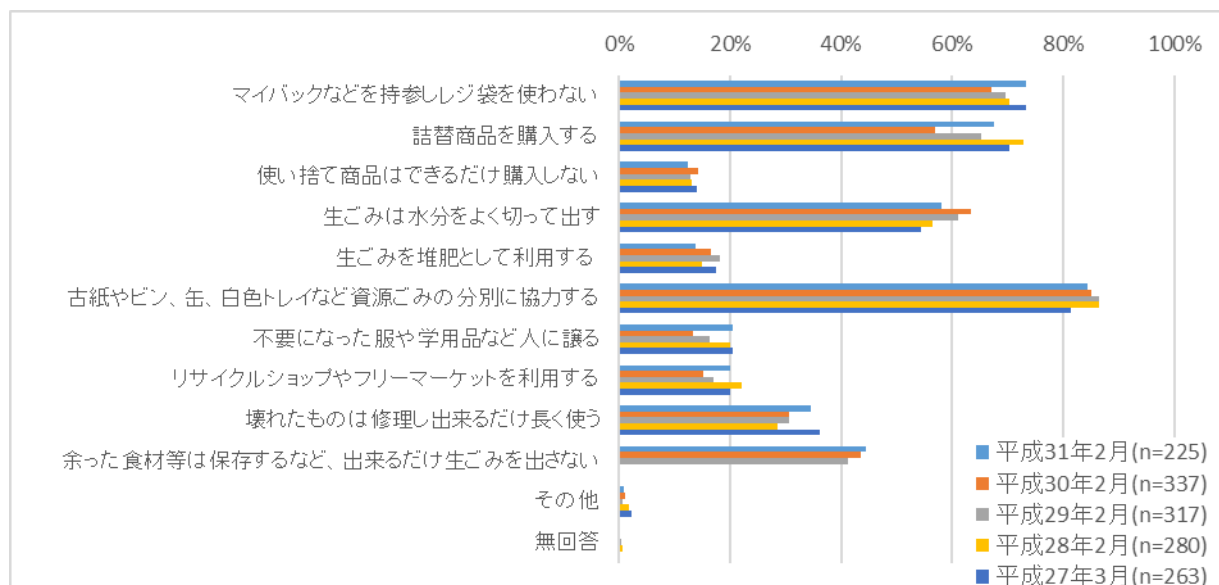
「古紙（新聞紙・雑誌・ダンボール等）やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する」と答えた割合が84.4%と最も高くなっており、次いで「マイバックなどを持参しレジ袋を使わない」73.3%、「詰替商品を購入する」67.6%、「生ごみは水分をよく切って出す」58.2%となっている。

過去の調査と比較すると、「詰替商品を購入する」と答えた割合が27年70.3%、28年72.9%に対して29年65.3%、30年57.0%と減少傾向にあったが、今回67.6%とやや回復している。

男女別では、「マイバックなどを持参しレジ袋を使わない」、「詰替商品を購入する」、「生ごみは水分をよく切って出す」「リサイクルショップやフリーマーケットを利用する」の項目で女性の方が10%以上上回っている。一方、「壊れたものは修理し出来るだけ長く使う」の項目では男性の方が10%以上上回っている。

年代別では、概ねサンプル数が50を下回ることから誤差が大きいと考えられるが、60歳代で「壊れたものは修理し出来るだけ長く使う」と答えた割合が58.8%と他の年代よりも高くなっている。

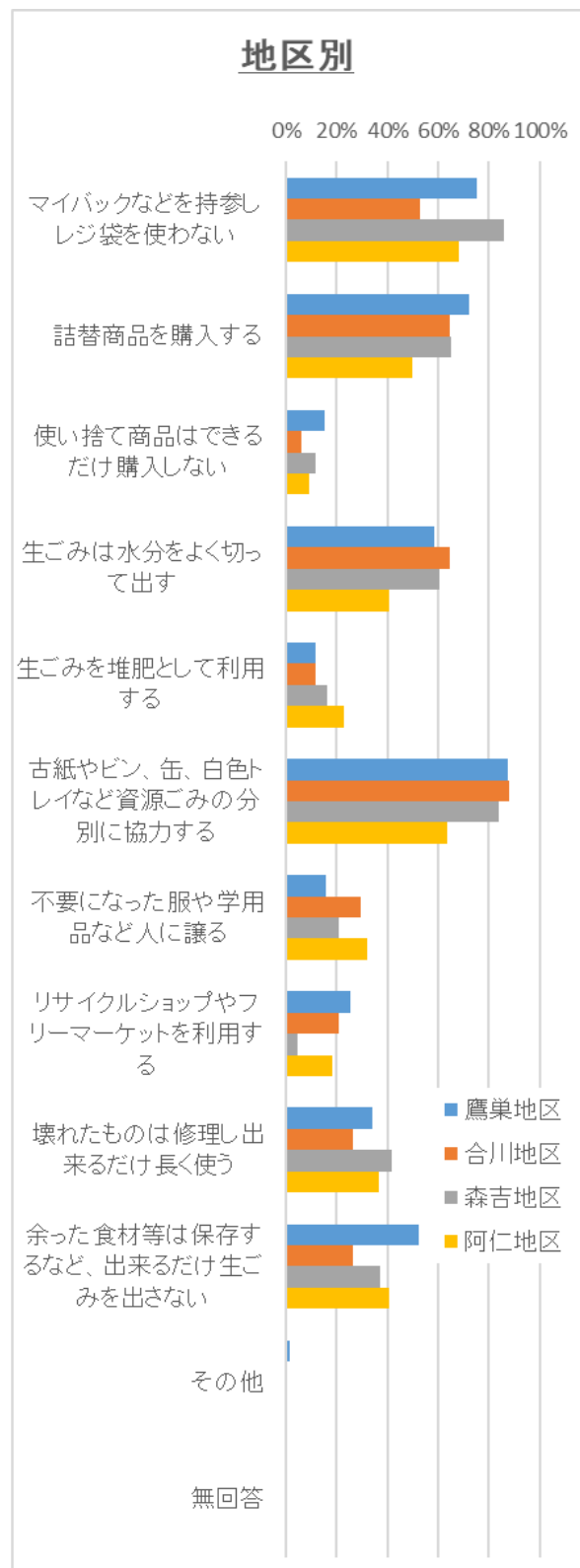
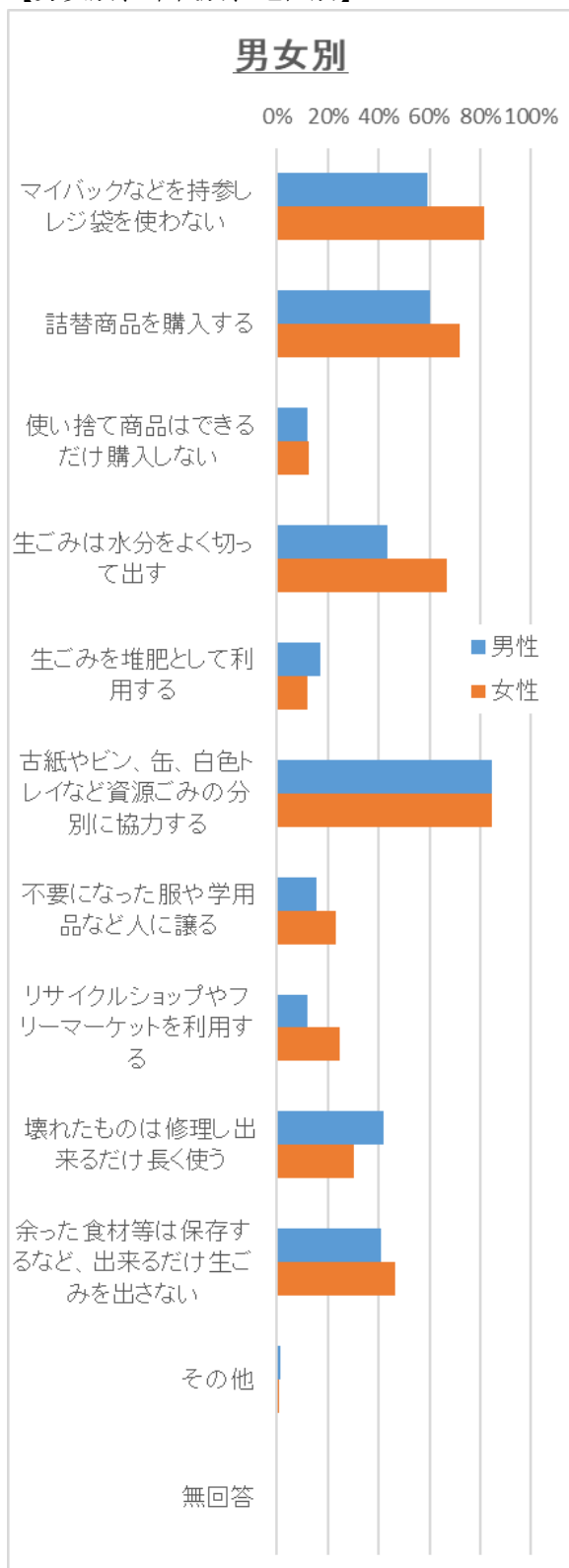
地区別では、「マイバックなどを持参しレジ袋を使わない」と答えた割合が森吉地区で86.0%と最も高く、合川地区で52.9%と最も低い。また、「余った食材等は保存するなど、出来るだけ生ごみを出さない」と答えた割合が鷹巣地区で52.4%と最も高く、合川地区で26.5%と最も低い。

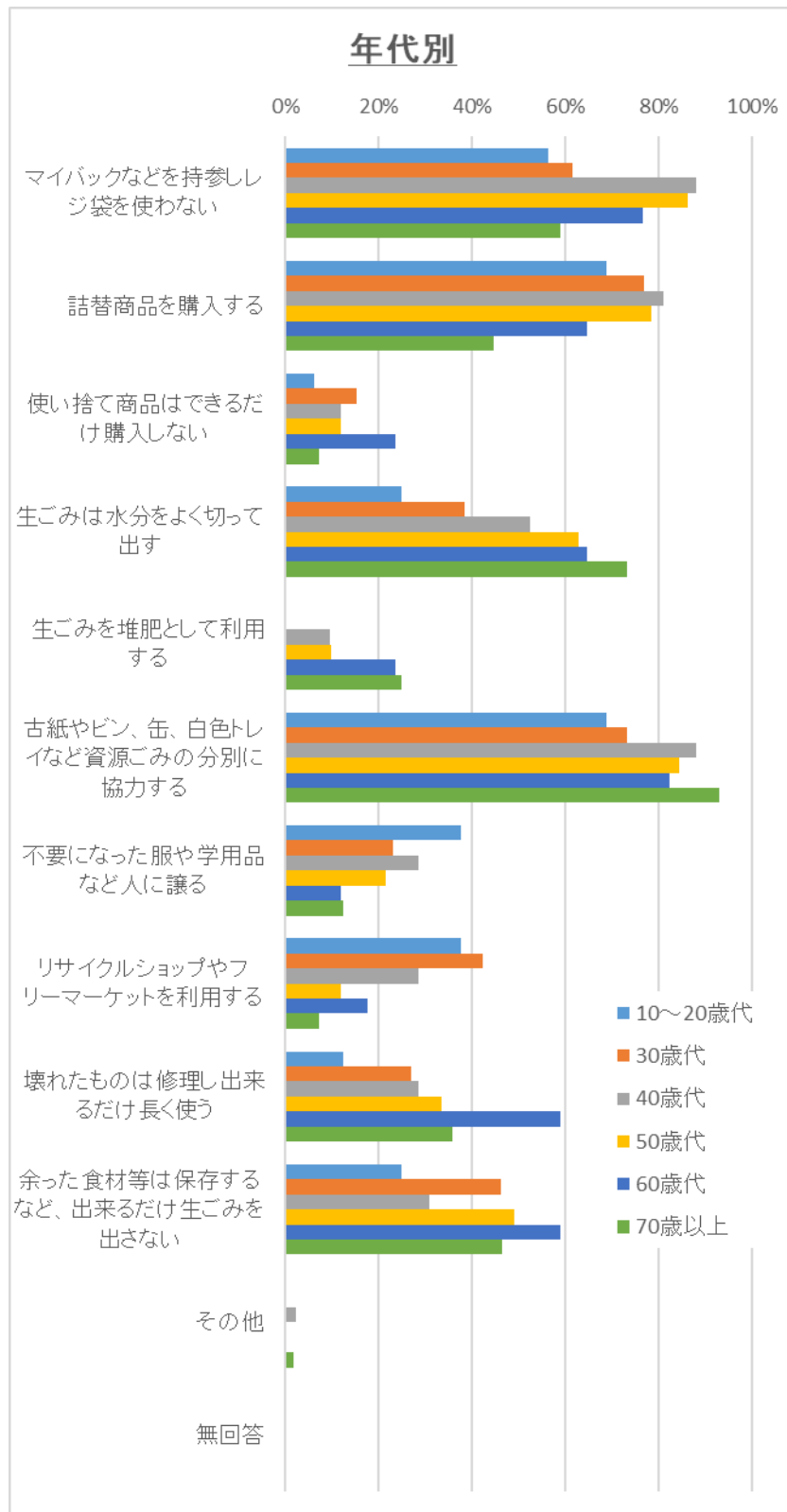


	平成 31 年 2 月 (n=225)	平成 30 年 2 月 (n=337)	平成 29 年 2 月 (n=270)	平成 28 年 2 月 (n=280)	平成 27 年 3 月 (n=263)
マイバックなどを持参しレジ袋を使わない	73.3%	67.1%	69.7%	70.4%	73.4%
詰替商品を購入する	67.6%	57.0%	65.3%	72.9%	70.3%
使い捨て商品はできるだけ購入しない	12.4%	14.2%	12.9%	13.2%	14.1%
生ごみは水分をよく切って出す	58.2%	63.5%	61.2%	56.4%	54.4%
生ごみを堆肥として利用する	13.8%	16.6%	18.3%	15.0%	17.5%
古紙（新聞紙・雑誌・ダンボール等）やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する	84.4%	85.2%	86.4%	86.4%	81.4%
不要になった服や学用品などを人に譲る	20.4%	13.4%	16.4%	20.0%	20.5%
リサイクルショップやフリーマーケットを利用する	20.0%	15.1%	17.0%	22.1%	20.2%
壊れたものは修理し出来るだけ長く使う	34.7%	30.6%	30.6%	28.6%	36.1%
余った食材等は保存するなど、出来るだけ生ごみを出さない	44.4%	43.6%	41.3%	-	-
その他	0.9%	1.2%	0.6%	1.8%	2.3%
無回答	0.0%	0.3%	0.3%	0.7%	0.0%

※平成 29 年 2 月の調査より、「古紙（新聞紙・雑誌・ダンボール等）やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する」の項目における「古紙（新聞紙・雑誌・ダンボール等）」の文言を追加。また、「余った食材等は保存するなど、出来るだけ生ごみを出さない」の項目を追加。

【男女別、年代別、地区別】





		全体	マイバックなど を持参しレジ袋 を使わない	詰替商品を購入する	使い捨て商品 はできるだけ 購入しない	生ごみは水分をよく 切って出す
	全体	(n=225)	73.3%	67.6%	12.4%	58.2%
性別	男性	(n=83)	59.0%	60.2%	12.0%	43.4%
	女性	(n=142)	81.7%	71.8%	12.7%	66.9%
年代別	10～20歳代	(n=16)	56.3%	68.8%	6.3%	25.0%
	30歳代	(n=26)	61.5%	76.9%	15.4%	38.5%
	40歳代	(n=42)	88.1%	81.0%	11.9%	52.4%
	50歳代	(n=51)	86.3%	78.4%	11.8%	62.7%
	60歳代	(n=34)	76.5%	64.7%	23.5%	64.7%
	70歳以上	(n=56)	58.9%	44.6%	7.1%	73.2%
地区別	鷹巣地区	(n=126)	75.4%	72.2%	15.1%	58.7%
	合川地区	(n=34)	52.9%	64.7%	5.9%	64.7%
	森吉地区	(n=43)	86.0%	65.1%	11.6%	60.5%
	阿仁地区	(n=22)	68.2%	50.0%	9.1%	40.9%

		全体	生ごみを堆肥と して利用する	古紙やビン、缶、白 色トレイなど資源ご みの分別に協力する	不要になった 服や学用品な ど人に譲る	リサイクルショッ プやフリーマーケ ットを利用する
	全体	(n=225)	13.8%	84.4%	20.4%	20.0%
性別	男性	(n=83)	16.9%	84.3%	15.7%	12.0%
	女性	(n=142)	12.0%	84.5%	23.2%	24.6%
年代別	10～20歳代	(n=16)	0.0%	68.8%	37.5%	37.5%
	30歳代	(n=26)	0.0%	73.1%	23.1%	42.3%
	40歳代	(n=42)	9.5%	88.1%	28.6%	28.6%
	50歳代	(n=51)	9.8%	84.3%	21.6%	11.8%
	60歳代	(n=34)	23.5%	82.4%	11.8%	17.6%
	70歳以上	(n=56)	25.0%	92.9%	12.5%	7.1%
地区別	鷹巣地区	(n=126)	11.9%	87.3%	15.9%	25.4%
	合川地区	(n=34)	11.8%	88.2%	29.4%	20.6%
	森吉地区	(n=43)	16.3%	83.7%	20.9%	4.7%
	阿仁地区	(n=22)	22.7%	63.6%	31.8%	18.2%

		全体	壊れたものは修 理し出来るだけ 長く使う	余った食材等は保存 するなど、出来るだ け生ごみを出さない	その他	無回答
	全体	(n=225)	34.7%	43.6%	1.2%	0.3%
性別	男性	(n=83)	39.0%	42.4%	0.8%	0.0%
	女性	(n=142)	26.1%	44.0%	1.4%	0.5%
年代別	10～20歳代	(n=16)	14.3%	57.1%	0.0%	0.0%
	30歳代	(n=26)	17.4%	34.8%	0.0%	0.0%
	40歳代	(n=42)	24.1%	37.9%	6.9%	0.0%
	50歳代	(n=51)	26.1%	34.8%	0.0%	0.0%
	60歳代	(n=34)	33.7%	46.3%	1.1%	1.1%
	70歳以上	(n=56)	34.3%	46.7%	0.7%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=126)	29.6%	41.3%	2.0%	0.0%
	合川地区	(n=34)	32.3%	46.8%	0.0%	1.6%
	森吉地区	(n=43)	30.4%	50.0%	0.0%	0.0%
	阿仁地区	(n=22)	34.8%	39.1%	0.0%	0.0%



**問23 あなたは、地球温暖化防止に関してどのような取組（予定含む）をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

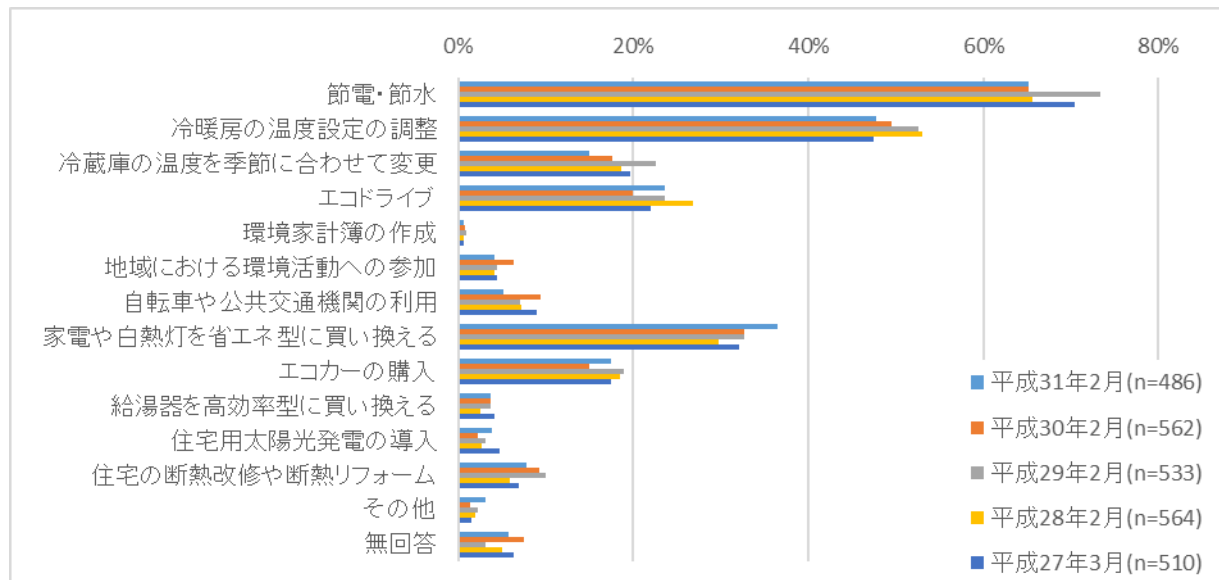
「節電・節水」と答えた割合が65.2%と最も高くなっており、次いで「冷暖房の温度設定の調整」47.7%となっている。

過去の調査と比較すると、「家電や白熱灯を省エネ型に買い換える」と答えた割合が28年は約30%、27年と29年及び30年は約32%であったが、今回は36.4%と多少増加傾向にある。

男女別では、「冷蔵庫の温度を季節に合わせて変更」と答えた割合が男性40.5%と女性53.5%に比べて低くなっている。

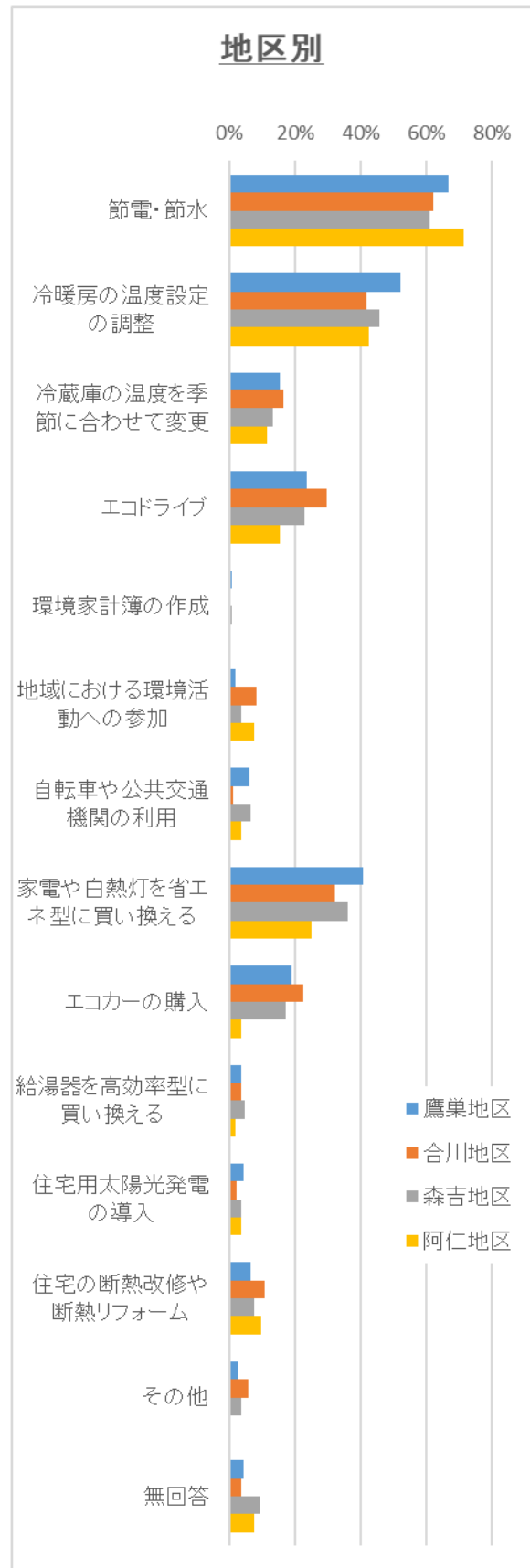
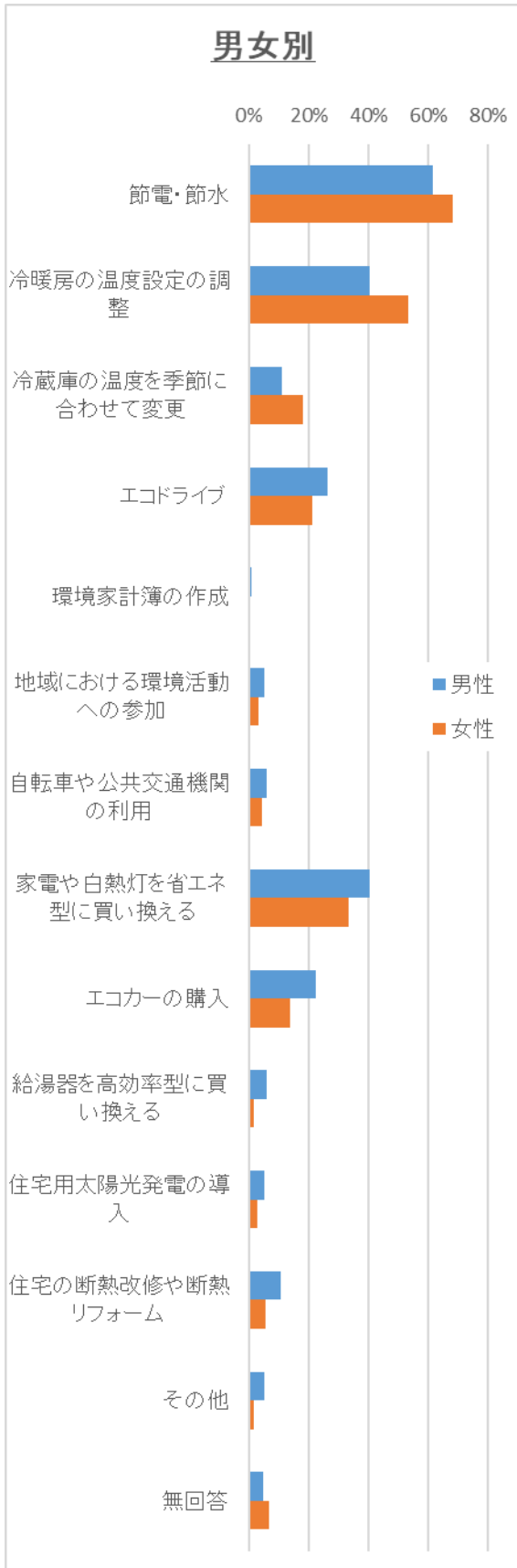
年代別では、「節電・節水」と答えた割合が70歳以上で81.3%と他の年代よりも高くなっている。また、60歳代では「家電や白熱灯を省エネ型に買い換える」と答えた割合が48.4%と他の年代よりも高くなっている。

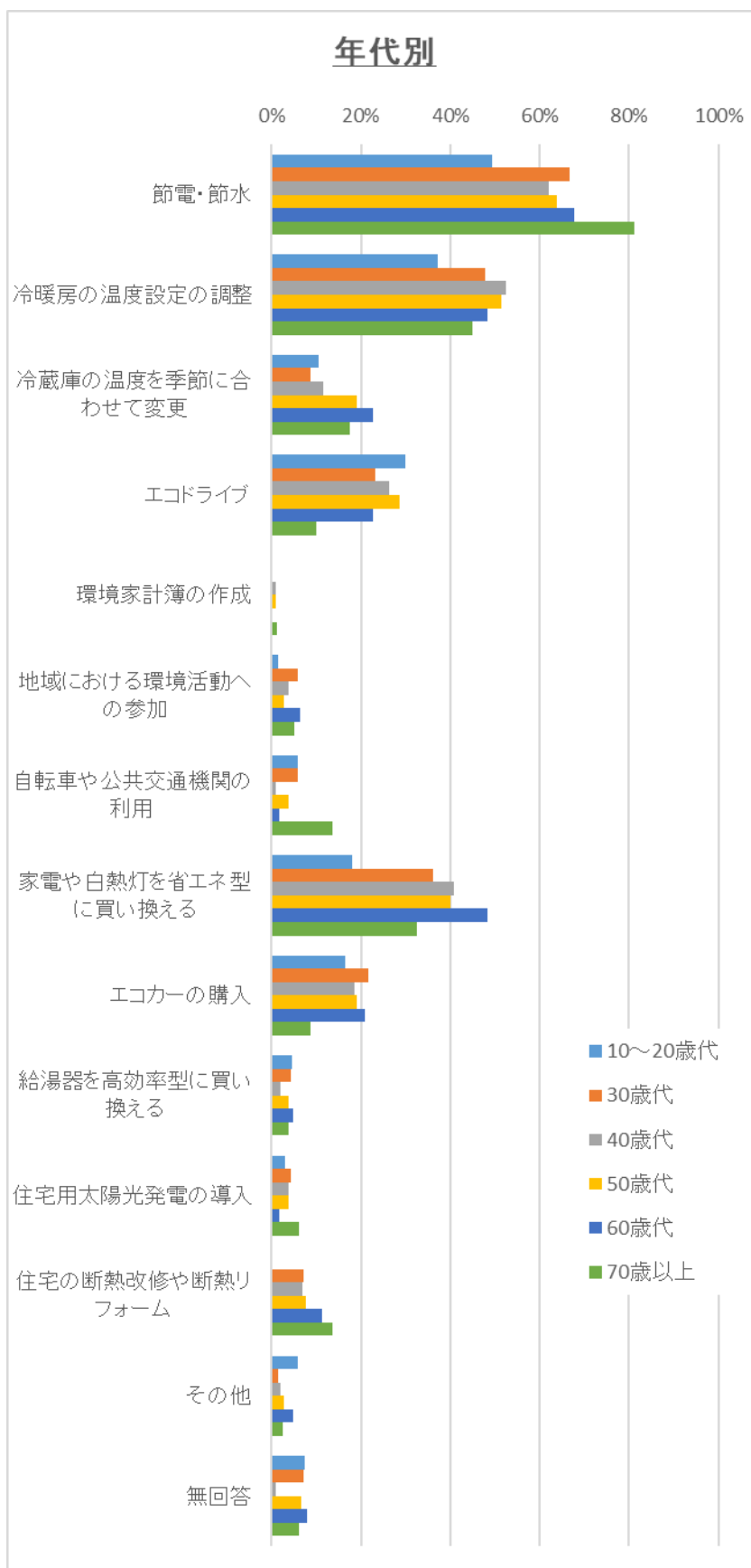
地区別では、阿仁地区では「節電・節水」と答えた割合が71.2%と最も高くなっている一方で「エコドライブ」「家電や白熱灯を省エネ型に買い換える」「エコカーの購入」の項目は他の地域よりも低くなっている。



	平成 31 年 2 月 (n=486)	平成 30 年 2 月 (n=562)	平成 29 年 2 月 (n=533)	平成 28 年 2 月 (n=564)	平成 27 年 3 月 (n=510)
節電・節水	65.2%	65.1%	73.4%	65.6%	70.4%
冷暖房の温度設定の調整	47.7%	49.5%	52.5%	53.0%	47.5%
冷蔵庫の温度を季節に合わせて変更	15.0%	17.6%	22.5%	18.6%	19.6%
エコドライブ	23.7%	19.9%	23.6%	26.8%	22.0%
環境家計簿の作成	0.6%	0.7%	0.9%	0.7%	0.6%
地域における環境活動への参加	4.1%	6.4%	4.5%	4.1%	4.5%
自転車や公共交通機関の利用	5.1%	9.4%	7.1%	7.3%	9.0%
家電や白熱灯を省エネ型に買い換える	36.4%	32.7%	32.6%	29.8%	32.2%
エコカーの購入	17.5%	14.9%	18.9%	18.4%	17.5%
給湯器を高効率型に買い換える	3.7%	3.7%	3.8%	2.5%	4.1%
住宅用太陽光発電の導入	3.9%	2.3%	3.2%	2.7%	4.7%
住宅の断熱改修や断熱リフォーム	7.8%	9.3%	9.9%	5.9%	6.9%
その他	3.1%	1.4%	2.3%	2.0%	1.6%
無回答	5.8%	7.5%	3.2%	5.0%	6.3%

【男女別、年代別、地区別】





		全体	節電・節水	冷暖房の温度設定の調整	冷蔵庫の温度を季節に合わせて変更	エコドライブ	環境家計簿の作成
	全体	(n=486)	65.2%	47.7%	15.0%	23.7%	0.6%
性別	男性	(n=215)	61.4%	40.5%	11.2%	26.5%	0.9%
	女性	(n=271)	68.3%	53.5%	18.1%	21.4%	0.4%
年代別	10～20歳代	(n=67)	49.3%	37.3%	10.4%	29.9%	0.0%
	30歳代	(n=69)	66.7%	47.8%	8.7%	23.2%	0.0%
	40歳代	(n=103)	62.1%	52.4%	11.7%	26.2%	1.0%
	50歳代	(n=105)	63.8%	51.4%	19.0%	28.6%	1.0%
	60歳代	(n=62)	67.7%	48.4%	22.6%	22.6%	0.0%
	70歳以上	(n=80)	81.3%	45.0%	17.5%	10.0%	1.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	66.8%	52.0%	15.6%	23.8%	0.8%
	合川地区	(n=84)	61.9%	41.7%	16.7%	29.8%	0.0%
	森吉地区	(n=105)	61.0%	45.7%	13.3%	22.9%	1.0%
	阿仁地区	(n=52)	71.2%	42.3%	11.5%	15.4%	0.0%

		全体	地域における環境活動への参加	自転車や公共交通機関の利用	家電や白熱灯を省エネ型に買い換える	エコカーの購入	給湯器を高効率型に買い換える
	全体	(n=486)	4.1%	5.1%	36.4%	17.5%	3.7%
性別	男性	(n=215)	5.1%	6.0%	40.5%	22.3%	6.0%
	女性	(n=271)	3.3%	4.4%	33.2%	13.7%	1.8%
年代別	10～20歳代	(n=67)	1.5%	6.0%	17.9%	16.4%	4.5%
	30歳代	(n=69)	5.8%	5.8%	36.2%	21.7%	4.3%
	40歳代	(n=103)	3.9%	1.0%	40.8%	18.4%	1.9%
	50歳代	(n=105)	2.9%	3.8%	40.0%	19.0%	3.8%
	60歳代	(n=62)	6.5%	1.6%	48.4%	21.0%	4.8%
	70歳以上	(n=80)	5.0%	13.8%	32.5%	8.8%	3.8%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	2.0%	6.1%	40.6%	18.9%	3.7%
	合川地区	(n=84)	8.3%	1.2%	32.1%	22.6%	3.6%
	森吉地区	(n=105)	3.8%	6.7%	36.2%	17.1%	4.8%
	阿仁地区	(n=52)	7.7%	3.8%	25.0%	3.8%	1.9%

		全体	住宅用太陽光発電の導入	住宅の断熱改修や断熱リフォーム	その他	無回答
	全体	(n=486)	3.9%	7.8%	3.1%	5.8%
性別	男性	(n=215)	5.1%	10.7%	5.1%	4.7%
	女性	(n=271)	3.0%	5.5%	1.5%	6.6%
年代別	10～20歳代	(n=67)	3.0%	0.0%	6.0%	7.5%
	30歳代	(n=69)	4.3%	7.2%	1.4%	7.2%
	40歳代	(n=103)	3.9%	6.8%	1.9%	1.0%
	50歳代	(n=105)	3.8%	7.6%	2.9%	6.7%
	60歳代	(n=62)	1.6%	11.3%	4.8%	8.1%
	70歳以上	(n=80)	6.3%	13.8%	2.5%	6.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	4.5%	6.6%	2.5%	4.5%
	合川地区	(n=84)	2.4%	10.7%	6.0%	3.6%
	森吉地区	(n=105)	3.8%	7.6%	3.8%	9.5%
	阿仁地区	(n=52)	3.8%	9.6%	0.0%	7.7%

## 7. 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報について

### 問24 あなたは、市役所職員の窓口や電話での対応（服装、挨拶、応対など）は、どのように感じていますか。（〇は1つ）

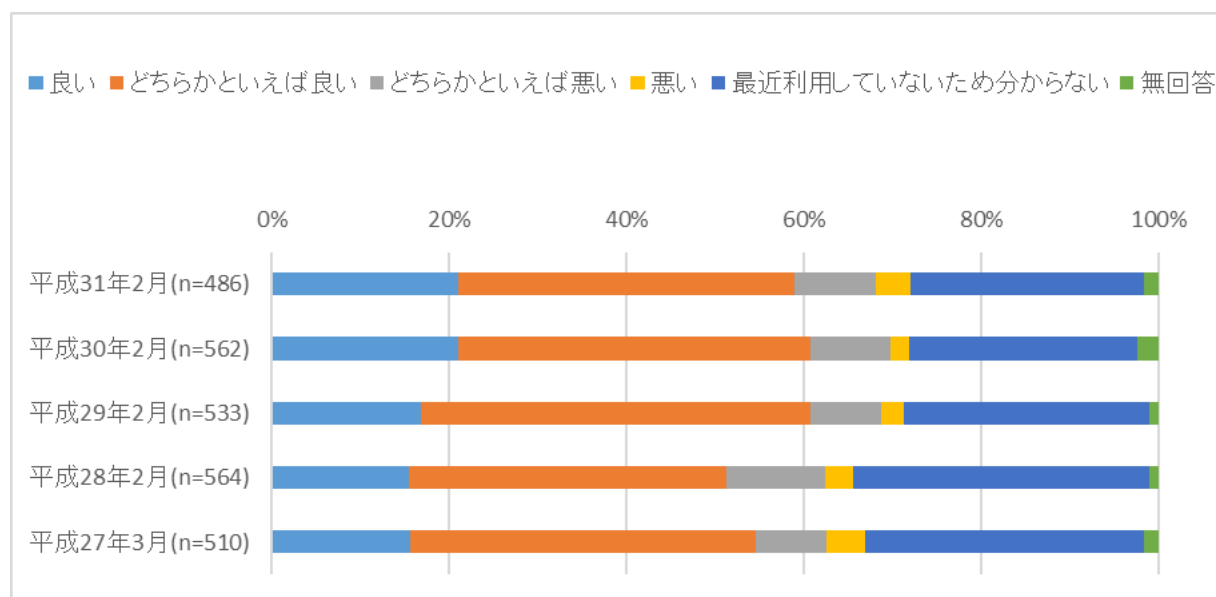
「良い」「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計が58.8%、「どちらかといえば悪い」「悪い」と答えた割合の合計が13.2%、「最近利用していないため分からない」と答えた割合が26.3%となっている。

過去の調査と比較すると、前回とはほぼ同様である。前々回以前と比較すると、「良い」「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計が28年に51.2%と最も低かったが、ここ数年は約60%近い値となっている。

男女別では、あまり大きな差は見られない。

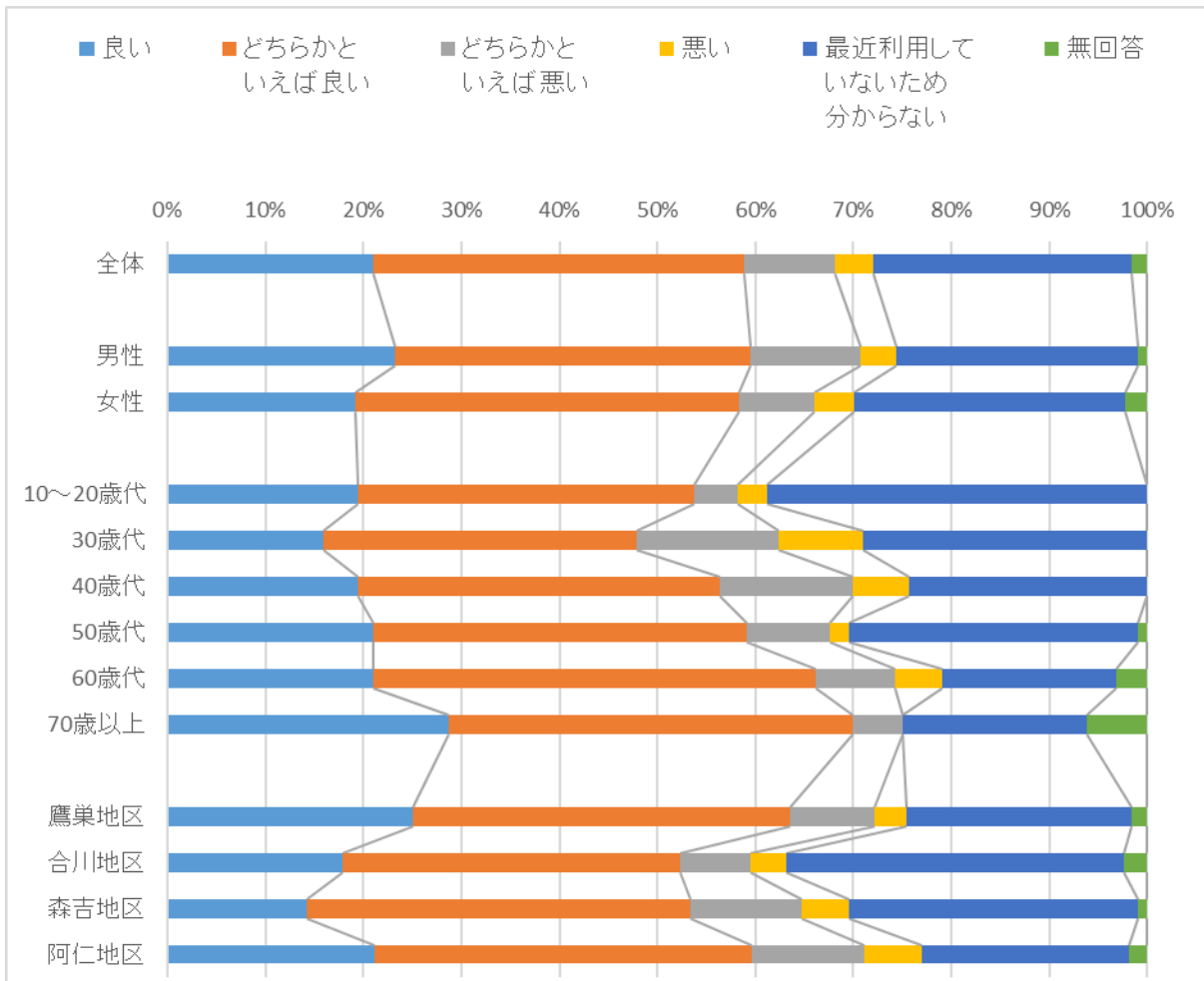
年代別では、10～20歳代では「最近利用していないため分からない」と答えた割合が38.8%と最も多くなっている。60歳代、70歳以上では「良い」「どちらかといえば良い」と答えた割合の合計が66.1%、70.0%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、「最近利用していないため分からない」と答えた割合が合川地区で34.5%と他の地区よりも高くなっている。



	良い	どちらかといえば良い	どちらかといえば悪い	悪い	最近利用していないため分からない	無回答
平成31年2月 (n=486)	21.0%	37.9%	9.3%	3.9%	26.3%	1.6%
平成30年2月 (n=562)	21.0%	39.7%	9.1%	2.1%	25.6%	2.5%
平成29年2月 (n=533)	16.9%	43.9%	7.9%	2.6%	27.6%	1.1%
平成28年2月 (n=564)	15.4%	35.8%	11.2%	3.2%	33.3%	1.1%
平成27年3月 (n=510)	15.7%	38.8%	8.0%	4.3%	31.4%	1.8%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	良い	どちらか といえば 良い	どちらか といえば 悪い	悪い	最近利用して いないため分 からない	無回答
	全体	(n=486)	21.0%	37.9%	9.3%	3.9%	26.3%	1.6%
性別	男性	(n=215)	23.3%	36.3%	11.2%	3.7%	24.7%	0.9%
	女性	(n=271)	19.2%	39.1%	7.7%	4.1%	27.7%	2.2%
年代別	10～20歳代	(n=67)	19.4%	34.3%	4.5%	3.0%	38.8%	0.0%
	30歳代	(n=69)	15.9%	31.9%	14.5%	8.7%	29.0%	0.0%
	40歳代	(n=103)	19.4%	36.9%	13.6%	5.8%	24.3%	0.0%
	50歳代	(n=105)	21.0%	38.1%	8.6%	1.9%	29.5%	1.0%
	60歳代	(n=62)	21.0%	45.2%	8.1%	4.8%	17.7%	3.2%
	70歳以上	(n=80)	28.8%	41.3%	5.0%	0.0%	18.8%	6.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	25.0%	38.5%	8.6%	3.3%	23.0%	1.6%
	合川地区	(n=84)	17.9%	34.5%	7.1%	3.6%	34.5%	2.4%
	森吉地区	(n=105)	14.3%	39.0%	11.4%	4.8%	29.5%	1.0%
	阿仁地区	(n=52)	21.2%	38.5%	11.5%	5.8%	21.2%	1.9%

## 問24-2 問24で「3. どちらかといえば悪い」又は「4. 悪い」と答えた方に

### 伺います。どのような場面で悪い印象を感じたかお知らせください。

「3. どちらかといえば悪い」又は「4. 悪い」と答えた64件のうち51件に記入があり、その他「2. どちらかといえば良い」と答えた方でも3件、「無回答」の方でも1件の記入があり、合計55件の回答が寄せられた。

このうち、記載内容を大まかに分類すると、「接遇面」（服装・挨拶・言い方・親密さなど）での指摘・感想が48件と最も多く、次いで「職員間の引継ぎ・能力、職員の意識」が7件となっている。

#### <接遇面：48件>

- あいさつがない。
- あいさつ等も無く、見て見ぬふりをする。
- 市役所へ来た人に挨拶がない。窓口に来るまで知らないふり。
- 窓口カウンターは大変よい。本所は来庁した際親切に声をかけて欲しい
- 窓口の人だけ挨拶してくれるが、他は知らんふり。
- 窓口に行って声をかけても返事をしない。又すぐに対応してくれないので、窓口に行かないようにしている。
- 窓口に行った時に気付いているのに誰も対応してくれなくて、しばらく一人である時。（皆さん忙しい為かもしれないが）。挨拶が暗く、声も暗い雰囲気を感じられる。
- こちらから受付を探し、聞いた事しか情報をもらえない。大館と対応が違いすぎる。
- 窓口対応。なかなか気づかない、人は沢山いるのに。
- 課により窓口に出て対応して下さる方の笑顔がなく、話づらい。
- 笑顔が少なく、無愛想。
- 笑顔
- 笑顔が足りない、環境にもう少し配慮が欲しい（例えばちょっとしたお花とかを置く）。
- 素っ気ない。
- 冷たく感じる。愛想が悪い。
- 窓口対応が無愛想。
- 無愛想・つけんどん・事務的。
- 無愛想な人が多い。担当者でないとわからないことが多く、用件を済ますまで時間がかかりすぎる。
- 無愛想（全員ではない、良い人もいる）。やる気がない。だるそう。
- いい人はいいけど、無愛想だったりする人もいる。待っているのに、窓口の後ろほうで笑い声がして不愉快。
- 職員のやる気が感じられない。あっけらかんとしている。
- 上から目線で対応された。
- 上から目線
- 若い方の対応は今の時代の教育をされていて丁寧だが、年配の方は上から目線の言葉遣いで気分が悪い。特に支所は田舎で競争も何もないから（高齢者も多く対応が悪くされてもクレームを言わない）特に態度が悪い。
- 生活課の年配の男性、いらつく。他はいいと思う。
- 偉そう。親切ではない



- 男性職員の対応が冷たく感じる。
- 以前、無知である事についてきつく言われたという印象があり、北秋田市役所には行けなくなりました。市営住宅について聞きに行った時と思います。阿仁の窓口の方々がとても親身で丁寧な接客でしたので残念です。
- 言葉使い。
- 全員ではないが、こちらの意見、要望に対して弁解がましい言葉が多い。反論も多い。もっと現場を見回るべきである。
- 窓口での対応等
- 接客等の対応が悪い。
- TELで「アレアレ、マアマア」の対応、この人パートかな？と思った時もあります。
- 電話での受け答えが丁寧ではない。
- 電話や窓口対応。
- 動かない。キティちゃんよりバタもっちを使った方が良いのでは？仕事を丸投げしている。やる気が無い。
- 問い合わせの際の対応。回答が不適切。対応が遅い。
- お昼の時間帯は嫌な顔をされた。
- 一般的にお昼を使って用事をしに行くのですが、対応するのがめんどくさそう。
- 昼の休憩時間に行った時（12時～13時頃）嫌な顔される。
- 声が小さい。挨拶がない。ダラダラしている
- 説明がないか、または分かりやすく話をしてくれない。
- ジロジロ見る人がいる。笑っている人がいる。分かりやすい説明をしてくれない。
- 人による
- 今は居ないが、前田支所の年配の人、愛想悪く窓口にいるのに、人が行ってもジュースを飲み干すまで対応しないので頭にきた。
- 作業服の職員が多い。
- 人の金(税金)で生活をしていると考えていないから。
- 入口が開くと、皆いっせいにこちらを見るのが好きではない。

#### <職員の能力、不適切対応：7件>

- 先日申告について合川支所にTELした。確か指定場所日時の変更を希望される方は、前日までに連絡をお願いしますとありますが、と聞いたところ「そんなことはできないと思う」というような返答でした。再度広報を見たが可能な旨書かれている。職員に周知してほしい。
- 口約束ではあったが、障害者の雇用を約束していた（と聞く）担当者がいた。12月になり話が通っていないことを知った。雇用の枠がないということも聞かされた。私はその子の担任をしていたがその件で心を病んでしまった。1月から休職している。市を信じられない。
- すぐに提出しなければならない書類が2ヶ月経ってから、提出するように送付されてきた時があった。その為に手続きが遅れた。
- 水道料金の支払が遅れたので、市役所で2ヶ月分支払ってきましたが再度通帳から引かれていたので、早く通帳に振り込むようお願いしましたが、振込んでくれたのが2ヶ月もまちました。もう少し早めの対応をお願いしたい。
- 住民票をもらいに行ったとき、やたらと時間がかかった職員がいる。電話した際「担当者がいないので、後で連絡します」と言われたが、1週間経っても連絡がこない時が多々あった。
- 対応が悪いとは思わないが、知識不足の方がいらっしゃるようで、手続きが2度3度となることもあり、仕事を休んで行く身にはきびしい。
- 対応が遅く感じる

**問25 あなたは、市政情報をどのような方法で得ていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

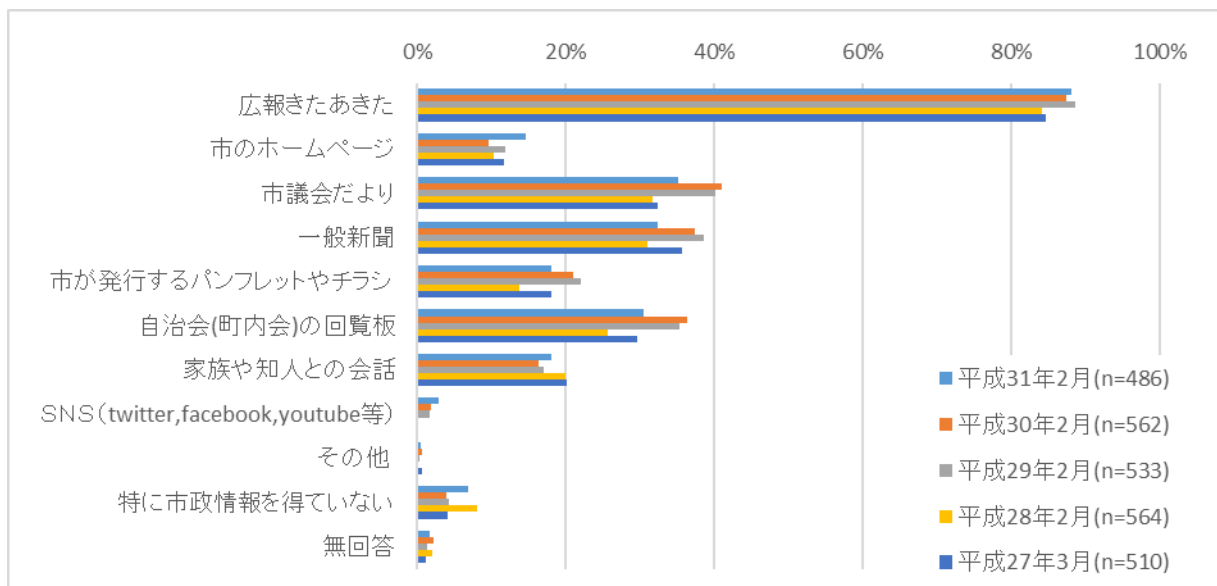
「広報きたあきた」と答えた割合が88.1%と最も高く、次いで「市議会だより」35.2%、「一般新聞」32.3%、「自治会（町内会）の回覧板」30.5%となっている。

過去の調査と比較すると、全体的には大きな差がある訳ではないが、前回と比べて「市のホームページ」と答えた割合が5%増加しているが、「市議会だより」「一般新聞」、「自治会（町内会）の回覧板」は約5%減少している。

男女別では、「市議会だより」と答えた割合が、男性40.5%と女性31.0%よりも高くなっている。

年代別では、10～20歳代では「特に市政情報を得ていない」と答えた割合が20.9%と最も多くなっている。また、70歳以上では「市議会だより」と答えた割合が53.8%と最も高くなっている他、「市が発行するパンフレットやチラシ」38.8%、「自治会（町内会）の回覧板」52.5%においても他の年代よりも高くなっている。

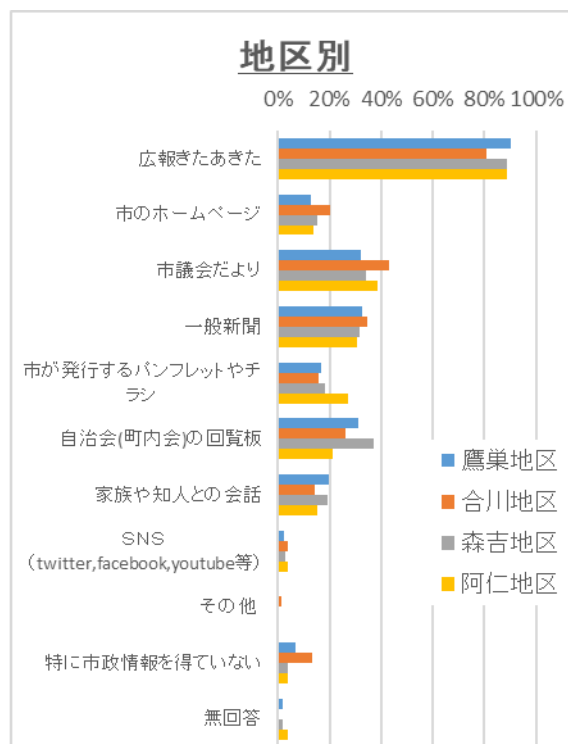
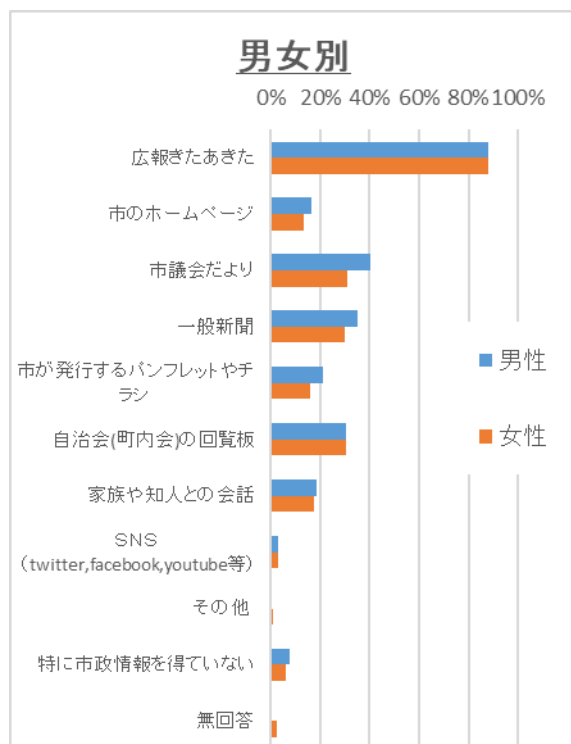
地区別では、森吉地区で「自治会（町内会）の回覧板」と答えた割合が37.1%と他の地区よりも高くなっている。また、合川地区で「特に市政情報を得ていない」と答えた割合が13.1%と他の地区よりも高くなっている。

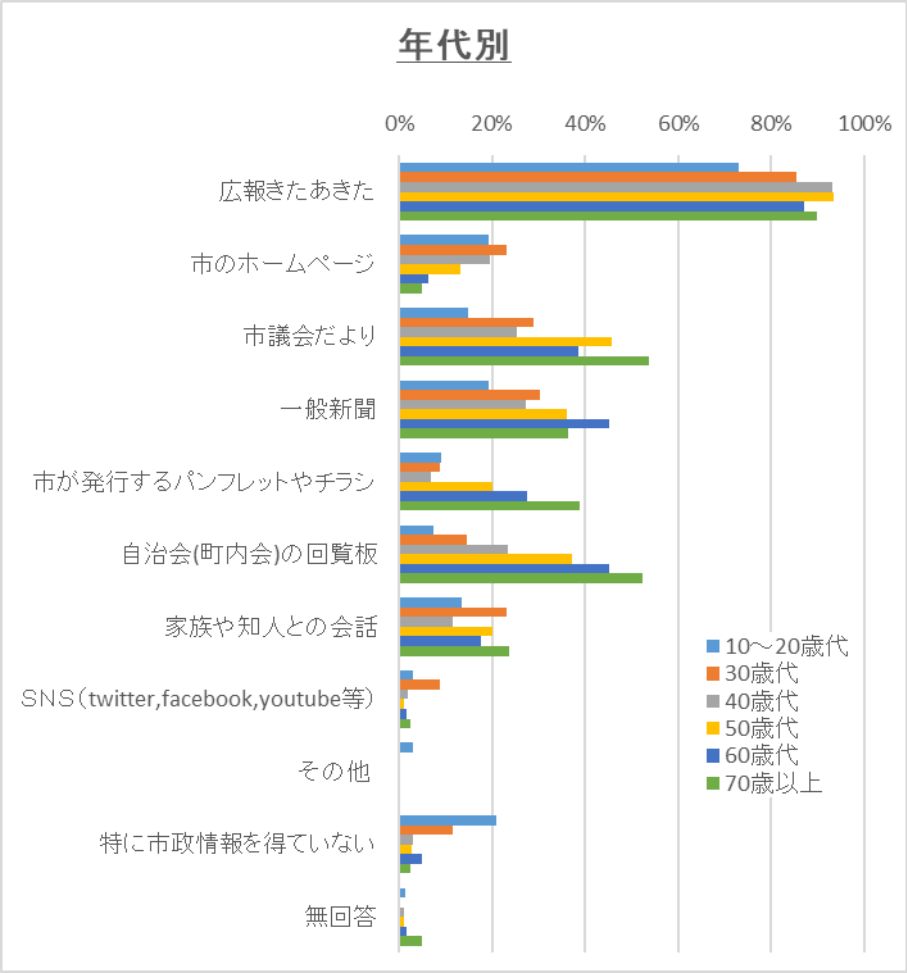


	平成 31 年 2 月 (n=486)	平成 30 年 2 月 (n=562)	平成 29 年 2 月 (n=533)	平成 28 年 2 月 (n=564)	平成 27 年 3 月 (n=510)
広報きたあきた	88.1%	87.4%	88.6%	84.0%	84.7%
市のホームページ	14.6%	9.6%	11.8%	10.3%	11.8%
市議会だより	35.2%	40.9%	40.2%	31.7%	32.4%
一般新聞	32.3%	37.4%	38.6%	31.0%	35.7%
市が発行するパンフレット やチラシ	18.1%	21.0%	22.0%	13.8%	18.0%
自治会(町内会)の回覧板	30.5%	36.3%	35.3%	25.7%	29.6%
家族や知人との会話	18.1%	16.4%	17.1%	20.0%	20.2%
SNS (twitter, facebook, youtube 等)	2.9%	1.8%	1.7%	-	-
その他	0.4%	0.7%	0.4%	0.0%	0.6%
特に市政情報を得ていな い	6.8%	3.9%	4.3%	8.0%	4.1%
無回答	1.6%	2.1%	1.3%	2.0%	1.2%

※平成 29 年 2 月調査から「SNS (twitter, facebook, youtube 等)」という選択肢を追加

### 【男女別、年代別、地区別】





		全体	広報きたあきた	市のホームページ	市議会だより	一般新聞	市が発行するパンフレットやチラシ
	全体	(n=486)	88.1%	14.6%	35.2%	32.3%	18.1%
性別	男性	(n=215)	87.9%	16.3%	40.5%	35.3%	20.9%
	女性	(n=271)	88.2%	13.3%	31.0%	29.9%	15.9%
年代別	10～20歳代	(n=67)	73.1%	19.4%	14.9%	19.4%	9.0%
	30歳代	(n=69)	85.5%	23.2%	29.0%	30.4%	8.7%
	40歳代	(n=103)	93.2%	19.4%	25.2%	27.2%	6.8%
	50歳代	(n=105)	93.3%	13.3%	45.7%	36.2%	20.0%
	60歳代	(n=62)	87.1%	6.5%	38.7%	45.2%	27.4%
	70歳以上	(n=80)	90.0%	5.0%	53.8%	36.3%	38.8%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	90.2%	12.7%	32.0%	32.4%	16.8%
	合川地区	(n=84)	81.0%	20.2%	42.9%	34.5%	15.5%
	森吉地区	(n=105)	88.6%	15.2%	34.3%	31.4%	18.1%
	阿仁地区	(n=52)	88.5%	13.5%	38.5%	30.8%	26.9%

		全体	家族や知人との会話	SNS (twitter, facebook, youtube 等)	その他	特に市政情報を得ていない	無回答
	全体	(n=486)	18.1%	2.9%	0.4%	6.8%	1.6%
性別	男性	(n=215)	18.6%	2.8%	0.0%	7.4%	0.5%
	女性	(n=271)	17.7%	3.0%	0.7%	6.3%	2.6%
年代別	10～20歳代	(n=67)	13.4%	3.0%	3.0%	20.9%	1.5%
	30歳代	(n=69)	23.2%	8.7%	0.0%	11.6%	0.0%
	40歳代	(n=103)	11.7%	1.9%	0.0%	2.9%	1.0%
	50歳代	(n=105)	20.0%	1.0%	0.0%	2.9%	1.0%
	60歳代	(n=62)	17.7%	1.6%	0.0%	4.8%	1.6%
	70歳以上	(n=80)	23.8%	2.5%	0.0%	2.5%	5.0%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	19.7%	2.5%	0.4%	6.6%	1.6%
	合川地区	(n=84)	14.3%	3.6%	1.2%	13.1%	0.0%
	森吉地区	(n=105)	19.0%	2.9%	0.0%	3.8%	1.9%
	阿仁地区	(n=52)	15.4%	3.8%	0.0%	3.8%	3.8%

## 8. 市内の産業について

### 問26 あなたのご家庭では、市内で生産された農産物を購入していますか。(〇は1つ)

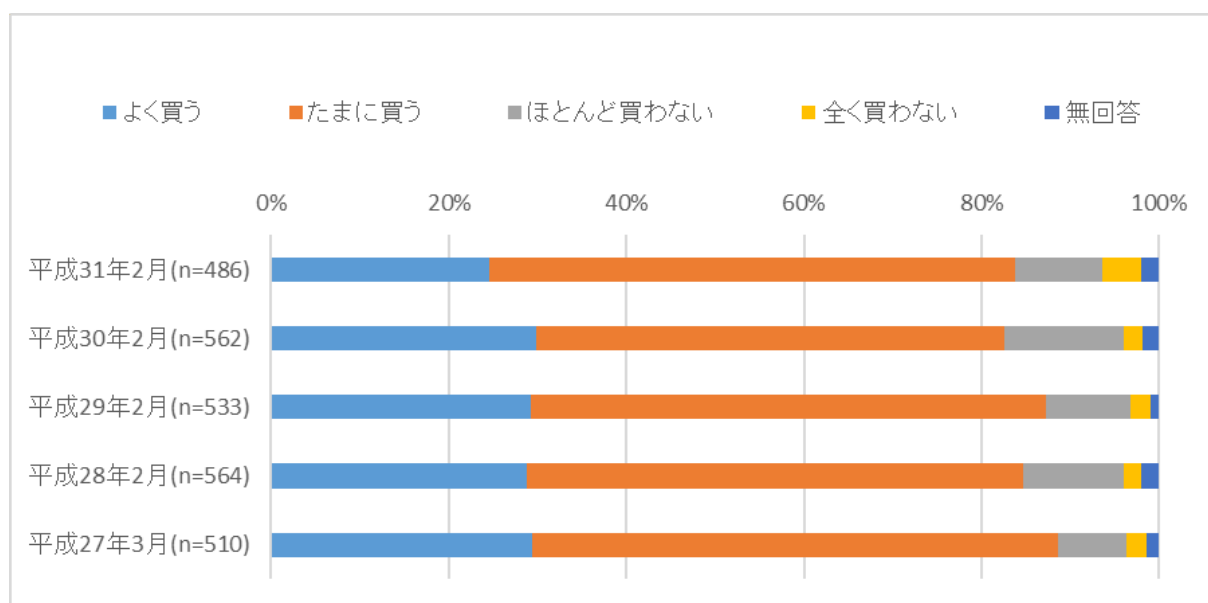
「たまに買う」と答えた割合が59.3%と最も高く、次いで「よく買う」24.5%、「ほとんど買わない」9.9%、「全く買わない」4.3%となっている。

過去の調査と比較すると、それほど大きな差は見られない。

男女別では、男性が「よく買う」21.4%、「全く買わない」7.0%に対し、女性は「よく買う」26.9%、「全く買わない」2.2%となっている。

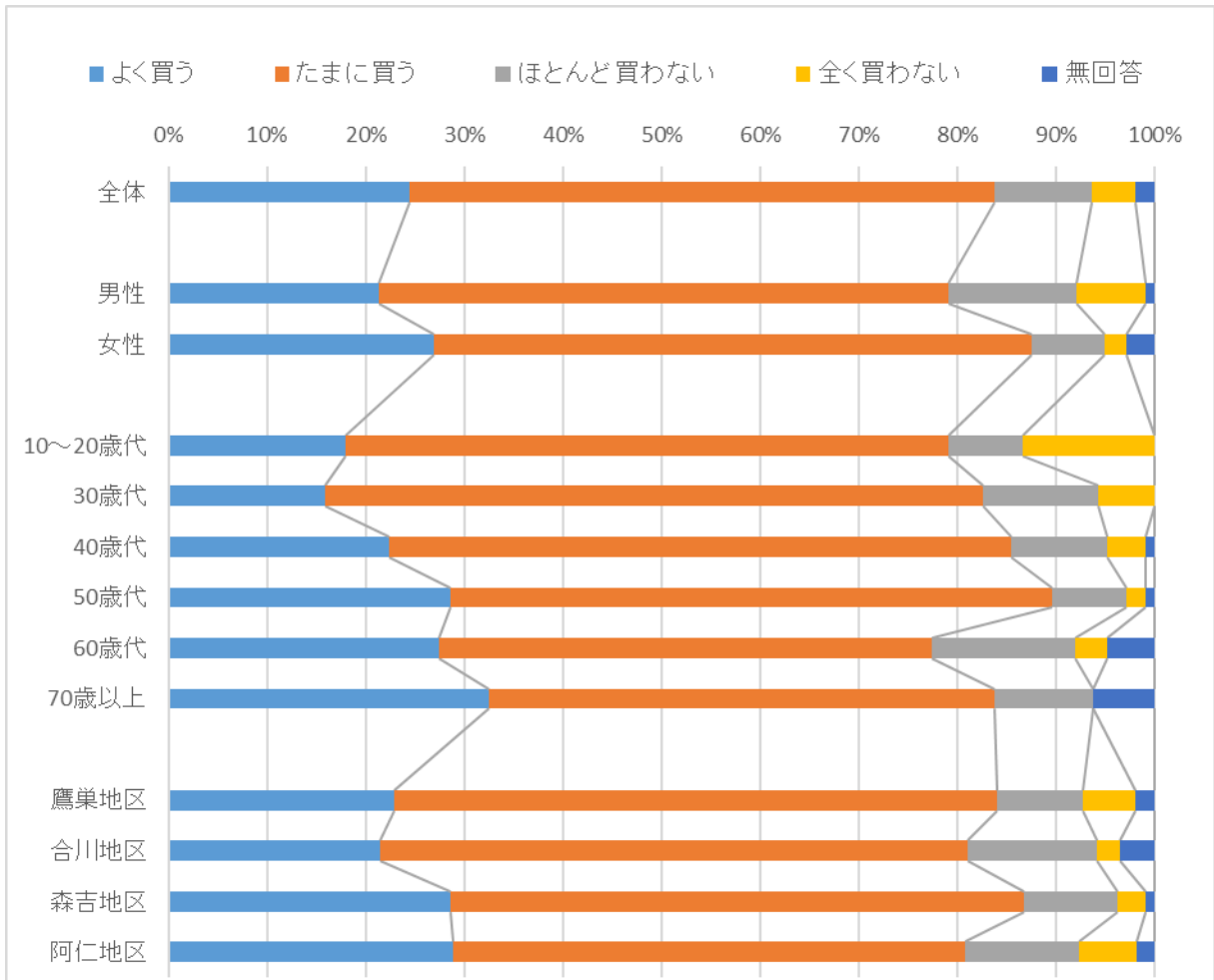
年代別では、「よく買う」と答えた割合が70歳以上で32.6%と最も高く、30歳代で15.9%と概ね年代が高くなるほど比率が高くなる傾向が見られる。

地区別では、「よく買う」と答えた割合が森吉地区28.6%、阿仁地区28.8%と鷹巣地区23.0%、合川地区21.4%よりも高くなっている。



	よく買う	たまに買う	ほとんど買わない	全く買わない	無回答
平成31年2月(n=486)	24.5%	59.3%	9.9%	4.3%	2.1%
平成30年2月(n=562)	29.9%	52.7%	13.5%	2.1%	1.8%
平成29年2月(n=533)	29.3%	58.0%	9.6%	2.3%	0.9%
平成28年2月(n=564)	28.7%	56.0%	11.3%	2.0%	2.0%
平成27年3月(n=510)	29.4%	59.2%	7.6%	2.4%	1.4%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	よく買う	たまに買う	ほとんど買わない	全く買わない	無回答
	全体	(n=486)	24.5%	59.3%	9.9%	4.3%	2.1%
性別	男性	(n=215)	21.4%	57.7%	13.0%	7.0%	0.9%
	女性	(n=271)	26.9%	60.5%	7.4%	2.2%	3.0%
年代別	10~20歳代	(n=67)	17.9%	61.2%	7.5%	13.4%	0.0%
	30歳代	(n=69)	15.9%	66.7%	11.6%	5.8%	0.0%
	40歳代	(n=103)	22.3%	63.1%	9.7%	3.9%	1.0%
	50歳代	(n=105)	28.6%	61.0%	7.6%	1.9%	1.0%
	60歳代	(n=62)	27.4%	50.0%	14.5%	3.2%	4.8%
	70歳以上	(n=80)	32.5%	51.3%	10.0%	0.0%	6.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	23.0%	61.1%	8.6%	5.3%	2.0%
	合川地区	(n=84)	21.4%	59.5%	13.1%	2.4%	3.6%
	森吉地区	(n=105)	28.6%	58.1%	9.5%	2.9%	1.0%
	阿仁地区	(n=52)	28.8%	51.9%	11.5%	5.8%	1.9%

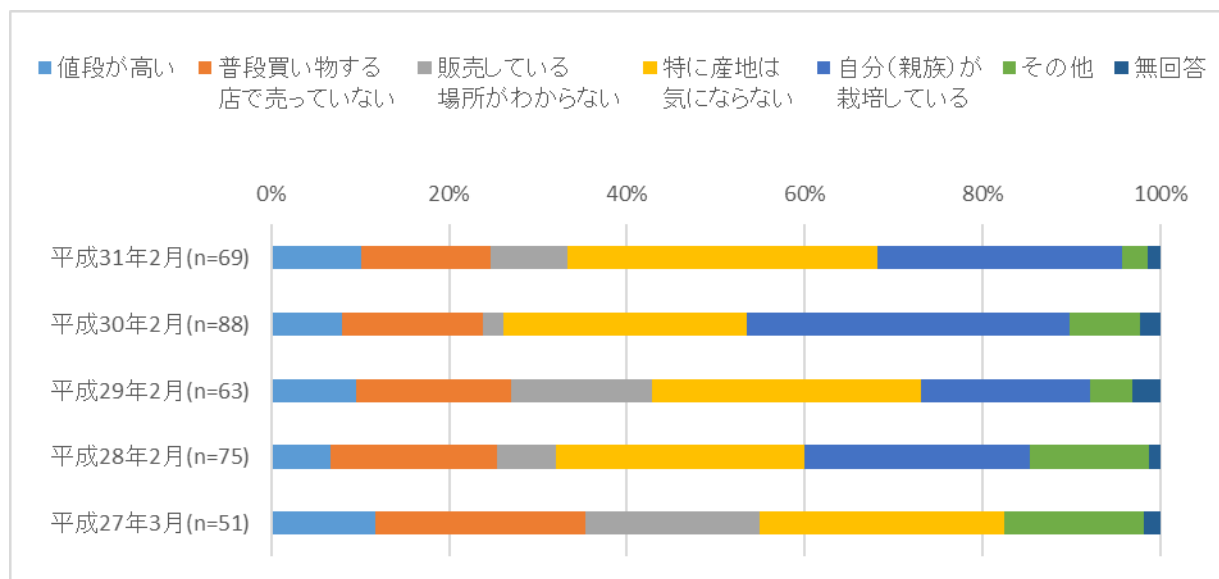
**問26-2 問26で「3. ほとんど買わない」又は「4. 全く買わない」と答えた方にお伺いします。購入しない理由がある場合はお知らせください。(〇は1つ)**

「特に産地は気にならない」と答えた割合が34.8%と最も高く、次いで「自分(親族)が栽培している」27.5%、「普段買い物する店で売っていない」14.5%となっている。

過去の調査と比べると、「特に産地は気にならない」と答えた割合が前回までは27~30%であったのに対し、今回34.8%と増加している。

男女別では、女性のサンプル数が30を下回っていることに留意する必要があるが、「特に産地は気にならない」と答えた割合が男性41.9%、女性23.1%と男性が高いのに対し、「販売している場所がわからない」と答えた割合が男性2.3%、女性19.2%と女性が高くなっている

年代別、地区別では、ほぼ多くがサンプル数20を下回っていることから誤差が大きいと考えられ、差や傾向を判断することが困難である。

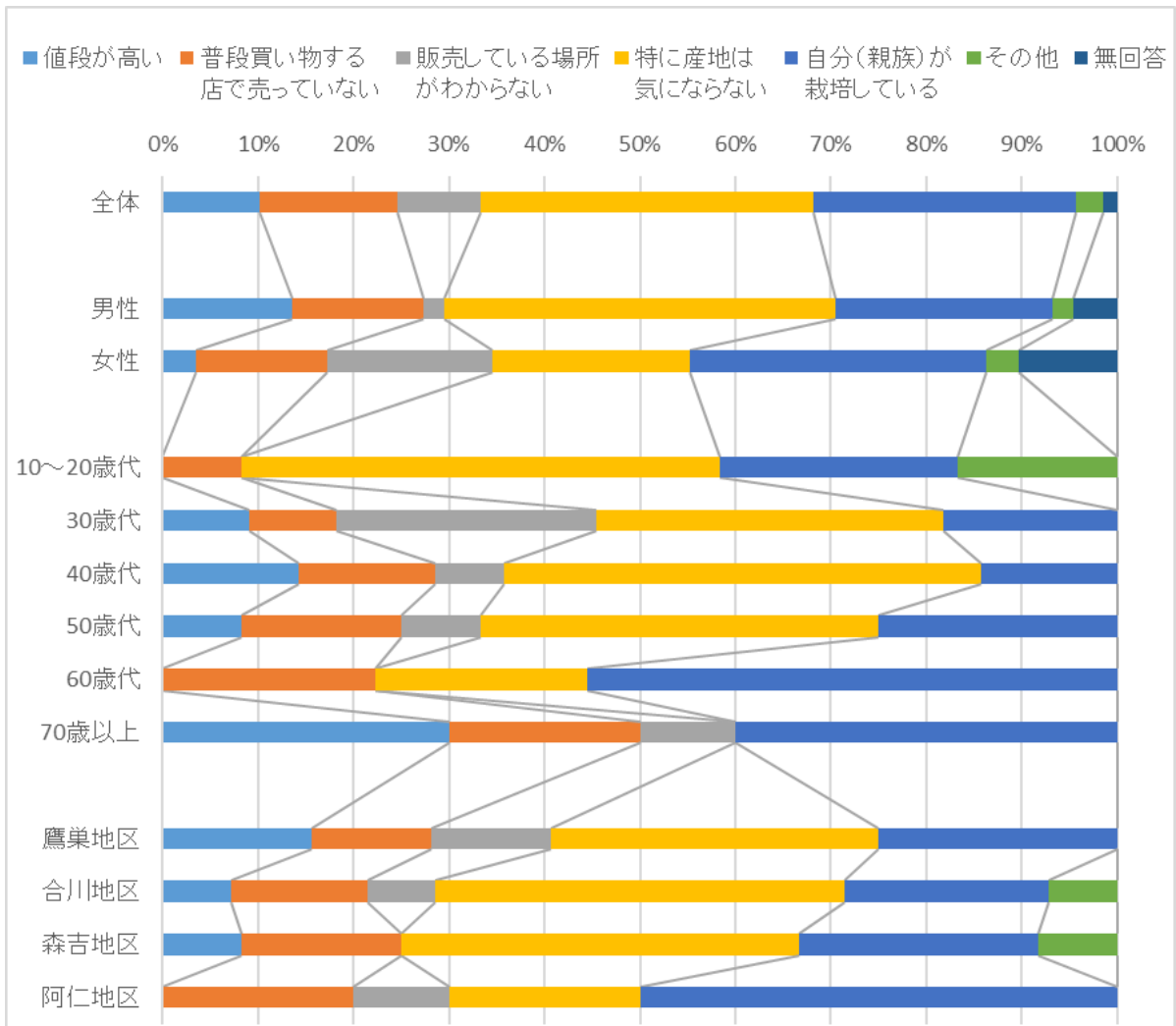


	値段が高い	普段買い物する店で売っていない	販売している場所がわからない	特に産地は気にならない	自分(親族)が栽培している	その他	無回答
平成31年2月 (n=69)	10.1%	14.5%	8.7%	34.8%	27.5%	2.9%	1.4%
平成30年2月 (n=88)	8.0%	15.9%	2.3%	27.3%	36.4%	8.0%	2.3%
平成29年2月 (n=63)	9.5%	17.5%	15.9%	30.2%	19.0%	4.8%	3.2%
平成28年2月 (n=75)	6.7%	18.7%	6.7%	28.0%	25.3%	13.3%	1.3%
平成27年3月 (n=51)	11.8%	23.5%	19.6%	27.5%	—	15.7%	2.0%

※平成28年2月調査から「自分(親族)が栽培している」という選択肢を追加



【男女別、年代別、地区別】



		全体	値段が高い	普段買い物する店で売っていない	販売している場所がわからない	特に産地は気にならない	自分(親族)が栽培している	その他	無回答
性別	全体	(n=69)	10.1%	14.5%	8.7%	34.8%	27.5%	2.9%	1.4%
	男性	(n=43)	14.0%	14.0%	2.3%	41.9%	23.3%	2.3%	4.7%
	女性	(n=26)	3.8%	15.4%	19.2%	23.1%	34.6%	3.8%	11.5%
年代別	10~20歳代	(n=14)	0.0%	7.1%	0.0%	42.9%	21.4%	14.3%	0.0%
	30歳代	(n=12)	8.3%	8.3%	25.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%
	40歳代	(n=14)	14.3%	14.3%	7.1%	50.0%	14.3%	0.0%	0.0%
	50歳代	(n=10)	10.0%	20.0%	10.0%	50.0%	30.0%	0.0%	0.0%
	60歳代	(n=11)	0.0%	18.2%	0.0%	18.2%	45.5%	0.0%	0.0%
	70歳以上	(n=8)	37.5%	25.0%	12.5%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%
地区別	鷹巣地区	(n=34)	14.7%	11.8%	11.8%	32.4%	23.5%	0.0%	0.0%
	合川地区	(n=13)	7.7%	15.4%	7.7%	46.2%	23.1%	7.7%	0.0%
	森吉地区	(n=13)	7.7%	15.4%	0.0%	38.5%	23.1%	7.7%	0.0%
	阿仁地区	(n=9)	0.0%	22.2%	11.1%	22.2%	55.6%	0.0%	0.0%

**問27 あなたは、普段の買い物で地元商店をどのくらい利用していますか。（「地元商店」とは、市内にある中小小売店舗のことで、いわゆる大型店を除きます。）**

**（〇は1つ）**

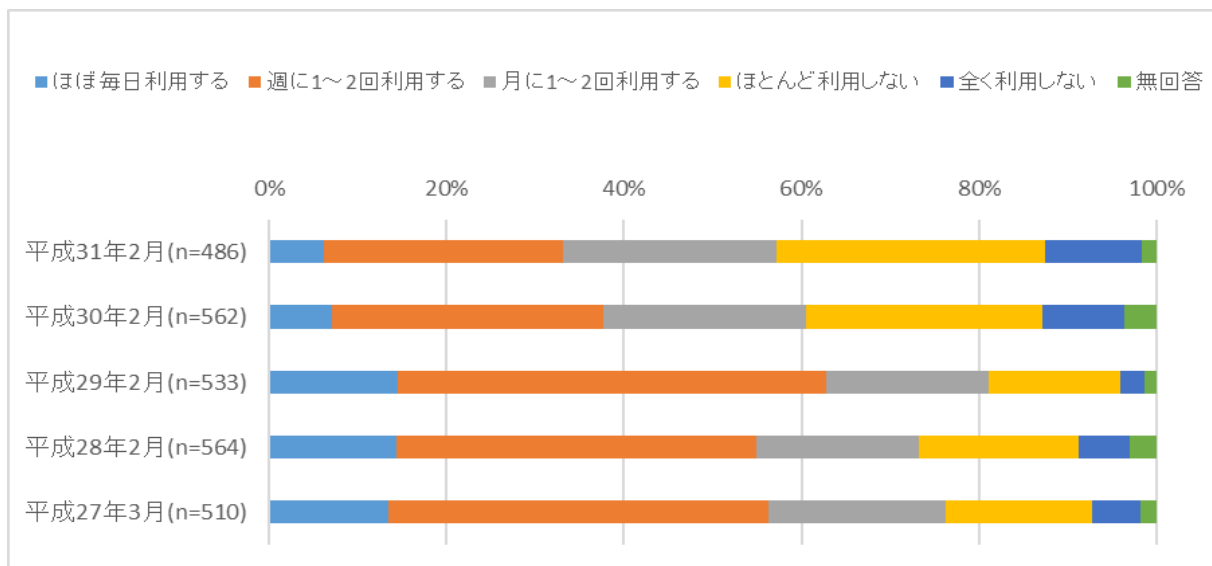
「ほとんど利用しない」と答えた割合が30.2%と最も高く、次いで「週に1～2回利用する」27.0%、「月に1～2回利用する」24.1%、「全く利用しない」10.9%、「ほぼ毎日利用する」6.2%となっている。

過去の調査と比較すると、30年の調査から地元商店の定義についての補足を記載した影響もあってか、「ほとんど利用しない」と答えた割合が27年～29年では15～18%前後に対して、30年26.7%、今回30.2%と増加している。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

年代別では、「ほぼ毎日利用する」「週に1～2回利用する」と答えた割合の合計が、10～20歳代では17.9%と最も低く、60歳代で48.4%と最も高く、概ね年代が高くなるほど比率が高くなる傾向となっている。

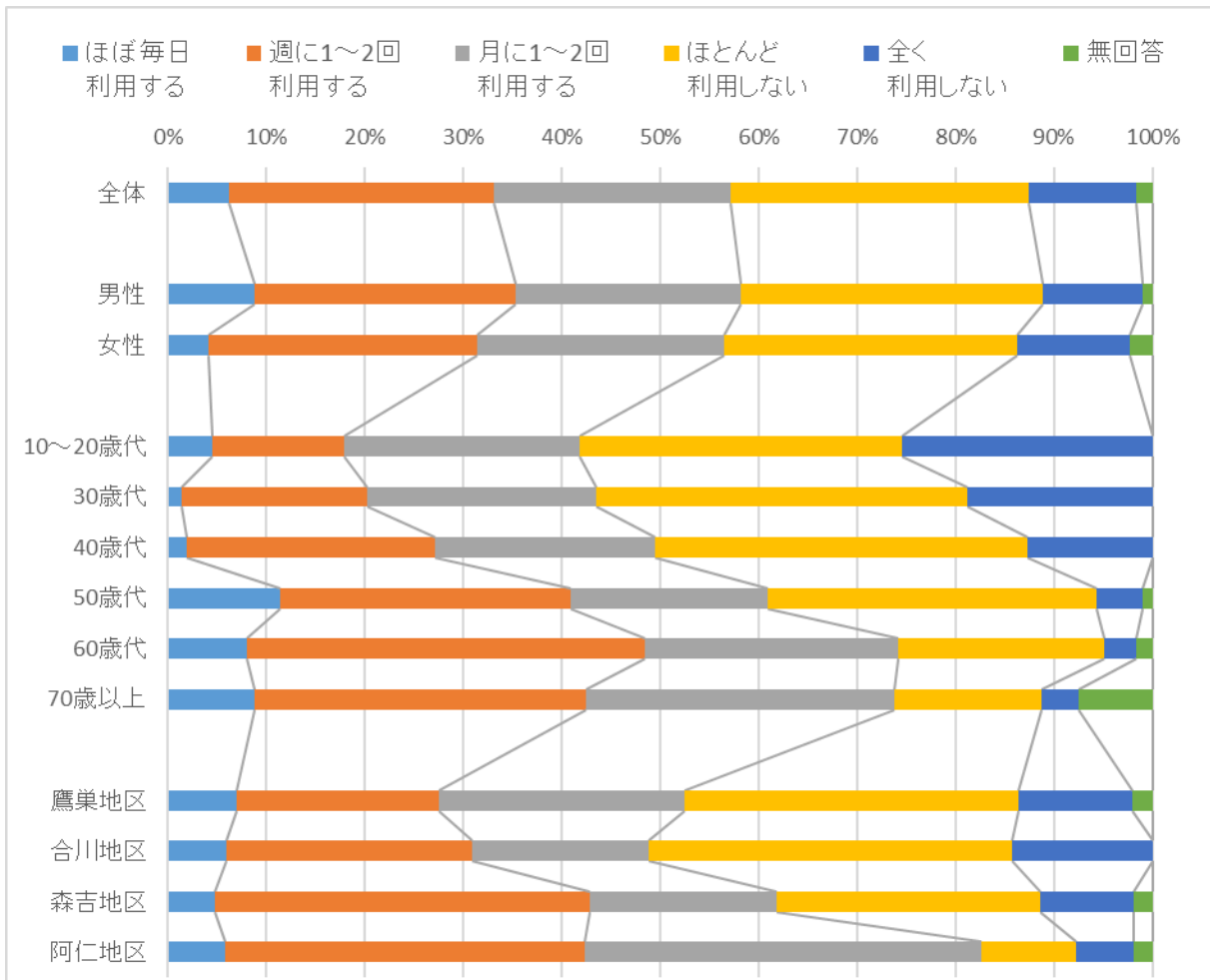
地区別では、「ほぼ毎日利用する」「週に1～2回利用する」と答えた割合の合計が、鷹巣地区で27.5%、合川地区で31.0%に対し、森吉地区42.9%、阿仁地区42.3%となっている。



	ほぼ毎日利用する	週に1～2回利用する	月に1～2回利用する	ほとんど利用しない	全く利用しない	無回答
平成31年2月 (n=486)	6.2%	27.0%	24.1%	30.2%	10.9%	1.6%
平成30年2月 (n=562)	7.1%	30.6%	22.8%	26.7%	9.3%	3.6%
平成29年2月 (n=533)	14.4%	48.4%	18.2%	14.8%	2.8%	1.3%
平成28年2月 (n=564)	14.4%	40.6%	18.3%	18.1%	5.7%	3.0%
平成27年3月 (n=510)	13.5%	42.7%	20.0%	16.5%	5.5%	1.8%

※平成30年2月調査より設問の文言に『「地元商店」とは、市内にある中小小売店舗のことで、いわゆる大型店を除きます。』を追加。

【男女別、年代別、地区別】



		全体	ほぼ毎日 利用する	週に1~2 回利用す る	月に1~2 回利用す る	ほとんど 利用しな い	全く利用 しない	無回答
	全体	(n=486)	6.2%	27.0%	24.1%	30.2%	10.9%	1.6%
性別	男性	(n=215)	8.8%	26.5%	22.8%	30.7%	10.2%	0.9%
	女性	(n=271)	4.1%	27.3%	25.1%	29.9%	11.4%	2.2%
年代別	10~20歳代	(n=67)	4.5%	13.4%	23.9%	32.8%	25.4%	0.0%
	30歳代	(n=69)	1.4%	18.8%	23.2%	37.7%	18.8%	0.0%
	40歳代	(n=103)	1.9%	25.2%	22.3%	37.9%	12.6%	0.0%
	50歳代	(n=105)	11.4%	29.5%	20.0%	33.3%	4.8%	1.0%
	60歳代	(n=62)	8.1%	40.3%	25.8%	21.0%	3.2%	1.6%
	70歳以上	(n=80)	8.8%	33.8%	31.3%	15.0%	3.8%	7.5%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	7.0%	20.5%	25.0%	34.0%	11.5%	2.0%
	合川地区	(n=84)	6.0%	25.0%	17.9%	36.9%	14.3%	0.0%
	森吉地区	(n=105)	4.8%	38.1%	19.0%	26.7%	9.5%	1.9%
	阿仁地区	(n=52)	5.8%	36.5%	40.4%	9.6%	5.8%	1.9%

**問28 あなたは、買い物する時にどのような基準で店を決めますか。特に重視する基準について、あてはまる番号全てに○を付けてください。**

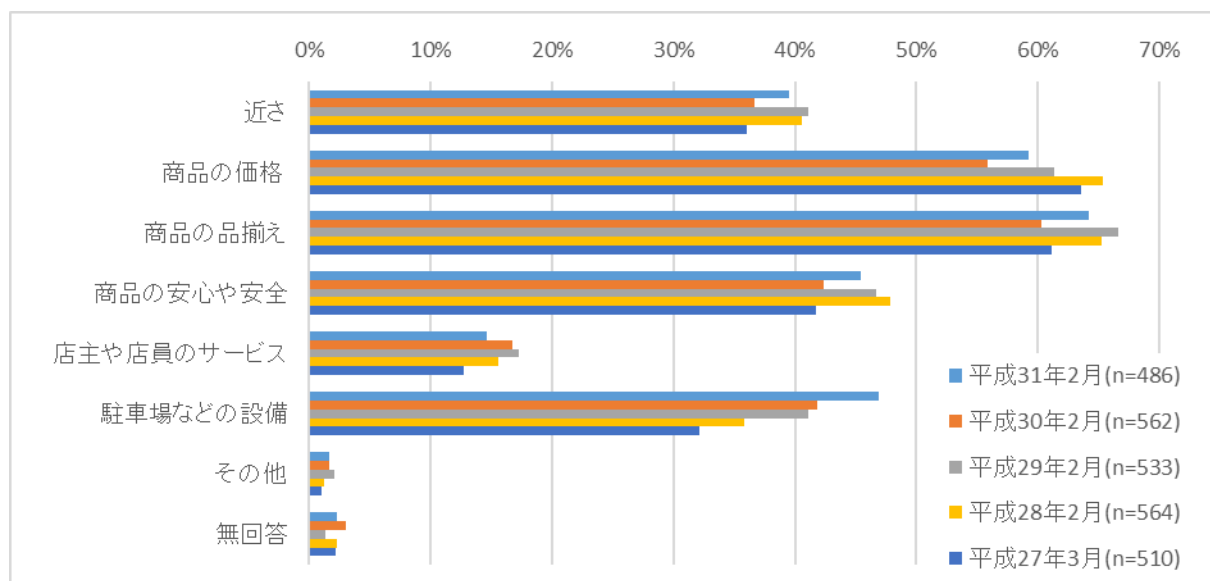
「商品の品揃え」と答えた割合が64.2%と最も高くなっており、次いで「商品の価格」59.3%、「駐車場などの設備」46.9%、「商品の安心や安全」45.5%、「近さ」39.5%となっている。

過去の調査と比較すると、「駐車場などの設備」と答えた割合が28年35.8%であったが、29年41.1%、30年41.8%、今回46.9%と増加傾向にある。

男女別では、「商品の安心や安全」と答えた割合が男性35.3%に対し、女性53.5%と女性が高くなっている。

年代別では、10～20歳代で「商品の価格」と答えた割合が74.6%と他の年代よりも高くなっている。また、「商品の品揃え」と答えた割合が10～20歳代で73.1%、50歳代で72.4%と他の年代よりも高くなっている。

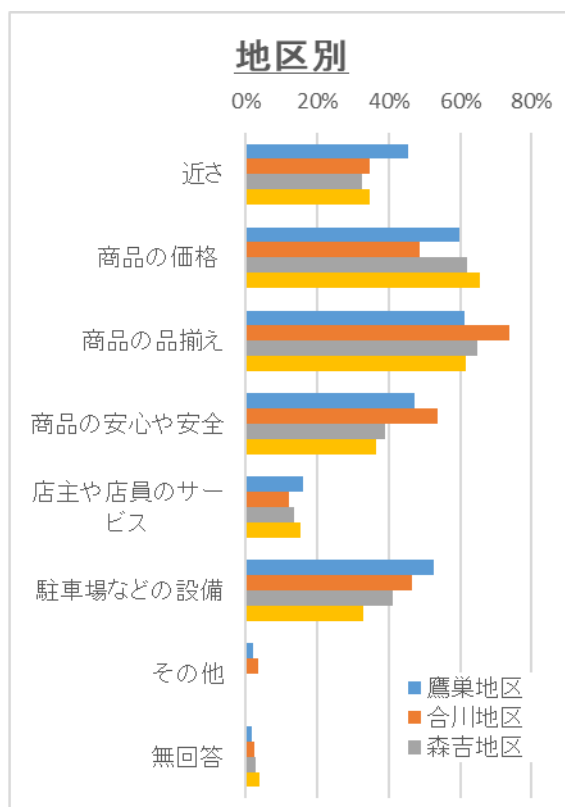
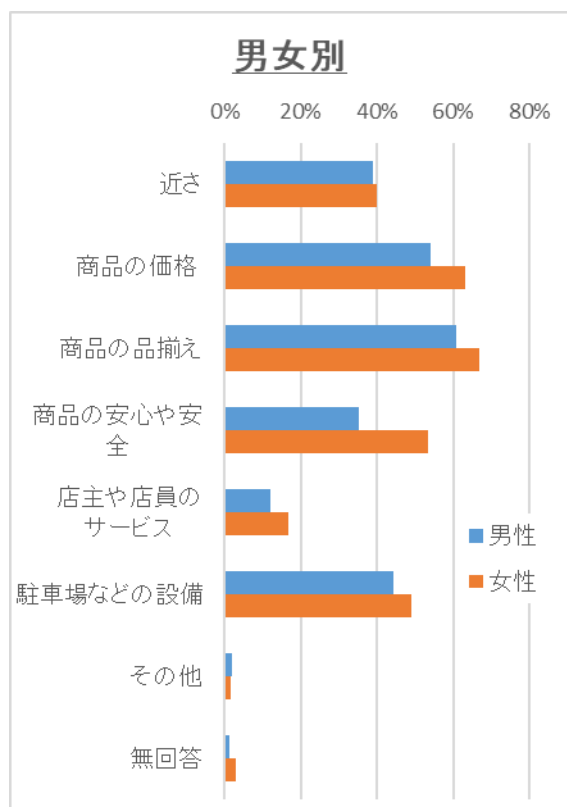
地区別では、鷹巣地区で「近さ」と答えた割合が45.5%と他の地区よりも高くなっている。また、合川地区で「商品の品揃え」と答えた割合が73.8%と他の地区よりも高くなっている。

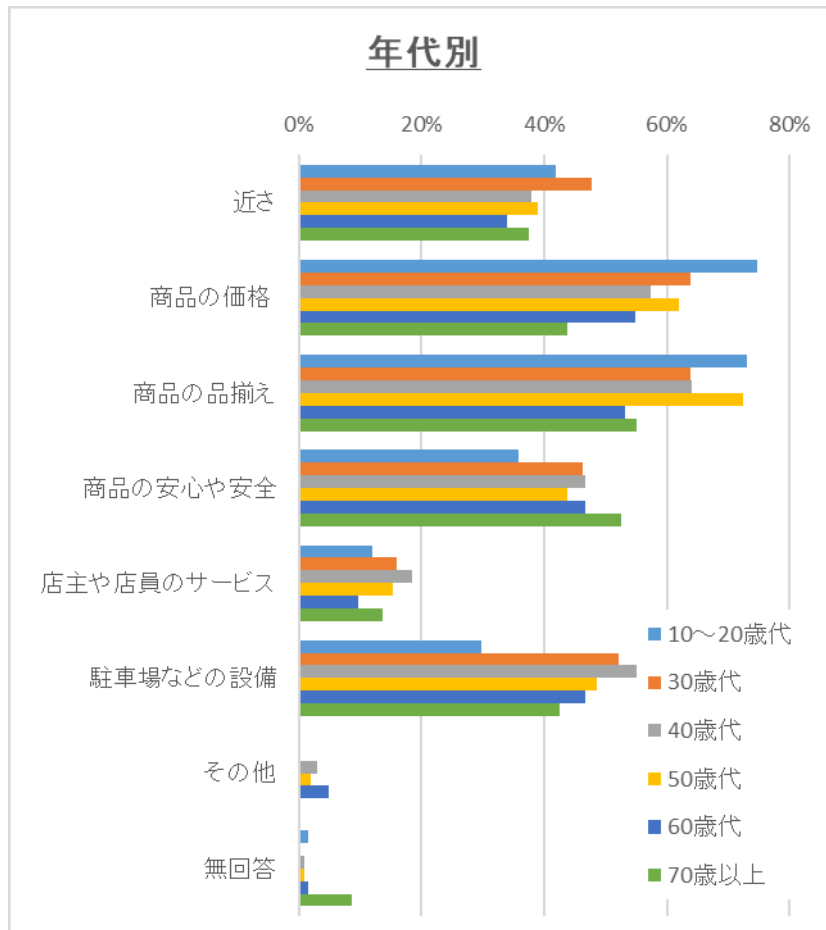


	近さ	商品の価格	商品の品揃え	商品の安心や安全	店主や店員のサービス	駐車場などの設備	その他	無回答
平成31年2月 (n=486)	39.5%	59.3%	64.2%	45.5%	14.6%	46.9%	1.6%	2.3%
平成30年2月 (n=562)	36.7%	55.9%	60.3%	42.3%	16.7%	41.8%	1.6%	3.0%
平成29年2月 (n=533)	41.1%	61.4%	66.6%	46.7%	17.3%	41.1%	2.1%	1.3%
平成28年2月 (n=564)	40.6%	65.4%	65.2%	47.9%	15.6%	35.8%	1.2%	2.3%
平成27年3月 (n=510)	36.1%	63.5%	61.2%	41.8%	12.7%	32.2%	1.0%	2.2%

※平成27年3月の調査のみ、選択できる回答を3つ以内に○と限定

【男女別、年代別、地区別】





		全体	近さ	商品の価格	商品の品揃え	商品の安心や安全	店主や店員のサービス	駐車場などの設備	その他	無回答
	全体	(n=486)	39.5%	59.3%	64.2%	45.5%	14.6%	46.9%	1.6%	2.3%
性別	男性	(n=215)	39.1%	54.0%	60.9%	35.3%	12.1%	44.2%	1.9%	1.4%
	女性	(n=271)	39.9%	63.1%	66.8%	53.5%	16.6%	49.1%	1.5%	3.0%
年代別	10~20歳代	(n=67)	41.8%	74.6%	73.1%	35.8%	11.9%	29.9%	0.0%	1.5%
	30歳代	(n=69)	47.8%	63.8%	63.8%	46.4%	15.9%	52.2%	0.0%	0.0%
	40歳代	(n=103)	37.9%	57.3%	64.1%	46.6%	18.4%	56.3%	2.9%	1.0%
	50歳代	(n=105)	39.0%	61.9%	72.4%	43.8%	15.2%	48.6%	1.9%	1.0%
	60歳代	(n=62)	33.9%	54.8%	53.2%	46.8%	9.7%	46.8%	4.8%	1.6%
	70歳以上	(n=80)	37.5%	43.8%	55.0%	52.5%	13.8%	42.5%	0.0%	8.8%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	45.5%	59.8%	61.1%	47.1%	16.0%	52.5%	2.0%	1.6%
	合川地区	(n=84)	34.5%	48.8%	73.8%	53.6%	11.9%	46.4%	3.6%	2.4%
	森吉地区	(n=105)	32.4%	61.9%	64.8%	39.0%	13.3%	41.0%	0.0%	2.9%
	阿仁地区	(n=52)	34.6%	65.4%	61.5%	36.5%	15.4%	32.7%	0.0%	3.8%

**問 2 9 地元商店及び商店街の活性化のために、必要なことは何だと思えますか。(自由記述)**

全 4 8 6 件のうち 1 4 7 件の回答が寄せられた。

このうち、多いキーワード(名詞)としては、「駐車場」、「イベント」、「大型」、「価格」、「地区・地域」、「駅前」、「若者」等が挙げられている。

最も多いキーワード(名詞)である「駐車場」については、30～50代の鷹巣地区の女性から記述が多くなっている。

<属性別各キーワード出現件数>

キーワード(出現件数)	性別	年齢別	地区別
駐車場(25件)	女性が20件と多い。	30歳代7件、 40歳代9件、 50歳代5件	鷹巣地区22件
イベント(20件)	男女同数程度	40歳代4件、 50歳代6件	鷹巣地区8件、 合川地区4件
大型(18件)	男女同数程度	40歳代5件	鷹巣地区7件 合川地区5件
価格(10件)	女性が7件と多い	50歳代3件	阿仁地区3件
地域(9件)	男女同数程度	50歳代以下で 各年代約2件ずつ	各地区同数程度
若者(7件)	男女同数程度	40歳代3件	鷹巣地区4件

<詳細>

	性別	年齢	地区	記述内容
1	男性	60歳代	2.合川地区	良い物をより安く
2	男性	40歳代	1.鷹巣地区	大型店には無い特典
3	男性	60歳代	2.合川地区	①外出が困難な人に対するサービスとしての移動販売とかを希望。②手作りの惣菜(ワンパック100円位)を店内に置いてほしい。③食品のパックを1人分か2人分の物を置いてほしい。④買い物をした物を配達してほしい。(サービスとして午前1回、午後1回の希望)
4	男性	60歳代	3.森吉地区	地元商店の努力が足りない。
5	女性	70歳代	1.鷹巣地区	北秋田市がなくならないように。
6	女性	30歳代	1.鷹巣地区	若い人のニーズに合わせた街づくりをしてほしい。マックやツタヤ、ヘアポコミン、ハニーズを誘致してほしい。ハンドメイドのイベントをふやしてほしい。
7	女性	60歳代	3.森吉地区	難しい。活性化は考えられない。人口が少なくなっているのにそれにつける(人口増加)。
8	女性	40歳代	4.阿仁地区	そこにしか無い物がある。配達サービスで地域と繋がる(必要な物となる)

	性別	年齢	地区	記述内容
9	女性	60 歳代	2. 合川地区	店員の対応
10	女性	30 歳代	1. 鷹巣地区	駐車場の確保
11	女性	40 歳代	1. 鷹巣地区	商店を営む側に元気が足りない。モノに対する意識の多様化を経営側が知らなければならない。市場を駅前に移し若者（手作りを含む）にも参加してもらい、「駅前マルシェ」として立て直す。
12	女性	70 歳代	1. 鷹巣地区	商品は新鮮なもので安心のできる安全なのを取り揃えていること。また店員に求められることは愛想の良いことだと思う。生産地を明確に PR する方法を考えたらかどうか。店舗前に貼り出すとか工夫が必要なのではないか？
13	男性	60 歳代	1. 鷹巣地区	人口を増やす
14	女性	30 歳代	2. 合川地区	便利さ。若い人が通いやすい雰囲気・環境の整備
15	女性	30 歳代	2. 合川地区	存在自体が有り難いので、多少高くても仕方がない。とにかく合川にスーパーがほしい。
16	男性	40 歳代	4. 阿仁地区	人と人の繋がりを重視・充実（特産物イベントや配達車内販売等）。お年寄りの方（年金受給者）が多いので安価で新鮮な物の販売が必要と思います
17	男性	70 歳代	4. 阿仁地区	地元のスーパーや店でできるだけ買うようにしている。人口減少で地元商店がなくなるので、意欲的に商売するよう指導して頂きたい。シャッター化を凶らない様に望みたい。
18	女性	70 歳代	3. 森吉地区	商店の数が少ない。価格が鷹巣に比べ高すぎ。
19	女性	40 歳代	3. 森吉地区	駐車出来る事（路上でも 10 分から 15 分なら OK とか）。ドライバーも高齢になっており、あまり歩きたくないと思う。
20	女性	60 歳代	4. 阿仁地区	楽しい事をいっぱいする。
21	男性	40 歳代	1. 鷹巣地区	駐車スペース・明るい雰囲気・特徴のある魅力的な店・景観の点検と改善（歩道の吹き付けによるボロボロとれる状態、アーケードの屋根の清掃、窓が割れている店舗の存在）・アーケードの活用（もちっこ祭りで木製の太鼓の飾りつけを吊るす等の装飾工夫で雰囲気を盛り上げる）
22	男性	10～20 歳代	1. 鷹巣地区	他の地域（県外含む）からも来たいと思う店を誘致するなどとし、沢山の人から北秋田市に来てもらうと、自然と市全体が活性化するのではないか。
23	男性	50 歳代	2. 合川地区	にぎわい、イベント、企画セール等
24	女性	60 歳代	1. 鷹巣地区	鷹巣の商店街は駐車スペースが無く大型の店に行ってしまう。
25	男性	10～20 歳代	1. 鷹巣地区	車でも行きやすくすること。
26	女性	70 歳代	1. 鷹巣地区	市街地に品種別、数々の店舗があると便利だと思う。地元商店を利用す。（現在は商店廃業）



	性別	年齢	地区	記述内容
27	男性	40歳代	2. 合川地区	バラバラに営業するのではなく、一定の場所にまとまってほしい。駐車場も確保
28	男性	70歳代	1. 鷹巣地区	駅前の活性化。歩行者天国や駅前アーケード街の活用。イベントの実施を駅前で継続的に行う。内陸線の活用のため市日を駅前でやる。高齢者を呼び込む為アーケードの下で作品展や趣味の交流を行うなどして工夫は可能。その為組織の全てを利用すべき。
29	男性	30歳代	3. 森吉地区	人口を増やす。補助金を利用しやすくして、お店をやっている人の負担をへらす。
30	女性	40歳代	4. 阿仁地区	すでに実施されている商店もあると思いますが、買物に出かけることが難しい高齢世帯等へは少ない物でも配達したり、週に数回の移動販売を行う。(最近減ってきたように思う) 必要な時に開店してほしい。昔あったような憩いの家庭的な商店があっても良いと思う。商店街での駐車場の充実。
31	女性	70歳代	4. 阿仁地区	イベント等を多く実施する。宣伝を頻繁に行う。品揃えに力を入れる。
32	男性	50歳代	3. 森吉地区	ファーストフード・外食産業の進出(ファミリーレストラン)。コンビニでも喫茶風な感じを満喫出来るような店舗造りでの進出。その他パチンコ屋⇒人は確かに集まりますが商売の動向を観察する必要あり。
33	男性	40歳代	3. 森吉地区	若者が歩きたくなる街づくりをする。老人目線をやめる。
34	女性	30歳代	2. 合川地区	地元商店にしか出来ない何かを考えること。特に高齢化で車のない方も今後増えることが予想されるので、無料で送迎するとか、自宅に配達してあげる等のサービスを充実させる。
35	男性	60歳代	1. 鷹巣地区	人口増対策・歯止めとして働く場所の確保・地元の食文化を取り入れた(山菜、川でとれるサクラマス、モクズガニアユ) イベントの企画開催・北秋田市ではいろいろイベントを行っていますが、人が集まるだけではなく、その人たちが楽しんでお金を有効に使う事が大事だと思う。
36	男性	30歳代	3. 森吉地区	地元商店がなくなり、街中が何も無くなった時を想像し、それをアニメ化しDVDで自治会等に観てもらおう。利用していく事で生き延び、街を守っていく事に繋がる意識を子供達から学ばせていく事。
37	男性	60歳代	1. 鷹巣地区	安くて良い物。
38	女性	40歳代	1. 鷹巣地区	カフェが欲しい。魅力ある店作り。駐車場を考えた店舗と環境。口コミで良さが伝われば活性化する。
39	女性	40歳代	1. 鷹巣地区	商店街全体が古く、暗い。時代に合わせて改善すべき。
40	女性	40歳代	1. 鷹巣地区	土日になると「シャッター商店街」のイメージが消えない限りはなにが必要なのか分からない。

	性別	年齢	地区	記述内容
41	女性	50 歳代	1. 鷹巣地区	買い物客（特に主婦）としては時間・手間・経費を惜しむため、これを一挙に解消してくれる所を選択するのは今の時代やむを得ない。車で行きワンストップショッピングという一番よいのは 1 ヶ所のところにいるいろいろな商店が入り、大館や能代に行かなくとも品揃え豊富で大衆品の品質もよく価格も 1 円でも安い特徴を出すモールを作ることとも良いと考える。町や市が立地政策をたてれば別だが、個店努力では今は難しい時代
42	女性	50 歳代	1. 鷹巣地区	時代のトレンドを取り入れたお店があればいいが、若い世代が少なく高齢者が多いため無理かと思われる。
43	男性	50 歳代	1. 鷹巣地区	空き店舗をなくす。どんどん支援して銀座通りに活気を。専門店の強みを活かせるような魅力のある店づくり。アーケードが泣いている。十市日をやってみれば。
44	男性	50 歳代	1. 鷹巣地区	宅配など大型店では出来ないサービス。
45	男性	70 歳代	1. 鷹巣地区	コミュニケーション
46	男性	30 歳代	1. 鷹巣地区	幅広い年齢層にあつた品揃え。
47	女性	10～20 歳代	4. 阿仁地区	駐車場の広さ、商品の価格、品揃えが良いこと、閉店時間の延長、店の雰囲気（入りやすさ）
48	男性	10～20 歳代	3. 森吉地区	地域の魅力を高めるための外国人観光客呼び込み取り組みを実行するべき。
49	男性	50 歳代	2. 合川地区	価格帯では勝負できないので（大型スーパーなどに）、地域の特産物を PR を市がバックアップする。（やっているとしても消費者には伝わって来ないのが実情）。特産品など付加価値のある物品を地元消費で済ませるのではなく、さまざまな媒体を利用し全国へ向け発信する。ネットショッピングや SNS を利用。成功している自治体や商店街は沢山あるので参考にすると良い。この地域は自治体を含め何事にも消極的なので、そこから変えなければならない。
50	女性	50 歳代	1. 鷹巣地区	駐車場の確保。雇用の拡大。駅前には高校生の通学路でもあり、高校生からのアイデア募集やイベント等のポスター掲示、情報発信をして周知する。大変とは思いますが日曜日でもオープンして一般の人も訪問できる。ランチやコーヒータイム出来るお店の紹介。ネットカフェ（夜は不要）
51	男性	40 歳代	4. 阿仁地区	大型ショッピングモール等に対抗出来るぐらいの組織づくりが必要。地元商店街の未来は難しいと思います。
52	女性	40 歳代	4. 阿仁地区	ネットで注文して宅配してもらえるサービス。鮮度一賞味期限切れの物があると信用出来なくなる。
53	女性	40 歳代	4. 阿仁地区	地元行事などに多く参加されていると思うので、今のまま続けてくれれば良いと思います。

	性別	年齢	地区	記述内容
54	男性	10～20 歳代	4. 阿仁地区	品数を増やす。価格を下げて欲しい。
55	女性	50 歳代	1. 鷹巣地区	駐車場が近くに行きにくいので、駐車場の整備。
56	男性	70 歳代	1. 鷹巣地区	店の PR・店員の接客態度
57	女性	70 歳代	1. 鷹巣地区	シャッター通りで買物する店がない。
58	男性	60 歳代	1. 鷹巣地区	活気をアピールする力がもっと必要。
59	男性	30 歳代	1. 鷹巣地区	若い人間（層）をターゲットとした街づくり。誰も使用していない空き店舗を無料で貸し出す。
60	男性	40 歳代	1. 鷹巣地区	店が少ないように思われる、その為皆市外へ出掛けてしまうのではないかと。駅前活性化としては入りやすい雰囲気が必要ではないか？どうも入りにくい所が多い。
61	男性	70 歳代	1. 鷹巣地区	やる気。商品知識。日々の努力がもっと欲しい。どうしたら売れるか、喜ばれるか、リピーターに繋がるにはどうしたら良いか等
62	女性	50 歳代	1. 鷹巣地区	小さな店舗でも、こだわりの品揃えのお店が出店して欲しい。駐車場が無いのがネックだが、空地を利用して借りる等して確保してもらいたい。
63	女性	70 歳代	1. 鷹巣地区	駐車場を備えた大型商店（子供の利用出来る遊び場を備えた）。
64	男性	70 歳代	4. 阿仁地区	品揃えと低価格
65	女性	50 歳代	2. 合川地区	難しい問題でわからない。
66	女性	70 歳代	1. 鷹巣地区	高くても良いから、美味しいものを作ること。
67	男性	30 歳代	3. 森吉地区	自家用車が大半の移動手段で、商店街は駐車スペースが少なすぎる。いとくで全て揃う。大館市も北秋田市も一緒。
68	男性	40 歳代	2. 合川地区	集落の入口に集落名だけでなく、商店名や地図もいれる。イベントをする時体育館や公民館などではなく、同業でかためて大型店でアピールする。（法律等はよく分かりのようですが）。高速道路わきにイベントや特産品などの屋外広告を事故等がおきにくい所に数箇所、場所は固定でも、内容は週ごとに変更できる様にして。（電子版でも可）目を引くようにする。道の駅大館能代空港の交差点わきのトイレの所に地図などを置くか、インフォメーションなどを用意する。
69	男性	30 歳代	2. 合川地区	商店・店舗の情報周知（どこに、どの店があるか解らないので）。
70	男性	40 歳代	3. 森吉地区	区画整理をして一箇所にまとまる。
71	男性	50 歳代	4. 阿仁地区	安さ・品揃え・鮮度
72	男性	60 歳代	4. 阿仁地区	人口増になれば、自然的に活性化すると思う。
73	男性	40 歳代	4. 阿仁地区	大型店では出来ない細かなサービスの商売方法？

	性別	年齢	地区	記述内容
74	女性	60歳代	3. 森吉地区	品揃えが無いと遠くまで買いに行くことになる。
75	女性	30歳代	4. 阿仁地区	地域のコミュニケーション
76	女性	70歳代	1. 鷹巣地区	商品の種類が不足。駐車場が不十分。
77	女性	40歳代	1. 鷹巣地区	空き店舗が多いので、テナントが入り易くするよう助成金を交付する等対策を取る（賃貸料が高いので）。駐車場が少なく遠いので、無料で大型の駐車場を増やす。
78	男性	60歳代	2. 合川地区	集客の為の企画
79	女性	50歳代	2. 合川地区	商店の人がみんなでイベントを計画して、定期的を開催する。若い学生と一緒に盛り上げる。
80	女性	10～20歳代	3. 森吉地区	県外の人たちが泊まることの出来る宿泊施設の充実。
81	女性	40歳代	3. 森吉地区	そこにしか売っていないものを提供したり、フェアの実施。何か行うのであれば周知も必要な気がします。（情報が入ってこない）
82	男性	30歳代	2. 合川地区	営業努力
83	男性	60歳代	3. 森吉地区	後継者が定着出来るように、少子化に歯止めをかけるような行政をして欲しい。
84	男性	40歳代	2. 合川地区	商店どうしギスギスしない程度の競争。独自サービスの提供と独自商品の販売。
85	女性	50歳代	2. 合川地区	付加価値のある物
86	女性	30歳代	1. 鷹巣地区	若い人や子供が興味をそそる店がない。駐車場がない。早くに店が閉まるので結局いとくやビック方面へ行くしかない。
87	女性	10～20歳代	1. 鷹巣地区	他の地区に行けば無料駐車場があり、地元商店にも入りやすいです。
88	女性	40歳代	1. 鷹巣地区	銀座道り商店街の復活。利用したい店がない。
89	女性	10～20歳代	4. 阿仁地区	若者も入りやすい飲食店。
90	女性	30歳代	4. 阿仁地区	「売ってあげている」という店主の考えを改める。遠くの大店の方が安く、品揃えが豊富だが、車の運転ができなくなった時に近所に商店がないと困るという。「商店を残す為はどうしたらいいのか」皆が考えること。
91	女性	50歳代	1. 鷹巣地区	人口増加・道幅が広すぎる。
92	女性	70歳代	3. 森吉地区	親切・ていねい・笑顔を忘れないこと。
93	女性	40歳代	1. 鷹巣地区	平日は仕事をしています。買い物をするのは特に土、日が多いのですが、ほとんどの店が休みです。また駐車場がある（前に）店がやはり利用しやすいです。平日も少し時間を長く開いてもらえるとありがたいです。

	性別	年齢	地区	記述内容
94	男性	40歳代	1. 鷹巣地区	品揃えには大手にはかなわないので、購入時の相談やアフターフォロー等のきめ細かなサービス（専門性も）を提供してもらいたい。また営業時間の変更・駐車場の整備など行う。
95	男性	30歳代	1. 鷹巣地区	大型店が商店街から離れている所にあるためか、どうしてもそちらの方に流れていっていると感じる。商店街の良さといったものをよりアピールする機会があっても良いのではないかと（例えば、北秋田市民の客であれば、通常単価よりもわずかにても値段を下げるようにする等）。
96	男性	10～20歳代	1. 鷹巣地区	誰でもが目を引くようなオリジナル商品の開発、発信することで集客ができる。⇒メディア、SNS等。
97	女性	30歳代	1. 鷹巣地区	若者の確保、雇用の場を増やす。
98	男性	40歳代	1. 鷹巣地区	駐車場
99	男性	70歳代	1. 鷹巣地区	別紙に記載・貼付
100	女性	50歳代	1. 鷹巣地区	広告やアピールする場が多くあればいい。駐車場が側にあること。知らない所、知らない人のところには入りにくい。
101	女性	30歳代	1. 鷹巣地区	商店街利用者用の駐車場が必要。路駐が多い（鷹巣）。集まりやすいレンタルスペース（都内にある様なキッチン付きのもの）があるといい。
102	女性	10～20歳代	2. 合川地区	大型店を出店し、その中に地元商店を出店する。
103	女性	70歳代	1. 鷹巣地区	コムコムを利用する人たちが、商店街を利用したくなるような目玉商品を開発する。（大型店では取り扱わない常時使うもの）。空港高速道路を利用する人達が、ただ通過するだけではなく、街に呼び込む、宿泊してもらう等。商店街地元商店共通のポイントカードの発行。
104	男性	50歳代	2. 合川地区	少子化対策
105	女性	30歳代	3. 森吉地区	アピール・イベント
106	女性	10～20歳代	3. 森吉地区	若者が行きやすい店を増やす。
107	男性	40歳代	3. 森吉地区	バイパスの新設の為に市内に人が入らない。活性化の見込みはない。
108	女性	10～20歳代	2. 合川地区	チラシを配ったり、イベントを開いたりすることだと思います。
109	男性	30歳代	1. 鷹巣地区	駐車場を作ること。若者や子供達の考えを反対しないこと（中には良いアイデアがあるから）。また先走って決めつけないこと。経験者の意見も必要だが全て良いとは限らないし、時代の流れもある為その場の流れに合わせることも必要だと考えられる。
110	女性	60歳代	1. 鷹巣地区	個々の商店の独自の物を周囲にアピールすること。

	性別	年齢	地区	記述内容
111	男性	30歳代	4.阿仁地区	地産地消をもっと大きく市街地等にアピールをして、地元の品物を安く提供する。又農地が沢山に未使用地区があり、これらを利用して地産地消なる物を耕作する。
112	男性	50歳代	3.森吉地区	人口増
113	男性	50歳代	1.鷹巣地区	商店街に行けば、何か楽しいことがありそうだという雰囲気をつくる。
114	男性	10～20歳代	3.森吉地区	新規の来客が来やすいように、入口などを工夫する。内輪感のない店の雰囲気にする。
115	男性	70歳代	4.阿仁地区	各家々に何か必要な物はありませんかと、TELして注文をうけたらどうかと思う。
116	男性	30歳代	2.合川地区	車で移動しているため、各店舗ごとに大きな駐車場があれば便利。
117	女性	50歳代	3.森吉地区	ついで買い。ついでにこっちの店へもと、足を運びたくなる目玉商品を置く。(漬物などの自家製品)。既製品だけでは価格的に大型店に太刀打ち出来ないの
118	男性	50歳代	1.鷹巣地区	カレンダー通りの営業は不可。コンビニを使うほうが便利。(土・日・祭日休みの為)
119	女性	40歳代	3.森吉地区	新鮮な物を置いて欲しい。物が高い
120	女性	30歳代	1.鷹巣地区	商品の価格
121	女性	10～20歳代	3.森吉地区	自分の住んでいる地区以外の商店・商店街に、どんなお店があるかわからないことも多いので、お店の情報(どんな物を取扱っているかなど)を発信し、お店のことを知ってもらうことが大切ではないでしょうか。商店街で行ったイベントを後で知ることがあるので、事前にPRにも工夫が必要だと思う。
122	男性	30歳代	2.合川地区	地元商店よりも大型スーパーなどの進出のほうが利便性が高い。米内沢地区・合川地区など。
123	女性	30歳代	1.鷹巣地区	目玉商品・名物を作る。例- 紫園・バナナポート
124	男性	30歳代	1.鷹巣地区	とにかく空き店舗を利用してもらうように、テナント料を安くする・改装費を補助するなどの対策を考えて空き店舗を無くす。お店だけでなく、会社・事務所等にも利用してもらう。また学校や学生にも利用してもらう。
125	男性	50歳代	3.森吉地区	低価格と品揃え
126	男性	40歳代	3.森吉地区	商店がない地区に出張販売。(移動車を市が無料で貸し出す)
127	女性	30歳代	3.森吉地区	近さよりも品揃えの多い大型店で買い物をする傾向に皆なっていると思います。安さ・ポイントカード等そういったものもあると、同じ店を利用します(私の場合)。地元の商店も利用したいと思っていますが、実際今もやっているか、わからない店も多く、入りずらかったりもする。広告や今やっていること等をPRしていくと良い。若い人の為にも。

	性別	年齢	地区	記述内容
128	男性	60歳代	1. 鷹巣地区	商店主、経営者の意欲と活性化への自覚。商店、商店街同志の連携や工夫。行政と商店街・商店との活性化の為に共同・協働・連携強化。
129	男性	40歳代	1. 鷹巣地区	若者が少ないので、ターゲットをお年寄りにしぼる。
130	男性	30歳代	1. 鷹巣地区	駐車場完備。様々な品々(食料品や生活必需品)が揃う合同店舗。
131	女性	50歳代	1. 鷹巣地区	小さなイベントを回数多くする。
132	女性	40歳代	1. 鷹巣地区	イベント・駐車場・安売り・日曜日の営業
133	男性	40歳代	1. 鷹巣地区	今更ではありますが、中央病院から市民病院に移転したことが逆効果になった気がします。
134	女性	40歳代	1. 鷹巣地区	開業意欲のある人に沢山参入してもらう為に、補助やサポートを手厚くする等ハードルを下げる。他地域で実践をしていて効果があったら、アイデアを参照する。地域のオリジナティを打ち出す。
135	女性	60歳代	1. 鷹巣地区	品揃えや価格で選べる事です。
136	女性	30歳代	1. 鷹巣地区	駐車場がなくて使えない事があるので、もっと駐車場がほしい。
137	男性	70歳代	3. 森吉地区	金はつかうが、イベントの開催。昔やった花火とか。
138	女性	30歳代	3. 森吉地区	空き店舗のリノベーション、再利用し、新規参入(個人商店等)しやすい環境を整備する。シャッターのままにしない。
139	女性	10~20歳代	1. 鷹巣地区	別紙添付資料記述(非常に長文に渡るため本報告書からは除外)
140	男性	30歳代	3. 森吉地区	地域に住む人を増やす。
141	女性	50歳代	1. 鷹巣地区	みんなが参加出来るイベント等の企画。企画しても周知が徹底していないと市民がわからないので、イベント周知も力をいれた方がよい。
142	男性	30歳代	1. 鷹巣地区	効率の良さ。
143	女性	10~20歳代	1. 鷹巣地区	若い人でも利用しやすいようにする。人が足を運ぶような活動をする(イベントを増やしてみる等)。
144	男性	10~20歳代	3. 森吉地区	大型店には無い取り組みが必要。
145	女性	30歳代	4. 阿仁地区	商店の接客も良く、またお惣菜も美味しいのですが、私個人としては、知人に会うのを恐れている病氣的な部分があり利用もほぼしていないという理由ですので解決策はわかりません。

	性別	年齢	地区	記述内容
146	男性	70 歳代	2. 合川地区	<p>(急いで書いたので意をつくせず) 街に多く足を運んでもらうためには、空き店舗などを活用した資料館、展示館等(美術、書道等々)(廃校した各小中校の校史紹介)(著名人紹介)を設置すべき。</p> <p>合川地区の活性化は不可能に近い。原因は営林署、合川高校の廃止、合川支所の職員激減など農林業人口減も含めて消費者人口減によるものと、所得減により大型店舗に向かい、地元商店は壊滅に近い。鷹巣地区は市役所職員などの官庁職員数は維持され、高校も残るなど消費者人口はそれなりに維持しているので可能ならばスーパーマーケットのような市場は必要と考える。</p>
147	女性	40 歳代	2. 合川地区	<p>独自のサービスや個性。価格を求めても無理だと思うので。</p>



## 9. 市内のイベントや観光施設について

**問30 あなたは、過去1年間で、以下に掲げる市内で開催されるイベントやお祭り  
に行ったことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

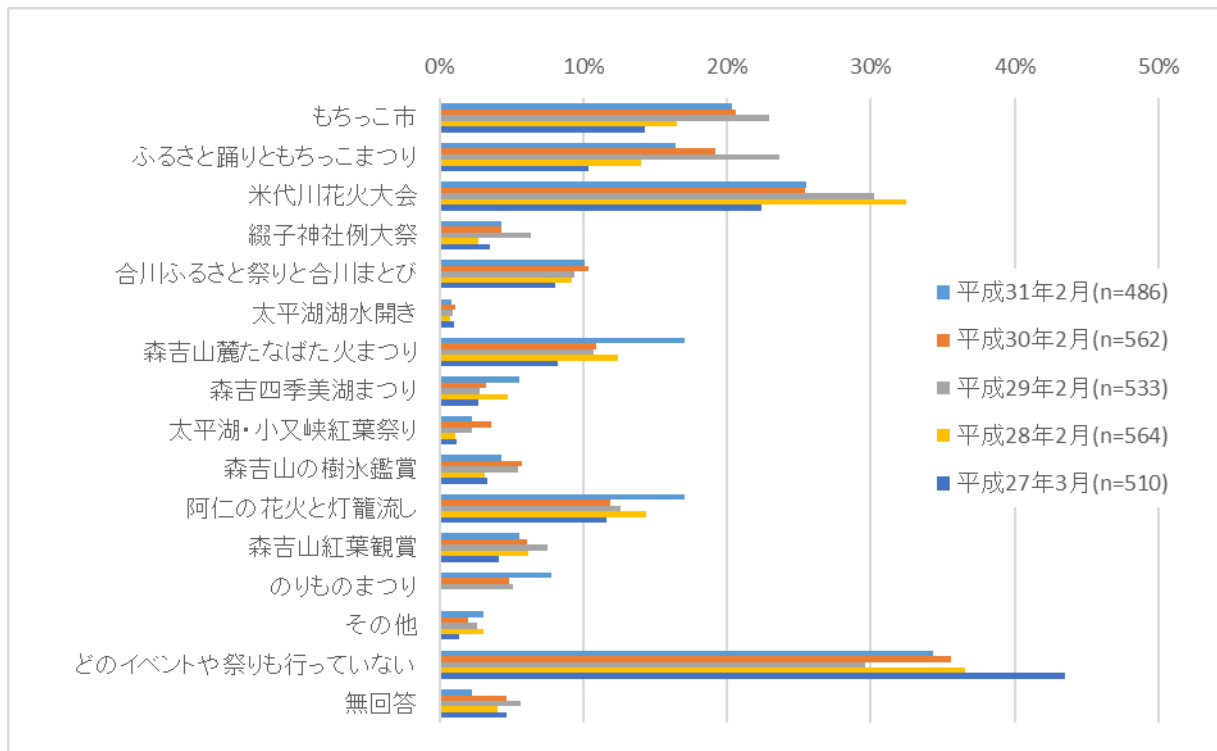
「どのイベントや祭りも行っていない」と答えた割合が34.4%と最も高く、次いで「米代川花火大会」25.5%、「もちっこ市」20.4%となっている。

過去の調査と比較すると、「森吉山麓たなばた火まつり」が27年～30年が8.2%～12.4%であったのに対して今回17.1%と上昇している。また、「阿仁の花火と灯籠流し」も27年・29年・30年が約12%前後に対して今回17.1%と高い値となっている。

男女別では、「米代川花火大会」と答えた割合が男性30.2%と女性21.8%に比べて高く、「どのイベントや祭りも行っていない」と答えた割合が男性30.7%と女性37.3%に比べて低くなっている。

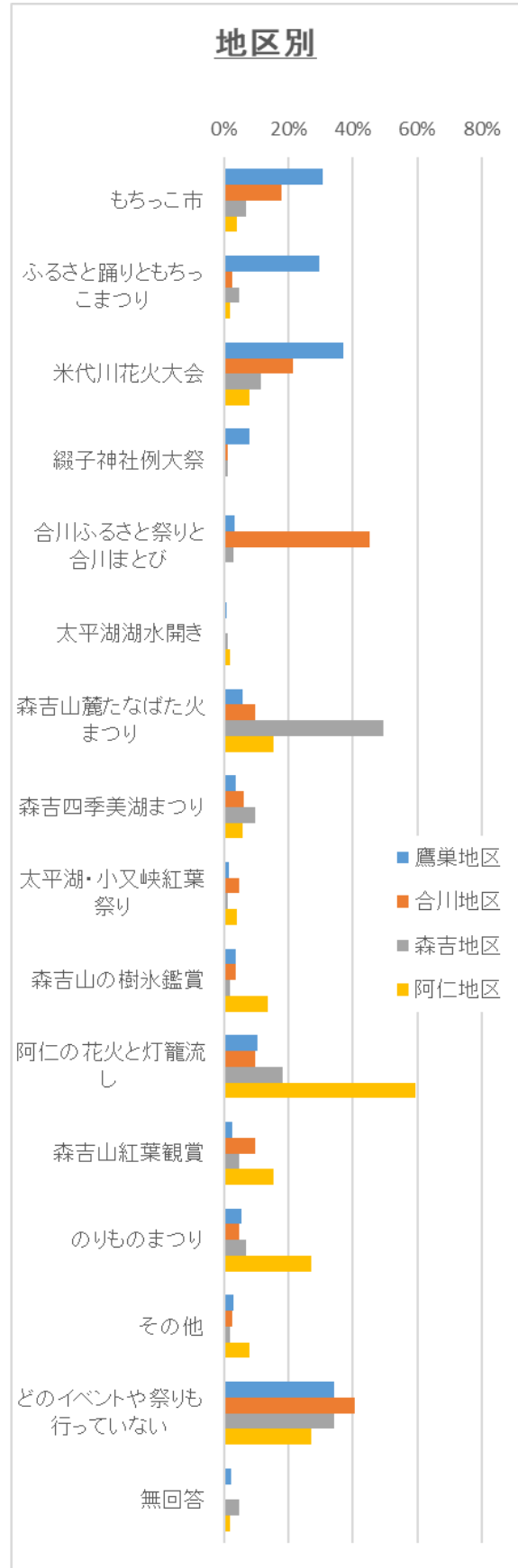
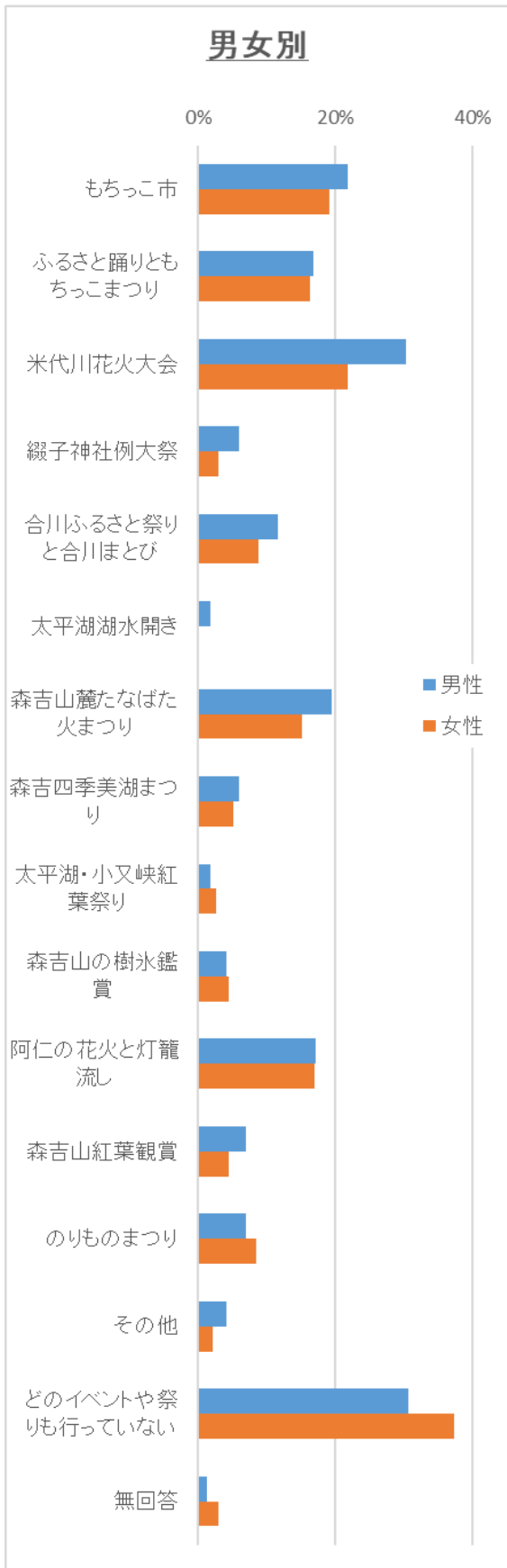
年代別では、70歳以上で「もちっこ市」と答えた割合が31.3%、「ふるさと踊りともちっこまつり」と答えた割合が35.0%と他の年代よりも高くなっている。また、「どのイベントや祭りにも行っていない」と答えた割合が30歳代で20.3%と他の年代よりも低くなっており、「森吉山麓たなばた火まつり」(26.1%)「阿仁の花火と灯籠流し」(27.5%)「のりものまつり」(23.2%)の項目において他の年代よりも高くなっている。

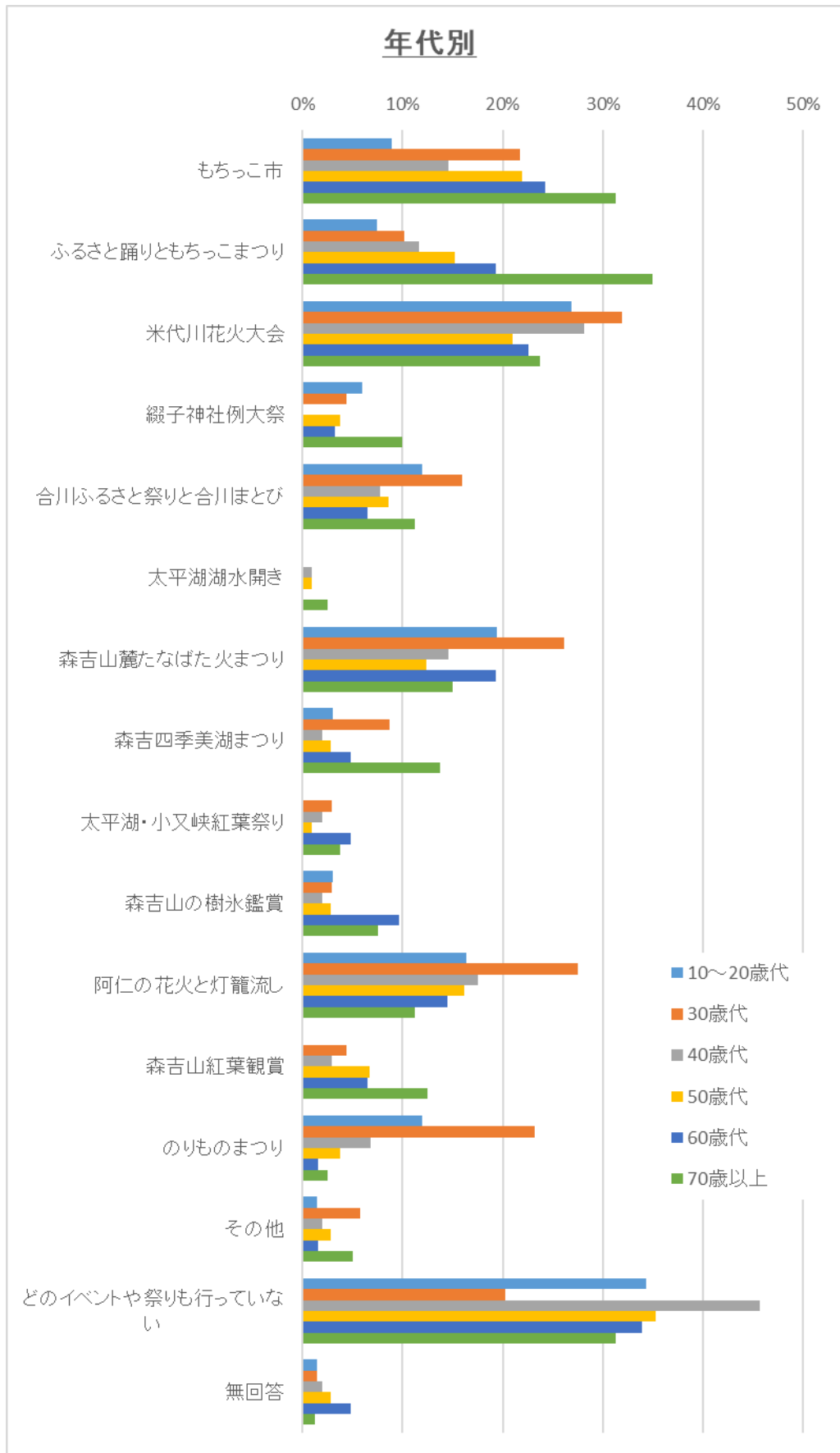
地区別では、鷹巣地区では「もちっこ市」、「ふるさと踊りともちっこまつり」「米代川花火大会」「綴子神社例大祭」、合川地区では「合川ふるさと祭り」と合川まどび」、森吉地区では「森吉山麓たなばた火まつり」、阿仁地区では「森吉山の樹氷鑑賞」、「阿仁の花火と灯籠流し」、「森吉山麓紅葉鑑賞」、「のりものまつり」と答えた割合が高くなっている。



	平成 31 年 2 月 (n=486)	平成 30 年 2 月 (n=562)	平成 29 年 2 月 (n=533)	平成 28 年 2 月 (n=564)	平成 27 年 3 月 (n=510)
もちっこ市	20.4%	20.6%	22.9%	16.5%	14.3%
ふるさと踊りともちっこまつり	16.5%	19.2%	23.6%	14.0%	10.4%
米代川花火大会	25.5%	25.4%	30.2%	32.4%	22.4%
綴子神社例大祭	4.3%	4.3%	6.4%	2.7%	3.5%
合川ふるさと祭りと合川まどび	10.1%	10.3%	9.4%	9.2%	8.0%
太平湖湖水開き	0.8%	1.1%	0.9%	0.7%	1.0%
森吉山麓たなばた火まつり	17.1%	10.9%	10.7%	12.4%	8.2%
森吉四季美湖まつり	5.6%	3.2%	2.8%	4.8%	2.7%
太平湖・小又峡紅葉祭り	2.3%	3.6%	2.3%	1.1%	1.2%
森吉山の樹氷鑑賞	4.3%	5.7%	5.4%	3.2%	3.3%
阿仁の花火と灯籠流し	17.1%	11.9%	12.6%	14.4%	11.6%
森吉山紅葉観賞	5.6%	6.0%	7.5%	6.2%	4.1%
のりものまつり	7.8%	4.8%	5.1%	-	-
その他	3.1%	2.0%	2.6%	3.0%	1.4%
どのイベントや祭りも行っていない	34.4%	35.6%	29.6%	36.5%	43.5%
無回答	2.3%	4.6%	5.6%	4.1%	4.7%

【男女別、年代別、地区別】





		全体	もちっこ市	ふるさと踊りと もちっこまつり	米代川花火 大会	綴子神社例大 祭	合川ふるさと祭 りと合川まどび
	全体	(n=486)	20.4%	16.5%	25.5%	4.3%	10.1%
性別	男性	(n=215)	21.9%	16.7%	30.2%	6.0%	11.6%
	女性	(n=271)	19.2%	16.2%	21.8%	3.0%	8.9%
年代別	10～20歳代	(n=67)	9.0%	7.5%	26.9%	6.0%	11.9%
	30歳代	(n=69)	21.7%	10.1%	31.9%	4.3%	15.9%
	40歳代	(n=103)	14.6%	11.7%	28.2%	0.0%	7.8%
	50歳代	(n=105)	21.9%	15.2%	21.0%	3.8%	8.6%
	60歳代	(n=62)	24.2%	19.4%	22.6%	3.2%	6.5%
	70歳以上	(n=80)	31.3%	35.0%	23.8%	10.0%	11.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	30.7%	29.5%	36.9%	7.8%	3.3%
	合川地区	(n=84)	17.9%	2.4%	21.4%	1.2%	45.2%
	森吉地区	(n=105)	6.7%	4.8%	11.4%	1.0%	2.9%
	阿仁地区	(n=52)	3.8%	1.9%	7.7%	0.0%	0.0%

		全体	太平湖湖水 開き	森吉山麓たなば た火まつり	森吉四季美 湖まつり	太平湖・小又 峡紅葉祭り	森吉山の樹氷鑑 賞
	全体	(n=486)	0.8%	17.1%	5.6%	2.3%	4.3%
性別	男性	(n=215)	1.9%	19.5%	6.0%	1.9%	4.2%
	女性	(n=271)	0.0%	15.1%	5.2%	2.6%	4.4%
年代別	10～20歳代	(n=67)	0.0%	19.4%	3.0%	0.0%	3.0%
	30歳代	(n=69)	0.0%	26.1%	8.7%	2.9%	2.9%
	40歳代	(n=103)	1.0%	14.6%	1.9%	1.9%	1.9%
	50歳代	(n=105)	1.0%	12.4%	2.9%	1.0%	2.9%
	60歳代	(n=62)	0.0%	19.4%	4.8%	4.8%	9.7%
	70歳以上	(n=80)	2.5%	15.0%	13.8%	3.8%	7.5%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	0.8%	5.7%	3.7%	1.6%	3.7%
	合川地区	(n=84)	0.0%	9.5%	6.0%	4.8%	3.6%
	森吉地区	(n=105)	1.0%	49.5%	9.5%	1.0%	1.9%
	阿仁地区	(n=52)	1.9%	15.4%	5.8%	3.8%	13.5%

		全体	阿仁の花火 と灯籠流し	森吉山紅葉観賞	のりものま つり	その他	どのイベントや 祭りも行ってい ない
	全体	(n=486)	17.1%	5.6%	7.8%	3.1%	34.4%
性別	男性	(n=215)	17.2%	7.0%	7.0%	4.2%	30.7%
	女性	(n=271)	17.0%	4.4%	8.5%	2.2%	37.3%
年代別	10～20歳代	(n=67)	16.4%	0.0%	11.9%	1.5%	34.3%
	30歳代	(n=69)	27.5%	4.3%	23.2%	5.8%	20.3%
	40歳代	(n=103)	17.5%	2.9%	6.8%	1.9%	45.6%
	50歳代	(n=105)	16.2%	6.7%	3.8%	2.9%	35.2%
	60歳代	(n=62)	14.5%	6.5%	1.6%	1.6%	33.9%
	70歳以上	(n=80)	11.3%	12.5%	2.5%	5.0%	31.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	10.2%	2.5%	5.3%	2.9%	34.0%
	合川地区	(n=84)	9.5%	9.5%	4.8%	2.4%	40.5%
	森吉地区	(n=105)	18.1%	4.8%	6.7%	1.9%	34.3%
	阿仁地区	(n=52)	59.6%	15.4%	26.9%	7.7%	26.9%

**問3 1 あなたは、過去1年間で、以下に掲げる市内の観光施設等を利用したことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

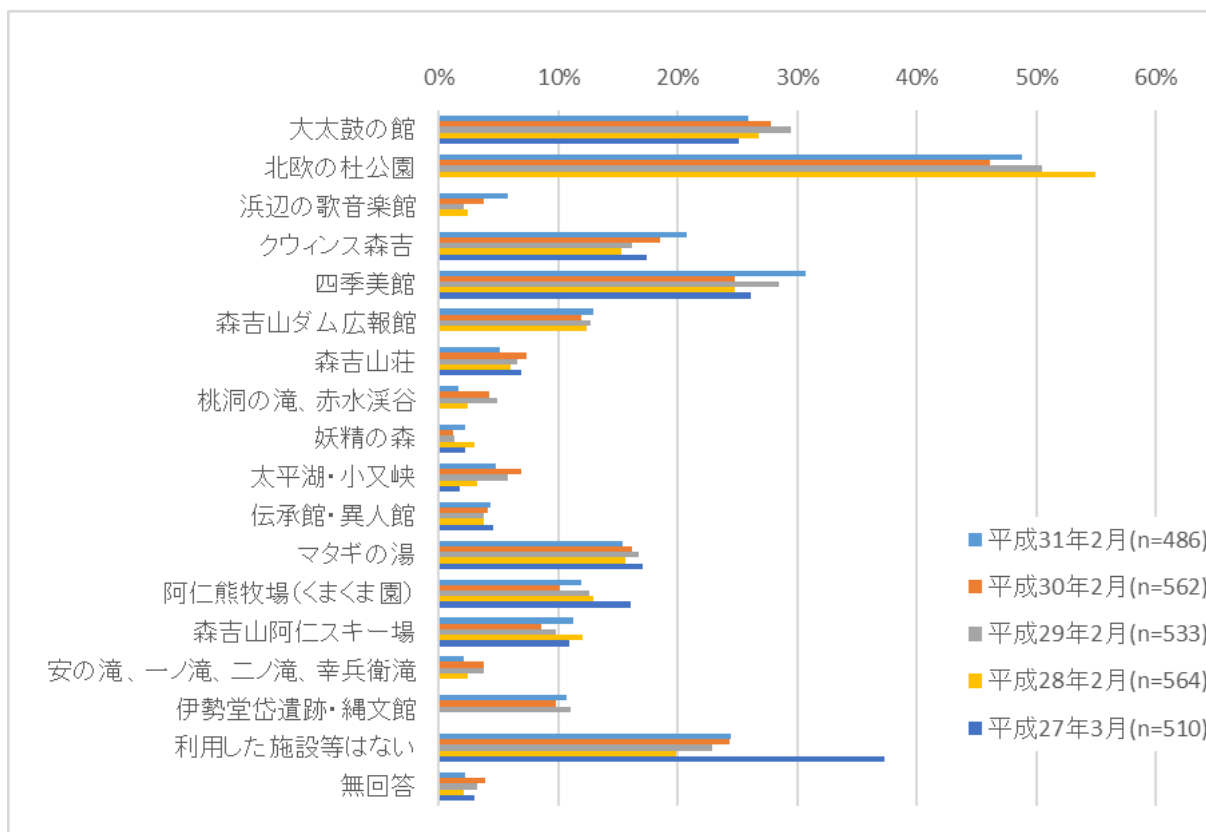
「北欧の杜公園」と答えた割合が48.8%と最も高く、次いで「四季美館」30.7%、「大太鼓の館」25.9%、「利用した施設等はない」24.5%となっている。

過去の調査と比較すると、「四季美館」と答えた割合が27年・29年・30年と約25%前後であったが、今回30.7%と28年の28.5%も上回る値となっている。

男女別では、「利用した施設はない」と答えた割合が男性20.0%に対し女性28.0%と女性が高くなっており、これに関連して「北欧の杜公園」、「クウィンス森吉」「マタギの湯」「森吉山阿仁スキー場」の項目で男性の率が高くなっている。

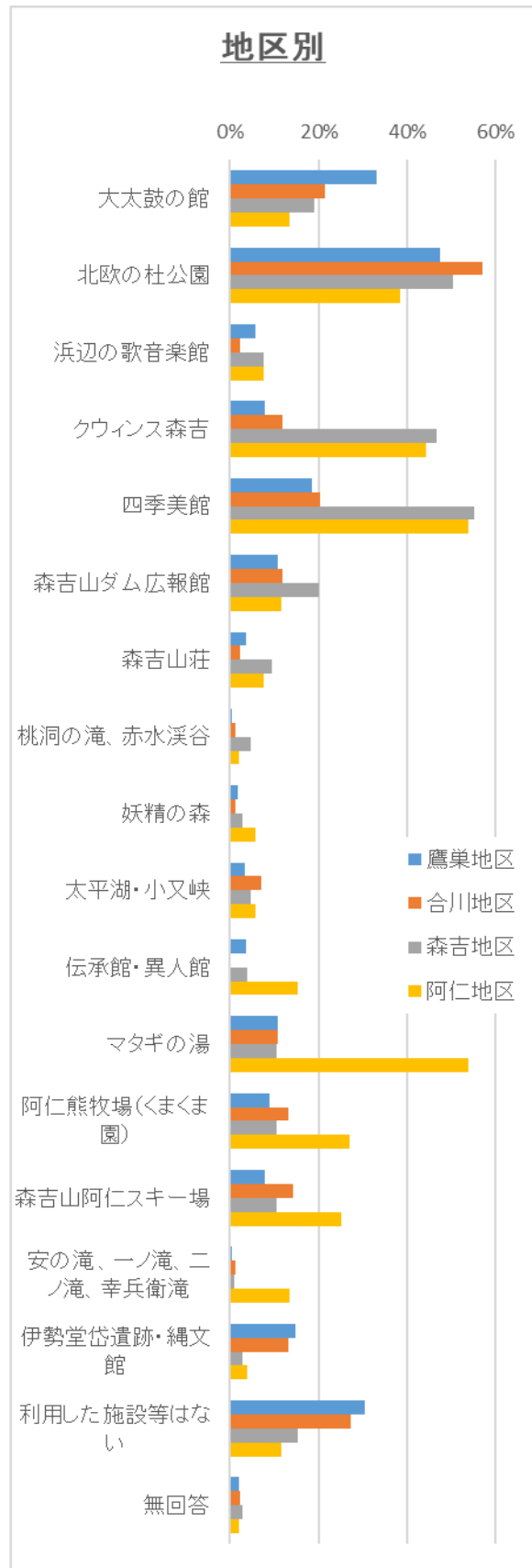
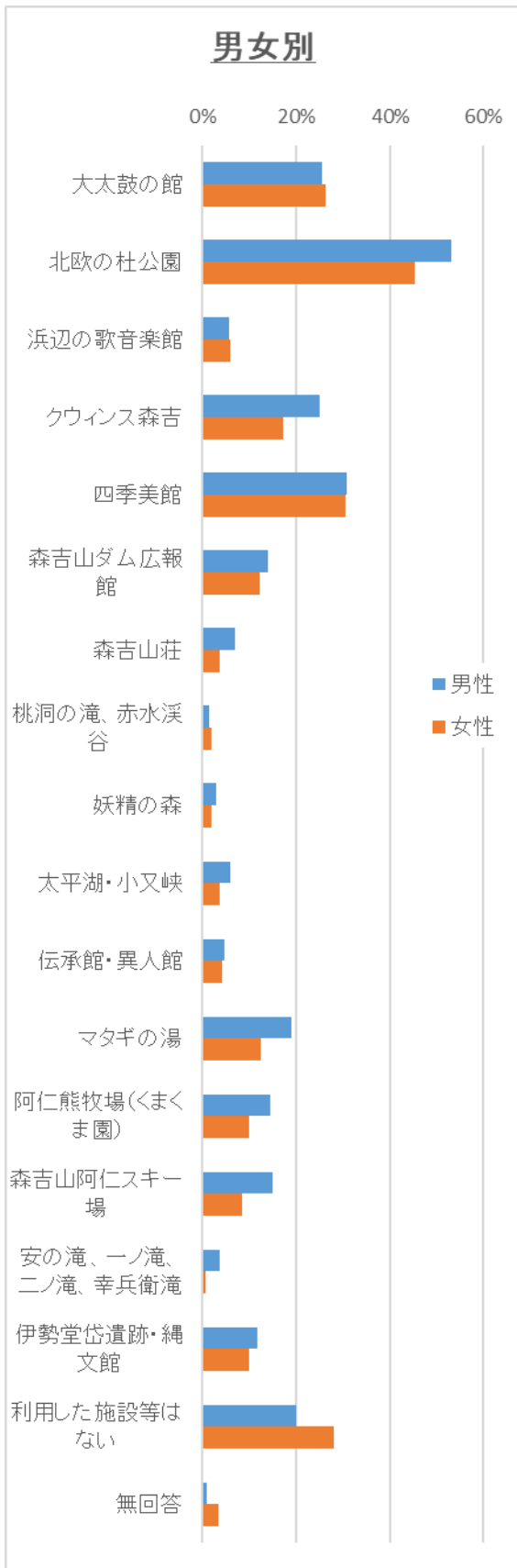
年代別では、30歳代で「北欧の杜公園」と答えた割合が66.7%、「阿仁熊牧場（くまぐま園）」と答えた割合が27.5%と他の年代よりも高くなっている。また、70歳以上で「浜辺の歌音楽館」（12.5%）、「森吉山ダム広報館」（20.0%）、「伊勢堂岱遺跡・縄文館」（27.5%）と答えた割合が他の年代よりも高くなっている。また、これに関連して「利用した施設等はない」と答えた割合が30歳代18.8%、70歳代18.8%と他の年代よりも低くなっている。

地区別では、鷹巣地区では「大太鼓の館」と答えた割合が33.2%と他の地区に比べて高くなっている。阿仁地区では「マタギの湯」と答えた割合が53.8%、「阿仁熊牧場（くまぐま園）」が26.9%、「森吉山阿仁スキー場」が25.0%と他の地区よりも高くなっている。また、森吉地区及び阿仁地区で「クウィンス森吉」「四季美館」と答えた割合が他の地域よりも高くなっており、「利用した施設等はない」と答えた割合が他の地域よりも低くなっている。

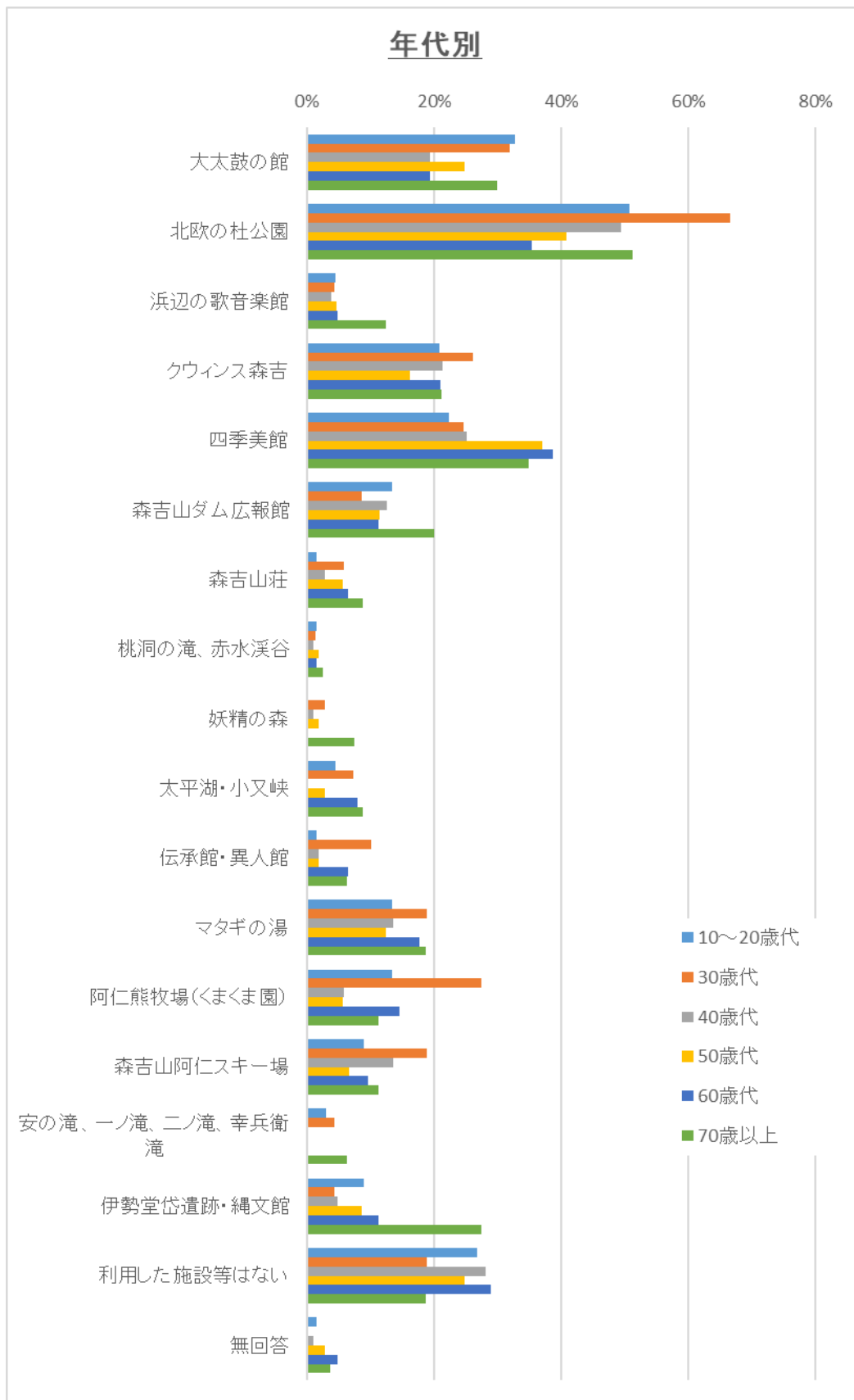


	平成 31 年 2 月 (n=486)	平成 30 年 2 月 (n=562)	平成 29 年 2 月 (n=533)	平成 28 年 2 月 (n=564)	平成 27 年 3 月 (n=510)
大太鼓の館	25.9%	27.8%	29.5%	26.8%	25.1%
北欧の杜公園	48.8%	46.1%	50.5%	55.0%	-
浜辺の歌音楽館	5.8%	3.7%	2.1%	2.5%	-
クウインズ森吉	20.8%	18.5%	16.1%	15.2%	17.5%
四季美館	30.7%	24.7%	28.5%	24.8%	26.1%
森吉山ダム広報館	13.0%	11.9%	12.8%	12.4%	-
森吉山荘	5.1%	7.3%	6.6%	6.0%	6.9%
桃洞の滝、赤水溪谷	1.6%	4.3%	4.9%	2.5%	-
妖精の森	2.3%	1.2%	1.3%	3.0%	2.2%
太平湖・小又峡	4.7%	6.9%	5.8%	3.2%	1.8%
伝承館・異人館	4.3%	4.1%	3.8%	3.7%	4.5%
マタギの湯	15.4%	16.2%	16.7%	15.6%	17.1%
阿仁熊牧場(くまぐま園)	11.9%	10.1%	12.6%	12.9%	16.1%
森吉山阿仁スキー場	11.3%	8.5%	9.8%	12.1%	11.0%
安の滝、一ノ滝、二ノ滝、 幸兵衛滝	2.1%	3.7%	3.8%	2.5%	-
伊勢堂岱遺跡・縄文館	10.7%	9.8%	11.1%	-	-
利用した施設等はない	24.5%	24.4%	22.9%	19.9%	37.3%
無回答	2.3%	3.9%	3.2%	2.1%	2.9%

【男女別、年代別、地区別】







		全体	大太鼓の館	北欧の杜公園	浜辺の歌音楽館	クウインス森吉	四季美術館	森吉山ダム広報館
	全体	(n=486)	25.9%	48.8%	5.8%	20.8%	30.7%	13.0%
性別	男性	(n=215)	25.6%	53.0%	5.6%	25.1%	30.7%	14.0%
	女性	(n=271)	26.2%	45.4%	5.9%	17.3%	30.6%	12.2%
年代別	10～20歳代	(n=67)	32.8%	50.7%	4.5%	20.9%	22.4%	13.4%
	30歳代	(n=69)	31.9%	66.7%	4.3%	26.1%	24.6%	8.7%
	40歳代	(n=103)	19.4%	49.5%	3.9%	21.4%	25.2%	12.6%
	50歳代	(n=105)	24.8%	41.0%	4.8%	16.2%	37.1%	11.4%
	60歳代	(n=62)	19.4%	35.5%	4.8%	21.0%	38.7%	11.3%
	70歳以上	(n=80)	30.0%	51.3%	12.5%	21.3%	35.0%	20.0%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	33.2%	47.5%	5.7%	7.8%	18.4%	10.7%
	合川地区	(n=84)	21.4%	57.1%	2.4%	11.9%	20.2%	11.9%
	森吉地区	(n=105)	19.0%	50.5%	7.6%	46.7%	55.2%	20.0%
	阿仁地区	(n=52)	13.5%	38.5%	7.7%	44.2%	53.8%	11.5%

		全体	森吉山荘	桃洞の滝、赤水溪谷	妖精の森	太平湖・小又峡	伝承館・異人館	マタギの湯
	全体	(n=486)	5.1%	1.6%	2.3%	4.7%	4.3%	15.4%
性別	男性	(n=215)	7.0%	1.4%	2.8%	6.0%	4.7%	19.1%
	女性	(n=271)	3.7%	1.8%	1.8%	3.7%	4.1%	12.5%
年代別	10～20歳代	(n=67)	1.5%	1.5%	0.0%	4.5%	1.5%	13.4%
	30歳代	(n=69)	5.8%	1.4%	2.9%	7.2%	10.1%	18.8%
	40歳代	(n=103)	2.9%	1.0%	1.0%	0.0%	1.9%	13.6%
	50歳代	(n=105)	5.7%	1.9%	1.9%	2.9%	1.9%	12.4%
	60歳代	(n=62)	6.5%	1.6%	0.0%	8.1%	6.5%	17.7%
	70歳以上	(n=80)	8.8%	2.5%	7.5%	8.8%	6.3%	18.8%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	3.7%	0.4%	1.6%	3.3%	3.7%	10.7%
	合川地区	(n=84)	2.4%	1.2%	1.2%	7.1%	0.0%	10.7%
	森吉地区	(n=105)	9.5%	4.8%	2.9%	4.8%	3.8%	10.5%
	阿仁地区	(n=52)	7.7%	1.9%	5.8%	5.8%	15.4%	53.8%

		全体	阿仁熊牧場(くまくま園)	森吉山阿仁スキー場	安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝	伊勢堂岱遺跡・縄文館	利用した施設等はない	無回答
	全体	(n=486)	11.9%	11.3%	2.1%	10.7%	24.5%	2.3%
性別	男性	(n=215)	14.4%	14.9%	3.7%	11.6%	20.0%	0.9%
	女性	(n=271)	10.0%	8.5%	0.7%	10.0%	28.0%	3.3%
年代別	10～20歳代	(n=67)	13.4%	9.0%	3.0%	9.0%	26.9%	1.5%
	30歳代	(n=69)	27.5%	18.8%	4.3%	4.3%	18.8%	0.0%
	40歳代	(n=103)	5.8%	13.6%	0.0%	4.9%	28.2%	1.0%
	50歳代	(n=105)	5.7%	6.7%	0.0%	8.6%	24.8%	2.9%
	60歳代	(n=62)	14.5%	9.7%	0.0%	11.3%	29.0%	4.8%
	70歳以上	(n=80)	11.3%	11.3%	6.3%	27.5%	18.8%	3.8%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	9.0%	7.8%	0.4%	14.8%	30.3%	2.0%
	合川地区	(n=84)	13.1%	14.3%	1.2%	13.1%	27.4%	2.4%
	森吉地区	(n=105)	10.5%	10.5%	1.0%	2.9%	15.2%	2.9%
	阿仁地区	(n=52)	26.9%	25.0%	13.5%	3.8%	11.5%	1.9%

**問31-2 問31で「17. 利用した施設等はない」と答えた方に伺います。利用**

**しなかった理由がある場合は、お知らせください。**

「17. 利用した施設等はない」と答えた119件のうち57件の記入があり、大まかに分類すると、「行く魅力・機会・理由がない」30件、「仕事、家事等が忙しい」10件、「再訪しようと思わない」9件、「病気、体調不良」5件、「タイミングが合わない」2件、「交通手段が不便」1件となっている。

**<行く魅力・機会・理由がない：30件>**

- 興味が無い（2件）
- 興味がある施設の周辺に、それ以外何もないのでわざわざ出向くことをしない。
- 興味がない。利用する時間が合わない。
- 興味なし。魅力なし。
- 近くにありすぎて、興味がない。
- 行きたいと思う所がなかった。
- 行きたいと思わないから。
- 行く機会がなかった（4件）
- 行く乗り物がない。
- 行く理由がない。別に見たいとも思わない。
- 行く理由がない為
- 行く理由や用事がない。
- 施設ではその場所に行かなかったから
- 自宅からほとんど出て行かないから。
- 車は運転できるが今は用事がないので交通機関を利用してまで行こうとは思いません。若い時は歩きましたので（サークルに入って）。
- 特にありません。行きたいと思わないだけです。
- 特になし（3件）
- 特に特別行きたいと思う行事等がなかった。
- 特に用がないため
- 利用したいと思わない為
- 利用する機会がなかった。（2件）
- 利用する時間がなかった。
- 隣市の方へ出かける機会が多いため。

**<仕事、家事等が忙しい：10件>**

- 暇がない
- 仕事が忙しい。（3件）
- 仕事が忙しい為、市内にいない。
- 仕事が忙しすぎて、出かける機会がなかった。特に行く必要(理由)もなかった。
- 仕事で機会がなかった。イベントにも興味をもてる行事がなかった。
- 仕事と家事で時間がなくなり出かける気力がなくなる。
- 長いこと、夫の介護でどこへも行っていない
- 時間がない

**<再訪しようと思わない：9件>**

- インパクトがない。全ての施設がマンネリ化している。観光の看板がない。(国道での大型看板設置、年間の行事案内板) 他市町村への広告等
- 1回以上行っている為
- 目新しい感じもないし、場所によっては子連れでないと「なして来た？」みたいな空気に耐えられない。
- 一度いったことがあり、もう一度どうしても行きたいという気持ちにならなかったから。
- 一度行けば充分
- 温泉に行った時、中国人がとてもうるさく不愉快な思いをした。
- 過去1年間は利用なし。以前は利用した施設もある。
- 子供が小さい時に行った。
- 子供達がいるときは利用していたが、今は利用することがほとんどない。

**<病気、体調不良：5件>**

- 体調が悪い
- 体調が悪くて出かけられない。手段がない。
- 体調を崩しているから外出が少ない。
- 体調悪く出歩かず。
- 病気理由です。

**<タイミングが合わない：2件>**

- 出かけるタイミングが合わなかった。滝など行きたかった。
- 出かける相手と休日が合わない。

**<交通手段が不便：1件>**

- 交通手段が不便

## 10. 心や体の健康について

### 問32 あなたは、ご自身やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

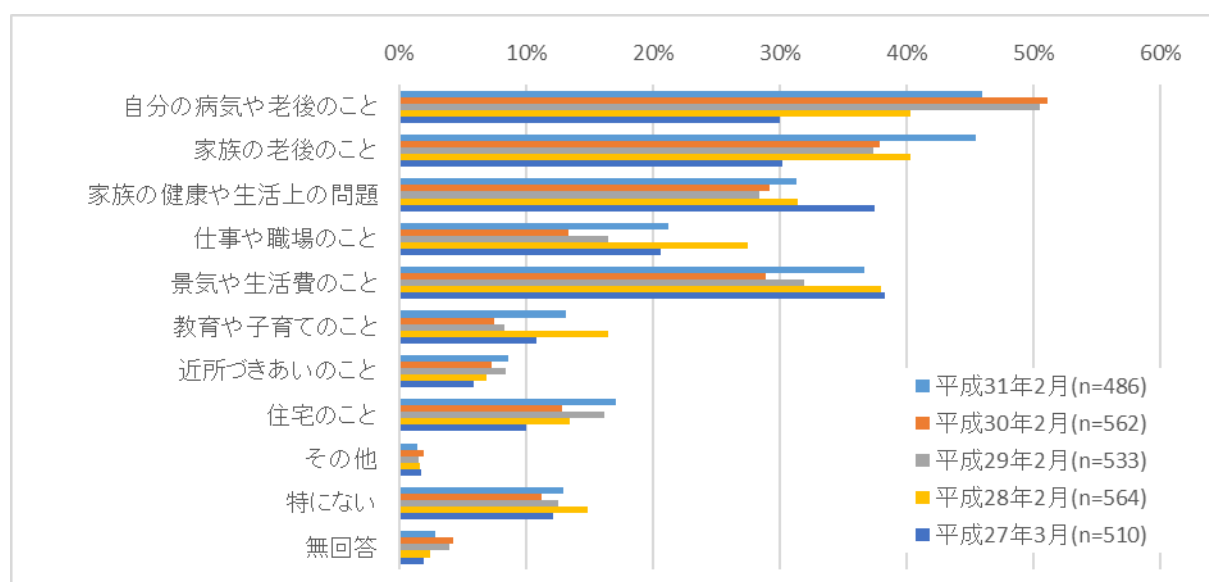
「自分の病気や老後のこと」と答えた割合が45.9%と最も高く、次いで「家族の老後のこと」45.5%、「景気や生活費のこと」36.6%、「家族の健康や生活上の問題」31.3%となっている。

過去の調査と比べると、「家族の老後のこと」と答えた割合が調査方法を変更した28年以降は37~40%であったのに対し今回45.5%と上昇している。

男女別では、「仕事や職場のこと」と答えた割合が男性26.0%に対し女性17.3%と男性が高くなっている。一方で、「家族の健康や生活上の問題」と答えた割合は男性27.0%に対し女性34.7%と女性が高くなっている。

年代別では、10~20歳代では「特にない」と答えた割合が25.4%と他の年代よりも高くなっている。また、30歳代では「景気や生活費のこと」と答えた割合が53.6%と他の年代よりも高くなっている。また、70歳以上では「自分の病気や老後のこと」と答えた割合が70.0%と他の年代よりも高くなっている。

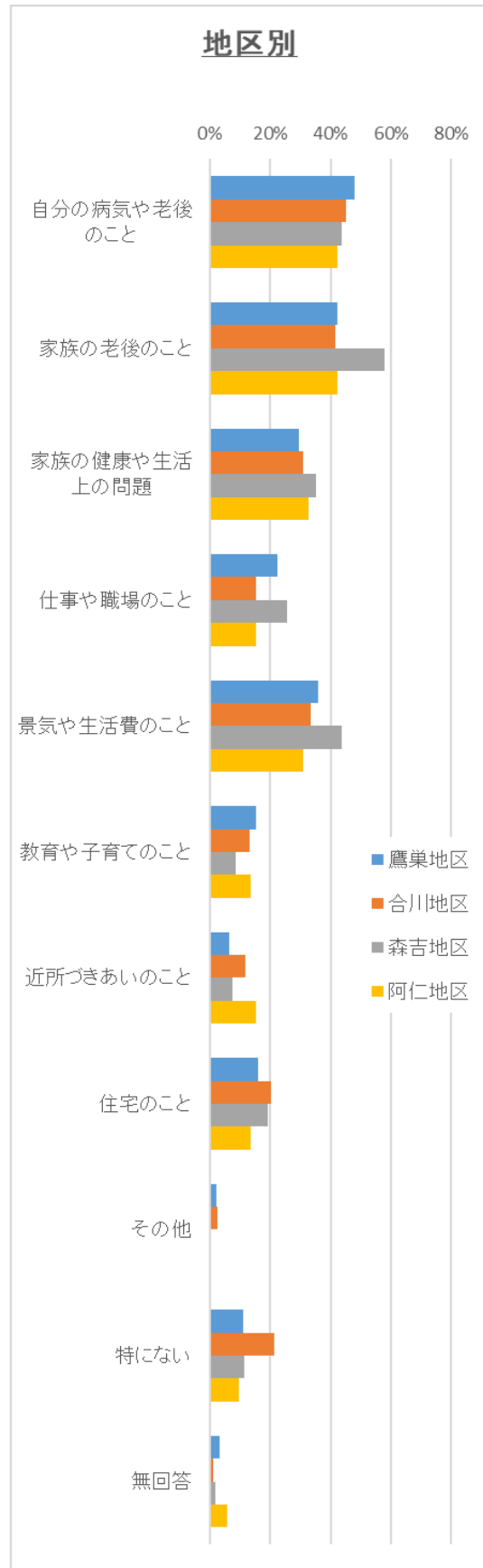
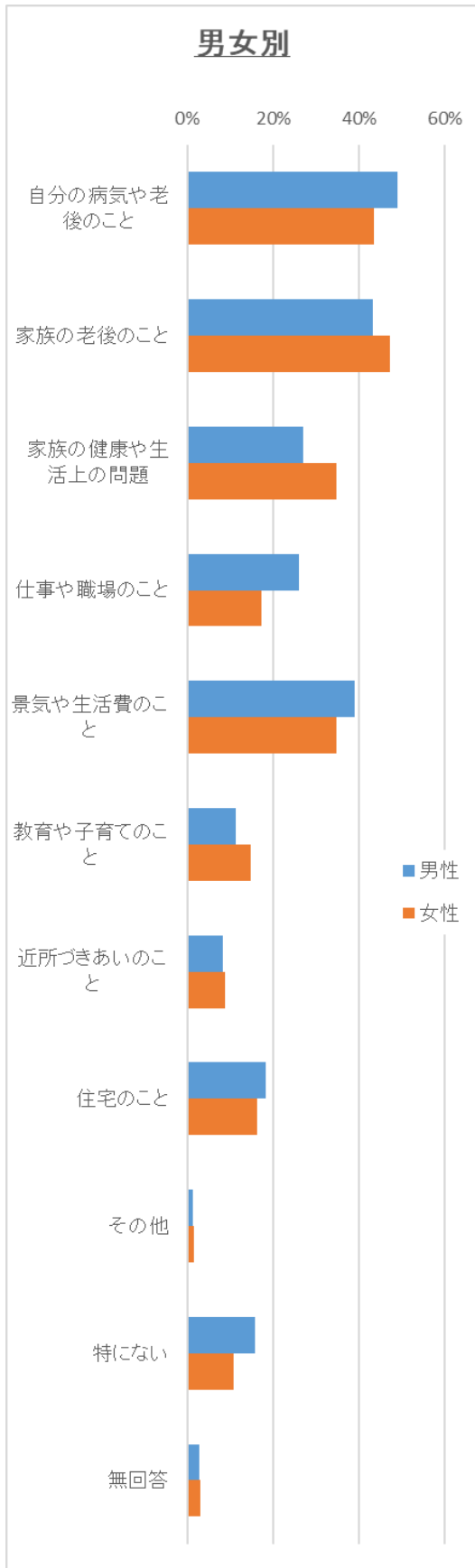
地区別では、森吉地区では「家族の老後のこと」と答えた割合が58.1%、「景気や生活費のこと」と答えた割合が43.8%と他の地域よりも高くなっている。また、合川地区では「特にない」と答えた割合が21.4%と他の地域よりも高くなっている。

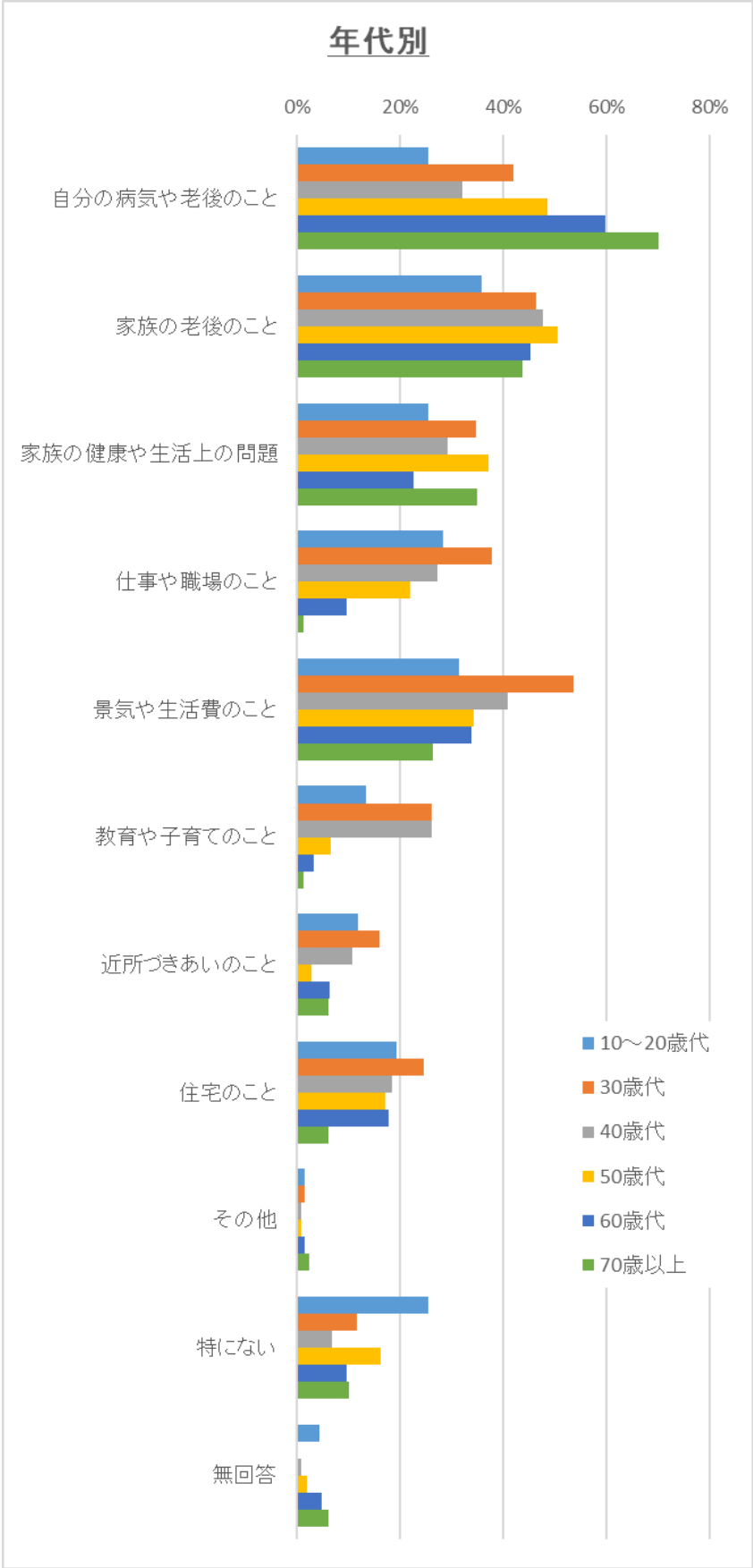


	老後の病 気や こと	自 分の 病 気 や こ と	家 族 の 老 後 の こ と	家 族 の 健 康 や 生 活 上 の 問 題	事 務 や 職 場 の こ と	景 気 や 生 活 費 の こ と	教 育 や 子 育 て の こ と	近 所 づ き あ い の こ と	住 宅 の こ と	そ の 他	特 に な い	無 回 答
平成 31 年 2 月 (n=486)	45.9%	45.5%	31.3%	21.2%	36.6%	13.2%	8.6%	17.1%	1.4%	13.0%	2.9%	
平成 30 年 2 月 (n=562)	51.1%	37.9%	29.2%	13.3%	28.8%	7.5%	7.3%	12.8%	2.0%	11.2%	4.3%	
平成 29 年 2 月 (n=533)	50.5%	37.3%	28.3%	16.5%	31.9%	8.3%	8.4%	16.1%	1.5%	12.6%	3.9%	
平成 28 年 2 月 (n=564)	40.2%	40.2%	31.4%	27.5%	37.9%	16.5%	6.9%	13.5%	1.6%	14.9%	2.5%	
平成 27 年 3 月 (n=510)	30.0%	30.2%	37.5%	20.6%	38.2%	10.8%	5.9%	10.0%	1.8%	12.2%	2.0%	

※平成 27 年 3 月調査：3つ以内に○

【男女別、年代別、地区別】







		全体	自分の病気 や老後のこと	家族の老 後のこと	家族の健康 や生活上の 問題	仕事や職 場のこと	景気や 生活費 のこと
	全体	(n=486)	45.9%	45.5%	31.3%	21.2%	36.6%
性別	男性	(n=215)	48.8%	43.3%	27.0%	26.0%	39.1%
	女性	(n=271)	43.5%	47.2%	34.7%	17.3%	34.7%
年代別	10～20 歳代	(n=67)	25.4%	35.8%	25.4%	28.4%	31.3%
	30 歳代	(n=69)	42.0%	46.4%	34.8%	37.7%	53.6%
	40 歳代	(n=103)	32.0%	47.6%	29.1%	27.2%	40.8%
	50 歳代	(n=105)	48.6%	50.5%	37.1%	21.9%	34.3%
	60 歳代	(n=62)	59.7%	45.2%	22.6%	9.7%	33.9%
	70 歳以上	(n=80)	70.0%	43.8%	35.0%	1.3%	26.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	48.0%	42.2%	29.5%	22.5%	36.1%
	合川地区	(n=84)	45.2%	41.7%	31.0%	15.5%	33.3%
	森吉地区	(n=105)	43.8%	58.1%	35.2%	25.7%	43.8%
	阿仁地区	(n=52)	42.3%	42.3%	32.7%	15.4%	30.8%

		全体	近所づきあ いのこと	住宅のこと	その他	特にない	無回答
	全体	(n=486)	8.6%	17.1%	1.4%	13.0%	2.9%
性別	男性	(n=215)	8.4%	18.1%	1.4%	15.8%	2.8%
	女性	(n=271)	8.9%	16.2%	1.5%	10.7%	3.0%
年代別	10～20 歳代	(n=67)	11.9%	19.4%	1.5%	25.4%	4.5%
	30 歳代	(n=69)	15.9%	24.6%	1.4%	11.6%	0.0%
	40 歳代	(n=103)	10.7%	18.4%	1.0%	6.8%	1.0%
	50 歳代	(n=105)	2.9%	17.1%	1.0%	16.2%	1.9%
	60 歳代	(n=62)	6.5%	17.7%	1.6%	9.7%	4.8%
	70 歳以上	(n=80)	6.3%	6.3%	2.5%	10.0%	6.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	6.6%	16.0%	2.0%	11.1%	3.3%
	合川地区	(n=84)	11.9%	20.2%	2.4%	21.4%	1.2%
	森吉地区	(n=105)	7.6%	19.0%	0.0%	11.4%	1.9%
	阿仁地区	(n=52)	15.4%	13.5%	0.0%	9.6%	5.8%

**問33 あなたは、悩みや不安を相談できる人はいますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

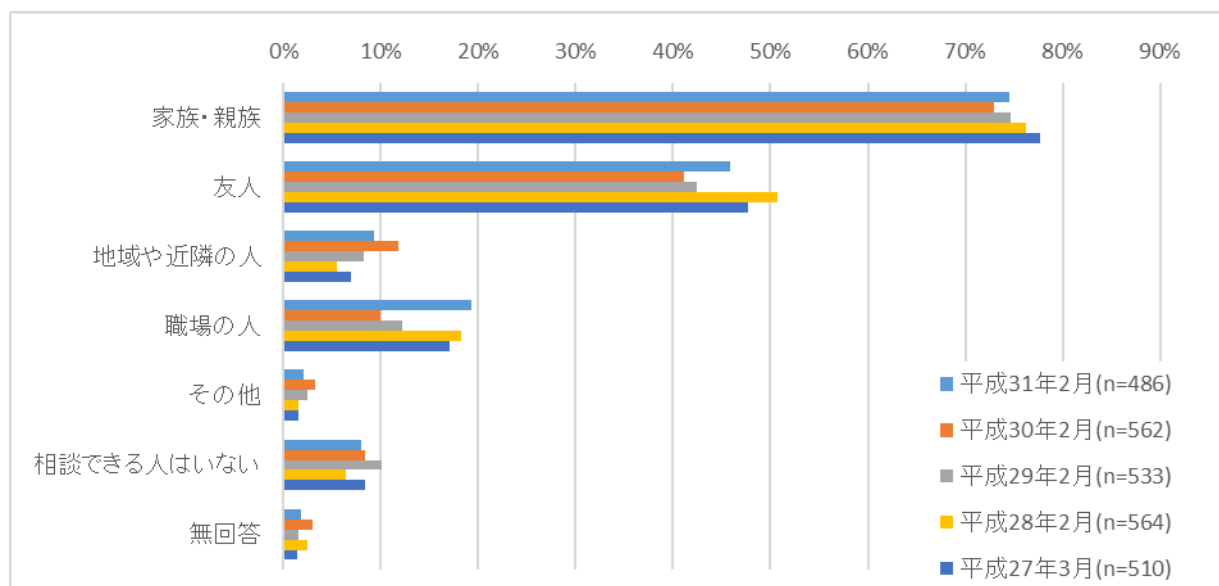
「家族・親族」と答えた割合が74.5%と最も高く、次いで「友人」45.9%となっている。

過去の調査と比較すると、「職場の人」と答えた割合が29年12.2%、30年10.0%であったが今回19.3%と28年18.3%と同程度の値となっている。

男女別では、女性は「友人」と答えた割合が50.6%と男性38.6%に比べて高くなっている。

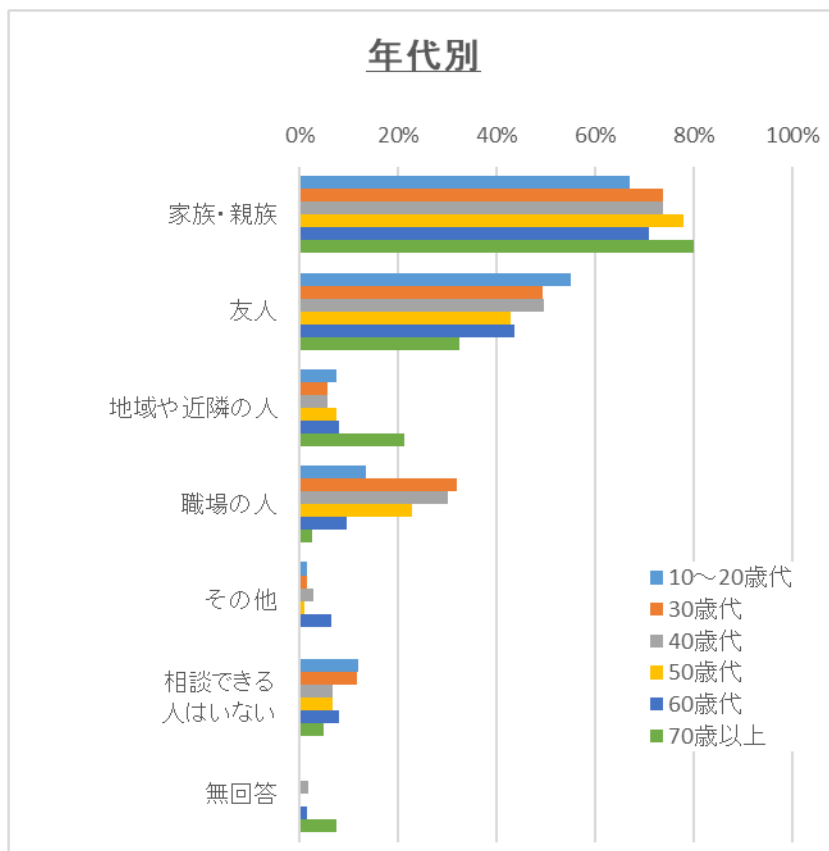
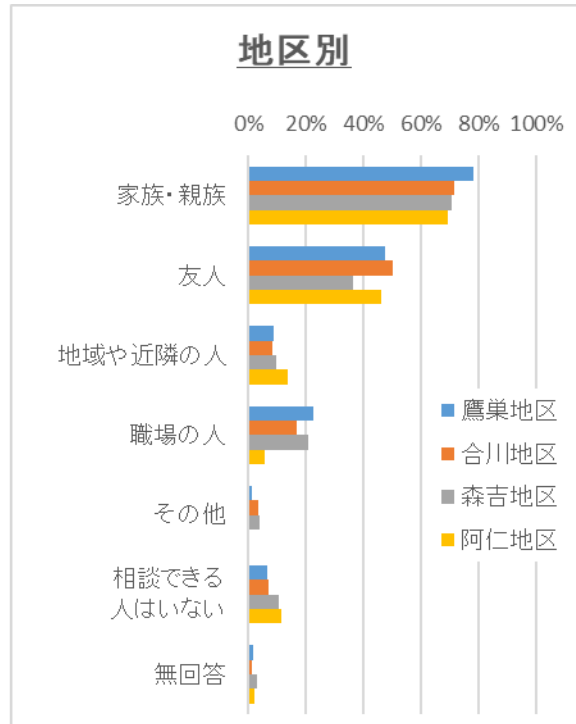
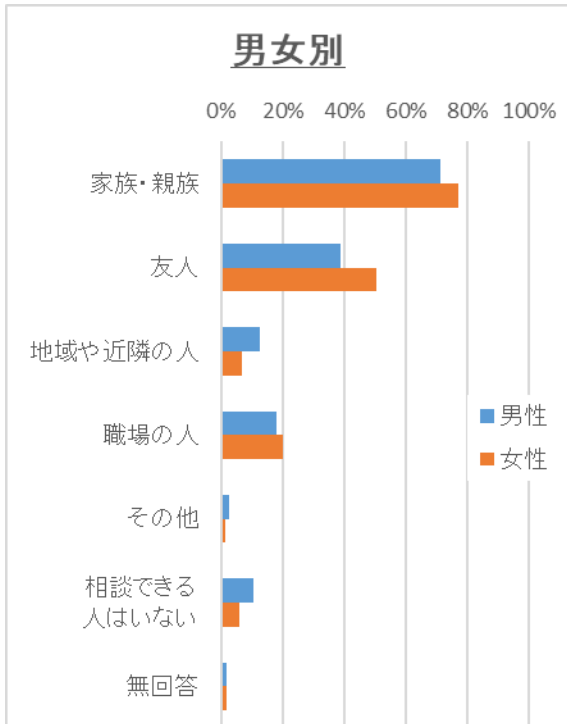
年代別では、「地域や近隣の人」と答えた割合が70歳以上は21.3%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、鷹巣地区で「家族・親族」と答えた割合が78.3%と他の地域よりも高くなっている。また、森吉地区では「友人」と答えた割合が36.2%と他の地区よりも低くなっている。



	家族・親族	友人	地域や近隣の人	職場の人	その他	相談できる人はいない	無回答
平成31年2月 (n=486)	74.5%	45.9%	9.3%	19.3%	2.1%	8.0%	1.9%
平成30年2月 (n=562)	73.0%	41.1%	11.7%	10.0%	3.2%	8.4%	3.0%
平成29年2月 (n=533)	74.7%	42.4%	8.3%	12.2%	2.4%	10.1%	1.5%
平成28年2月 (n=564)	76.2%	50.7%	5.5%	18.3%	1.6%	6.4%	2.5%
平成27年3月 (n=510)	77.6%	47.6%	6.9%	17.1%	1.6%	8.4%	1.4%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	家族・ 親族	友人	地域や近 隣の人	職場 の人	その他	相談できる 人はいない	無回答
	全体	(n=486)	74.5%	45.9%	9.3%	19.3%	2.1%	8.0%	1.9%
性別	男性	(n=215)	71.2%	38.6%	12.6%	18.1%	2.8%	10.7%	1.9%
	女性	(n=271)	77.1%	50.6%	6.6%	20.3%	1.5%	5.9%	1.8%
年代別	10～20歳代	(n=67)	67.2%	55.2%	7.5%	13.4%	1.5%	11.9%	0.0%
	30歳代	(n=69)	73.9%	49.3%	5.8%	31.9%	1.4%	11.6%	0.0%
	40歳代	(n=103)	73.8%	49.5%	5.8%	30.1%	2.9%	6.8%	1.9%
	50歳代	(n=105)	78.1%	42.9%	7.6%	22.9%	1.0%	6.7%	0.0%
	60歳代	(n=62)	71.0%	43.5%	8.1%	9.7%	6.5%	8.1%	1.6%
	70歳以上	(n=80)	80.0%	32.5%	21.3%	2.5%	0.0%	5.0%	7.5%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	78.3%	47.5%	8.6%	22.5%	1.2%	6.6%	1.6%
	合川地区	(n=84)	71.4%	50.0%	8.3%	16.7%	3.6%	7.1%	1.2%
	森吉地区	(n=105)	70.5%	36.2%	9.5%	21.0%	3.8%	10.5%	2.9%
	阿仁地区	(n=52)	69.2%	46.2%	13.5%	5.8%	0.0%	11.5%	1.9%

### 問34 あなたは、自分のことを健康だと思えますか。(〇は1つ)

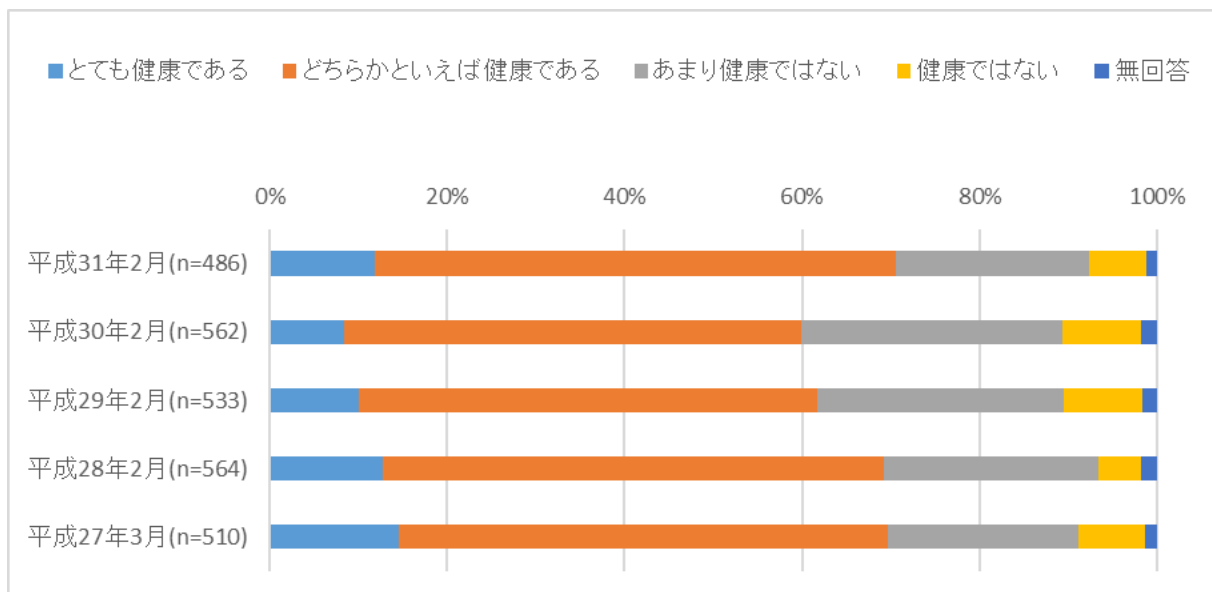
「とても健康である」「どちらかといえば健康である」と答えた割合の合計が70.6%、「あまり健康ではない」「健康ではない」と答えた割合の合計が28.2%となっている。

過去の調査と比較すると、「とても健康である」「どちらかといえば健康である」と答えた割合の合計が29年61.7%、30年60.0%であったが、今回70.6%と27年と28年の約69%と同程度の値に戻っている。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

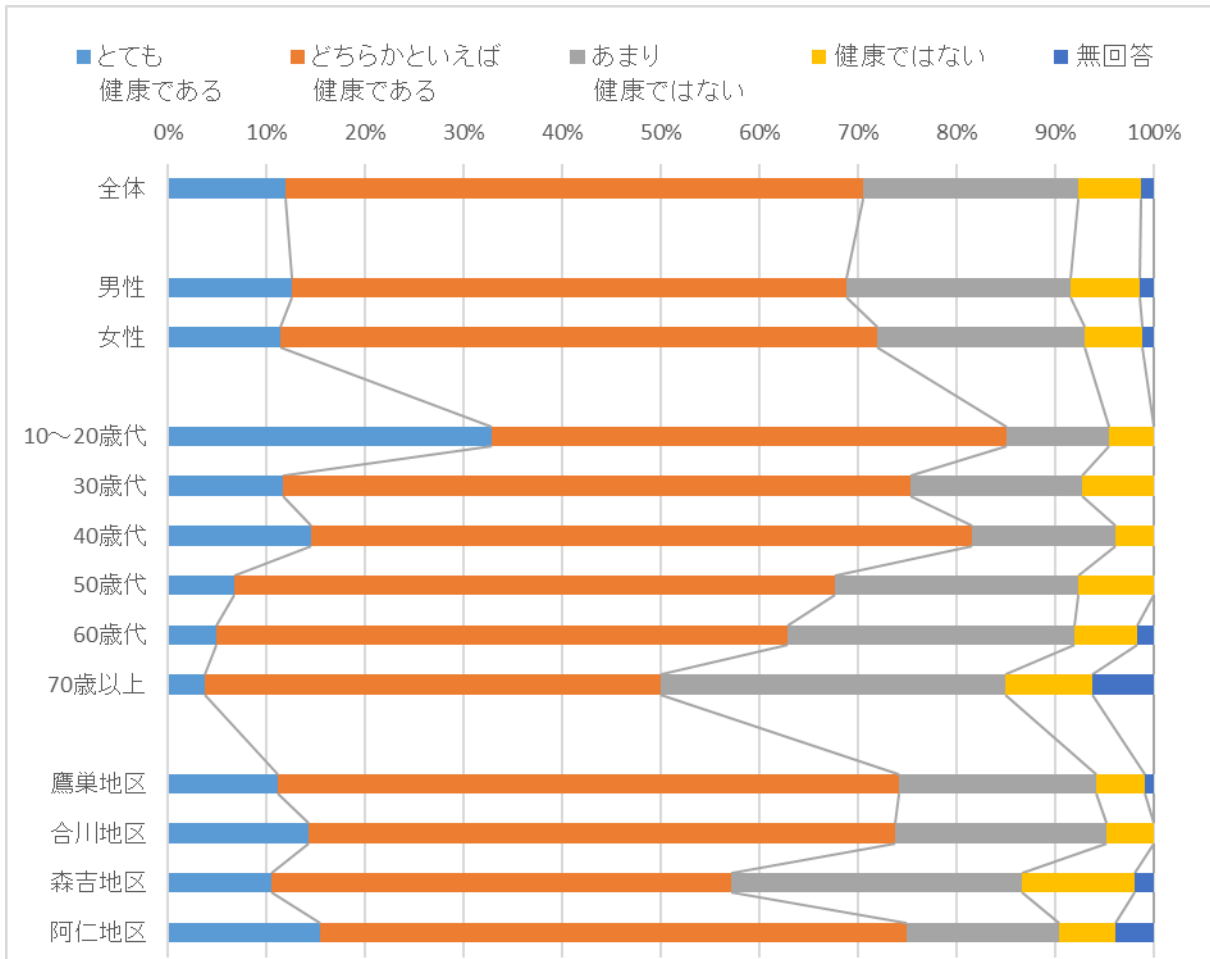
年代別では、10～20歳代では「とても健康である」と答えた割合が32.8%と他の年代よりも高くなっており、一方で60歳代で4.8%、70歳以上で3.8%と、年代が高くなるほど比率が下がる傾向にある。

地区別では、森吉地区で「あまり健康ではない」と答えた割合が29.5%、「健康でない」と答えた割合が11.4%と他の地域よりも高くなっている。



	とても健康である	どちらかといえば健康である	あまり健康ではない	健康ではない	無回答
平成31年2月 (n=486)	11.9%	58.6%	21.8%	6.4%	1.2%
平成30年2月 (n=562)	8.4%	51.6%	29.4%	8.9%	1.8%
平成29年2月 (n=533)	10.1%	51.6%	27.8%	8.8%	1.7%
平成28年2月 (n=564)	12.8%	56.4%	24.3%	4.8%	1.8%
平成27年3月 (n=510)	14.5%	55.1%	21.6%	7.5%	1.4%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	とても健康である	どちらかといえば健康である	あまり健康ではない	健康ではない	無回答
	全体	(n=486)	11.9%	58.6%	21.8%	6.4%	1.2%
性別	男性	(n=215)	12.6%	56.3%	22.8%	7.0%	1.4%
	女性	(n=271)	11.4%	60.5%	21.0%	5.9%	1.1%
年代別	10～20歳代	(n=67)	32.8%	52.2%	10.4%	4.5%	0.0%
	30歳代	(n=69)	11.6%	63.8%	17.4%	7.2%	0.0%
	40歳代	(n=103)	14.6%	67.0%	14.6%	3.9%	0.0%
	50歳代	(n=105)	6.7%	61.0%	24.8%	7.6%	0.0%
	60歳代	(n=62)	4.8%	58.1%	29.0%	6.5%	1.6%
	70歳以上	(n=80)	3.8%	46.3%	35.0%	8.8%	6.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	11.1%	63.1%	20.1%	4.9%	0.8%
	合川地区	(n=84)	14.3%	59.5%	21.4%	4.8%	0.0%
	森吉地区	(n=105)	10.5%	46.7%	29.5%	11.4%	1.9%
	阿仁地区	(n=52)	15.4%	59.6%	15.4%	5.8%	3.8%

**問35 あなたは、現状の市内の医療体制について、どのように感じていますか。(〇**

**は1つ)**

「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と答えた割合が54.3%と最も高く、次いで「医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている」17.1%、「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」15.4%、「医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している」3.1%となっている。

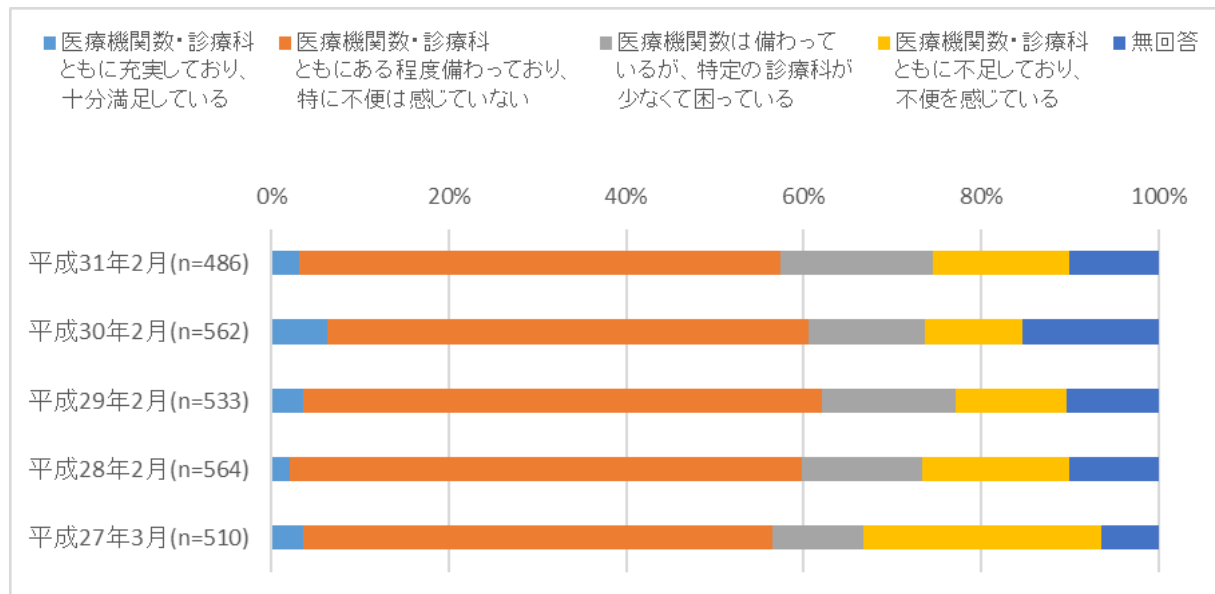
少ないと感じている診療科名については、129件の回答があり、主に皮膚科50件、婦人科41件、眼科30件、産婦人科26件、小児科24件、耳鼻科13件、脳外科12件、(回答者が複数診療科名を記載しているため重複あり)等があげられている他、医師・待ち時間・交通の便等に関する回答も寄せられている。

過去の調査と比較すると、前回とはほぼ同様の傾向である。前々回以前と比較すると、「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」と答えた割合が27年に26.9%と高い値であったが、28年以降は11~15%程度となっている。

男女別では、「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」と答えた割合が男性10.7%に対して女性19.2%、「医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている」と答えた割合が男性11.6%に対して女性21.4%といずれも女性の比率が高くなっている。

年代別では、「医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている」と答えた割合が30歳代で33.3%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、「医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している」及び「医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない」と答えた割合の合計が、合川地区で67.9%と最も高くなっている。



	医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している	医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない	医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なく困っている	医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている	無回答
平成 31 年 2 月 (n=486)	3.1%	54.3%	17.1%	15.4%	10.1%
平成 30 年 2 月 (n=562)	6.2%	54.3%	13.2%	11.0%	15.3%
平成 29 年 2 月 (n=533)	3.6%	58.5%	15.0%	12.6%	10.3%
平成 28 年 2 月 (n=564)	2.1%	57.6%	13.7%	16.5%	10.1%
平成 27 年 3 月 (n=510)	3.5%	52.9%	10.2%	26.9%	6.5%

<少ないと感じている診療科名>

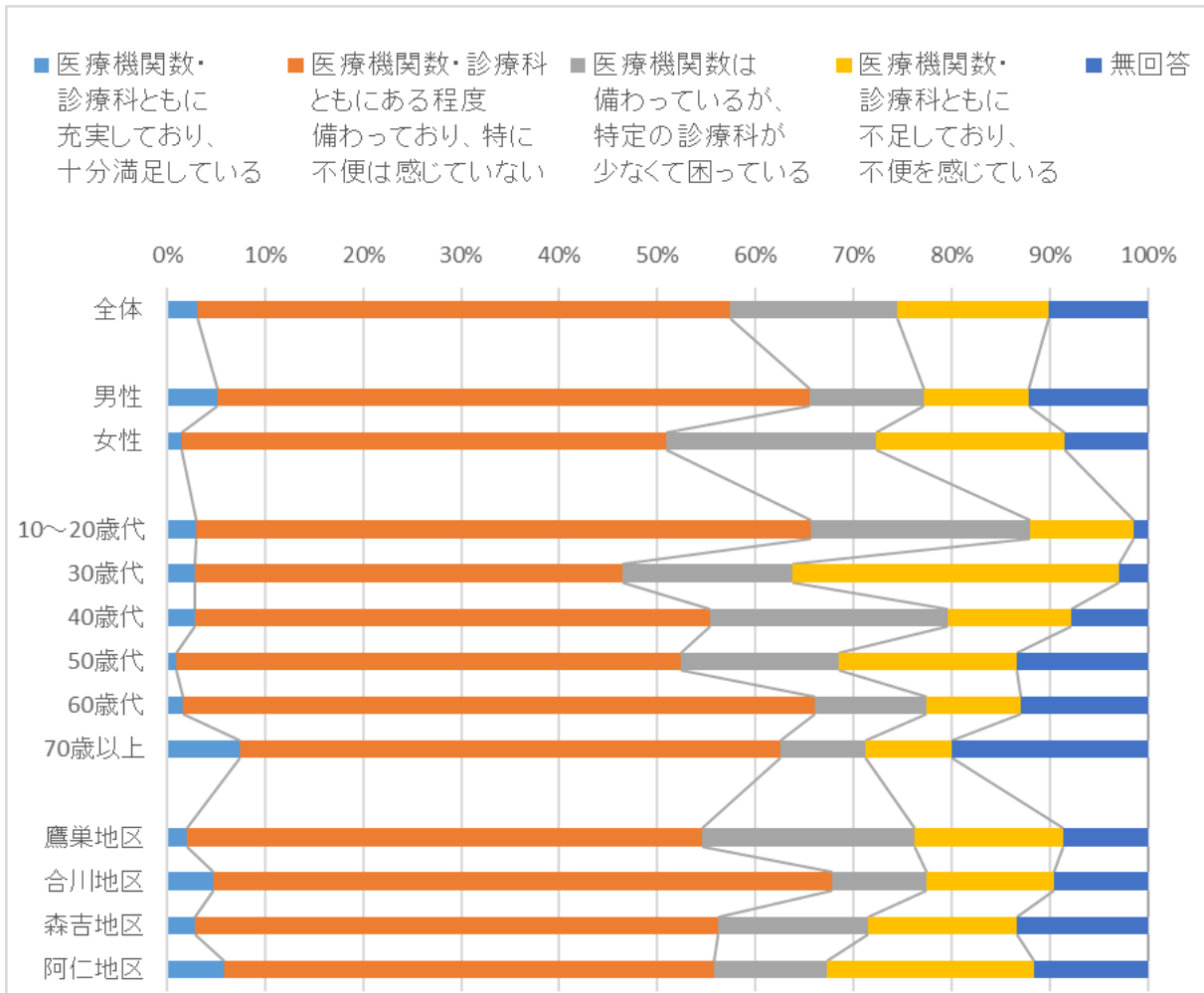
皮膚科	51 件
婦人科	41 件
眼科	30 件
産婦人科	26 件
小児科	24 件
外科	22 件
耳鼻科	13 件
脳外科	12 件
内科	7 件
整形外科	6 件
脳神経	3 件
咽喉科	3 件
精神科	3 件
泌尿器科	3 件
耳鼻咽喉科	2 件
循環器科	2 件

呼吸器科	2 件
心療内科	2 件
脳神経外科	2 件
総合病院	2 件
歯科	2 件
スポーツドクター	1 件
矯正歯科	1 件
個人病院の整形外科	1 件
神経内科	1 件
代謝内科	1 件
血液内科	1 件
内分泌科	1 件
乳腺科	1 件
往診可能な医療機関	1 件
心臓外科	1 件
脳血管神経外科	1 件

- 先進医療・医師不足に不満を感じている
- 全部
- 総合病院の待ち時間が長く交通に不便。遠隔地で（病院へ行かなくても）受付や予約出来るようにしてほしい。
- （市民病院の悪いウワサしか聞こえてこない）
- ガンなど単独の名称を持つもの
- 緊急手術体制ができていない
- 阿仁だと病院が遠く、通院や緊急時に大変。
- 阿仁診療所
- 医者レベルが悪い。他市へ行っています。
- 医療機関数・診療科は備わっているが、病院職員の対応が悪く市内の医療機関にはかかっていない。
- 午後の診療を増やしてほしい。
- 高度な治療が出来ない。受診に時間がかかる。看取りの病棟があったらよい。
- 市内の病院を使っていないのでわからない
- 市民病院しかなくて、しかも交通が不便
- 市民病院の立地場所が大問題。西鷹巣駅付近がよかった。
- 市民病院は時間がかかる



【男女別、年代別、地区別】



		全体	医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している	医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない	医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なく困っている	医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている	無回答
	全体	(n=486)	3.1%	54.3%	17.1%	15.4%	10.1%
性別	男性	(n=215)	5.1%	60.5%	11.6%	10.7%	12.1%
	女性	(n=271)	1.5%	49.4%	21.4%	19.2%	8.5%
年代別	10～20歳代	(n=67)	3.0%	62.7%	22.4%	10.4%	1.5%
	30歳代	(n=69)	2.9%	43.5%	17.4%	33.3%	2.9%
	40歳代	(n=103)	2.9%	52.4%	24.3%	12.6%	7.8%
	50歳代	(n=105)	1.0%	51.4%	16.2%	18.1%	13.3%
	60歳代	(n=62)	1.6%	64.5%	11.3%	9.7%	12.9%
	70歳以上	(n=80)	7.5%	55.0%	8.8%	8.8%	20.0%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	2.0%	52.5%	21.7%	15.2%	8.6%
	合川地区	(n=84)	4.8%	63.1%	9.5%	13.1%	9.5%
	森吉地区	(n=105)	2.9%	53.3%	15.2%	15.2%	13.3%
	阿仁地区	(n=52)	5.8%	50.0%	11.5%	21.2%	11.5%

### 問36 あなたは、過去1年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。

(○は1つ)

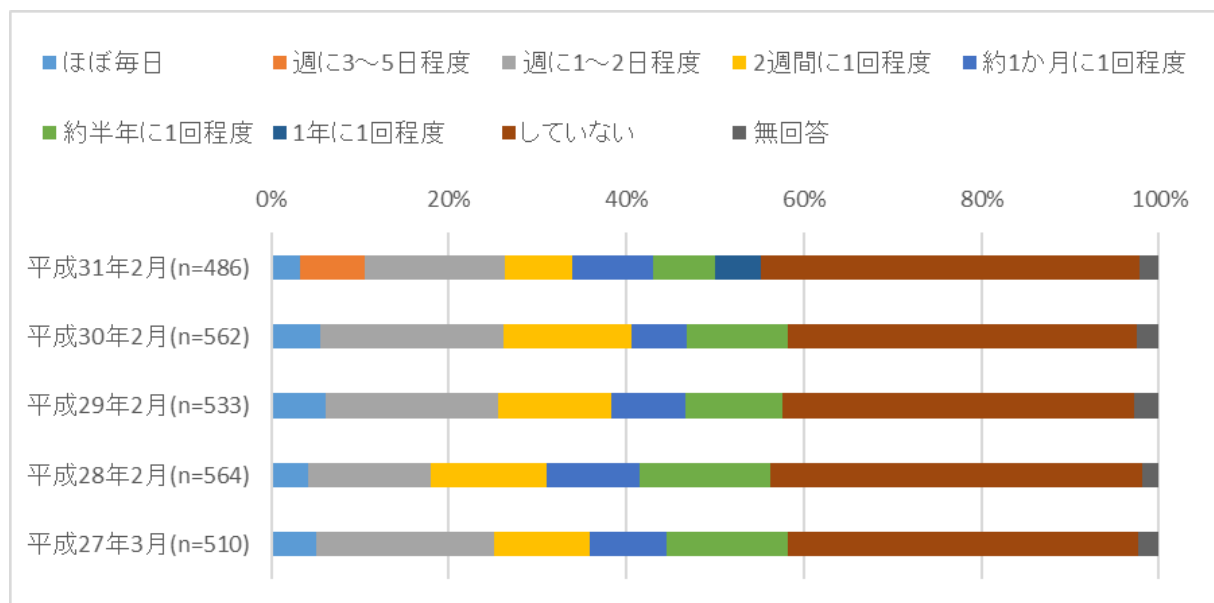
「していない」と答えた割合が42.6%と最も高く、次いで「週に1～2日程度」15.8%、「1か月に1回程度」9.1%となっている。

過去の調査と比較すると、今回から選択肢を大きく変更していることから比較は困難であるが、選択肢のほぼ変わらない「ほぼ毎日」及び「していない」に関してはそれほど比率に差は見られない。

男女別では、「していない」と答えた割合が男性32.6%に対して女性50.6%と女性の方が高くなっている。

年代別では、「ほぼ毎日」「週に3～5日程度」と答えた割合の合計が30歳代・40歳代・50歳代では7%程度となっているが、10～20歳代では13.4%、70歳以上では20.0%と最も高くなっている。

地区別では、「ほぼ毎日」「週に3～5日程度」と答えた割合の合計が阿仁地区で19.2%と他の地区よりも高くなっている。

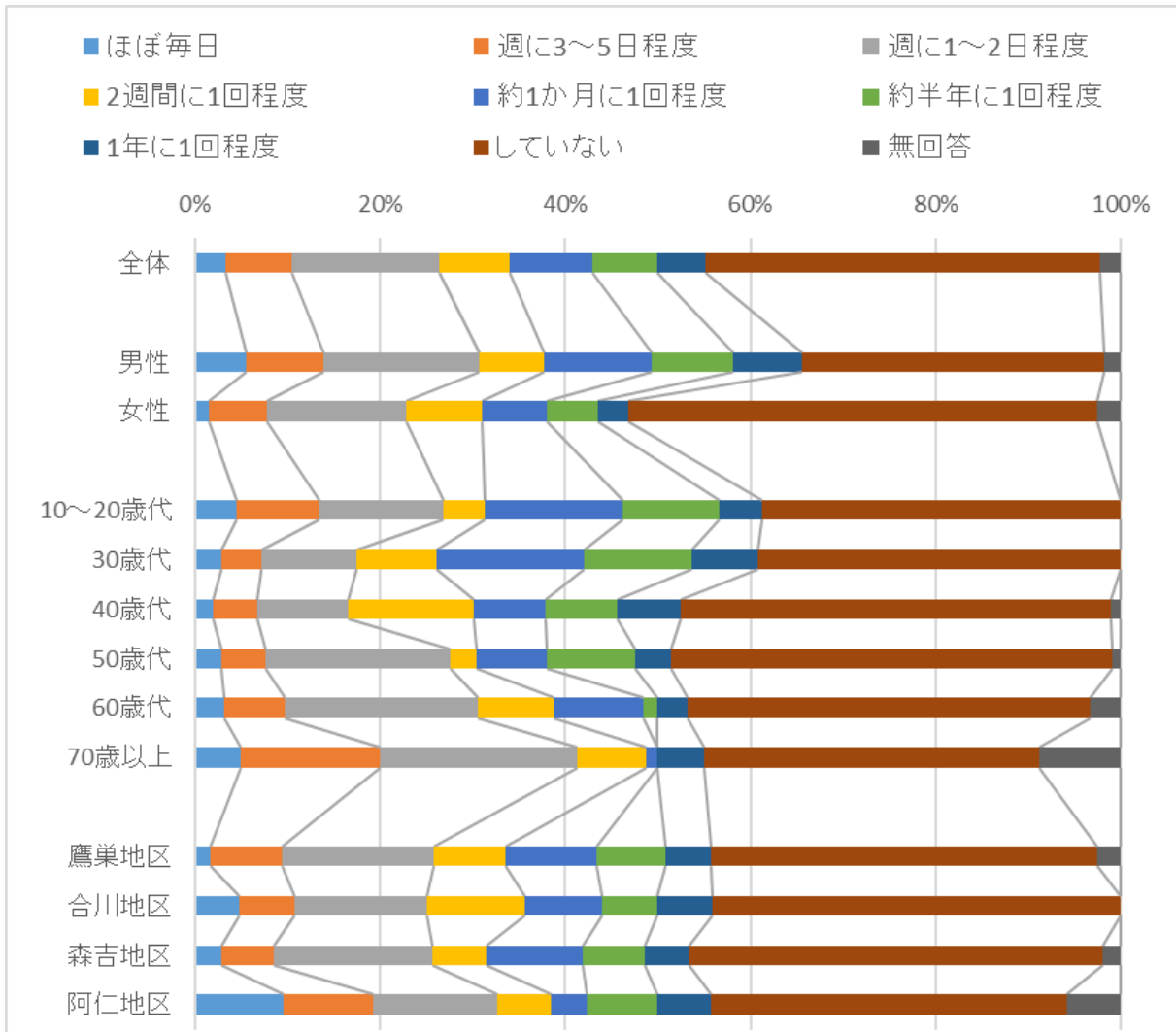


	ほぼ毎日	週に3～5日程度	週に1～2日程度	2週間に1回程度	約1か月に1回程度	約半年に1回程度	1年に1回程度	していない	無回答
平成31年2月 (n=486)	3.3%	7.2%	15.8%	7.6%	9.1%	7.0%	5.1%	42.6%	2.3%
平成30年2月 (n=562)	5.5%	—	20.6%	14.4%	6.2%	11.4%	—	39.3%	2.5%
平成29年2月 (n=533)	6.2%	—	19.3%	12.8%	8.4%	10.9%	—	39.6%	2.8%
平成28年2月 (n=564)	4.1%	—	13.8%	13.1%	10.5%	14.7%	—	41.8%	2.0%
平成27年3月 (n=510)	5.1%	—	20.0%	10.8%	8.6%	13.7%	—	39.4%	2.4%

※平成31年2月調査より、選択肢を変更

(それ以前の選択肢は以下：ほぼ毎日、週に数回、月に数回、季節に数回、年に数回、ほとんど運動していない)

【男女別、年代別、地区別】



		全体	ほぼ毎日	週に3~5日程度	週に1~2日程度	2週間に1回程度	約1か月に1回程度	約半年に1回程度	1年に1回程度	していない	無回答
	全体	(n=486)	3.3%	7.2%	15.8%	7.6%	9.1%	7.0%	5.1%	42.6%	2.3%
性別	男性	(n=215)	5.6%	8.4%	16.7%	7.0%	11.6%	8.8%	7.4%	32.6%	1.9%
	女性	(n=271)	1.5%	6.3%	15.1%	8.1%	7.0%	5.5%	3.3%	50.6%	2.6%
年代別	10~20歳代	(n=67)	4.5%	9.0%	13.4%	4.5%	14.9%	10.4%	4.5%	38.8%	0.0%
	30歳代	(n=69)	2.9%	4.3%	10.1%	8.7%	15.9%	11.6%	7.2%	39.1%	0.0%
	40歳代	(n=103)	1.9%	4.9%	9.7%	13.6%	7.8%	7.8%	6.8%	46.6%	1.0%
	50歳代	(n=105)	2.9%	4.8%	20.0%	2.9%	7.6%	9.5%	3.8%	47.6%	1.0%
	60歳代	(n=62)	3.2%	6.5%	21.0%	8.1%	9.7%	1.6%	3.2%	43.5%	3.2%
	70歳以上	(n=80)	5.0%	15.0%	21.3%	7.5%	1.3%	0.0%	5.0%	36.3%	8.8%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	1.6%	7.8%	16.4%	7.8%	9.8%	7.4%	4.9%	41.8%	2.5%
	合川地区	(n=84)	4.8%	6.0%	14.3%	10.7%	8.3%	6.0%	6.0%	44.0%	0.0%
	森吉地区	(n=105)	2.9%	5.7%	17.1%	5.7%	10.5%	6.7%	4.8%	44.8%	1.9%
	阿仁地区	(n=52)	9.6%	9.6%	13.5%	5.8%	3.8%	7.7%	5.8%	38.5%	5.8%

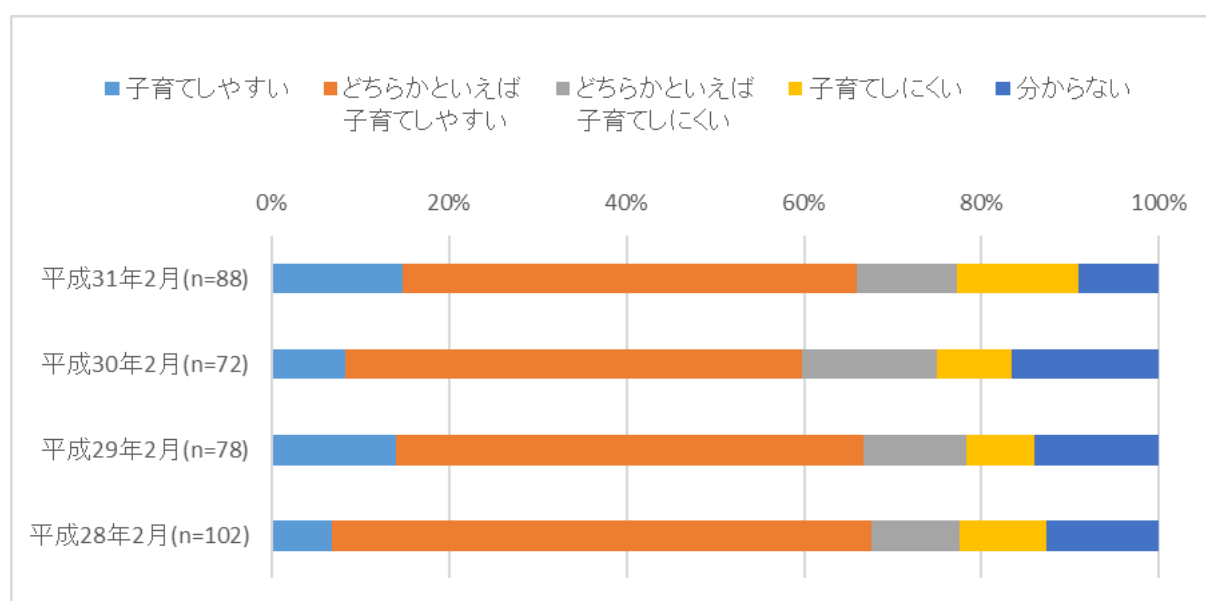
## 11. 子育てについて

### 問37 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、北秋田市が子育てしやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

「子育てしやすい」「どちらかといえば子育てしやすい」と答えた割合の合計が65.9%であり、「どちらかといえば子育てしにくい」「子育てしにくい」と答えた割合の合計25.0%を上回っている。

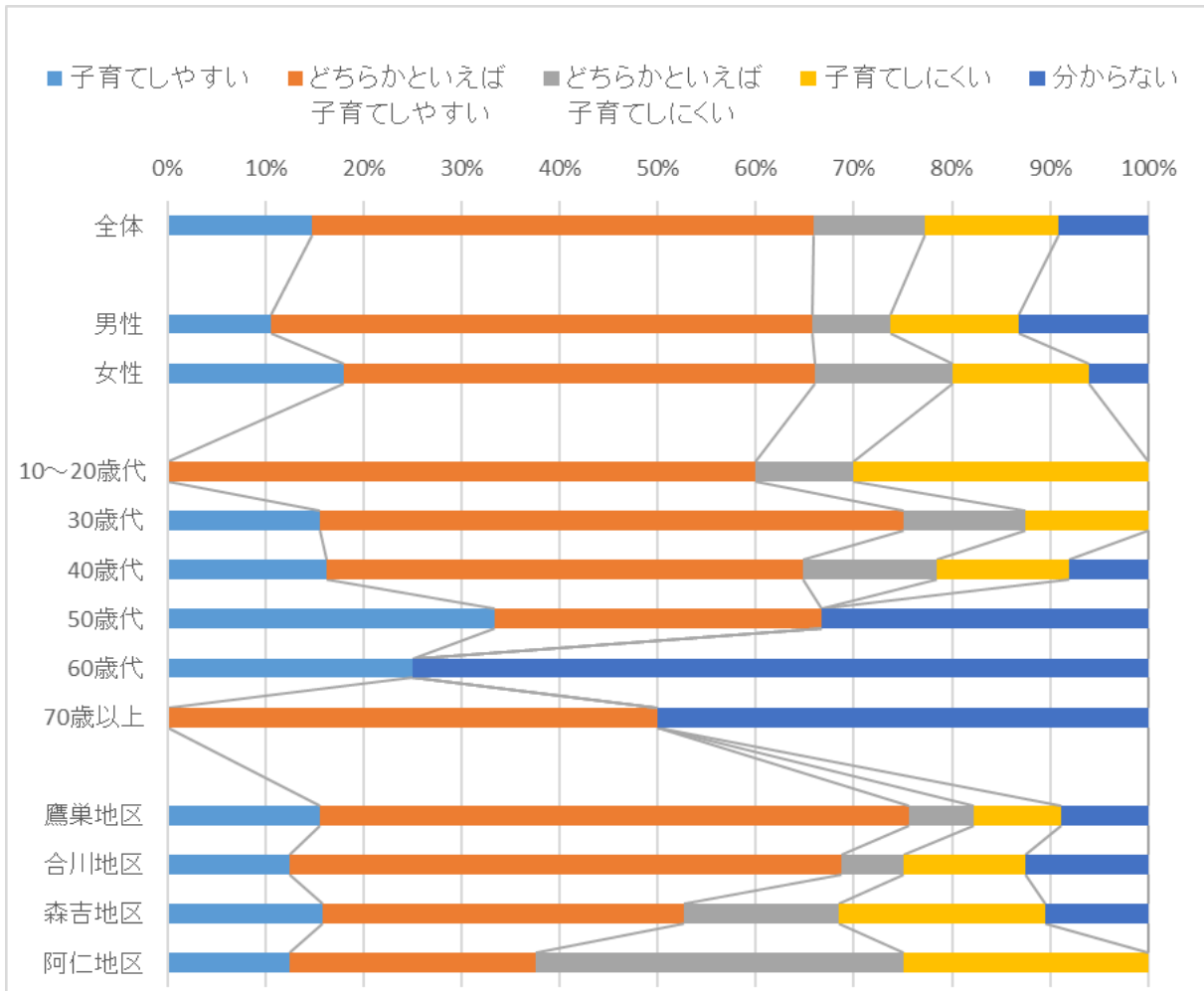
過去の調査と比較すると、「子育てしやすい」「どちらかといえば子育てしやすい」と答えた割合の合計が前回は59.7%であり、今回が65.9%と28年及び29年と同程度の値となっている。

男女別、年代別、地区別では、ほとんどの項目でサンプル数が40を下回っていることから誤差が大きいと考えられ、差や傾向を判断することが困難である。



	子育て しやすい	どちらかといえば 子育てしやすい	どちらかといえば 子育てしにくい	子育て しにくい	分から ない
平成31年2月 (n=88)	14.8%	51.1%	11.4%	13.6%	9.1%
平成30年2月 (n=72)	8.3%	51.4%	15.3%	8.3%	16.7%
平成29年2月 (n=78)	14.1%	52.6%	11.5%	7.7%	14.1%
平成28年2月 (n=102)	6.9%	60.8%	9.8%	9.8%	12.7%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	子育てし やすい	どちらかとい えば子育てし やすい	どちらかとい えば子育てし にくい	子育てしに くい	分か らない
性別	全体	(n=88)	14.8%	51.1%	11.4%	13.6%	9.1%
	男性	(n=38)	10.5%	55.3%	7.9%	13.2%	13.2%
	女性	(n=50)	18.0%	48.0%	14.0%	14.0%	6.0%
年代別	10~20歳代	(n=10)	0.0%	60.0%	10.0%	30.0%	0.0%
	30歳代	(n=32)	15.6%	59.4%	12.5%	12.5%	0.0%
	40歳代	(n=37)	16.2%	48.6%	13.5%	13.5%	8.1%
	50歳代	(n=3)	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%
	60歳代	(n=4)	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%
	70歳以上	(n=2)	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
地区別	鷹巣地区	(n=45)	15.6%	60.0%	6.7%	8.9%	8.9%
	合川地区	(n=16)	12.5%	56.3%	6.3%	12.5%	12.5%
	森吉地区	(n=19)	15.8%	36.8%	15.8%	21.1%	10.5%
	阿仁地区	(n=8)	12.5%	25.0%	37.5%	25.0%	0.0%

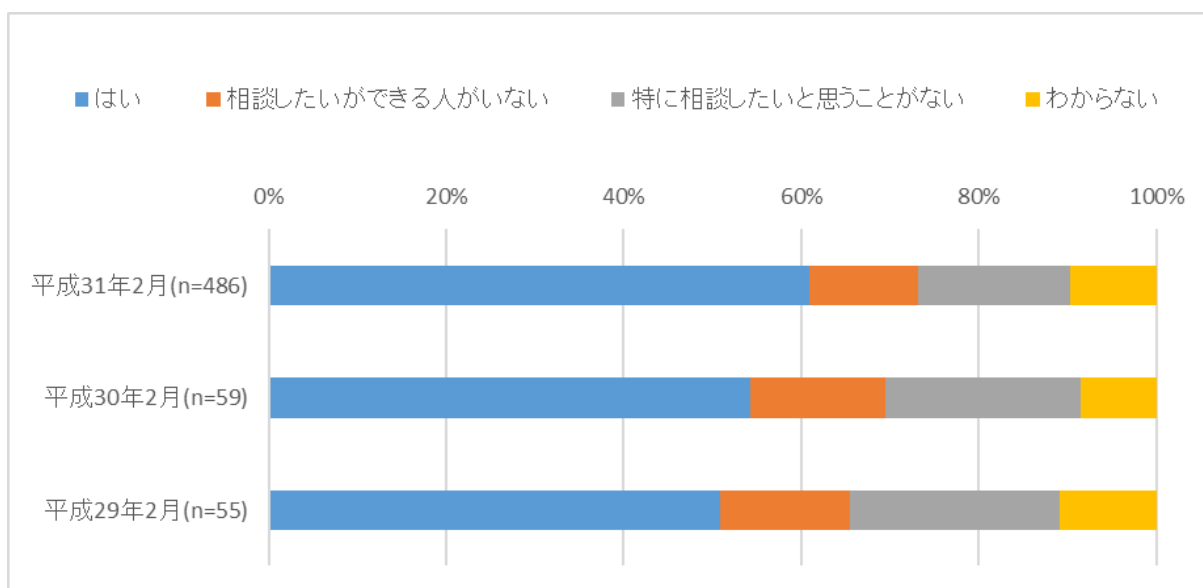
**問38 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、子育てに関して気軽に相談できる人はいますか。(〇は1つ)**

「はい」と答えた割合が61.0%と最も高く、次いで「特に相談したいと思うことがない」17.1%、「相談したいができる人がいない」12.2%、「わからない」9.8%となっている。

過去の調査と比較すると、「特に相談したいと思うことがない」と答えた割合が29年23.6%、30年22.0%、今回17.1%と減少傾向にあることに伴い、「はい」と答えた割合が29年50.9%、30年54.2%、今回61.0%と上昇傾向にある。

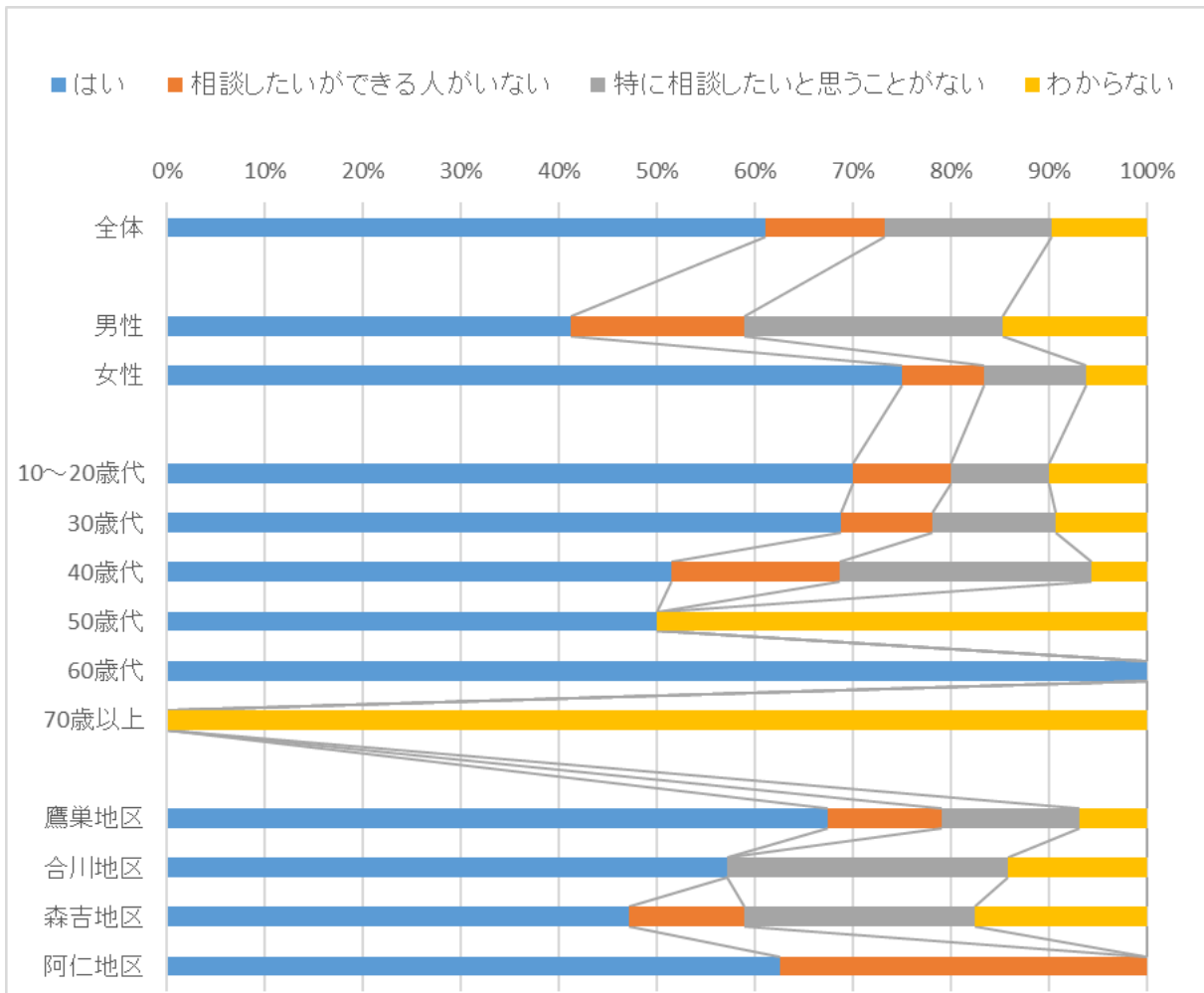
具体的な相談相手として記載されている内容としては、家族(妻、夫、両親)、友人、職場の人、保育園や学校の先生などがあげられている。

男女別、年代別、地区別では、多くの項目でサンプル数が40を下回っていることから誤差が大きいと考えられ、差や傾向を判断することが困難である。



	はい	相談したいができる人がいない	特に相談したいと思うことがない	わからない
平成31年2月(n=82)	61.0%	12.2%	17.1%	9.8%
平成30年2月(n=59)	54.2%	15.3%	22.0%	8.5%
平成29年2月(n=55)	50.9%	14.5%	23.6%	10.9%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	はい	相談したいができる人がいない	特に相談したいと思うことがない	わからない
	全体	(n=82)	61.0%	12.2%	17.1%	9.8%
性別	男性	(n=34)	41.2%	17.6%	26.5%	14.7%
	女性	(n=48)	75.0%	8.3%	10.4%	6.3%
年代別	10～20歳代	(n=10)	70.0%	10.0%	10.0%	10.0%
	30歳代	(n=32)	68.8%	9.4%	12.5%	9.4%
	40歳代	(n=35)	51.4%	17.1%	25.7%	5.7%
	50歳代	(n=2)	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	60歳代	(n=2)	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	70歳以上	(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
地区別	鷹巣地区	(n=43)	67.4%	11.6%	14.0%	7.0%
	合川地区	(n=14)	57.1%	0.0%	28.6%	14.3%
	森吉地区	(n=17)	47.1%	11.8%	23.5%	17.6%
	阿仁地区	(n=8)	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%

## 12. 老後の生活について

### 問39 あなたは、老後の過ごし方についてどのように思いますか。あてはまる番号 全てに○を付けてください。

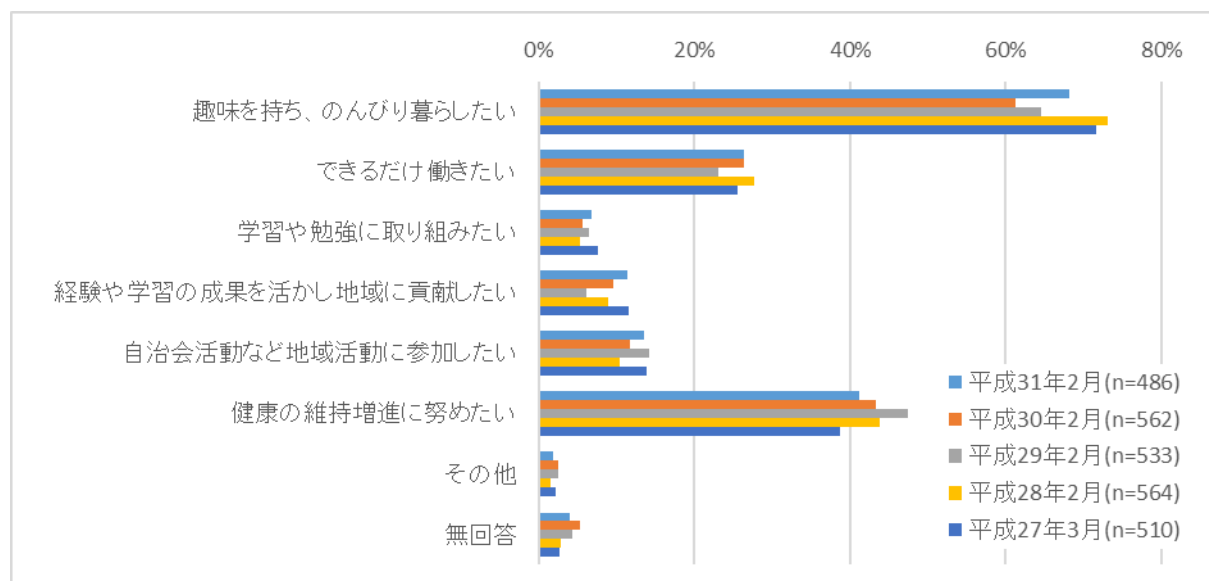
「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」と答えた割合が68.1%と最も高く、次いで「健康の維持増進に努めたい」41.2%、「できるだけ働きたい」26.3%となっている。

過去の調査と比較すると、「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」と答えた割合が27年71.6%、28年73.0%から29年64.5%、30年61.2%と減少傾向にあったが、今回68.1%と27年と同程度の値となっている。

男女別では、「健康の維持増進に努めたい」と答えた割合が男性36.3%に対して女性45.0%と女性が高くなっている。一方で「自治会活動など地域活動に参加したい」と答えた割合が男性17.7%に対して女性10.3%と男性が高くなっている。

年代別では、また、「できるだけ働きたい」と答えた割合が40歳代で38.8%と他の年代よりも高くなっている。また、「趣味を持ち、のんびり暮らしたい」と答えた割合が10～20歳代で80.6%と最も高く、70歳以上で52.5%と概ね年代が上がるにつれ減少する傾向がある。また、「健康の維持増進に努めたい」と答えた割合が10～20歳代、30歳代では30%程度に対して、70歳以上で52.5%と年代が上がるにつれて比率も高くなっている。

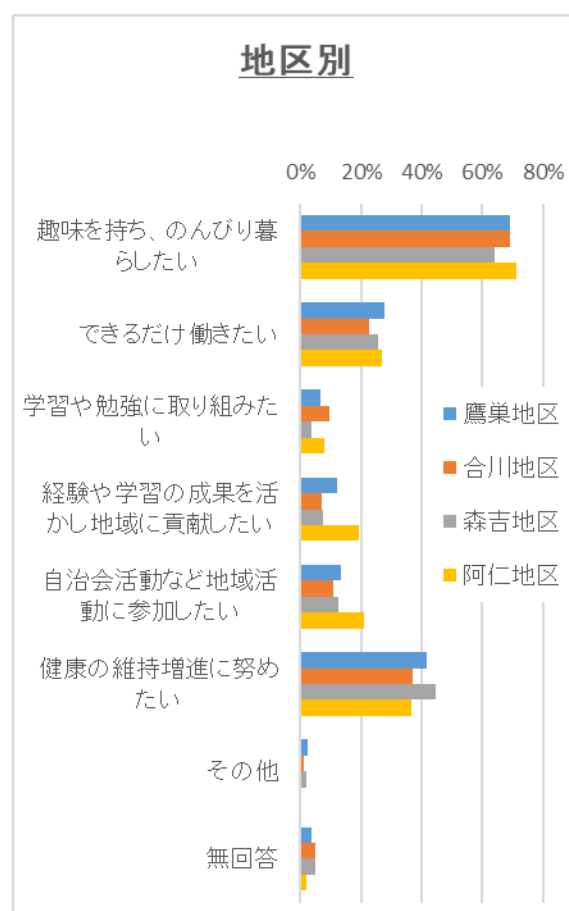
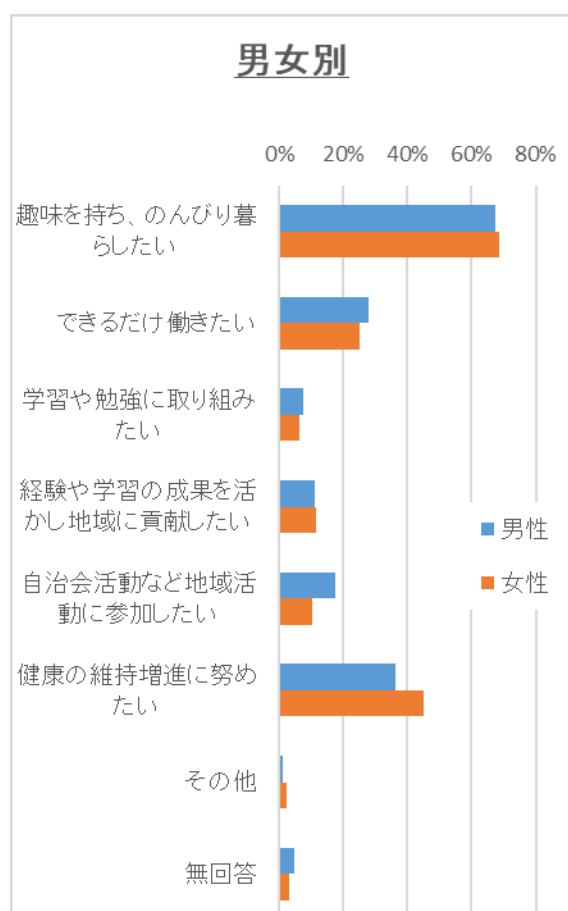
地区別では、阿仁地区において「経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい」と答えた割合が19.2%、「自治会活動など地域活動に参加したい」と答えた割合が21.2%と他の地域よりも高くなっている。

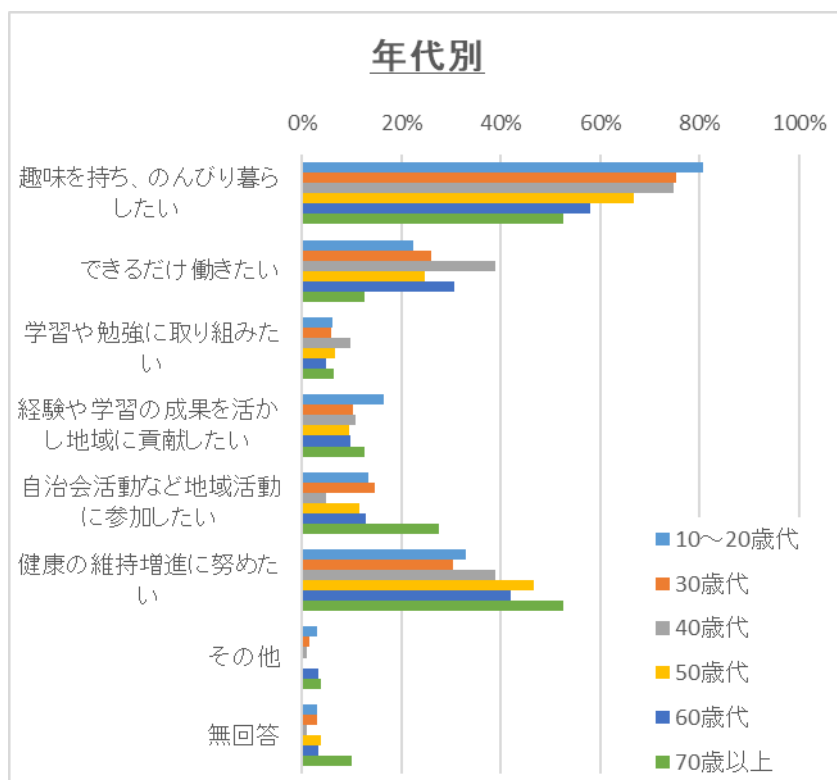




	趣味を持ち、のんびり暮らしたい	できるだけ働きたい	学習や勉強に取り組みたい	経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい	自治会活動など地域活動に参加したい	健康の維持増進に努めたい	その他	無回答
平成 31 年 2 月 (n=486)	68.1%	26.3%	6.8%	11.3%	13.6%	41.2%	1.9%	3.9%
平成 30 年 2 月 (n=562)	61.2%	26.3%	5.7%	9.6%	11.7%	43.2%	2.5%	5.3%
平成 29 年 2 月 (n=533)	64.5%	23.1%	6.4%	6.2%	14.3%	47.5%	2.4%	4.3%
平成 28 年 2 月 (n=564)	73.0%	27.7%	5.3%	8.9%	10.5%	43.8%	1.6%	2.8%
平成 27 年 3 月 (n=510)	71.6%	25.5%	7.6%	11.6%	13.9%	38.6%	2.2%	2.7%

【男女別、年代別、地区別】





		全体	趣味を持ち、 のんびり暮ら したい	できるだけ働 きたい	学習や勉強に 取り組みたい	経験や学習の 成果を活かし 地域に貢献し たい
	全体	(n=486)	68.1%	26.3%	6.8%	11.3%
性別	男性	(n=215)	67.4%	27.9%	7.4%	11.2%
	女性	(n=271)	68.6%	25.1%	6.3%	11.4%
年代別	10～20歳代	(n=67)	80.6%	22.4%	6.0%	16.4%
	30歳代	(n=69)	75.4%	26.1%	5.8%	10.1%
	40歳代	(n=103)	74.8%	38.8%	9.7%	10.7%
	50歳代	(n=105)	66.7%	24.8%	6.7%	9.5%
	60歳代	(n=62)	58.1%	30.6%	4.8%	9.7%
	70歳以上	(n=80)	52.5%	12.5%	6.3%	12.5%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	69.3%	27.9%	6.6%	12.3%
	合川地区	(n=84)	69.0%	22.6%	9.5%	7.1%
	森吉地区	(n=105)	63.8%	25.7%	3.8%	7.6%
	阿仁地区	(n=52)	71.2%	26.9%	7.7%	19.2%

		全体	自治会活動な ど地域活動に 参加したい	健康の維持増 進に努めたい	その他	無回答
	全体	(n=486)	13.6%	41.2%	1.9%	3.9%
性別	男性	(n=215)	17.7%	36.3%	1.4%	4.7%
	女性	(n=271)	10.3%	45.0%	2.2%	3.3%
年代別	10～20歳代	(n=67)	13.4%	32.8%	3.0%	3.0%
	30歳代	(n=69)	14.5%	30.4%	1.4%	2.9%
	40歳代	(n=103)	4.9%	38.8%	1.0%	1.0%
	50歳代	(n=105)	11.4%	46.7%	0.0%	3.8%
	60歳代	(n=62)	12.9%	41.9%	3.2%	3.2%
	70歳以上	(n=80)	27.5%	52.5%	3.8%	10.0%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	13.5%	41.8%	2.5%	3.7%
	合川地区	(n=84)	10.7%	36.9%	1.2%	4.8%
	森吉地区	(n=105)	12.4%	44.8%	1.9%	4.8%
	阿仁地区	(n=52)	21.2%	36.5%	0.0%	1.9%

**問40 あなたは、老後の生活に不安を感じますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

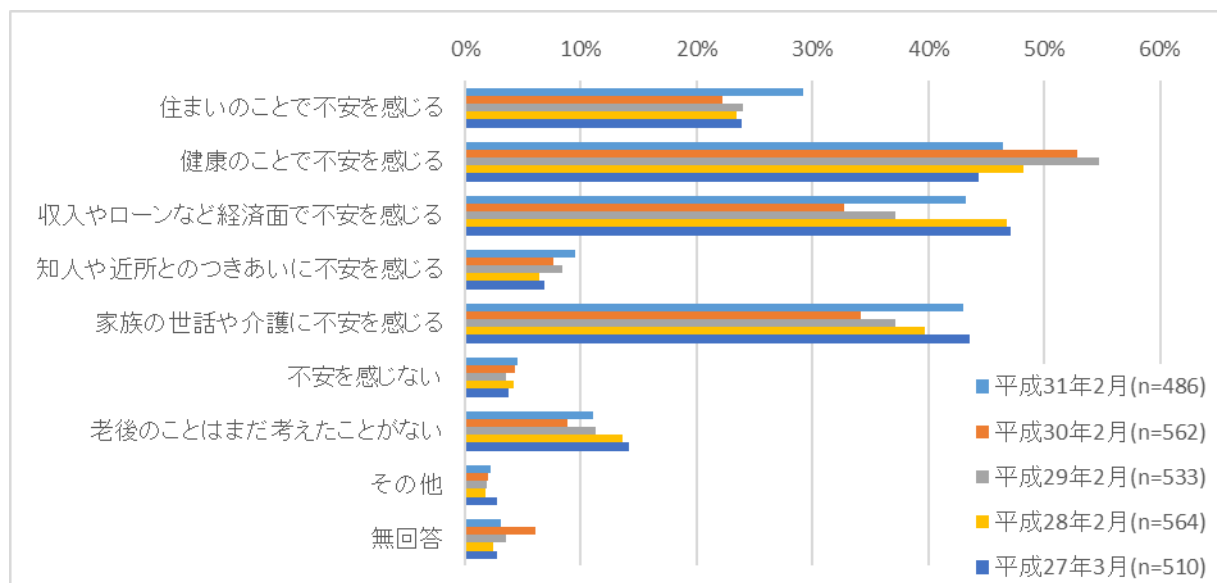
「健康のことで不安を感じる」と答えた割合が46.5%と最も高く、次いで「収入やローンなど経済面で不安を感じる」43.2%、「家族の世話や介護に不安を感じる」43.0%となっている。

過去の調査と比較すると、調査方法が変更された28年以降で捉えると、「住まいのことで不安を感じる」と答えた割合がこれまでは22~24%であったが、今回29.2%と上昇している。また、「収入やローンなど経済面で不安を感じる」と答えた割合が28年46.8%、29年37.1%、30年32.7%と減少傾向にあったが今回43.2%と28年と同程度の値となっている。また、同様に「家族の世話や介護に不安を感じる」と答えた割合も28年39.7%、29年37.1%、30年34.2%とやや減少傾向であったが、今回43.0%と28年と同程度の値となっている。

男女別では、「家族の世話や介護に不安を感じる」と答えた割合が男性35.8%に対して、女性48.7%と女性の方が高くなっている。

年代別では、「健康のことで不安を感じる」と答えた割合が70歳以上で72.5%と最も高く、10~20歳代で32.8%と最も低く、概ね年代が上がるにつれ比率が高まる傾向にある。また、「収入やローンなど経済面で不安を感じる」と答えた割合が30歳代で75.4%と他の年代よりも高くなっている。また、10~20歳代では「老後のことはまだ考えたことがない」と答えた割合が34.3%と他の年代よりも高くなっている。

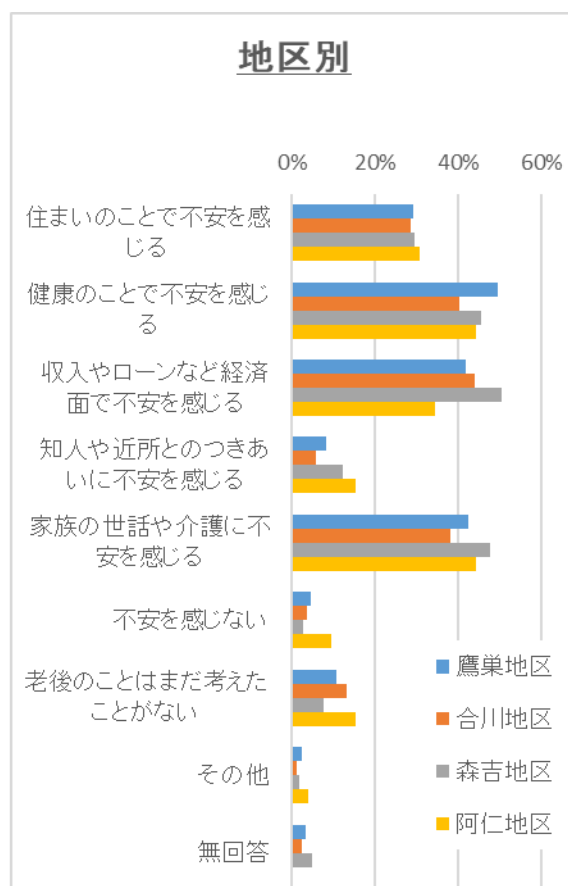
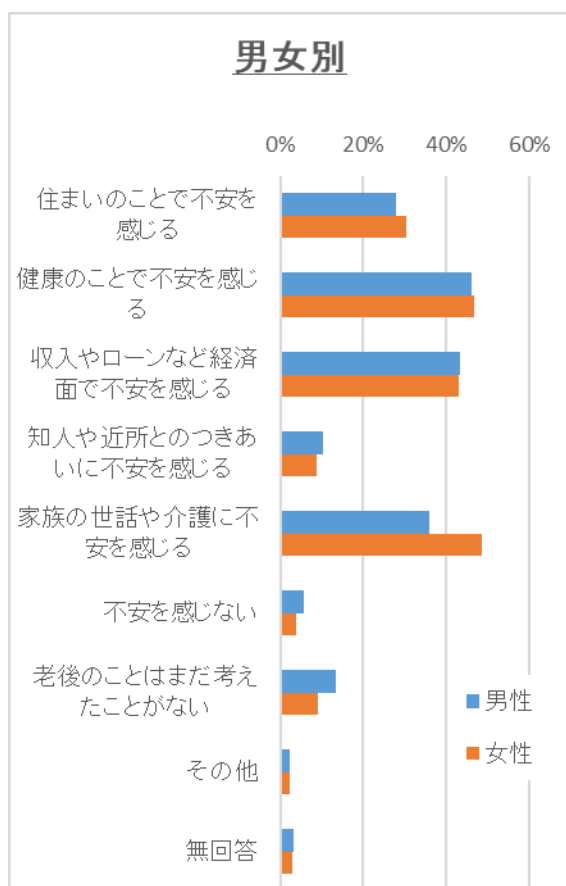
地区別では、「不安を感じない」と答えた割合が阿仁地区で9.6%と他の地域よりも高くなっている。

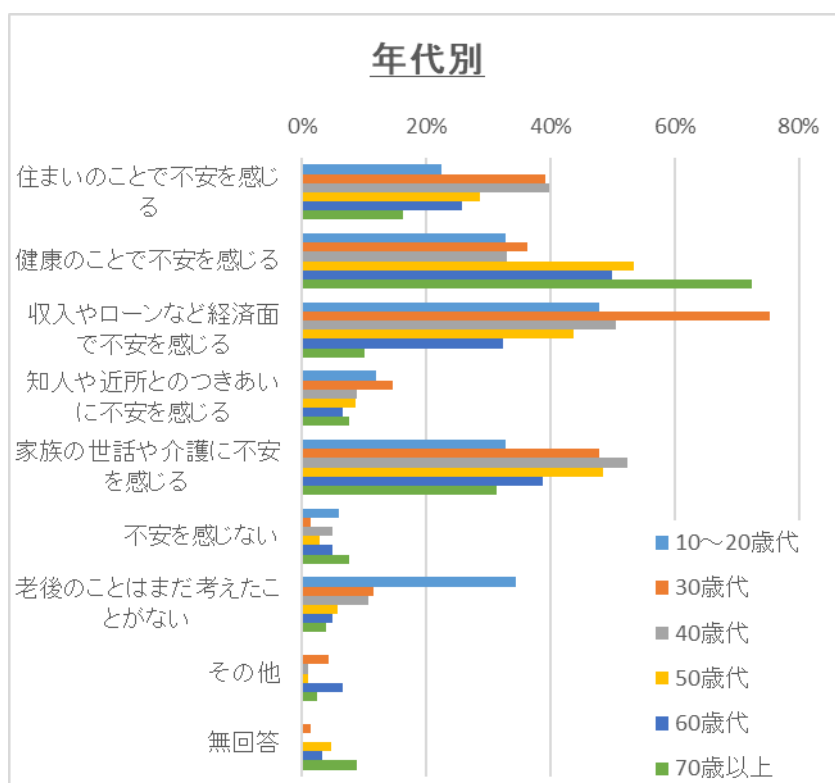


	住まいのことで不安を感じる	健康のことで不安を感じる	収入やローンなど経済面で不安を感じる	知人や近所とのつきあいに不安を感じる	家族の世話や介護に不安を感じる	不安を感じない	老後のことはまだ考えたことがない	その他	無回答
平成 31 年 2 月 (n=486)	29.2%	46.5%	43.2%	9.5%	43.0%	4.5%	11.1%	2.3%	3.1%
平成 30 年 2 月 (n=562)	22.2%	52.8%	32.7%	7.7%	34.2%	4.3%	8.9%	2.0%	6.0%
平成 29 年 2 月 (n=533)	24.0%	54.8%	37.1%	8.4%	37.1%	3.6%	11.3%	1.9%	3.6%
平成 28 年 2 月 (n=564)	23.4%	48.2%	46.8%	6.4%	39.7%	4.3%	13.7%	1.8%	2.5%
平成 27 年 3 月 (n=510)	23.9%	44.3%	47.1%	6.9%	43.5%	3.7%	14.1%	2.7%	2.7%

※平成 27 年 3 月調査のみ 3 つ以内に○

【男女別、年代別、地区別】





		全体	住まいの ことで不 安を感じる	健康のこ とで不安を感 じる	収入やロー ンなど経済 面で不安を 感じる	知人や近所 とのつきあ いに不安を 感じる	家族の世話 や介護に不 安を感じる
	全体	(n=486)	29.2%	46.5%	43.2%	9.5%	43.0%
性別	男性	(n=215)	27.9%	46.0%	43.3%	10.2%	35.8%
	女性	(n=271)	30.3%	46.9%	43.2%	8.9%	48.7%
年代別	10～20歳代	(n=67)	22.4%	32.8%	47.8%	11.9%	32.8%
	30歳代	(n=69)	39.1%	36.2%	75.4%	14.5%	47.8%
	40歳代	(n=103)	39.8%	33.0%	50.5%	8.7%	52.4%
	50歳代	(n=105)	28.6%	53.3%	43.8%	8.6%	48.6%
	60歳代	(n=62)	25.8%	50.0%	32.3%	6.5%	38.7%
	70歳以上	(n=80)	16.3%	72.5%	10.0%	7.5%	31.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	29.1%	49.6%	41.8%	8.2%	42.6%
	合川地区	(n=84)	28.6%	40.5%	44.0%	6.0%	38.1%
	森吉地区	(n=105)	29.5%	45.7%	50.5%	12.4%	47.6%
	阿仁地区	(n=52)	30.8%	44.2%	34.6%	15.4%	44.2%

		全体	不安を感 じない	老後のこ とはまだ考 えたことが ない	その他	無回答
	全体	(n=486)	4.5%	11.1%	2.3%	3.1%
性別	男性	(n=215)	5.6%	13.5%	2.3%	3.3%
	女性	(n=271)	3.7%	9.2%	2.2%	3.0%
年代別	10～20歳代	(n=67)	6.0%	34.3%	0.0%	0.0%
	30歳代	(n=69)	1.4%	11.6%	4.3%	1.4%
	40歳代	(n=103)	4.9%	10.7%	1.0%	0.0%
	50歳代	(n=105)	2.9%	5.7%	1.0%	4.8%
	60歳代	(n=62)	4.8%	4.8%	6.5%	3.2%
	70歳以上	(n=80)	7.5%	3.8%	2.5%	8.8%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	4.5%	10.7%	2.5%	3.3%
	合川地区	(n=84)	3.6%	13.1%	1.2%	2.4%
	森吉地区	(n=105)	2.9%	7.6%	1.9%	4.8%
	阿仁地区	(n=52)	9.6%	15.4%	3.8%	0.0%

### 13. 生涯学習や文化財について

#### 問41 あなたは、自発的にどのようなことを学習していますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

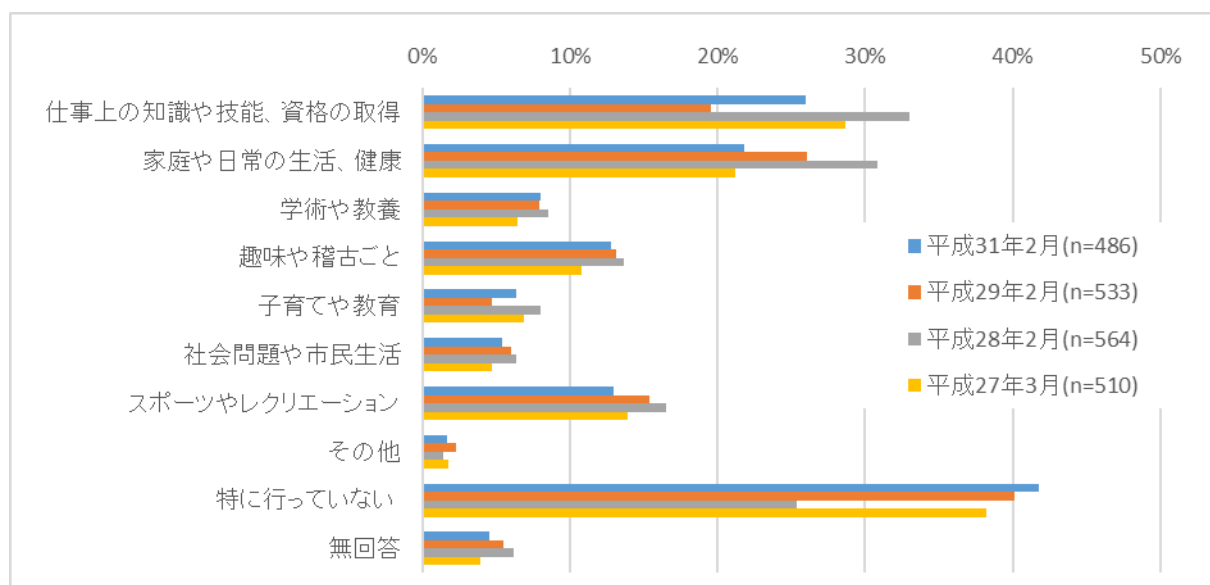
「特に行っていない」と答えた割合が41.8%と最も高く、次いで「仕事上の知識や技能、資格の取得」25.9%、「家庭や日常の生活、健康」21.8%、「スポーツやレクリエーション」13.0%、「趣味や稽古ごと」12.8%となっている。

過去の調査と比較すると、「仕事上の知識や技能、資格の取得」と答えた割合が27年28.6%、28年33.0%に対し29年19.5%、30年15.5%と減少傾向にあったが、今回25.9%と27年と同程度の値となっている。

男女別では、「スポーツやレクリエーション」と答えた割合が男性19.1%と女性8.1%に比べて高くなっており、一方で「家庭や日常の生活、健康」と答えた割合が女性29.9%と男性11.6%に比べて高くなっている。

年代別では、10～20歳代は、「仕事上の知識や技能、資格の取得」と答えた割合が47.8%と他の年代よりも高くなっている他、「スポーツやレクリエーション」と答えた割合も20.9%と他の年代よりも高くなっており、「特に行っていない」と答えた割合が23.9%と他の地区よりも低くなっている。

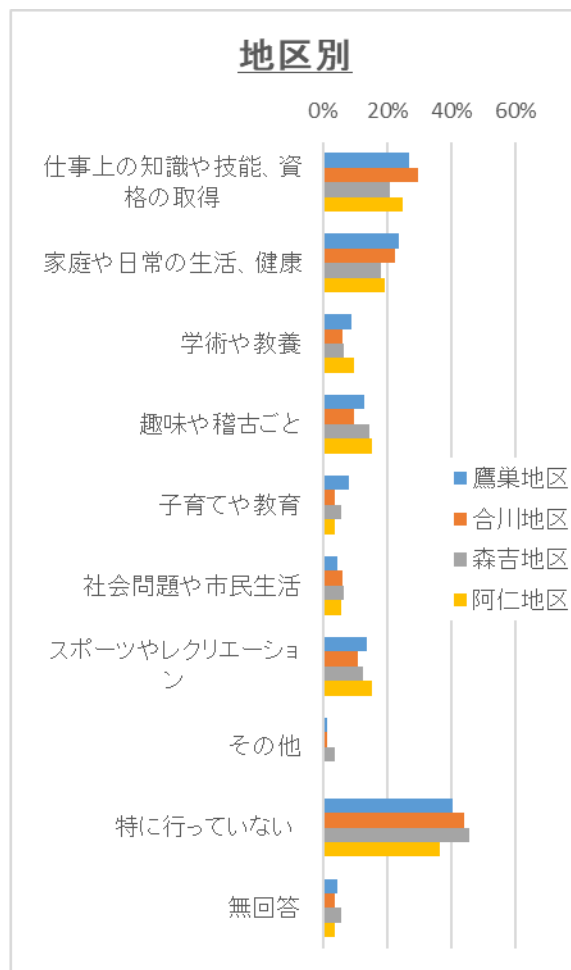
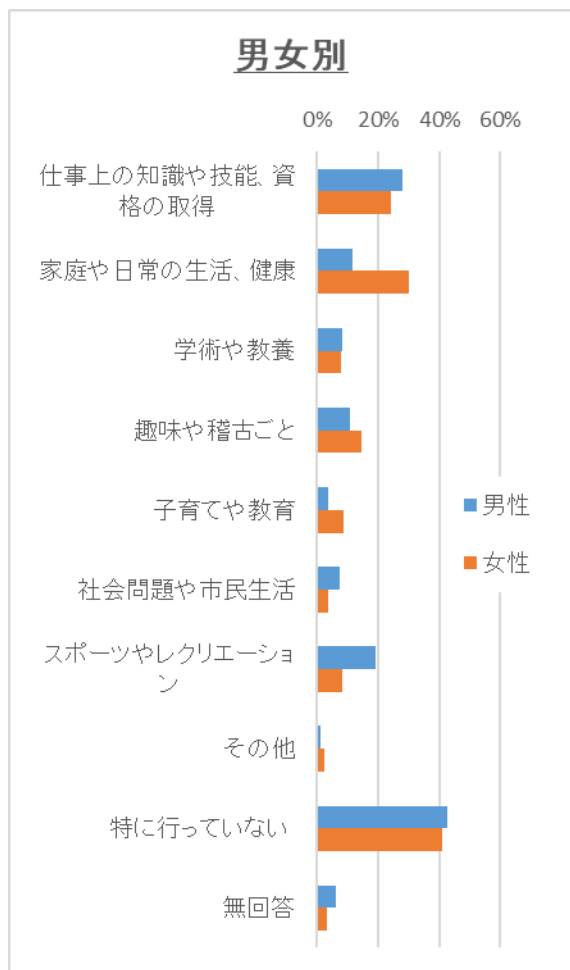
地区別では、「特に行っていない」と答えた割合は阿仁地区で36.5%と最も低く、森吉地区で45.7%と最も高い。

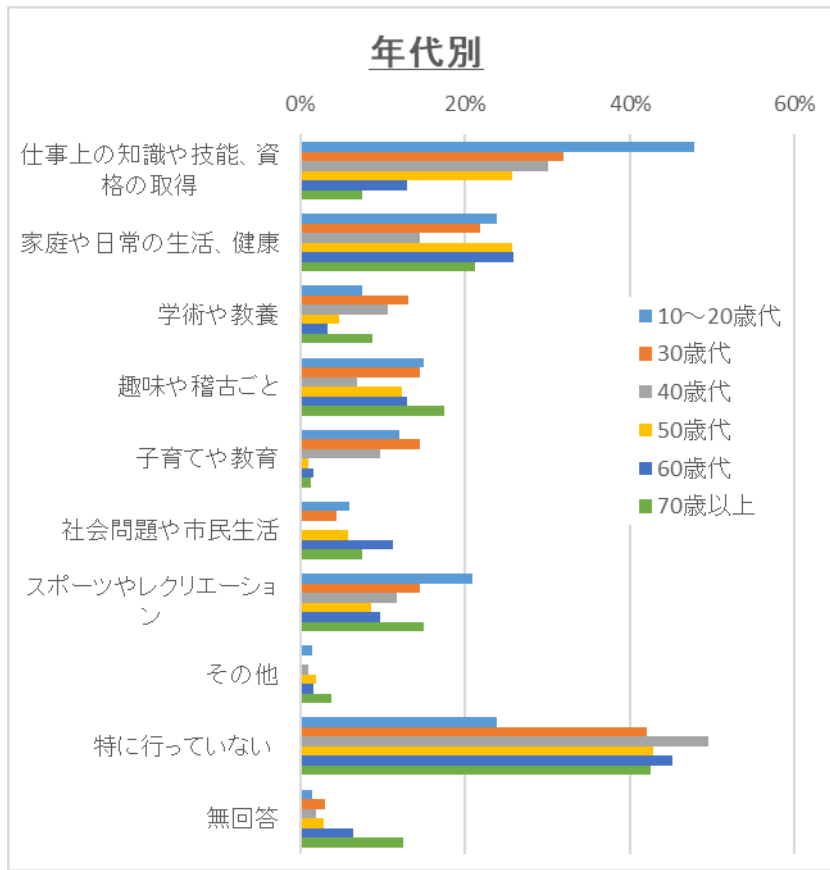




	平成 31 年 2 月 (n=486)	平成 30 年 2 月 (n=562)	平成 29 年 2 月 (n=533)	平成 28 年 2 月 (n=564)	平成 27 年 3 月 (n=510)
仕事上の知識や技能、資格の取得 (医療、介護事務、簿記、パソコン など)	25.9%	15.5%	19.5%	33.0%	28.6%
家庭や日常の生活、健康(料理、洋 裁、消費生活、病気予防、栄養な ど)	21.8%	23.8%	26.1%	30.9%	21.2%
学術や教養(文学、歴史、科学、語 学など)	8.0%	7.1%	7.9%	8.5%	6.5%
趣味や稽古ごと(音楽・美術、茶 道、舞踊、書道など)	12.8%	14.4%	13.1%	13.7%	10.8%
子育てや教育(育児、しつけ、非 行・いじめ防止)	6.4%	5.0%	4.7%	8.0%	6.9%
社会問題や市民生活(環境問題、高 齢社会、まちづくりなど)	5.3%	5.0%	6.0%	6.4%	4.7%
スポーツやレクリエーション(野 球、サッカー、ダンス、登山など)	13.0%	12.8%	15.4%	16.5%	13.9%
その他	1.6%	3.2%	2.3%	1.4%	1.8%
特に行っていない	41.8%	41.1%	40.2%	25.4%	38.2%
無回答	4.5%	7.5%	5.4%	6.2%	3.9%

【男女別、年代別、地区別】





		全体	仕事上の知識 や技能、資格 の取得	家庭や日常の 生活、健康	学術や教養	趣味や稽 古ごと	子育て や教育
	全体	(n=486)	25.9%	21.8%	8.0%	12.8%	6.4%
性別	男性	(n=215)	27.9%	11.6%	8.4%	10.7%	3.7%
	女性	(n=271)	24.4%	29.9%	7.7%	14.4%	8.5%
年代別	10～20歳代	(n=67)	47.8%	23.9%	7.5%	14.9%	11.9%
	30歳代	(n=69)	31.9%	21.7%	13.0%	14.5%	14.5%
	40歳代	(n=103)	30.1%	14.6%	10.7%	6.8%	9.7%
	50歳代	(n=105)	25.7%	25.7%	4.8%	12.4%	1.0%
	60歳代	(n=62)	12.9%	25.8%	3.2%	12.9%	1.6%
	70歳以上	(n=80)	7.5%	21.3%	8.8%	17.5%	1.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	26.6%	23.8%	9.0%	12.7%	8.2%
	合川地区	(n=84)	29.8%	22.6%	6.0%	9.5%	3.6%
	森吉地区	(n=105)	21.0%	18.1%	6.7%	14.3%	5.7%
	阿仁地区	(n=52)	25.0%	19.2%	9.6%	15.4%	3.8%

		全体	社会問題や市 民生活	スポーツやレ クリエーショ ン	その他	特に行っ ていない	無回答
	全体	(n=486)	5.3%	13.0%	1.6%	41.8%	4.5%
性別	男性	(n=215)	7.4%	19.1%	0.9%	42.8%	6.0%
	女性	(n=271)	3.7%	8.1%	2.2%	41.0%	3.3%
年代別	10～20歳代	(n=67)	6.0%	20.9%	1.5%	23.9%	1.5%
	30歳代	(n=69)	4.3%	14.5%	0.0%	42.0%	2.9%
	40歳代	(n=103)	0.0%	11.7%	1.0%	49.5%	1.9%
	50歳代	(n=105)	5.7%	8.6%	1.9%	42.9%	2.9%
	60歳代	(n=62)	11.3%	9.7%	1.6%	45.2%	6.5%
	70歳以上	(n=80)	7.5%	7.5%	15.0%	3.8%	42.5%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	4.5%	13.5%	1.2%	40.6%	4.5%
	合川地区	(n=84)	6.0%	10.7%	1.2%	44.0%	3.6%
	森吉地区	(n=105)	6.7%	12.4%	3.8%	45.7%	5.7%
	阿仁地区	(n=52)	5.8%	15.4%	0.0%	36.5%	3.8%

**問41-2 問41で「1」～「8」と答えた人にお伺いします。あなたは、学習で身につけた知識や技能をどのように活かしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。**

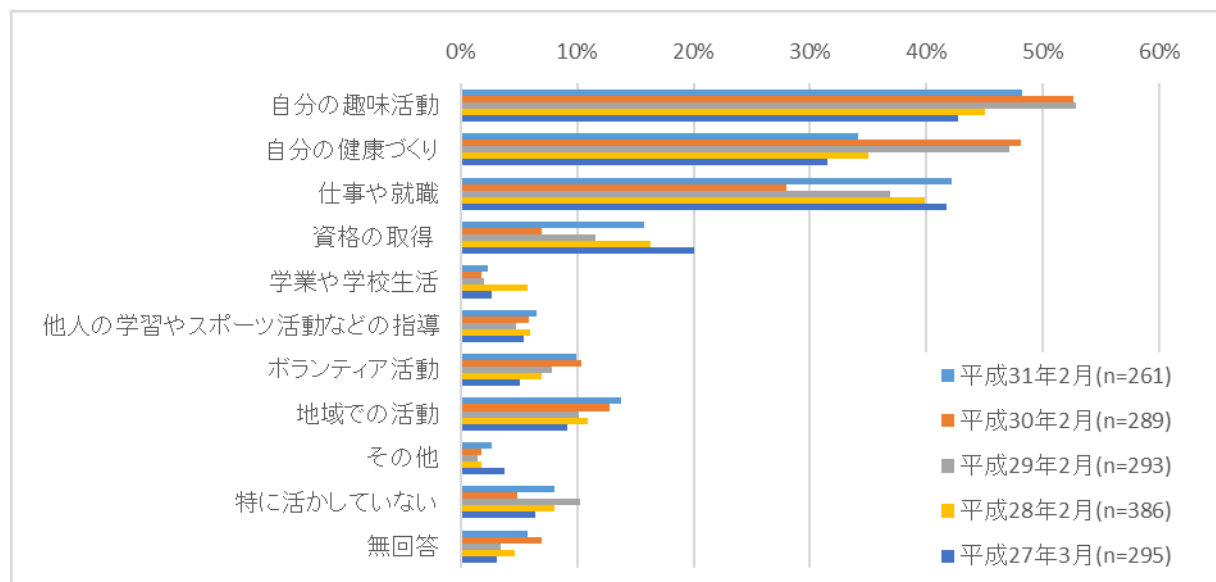
「自分の趣味活動」と答えた割合が48.3%と最も高く、次いで「仕事や就職」42.1%、「自分の健康づくり」34.1%となっている。

過去の調査と比較すると、「仕事や就職」と答えた割合が前回に28.0%と減少していたが、今回42.1%と27年と同程度の値となっている。また、「自分の健康づくり」と答えた割合が29年47.1%、30年48.1%と増加していたが、今回34.1%と28年と同程度の値となっている。

男女別では、「自分の趣味活動」と答えた割合が男性54.5%と女性43.7%に比べて高くなっている。また、「地域での活動」と答えた割合も男性19.1%と女性9.9%に比べて高くなっている。

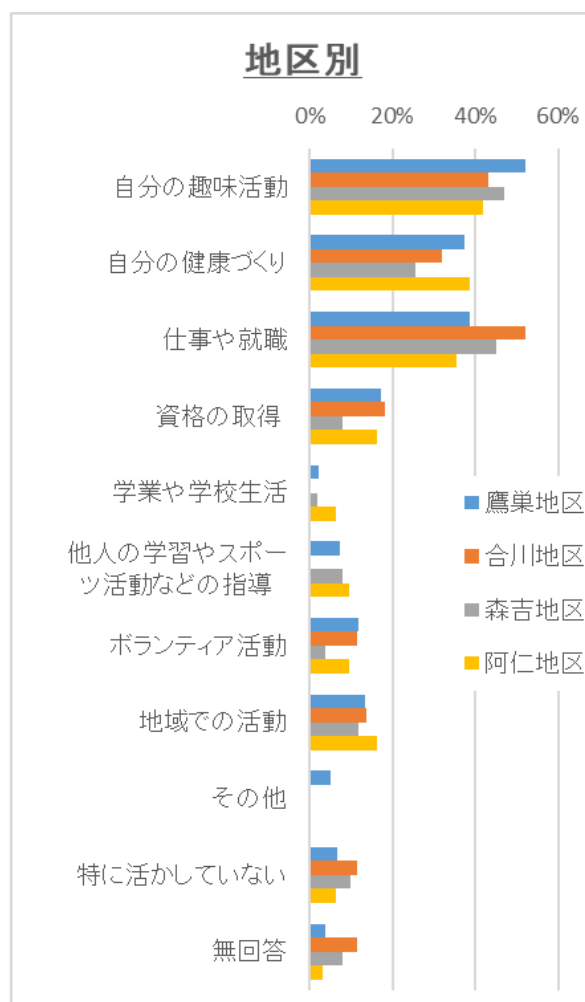
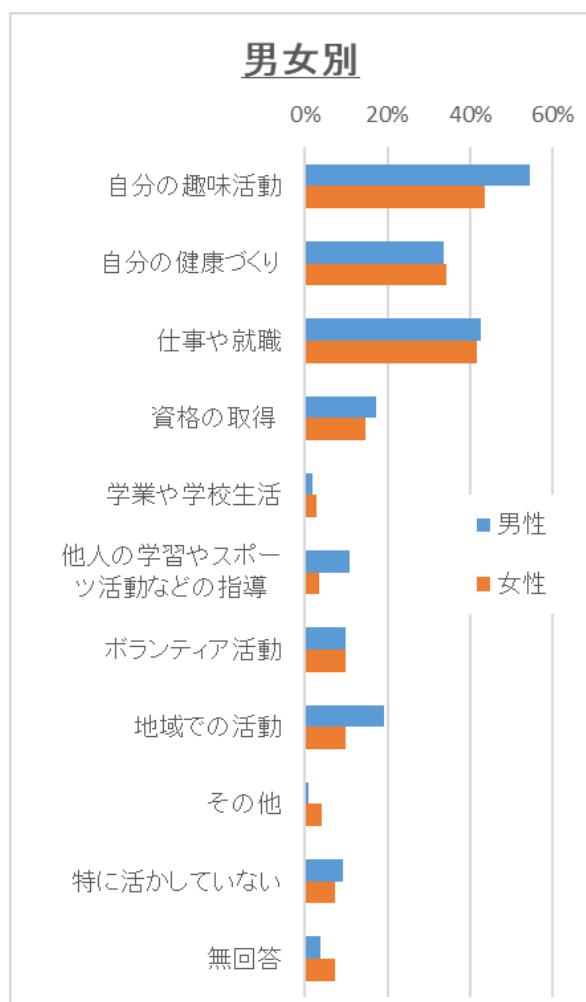
年代別では、10～20歳代では「仕事や就職」「資格の取得」「学業や学校生活」、40歳代では「仕事や就職」「資格の取得」、70歳以上では「自分の健康づくり」「地域での活動」の項目で他の年代よりも高くなっている。

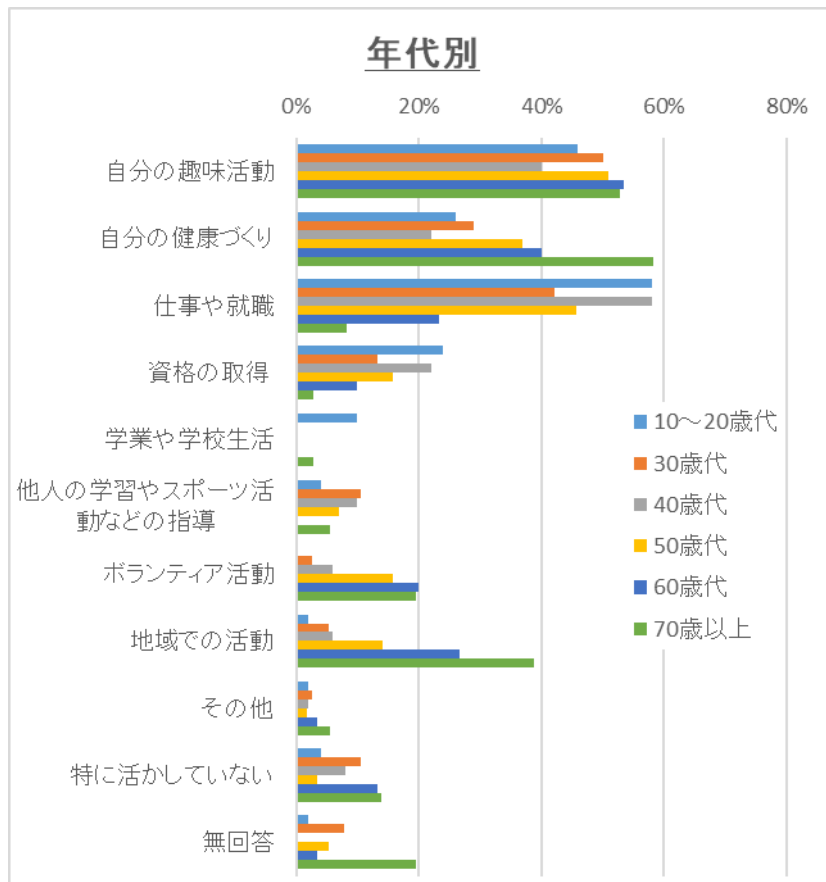
地区別では、合川地区では「仕事や就職」と答えた割合が52.3%と他の地域よりも高くなっている。また、森吉地区では「資格の取得」と答えた割合が7.8%と他の地区よりも低くなっている。



	自分の趣味活動	自分の健康づくり	仕事や就職	資格の取得	学業や学校生活	他人の学習やスポーツ活動などの指導	ボランティア活動	地域での活動	その他	特に活かしていない	無回答
平成 31 年 2 月 (n=261)	48.3%	34.1%	42.1%	15.7%	2.3%	6.5%	10.0%	13.8%	2.7%	8.0%	5.7%
平成 30 年 2 月 (n=289)	52.6%	48.1%	28.0%	6.9%	1.7%	5.9%	10.4%	12.8%	1.7%	4.8%	6.9%
平成 29 年 2 月 (n=293)	52.9%	47.1%	36.9%	11.6%	2.0%	4.8%	7.8%	10.2%	1.4%	10.3%	3.4%
平成 28 年 2 月 (n=386)	45.1%	35.0%	39.9%	16.3%	5.7%	6.0%	7.0%	10.9%	1.8%	8.0%	4.7%
平成 27 年 3 月 (n=295)	42.7%	31.5%	41.7%	20.0%	2.7%	5.4%	5.1%	9.2%	3.7%	6.4%	3.1%

【男女別、年代別、地区別】





		全体	自分の趣味活動	自分の健康づくり	仕事や就職	資格の取得	学業や学校生活
	全体	(n=261)	48.3%	34.1%	42.1%	15.7%	2.3%
性別	男性	(n=110)	54.5%	33.6%	42.7%	17.3%	1.8%
	女性	(n=151)	43.7%	34.4%	41.7%	14.6%	2.6%
年代別	10～20歳代	(n=50)	46.0%	26.0%	58.0%	24.0%	10.0%
	30歳代	(n=38)	50.0%	28.9%	42.1%	13.2%	0.0%
	40歳代	(n=50)	40.0%	22.0%	58.0%	22.0%	0.0%
	50歳代	(n=57)	50.9%	36.8%	45.6%	15.8%	0.0%
	60歳代	(n=30)	53.3%	40.0%	23.3%	10.0%	0.0%
	70歳以上	(n=36)	52.8%	58.3%	8.3%	2.8%	2.8%
地区別	鷹巣地区	(n=134)	52.2%	37.3%	38.8%	17.2%	2.2%
	合川地区	(n=44)	43.2%	31.8%	52.3%	18.2%	0.0%
	森吉地区	(n=51)	47.1%	25.5%	45.1%	7.8%	2.0%
	阿仁地区	(n=31)	41.9%	38.7%	35.5%	16.1%	6.5%

		全体	ボランティア活動	地域での活動	その他	特に活かしていない	無回答
	全体	(n=261)	10.0%	13.8%	2.7%	8.0%	5.7%
性別	男性	(n=110)	10.0%	19.1%	0.9%	9.1%	3.6%
	女性	(n=151)	9.9%	9.9%	4.0%	7.3%	7.3%
年代別	10～20歳代	(n=50)	0.0%	2.0%	2.0%	4.0%	2.0%
	30歳代	(n=38)	2.6%	5.3%	2.6%	10.5%	7.9%
	40歳代	(n=50)	6.0%	6.0%	2.0%	8.0%	0.0%
	50歳代	(n=57)	15.8%	14.0%	1.8%	3.5%	5.3%
	60歳代	(n=30)	20.0%	26.7%	3.3%	13.3%	3.3%
	70歳以上	(n=36)	19.4%	38.9%	5.6%	13.9%	19.4%
地区別	鷹巣地区	(n=134)	11.9%	13.4%	5.2%	6.7%	3.7%
	合川地区	(n=44)	11.4%	13.6%	0.0%	11.4%	11.4%
	森吉地区	(n=51)	3.9%	11.8%	0.0%	9.8%	7.8%
	阿仁地区	(n=31)	9.7%	16.1%	0.0%	6.5%	3.2%



## 問 4 2 あなたは、これまで伊勢堂岱遺跡を見学したことがありますか。(〇は1つ)

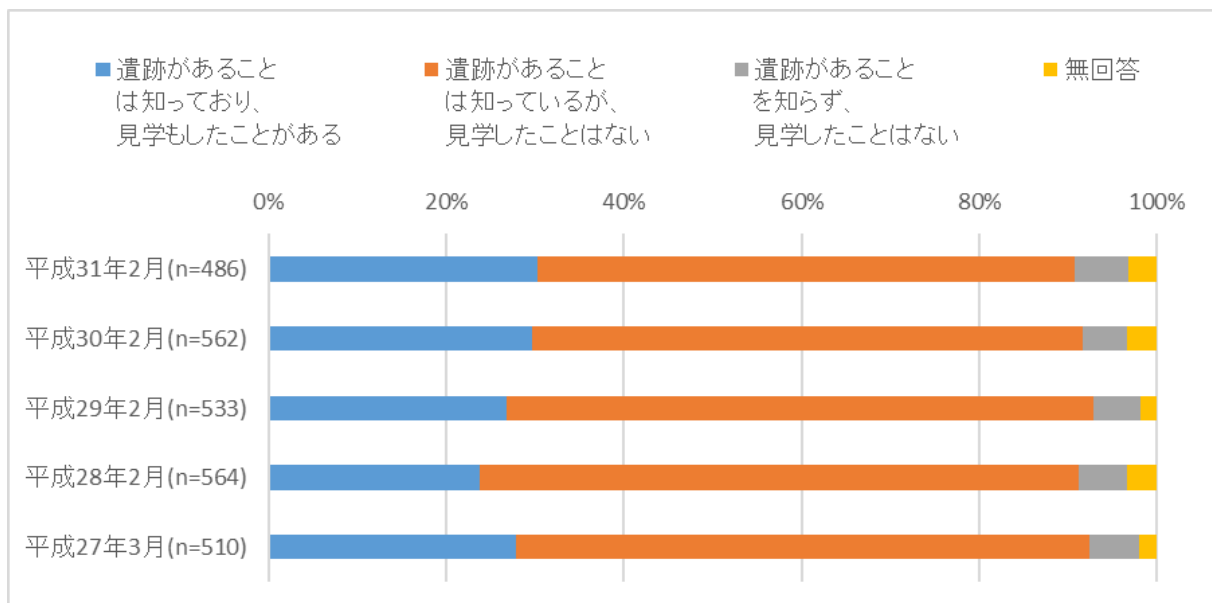
「遺跡があることは知っているが、見学したことはない」と答えた割合が60.5%と最も高く、次いで「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」30.2%、「遺跡があることを知らず、見学したことはない」6.0%となっている。

過去の調査と比較すると、それほど大きな差は見られない。

男女別では、それほど大きな差は見られない。

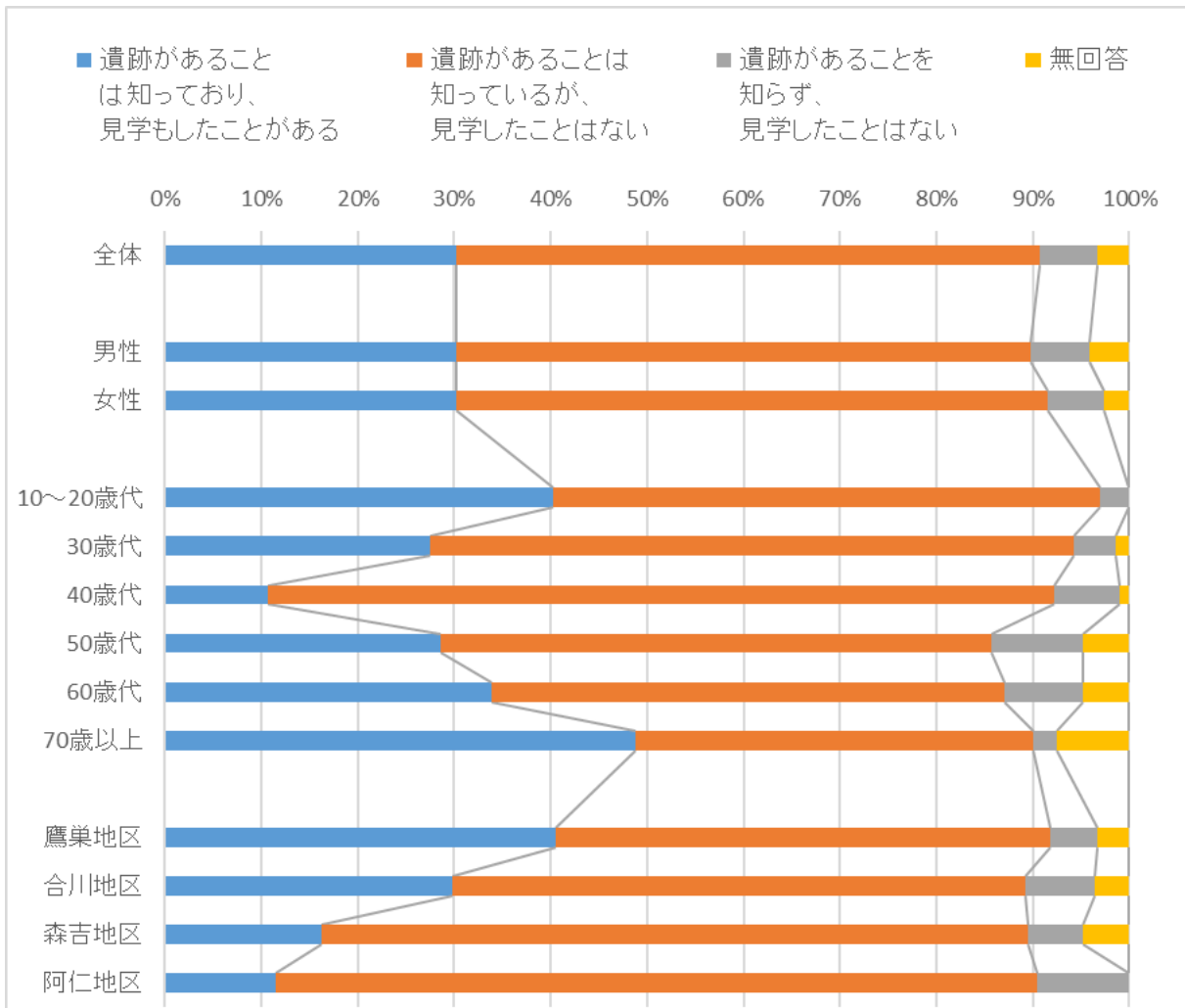
年代別では、「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」と答えた割合が70歳以上で48.8%と最も高くなっており、40歳代で10.7%と最も低くなっている。

地区別では、「遺跡があることは知っており、見学もしたことがある」と答えた割合が鷹巣地区で40.6%と最も高く、阿仁地区で11.5%と最も低くなっている。



	遺跡があることは知っており、見学もしたことがある	遺跡があることは知っているが、見学したことはない	遺跡があることを知らず、見学したことはない	無回答
平成31年2月 (n=486)	30.2%	60.5%	6.0%	3.3%
平成30年2月 (n=562)	29.7%	61.9%	5.0%	3.4%
平成29年2月 (n=533)	26.8%	66.0%	5.3%	1.9%
平成28年2月 (n=564)	23.8%	67.4%	5.5%	3.4%
平成27年3月 (n=510)	27.8%	64.5%	5.7%	2.0%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	遺跡があることは知っており、見学したことがある	遺跡があることは知っているが、見学したことはない	遺跡があることを知らず、見学したことはない	無回答
	全体	(n=486)	30.2%	60.5%	6.0%	3.3%
性別	男性	(n=215)	30.2%	59.5%	6.0%	4.2%
	女性	(n=271)	30.3%	61.3%	5.9%	2.6%
年代別	10～20歳代	(n=67)	40.3%	56.7%	3.0%	0.0%
	30歳代	(n=69)	27.5%	66.7%	4.3%	1.4%
	40歳代	(n=103)	10.7%	81.6%	6.8%	1.0%
	50歳代	(n=105)	28.6%	57.1%	9.5%	4.8%
	60歳代	(n=62)	33.9%	53.2%	8.1%	4.8%
	70歳以上	(n=80)	48.8%	41.3%	2.5%	7.5%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	40.6%	51.2%	4.9%	3.3%
	合川地区	(n=84)	29.8%	59.5%	7.1%	3.6%
	森吉地区	(n=105)	16.2%	73.3%	5.7%	4.8%
	阿仁地区	(n=52)	11.5%	78.8%	9.6%	0.0%

**問 4 3 あなたは、伊勢堂岱遺跡の世界遺産登録とその後の管理に関して、何か協力  
したいと思いますか。(〇は1つ)**

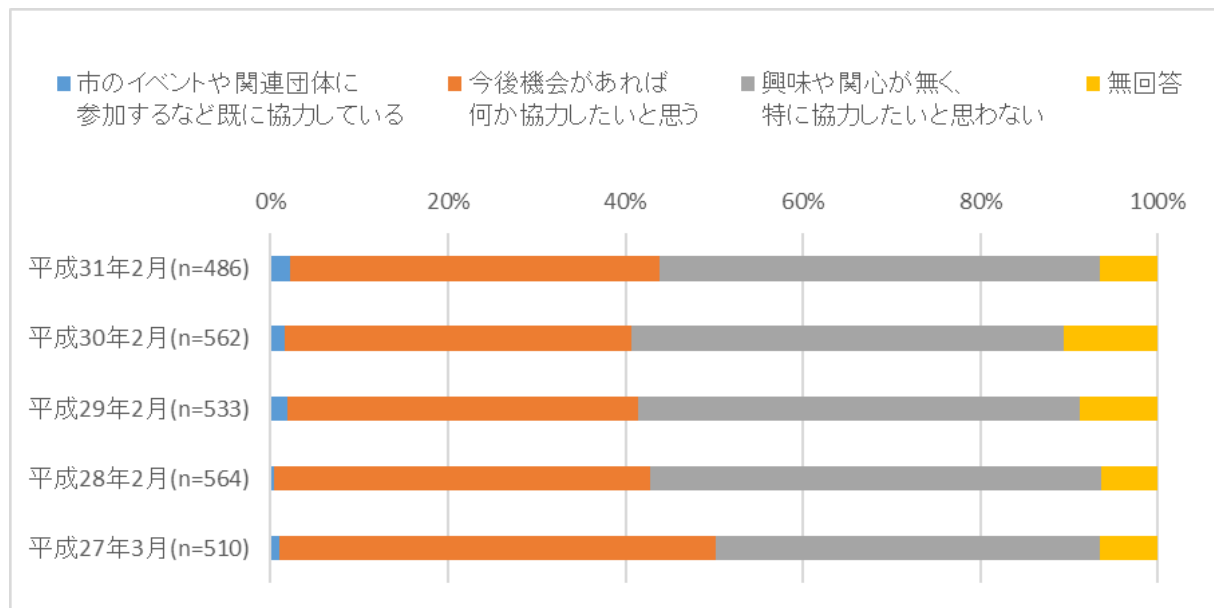
「興味や関心が無く、特に協力したいと思わない」と答えた割合が49.6%と最も高く、次いで「今後機会があれば何か協力したいと思う」41.6%、「市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している」2.3%となっている。

過去の調査と比較すると、「今後機会があれば何か協力したいと思う」と答えた割合が27年には49.2%であったが、28年以降より今回も含めて39~42%程度に留まっている。

男女別では、「今後機会があれば何か協力したいと思う」と答えた割合が男性47.0%と女性37.3%に比べて高くなっている。

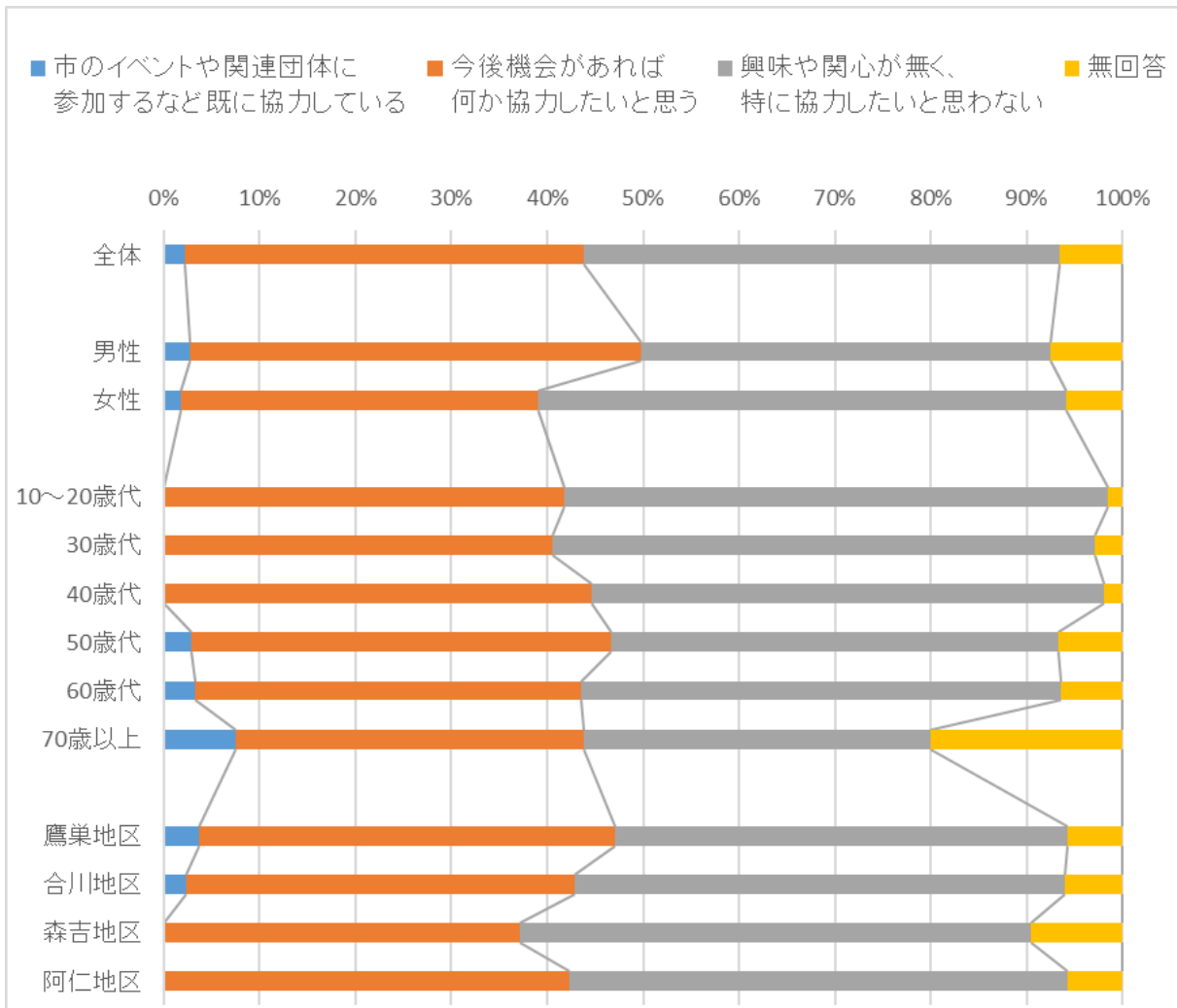
年代別では、「市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している」と答えた割合が40歳代以下は0%であるが、70歳以上では7.5%となっている。また、70歳以上は無回答の比率が20.0%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、「市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している」と答えた割合が森吉地区と阿仁地区では0%であるが、合川地区2.4%、鷹巣地区3.7%となっている。



	市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している	今後機会があれば何か協力したいと思う	興味や関心が無く、特に協力したいと思わない	無回答
平成 31 年 2 月 (n=486)	2.3%	41.6%	49.6%	6.6%
平成 30 年 2 月 (n=562)	1.6%	39.1%	48.6%	10.7%
平成 29 年 2 月 (n=533)	1.9%	39.6%	49.7%	8.8%
平成 28 年 2 月 (n=564)	0.4%	42.4%	50.9%	6.4%
平成 27 年 3 月 (n=510)	1.0%	49.2%	43.3%	6.5%

【男女別、年代別、地区別】



		全体	市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している	今後機会があれば何か協力したいと思う	興味や関心が無く、特に協力したいと思わない	無回答
	全体	(n=486)	2.3%	41.6%	49.6%	6.6%
性別	男性	(n=215)	2.8%	47.0%	42.8%	7.4%
	女性	(n=271)	1.8%	37.3%	55.0%	5.9%
年代別	10~20歳代	(n=67)	0.0%	41.8%	56.7%	1.5%
	30歳代	(n=69)	0.0%	40.6%	56.5%	2.9%
	40歳代	(n=103)	0.0%	44.7%	53.4%	1.9%
	50歳代	(n=105)	2.9%	43.8%	46.7%	6.7%
	60歳代	(n=62)	3.2%	40.3%	50.0%	6.5%
	70歳以上	(n=80)	7.5%	36.3%	36.3%	20.0%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	3.7%	43.4%	47.1%	5.7%
	合川地区	(n=84)	2.4%	40.5%	51.2%	6.0%
	森吉地区	(n=105)	0.0%	37.1%	53.3%	9.5%
	阿仁地区	(n=52)	0.0%	42.3%	51.9%	5.8%

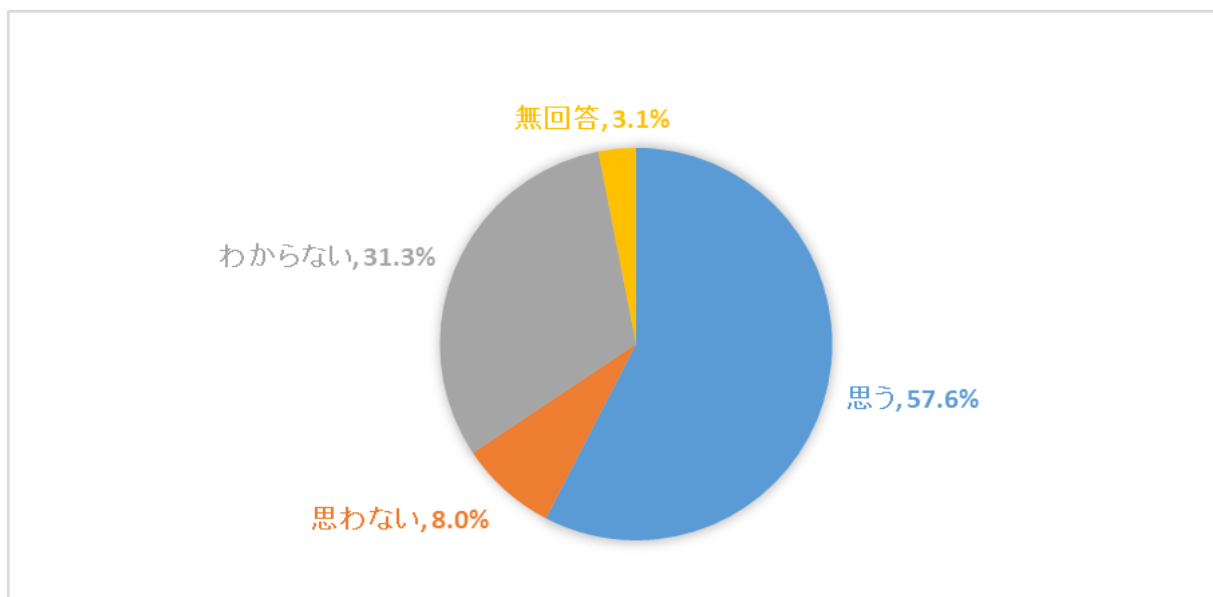
**問44 あなたは、地域の歴史や文化、文化財（伊勢堂岱遺跡・異人館・金家住宅・胡桃館遺跡出土品・阿仁マタギの狩猟用具、根子番楽・綴子の大太鼓・阿仁川地方の万灯火など）を誇りに思いますか。（○は1つ）**

「思う」と答えた割合が57.6%と最も高く、次いで「わからない」31.3%、「思わない」8.0%となっている。

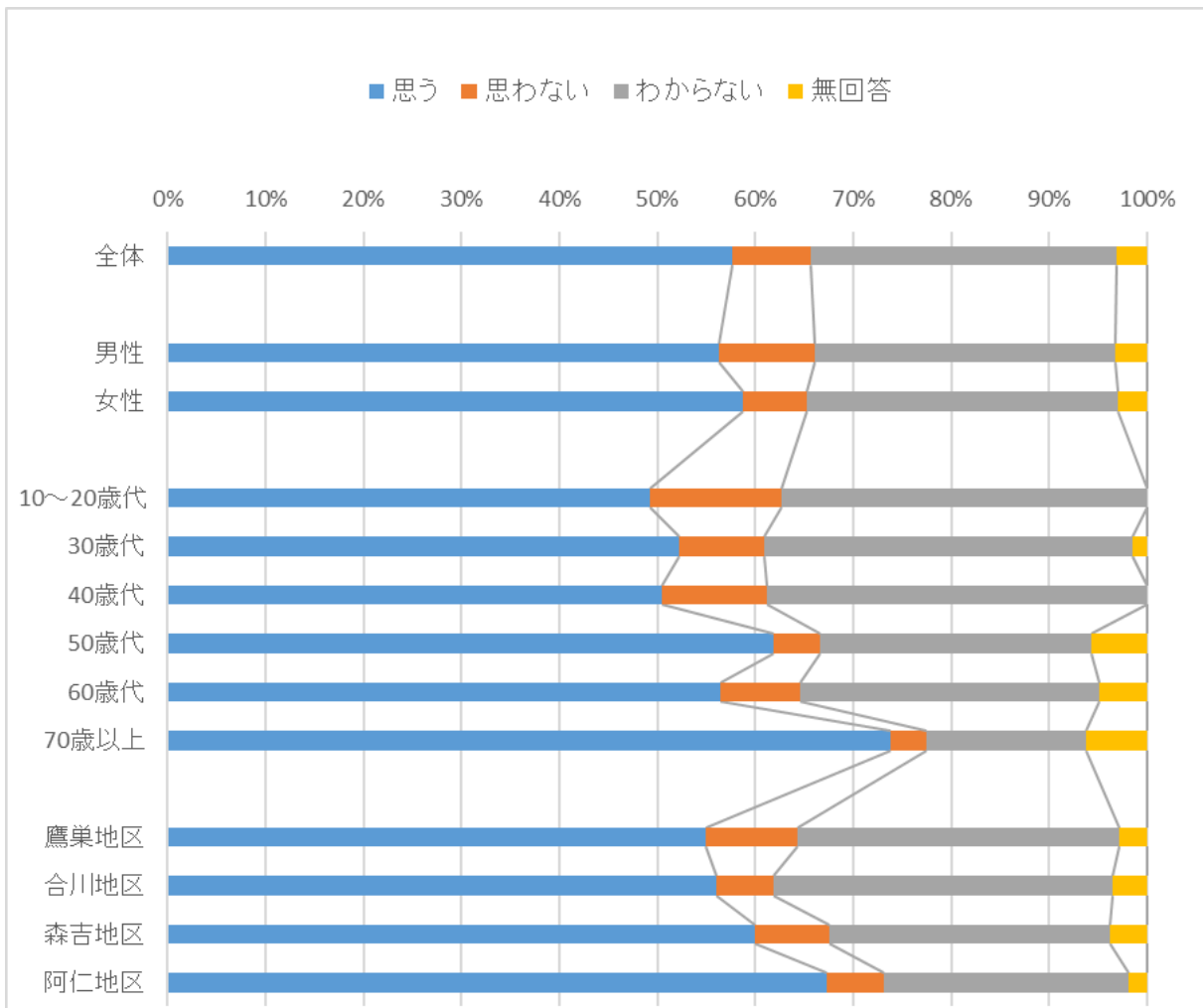
男女別では、それほど大きな差は見られない。

年代別では、70歳以上で「思う」と答えた割合が73.8%と他の年代よりも高くなっている。

地区別では、阿仁地区において「思う」と答えた割合が67.3%と他の地域よりも高くなっている。



【男女別、年代別、地区別】



		全体	思う	思わない	わからない	無回答
	全体	(n=486)	57.6%	8.0%	31.3%	3.1%
性別	男性	(n=215)	56.3%	9.8%	30.7%	3.3%
	女性	(n=271)	58.7%	6.6%	31.7%	3.0%
年代別	10~20歳代	(n=67)	49.3%	13.4%	37.3%	0.0%
	30歳代	(n=69)	52.2%	8.7%	37.7%	1.4%
	40歳代	(n=103)	50.5%	10.7%	38.8%	0.0%
	50歳代	(n=105)	61.9%	4.8%	27.6%	5.7%
	60歳代	(n=62)	56.5%	8.1%	30.6%	4.8%
	70歳以上	(n=80)	73.8%	3.8%	16.3%	6.3%
地区別	鷹巣地区	(n=244)	54.9%	9.4%	32.8%	2.9%
	合川地区	(n=84)	56.0%	6.0%	34.5%	3.6%
	森吉地区	(n=105)	60.0%	7.6%	28.6%	3.8%
	阿仁地区	(n=52)	67.3%	5.8%	25.0%	1.9%

## Ⅲ. 調査票

### 平成30年度 北秋田市民意識調査へのご協力をお願い

市民の皆さまには、日ごろから市政運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、「第二次北秋田市総合計画（平成28～37年度）」に基づき、「住民が主役の“もり”のまち」を将来都市像として、様々な取組を進めてきております。

また、平成27年10月には、少子高齢化やそれに伴う人口減少の進行に歯止めをかけるための基本的方向や具体的施策をまとめた「北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、当地域の特性や実態を踏まえた取組を進めているところであります。

ついでには、これらの施策や事業の進捗状況を測るとともに、より実効性の高いものとするを目的に、市民の意識や行動実態を把握するための「平成30年度 北秋田市民意識調査」を実施することといたしました。

調査の実施にあたって、市内にお住まいの18歳以上の方々から、年齢別、地区別に1,000名を無作為で選ばせていただきました。

また、回答は無記名であるほか、内容はすべて統計的に処理しますので、個人情報が特定されることはありません。

お忙しいところ恐縮ですが、市民の皆さまと共にまちづくりを進めていくための大変貴重な資料となることから、何卒率直なご意見をお聞かせ頂きますようお願いいたします。

平成31年2月

北秋田市長 津谷 永光

#### 【注意事項】

##### 1 ご記入していただく方

- ・宛名のご本人がお答えください。ただし、事情により、ご本人の記入が難しい場合には、ご家族の方が代わりにご記入いただいても構いません。

##### 2 ご記入上のあたって

- ・調査票は両面に印刷されており、全10ページですのでご注意ください。（回答時間は約10分です。）
- ・ご記入は、濃い鉛筆やシャープペン又はボールペンで調査票に直接ご記入してください。
- ・お答えは、あてはまる答えの番号を○で囲んでください。「その他」にあてはまる場合は、（ ）内になるべく具体的にご記入してください。

##### 3 回答期限

- ・ご記入していただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れ **2月15日（金）**までに郵便ポストへ投函してください。

## 1 あなたご自身のことについてお伺いします。

問1 あなたの性別をお知らせください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの満年齢をお知らせください。

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. 10～20歳代 | 4. 50歳代  |
| 2. 30歳代    | 5. 60歳代  |
| 3. 40歳代    | 6. 70歳以上 |

問3 あなたがお住まいになっている地区はどこですか。

- |         |         |
|---------|---------|
| 1. 鷹巣地区 | 3. 森吉地区 |
| 2. 合川地区 | 4. 阿仁地区 |

問4 あなたの家族構成をお知らせください。

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. 一人暮らし      | 4. 三世帯同居（親・子・孫） |
| 2. 二世帯同居（親と子） | 5. その他（ ）       |
| 3. 夫婦のみ       |                 |

問5 あなたのご職業（主たる収入源）はどれですか。

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 自営業・事業主   | 5. 専業主婦・専業主夫 |
| 2. 会社員       | 6. 学生        |
| 3. 公務員、教員    | 7. 無職        |
| 4. パート・アルバイト | 8. その他       |

問6 あなたの通勤地もしくは通学地はどこですか。

- |          |                |
|----------|----------------|
| 1. 北秋田市内 | 4. 通勤、通学をしていない |
| 2. 大館市内  | 5. その他         |
| 3. 能代市内  |                |

問7 あなたは、北秋田市内に通算して何年くらい住んでいますか。

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1. 3年未満 | 3. 10～19年 |
| 2. 3～9年 | 4. 20年以上  |

問8 あなたは、北秋田市に住んでいて幸福だと感じていますか。

- |                    |                |
|--------------------|----------------|
| 1. とても幸福だと感じる      | 3. あまり幸福だと感じない |
| 2. どちらかといえば幸福だと感じる | 4. 幸福ではない      |



問8-2 あなたは、問8で幸福について判断した際に、どのようなことを重視しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                   |             |
|-------------------|-------------|
| 1. 家族関係           | 7. 地域とのつながり |
| 2. 友人関係           | 8. 地位や名誉    |
| 3. 健康状態           | 9. 良好な生活環境  |
| 4. 所得・収入          | 10. 自由な時間   |
| 5. 就業状況（仕事の有無・安定） | 11. その他     |
| 6. 仕事や趣味などの生きがい   |             |

## 2 居住環境についてお伺いします。

問9 お住まいの地域は、住みやすいですか。（○は1つ）

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい         | 3. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 4. 住みにくい         |

問10 お住まいの地域で、今後も住み続けたいと思いますか。（○は1つ）

- |                 |            |
|-----------------|------------|
| 1. 今の場所に住み続けたい  | 3. 市外に住みたい |
| 2. 市内の別の場所に住みたい |            |

問10-2 問10で「2. 市内の別の場所に住みたい」「3. 市外に住みたい」とお答えの方にお伺いします。その理由について、あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                         |                      |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 買い物などが不便             | 8. 治安や防犯に不安がある       |
| 2. 交通の利便性が悪い            | 9. 通勤や通学が不便である       |
| 3. 医療や福祉サービスが整っていない     | 10. 家族の都合            |
| 4. 娯楽を楽しめる環境が整っていない     | 11. 道路や下水道の整備が整っていない |
| 5. 冬季間の生活が不安            | 12. 騒音や悪臭など生活環境が悪い   |
| 6. 子育ての環境が整っていない（教育面含む） | 13. 防災体制が不十分         |
| 7. 近所関係がわずらわしい          | 14. その他              |

問11 あなたは、自宅の除雪について困っていることはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 玄関や車庫などの雪よせ | 5. 除雪にかかる費用が高い |
| 2. 庭など敷地内の雪よせ  | 6. 特に困ったことはない  |
| 3. 屋根の雪下ろし     | 7. その他         |
| 4. 除雪する担い手がない  |                |

問 12 あなたは、自治会・町内会や近所の方と協力して道路や歩道、自治会館やゴミ集積所などの除雪作業を行っていますか。(○は1つ)

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 行っている | 2. 行っていない |
|----------|-----------|

### 3 地域活動やボランティア活動についてお伺いします。

問 13 あなたは、お住まいの地域の自治会・町内会に加入していますか。(○は1つ)

- |                        |                   |
|------------------------|-------------------|
| 1. 加入し、活動にも参加している      | 3. 加入していないが、加入したい |
| 2. 加入しているが、活動には参加していない | 4. 加入したくない        |

問 14 あなたのお住まいの地域の自治会・町内会の活動は活発だと思いますか。(○は1つ)

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| 1. 活発だと思う     | 3.それほど活発ではない    |
| 2. まあまあ活発だと思う | 4. まったく活発だと思わない |

問 15 あなたは、この1年間で、以下で掲げる地域の活動に参加したことはありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                   |                           |
|-------------------|---------------------------|
| 1. 自治会、町内会活動      | 8. 高齢者や障害者などの支援活動         |
| 2. 祭りや伝統芸能など地域行事  | 9. 子ども会やスポーツ少年団の子供育成活動    |
| 3. 道路や公園など環境美化活動  | 10. スポーツやレクリエーションなどグループ活動 |
| 4. 防火や防災など自主防災活動  | 11. 廃品回収などリサイクル活動         |
| 5. 交通安全活動         | 12. 地域の福祉活動               |
| 6. 芸術や文化などグループ活動  | 13. いずれにも参加したことはない        |
| 7. 自然保護や地球温暖化防止活動 | 14. その他                   |

問 16 あなたは、今後、地域の活動へ参加したいと思いますか。(○は1つ)

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| 1. 積極的に参加したい   | 3. 参加したいとは思いますが難しい |
| 2. 必要なものは参加したい | 4. 参加したくない         |

問 16-2 問 16 で「3. 参加したいとは思いますが難しい」若しくは「4. 参加したくない」とお答えの方にお伺いします。地域の活動への参加を妨げる原因は、どのようなことだと思いますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 仕事が忙しく時間がとれない | 6. 幼児や高齢者など家族の世話がある |
| 2. 参加したい活動がない    | 7. どんな活動があるか分からない   |
| 3. 活動する時間帯が合わない  | 8. 興味・関心がない         |
| 4. 活動する仲間がいない    | 9. その他              |
| 5. 体調が悪い         |                     |

#### 4 災害などへ備えについてお伺いします。

問 17 あなたは、災害に備えて何らかの準備をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1. 水や食料の備蓄      | 5. 身内との連絡方法の確認 |
| 2. 非常持ち出し用品     | 6. 防災訓練などへの参加  |
| 3. 家具などの転倒防止    | 7. 特に準備はしていない  |
| 4. 避難経路や避難場所の確認 | 8. その他         |

問 18 あなたは、災害発生したときの避難場所に関する情報を知っていますか。(○は1つ)

- |                              |                   |
|------------------------------|-------------------|
| 1. はい、知っている                  | 3. 避難場所も避難経路も知らない |
| 2. 正しい避難場所かは知らないが、自分なりの知識はある |                   |

問 19 あなたは、救命講習会を受講したことがありますか。(○は1つ)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 受講したことがある                    |
| 2. 講習を開催していることは知っているが、受講したことはない |
| 3. 講習を開催していることを知らず、受講したことはない    |

#### 5 日常の交通手段についてお伺いします。

問 20 あなたは、外出時に公共交通機関(普通タクシーを除く)をどのくらい利用していますか。(○は1つ)

- |            |              |
|------------|--------------|
| 1. 週3回以上   | 3. 月1～2回程度   |
| 2. 週1～2回程度 | 4. ほとんど利用しない |

問 20-2 問 20 で「4. ほとんど利用しない」とお答えの方にお伺いします。公共交通機関を利用しない理由は何ですか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 近くに駅またはバス停がない・遠い | 5. 利用したい時間帯に運行していない |
| 2. 鉄道・バスを使うと時間がかかる  | 6. 鉄道・バスの乗り換え・接続が悪い |
| 3. 運賃・料金が安い         | 7. 運行時間・路線が分からない    |
| 4. 案内・情報提供がわかりにくい   | 8. その他              |

#### 6 自然環境に対する意識についてお伺いします。

問 21 あなたは、この1年間で自然環境の保全のため、以下のような活動に参加しましたか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1. 不法投棄パトロール   | 6. 生態系の保全・再生活動 |
| 2. クリーンアップ活動   | 7. 里山・森林の保護活動  |
| 3. 河川水路の美化活動   | 8. その他         |
| 4. 住宅周辺の清掃活動   | 9. 特に何も参加していない |
| 5. 希少な動植物の保護活動 |                |

問 22 あなたは日頃の暮らしの中で、環境問題を意識してごみを捨てるようにしていますか。(○は1つ)

- |                                       |
|---------------------------------------|
| 1. 環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している        |
| 2. 環境問題は意識しているが、ごみを少なくする工夫までは実践できていない |
| 3. 環境問題を意識せずに、多くのものをごみとして捨てている        |
| 4. わからない                              |

問 22-2 問 22 で「1. 環境問題を意識して、ごみを少なくする工夫を実践している」と答えた方にお聞きします。あなたは、ごみを減らすために日頃の暮らしの中で、どのような取組をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |   |
|---|
| 1. マイバックなどを持参しレジ袋を使わない                        |
| 2. 詰替商品を購入する                                  |
| 3. 使い捨て商品はできるだけ購入しない                          |
| 4. 生ごみは水分をよく切って出す                             |
| 5. 生ごみを堆肥として利用する                              |
| 6. 古紙(新聞紙・雑誌・ダンボール等)やビン、缶、白色トレイなど資源ごみの分別に協力する |
| 7. 不要になった服や学用品など人に譲る                          |
| 8. リサイクルショップやフリーマーケットを利用する                    |
| 9. 壊れたものは修理し出来るだけ長く使う                         |
| 10. 余った食材等は保存するなど、出来るだけ生ごみを出さない               |
| 11. その他                                       |

問 23 あなたは、地球温暖化防止に関してどのような取組(予定含む)をしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. 節電・節水            | 8. 家電や白熱灯を省エネ型に買い換える |
| 2. 冷暖房の温度設定の調整      | 9. エコカーの購入           |
| 3. 冷蔵庫の温度を季節に合わせて変更 | 10. 給湯器を高効率型に買い換える   |
| 4. エコドライブ           | 11. 住宅用太陽光発電の導入      |
| 5. 環境家計簿の作成         | 12. 住宅の断熱改修や断熱リフォーム  |
| 6. 地域における環境活動への参加   | 13. その他 ( )          |
| 7. 自転車や公共交通機関の利用    |                      |

## 7 市の行財政改革や職員の接遇、行政情報についてお伺いします。

問 24 あなたは、市役所職員の窓口や電話での対応（服装、挨拶、対応など）は、どのよう  
に感じていますか。（○は1つ）

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 1. 良い         | 4. 悪い               |
| 2. どちらかといえば良い | 5. 最近利用していないため分からない |
| 3. どちらかといえば悪い |                     |

問 24-2 問 24 で「3. どちらかといえば悪い」又は「4. 悪い」と答えた方に伺います。  
どのような場面で悪い印象を感じたかお知らせください。（自由記載）

（理由）

問 25 あなたは、市政情報をどのような方法で得ていますか。あてはまる番号全てに○を  
付けてください。

- |                     |                                       |
|---------------------|---------------------------------------|
| 1. 広報きたあきた          | 6. 自治会(町内会)の回覧板                       |
| 2. 市のホームページ         | 7. 家族や知人との会話                          |
| 3. 市議会だより           | 8. SNS (twitter, facebook, youtube 等) |
| 4. 一般新聞             | 9. その他 ( )                            |
| 5. 市が発行するパンフレットやチラシ | 10. 特に市政情報を得ていない                      |

## 8 市内の産業についてお伺いします。

問 26 あなたのご家庭では、市内で生産された農産物を購入していますか。（○は1つ）

- |          |             |
|----------|-------------|
| 1. よく買う  | 3. ほとんど買わない |
| 2. たまに買う | 4. 全く買わない   |

問 26-2 問 26 で「3. ほとんど買わない」又は「4. 全く買わない」と答えた方にお伺  
いします。購入しない理由がある場合はお知らせください。（○は1つ）

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1. 値段が高い           | 4. 特に産地は気にならない   |
| 2. 普段買い物する店で売っていない | 5. 自分(親族)が栽培している |
| 3. 販売している場所が分からない  | 6. その他 ( )       |

問 27 あなたは、普段の買い物で地元商店をどのくらい利用していますか。（○は1つ）

※「地元商店」とは、市内にある中小小売店舗のことで、いわゆる大型店を除きます。

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日利用する   | 4. ほとんど利用しない |
| 2. 週に1～2回利用する | 5. 全く利用しない   |
| 3. 月に1～2回利用する |              |

問 28 あなたは、買い物する時にどのような基準で購入店舗を決めますか。特に重視する基準について、あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| 1. 近さ       | 5. 店主や店員のサービス |
| 2. 商品の価格    | 6. 駐車場などの設備   |
| 3. 商品の品揃え   | 7. その他 ( )    |
| 4. 商品の安心や安全 |               |

問 29 地元商店及び商店街の活性化のために、必要なことは何だと思えますか。(自由記載)

## 9 市内のイベントや観光施設についてお伺いします。

問 30 あなたは、過去1年間で、以下に掲げる市内で開催されるイベントやお祭りに行ったことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| 1. もちっこ市          | 9. 太平湖・小又峡紅葉祭り        |
| 2. ふるさと踊りともちっこまつり | 10. 森吉山の樹氷観賞          |
| 3. 米代川花火大会        | 11. 阿仁の花火と灯籠流し        |
| 4. 綴子神社例大祭        | 12. 森吉山紅葉観賞           |
| 5. 合川ふるさと祭りと合川まつり | 13. のりものまつり           |
| 6. 太平湖湖水開き        | 14. その他 ( )           |
| 7. 森吉山麓たなばた火まつり   | 15. どのイベントや祭りにも行っていない |
| 8. 森吉四季美湖まつり      |                       |

問 31 あなたは、過去1年間で、以下に掲げる市内の観光施設等を利用したことがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| 1. 大太鼓の館     | 10. 太平湖・小又峡          |
| 2. 北欧の杜公園    | 11. 伝承館・異人館          |
| 3. 浜辺の歌音楽館   | 12. マタギの湯            |
| 4. クウインズ森吉   | 13. 阿仁熊牧場(くまくま園)     |
| 5. 四季美館      | 14. 森吉山阿仁スキー場        |
| 6. 森吉山ダム広報館  | 15. 安の滝、一ノ滝、二ノ滝、幸兵衛滝 |
| 7. 森吉山荘      | 16. 伊勢堂岱遺跡・縄文館       |
| 8. 桃洞の滝、赤水溪谷 | 17. 利用した施設等はない       |
| 9. 妖精の森      |                      |

問 31-2 問 31 で「17. 利用した施設等はない」と答えた方に伺います。利用しなかった理由がある場合は、お知らせください。(自由記載)

(理由)

## 10 心や体の健康についてお伺いします。

問 32 あなたは、ご自身やご家族のことで、困っていることや心配ごとがありますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| 1. 自分の病気や老後のこと  | 6. 教育や子育てのこと |
| 2. 家族の老後のこと     | 7. 近所づきあいのこと |
| 3. 家族の健康や生活上の問題 | 8. 住宅のこと     |
| 4. 仕事や職場のこと     | 9. その他 ( )   |
| 5. 景気や生活費のこと    | 10. 特にない     |

問 33 あなたには、悩みや不安を相談できる人はいますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |            |               |
|------------|---------------|
| 1. 家族・親族   | 4. 職場の人       |
| 2. 友人      | 5. その他 ( )    |
| 3. 地域や近隣の人 | 6. 相談できる人はいない |

問 34 あなたは、自分のことを健康だと思えますか。(○は1つ)

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| 1. とても健康である      | 3. あまり健康ではない |
| 2. どちらかといえば健康である | 4. 健康ではない    |

問 35 あなたは、現状の市内の医療体制について、どのように感じていますか。(○は1つ)

- |  |
|--|
| 1. 医療機関数・診療科ともに充実しており、十分満足している                           |
| 2. 医療機関数・診療科ともにある程度備わっており、特に不便は感じていない                    |
| 3. 医療機関数は備わっているが、特定の診療科が少なくて困っている<br>↳ 少ないと感じている診療科名 ( ) |
| 4. 医療機関数・診療科ともに不足しており、不便を感じている<br>↳ 少ないと感じている診療科名 ( )    |

問 36 あなたは、過去1年間に運動やスポーツを平均してどのくらい行いましたか。(○は1つ)

- |             |              |
|-------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日     | 5. 約1ヶ月に1回程度 |
| 2. 週に3～5日程度 | 6. 約半年に1回程度  |
| 3. 週に1～2日程度 | 7. 1年に1回程度   |
| 4. 2週間に1回程度 | 8. していない     |

## 11 子育てについてお伺いします。

問 37 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、北秋田市が子育てしやすいまちだと思いますか。(〇は1つ)

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1. 子育てしやすい         | 4. 子育てしにくい |
| 2. どちらかといえば子育てしやすい | 5. 分からない   |
| 3. どちらかといえば子育てしにくい |            |

問 38 小学生以下のお子さんがいらっしゃる方のみお答えください。あなたは、子育てに関して気軽に相談できる人はいますか。(〇は1つ)

- |                   |                    |
|-------------------|--------------------|
| 1. はい(その相手は⇒ )    | 3. 特に相談したいと思うことがない |
| 2. 相談したいができる人がいない | 4. わからない           |

## 12 老後の生活についてお伺いします。

問 39 あなたは、老後の過ごし方についてどのように思いますか。あてはまる番号全てに〇を付けてください。

- |                         |                      |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 趣味を持ち、のんびり暮らしたい      | 5. 自治会活動など地域活動に参加したい |
| 2. できるだけ働きたい            | 6. 健康の維持増進に努めたい      |
| 3. 学習や勉強に取り組みたい         | 7. その他 ( )           |
| 4. 経験や学習の成果を活かし地域に貢献したい |                      |

問 40 あなたは、老後の生活に不安を感じますか。あてはまる番号全てに〇を付けてください。

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 住まいのことで不安を感じる      | 5. 家族の世話や介護に不安を感じる  |
| 2. 健康のことで不安を感じる       | 6. 不安を感じない          |
| 3. 収入やローンなど経済面で不安を感じる | 7. 老後のことはまだ考えたことがない |
| 4. 知人や近所とのつきあいに不安を感じる | 8. その他 ( )          |

## 13 生涯学習や文化財についてお伺いします。

問 41 あなたは、自発的にどのようなことを学習していますか。あてはまる番号全てに〇を付けてください。

- |  |
|--|
| 1. 仕事上の知識や技能、資格の取得 (医療・介護事務、簿記、パソコンなど) |
| 2. 家庭や日常の生活、健康 (料理、洋裁、消費生活、病気予防、栄養など)  |
| 3. 学術や教養 (文学、歴史、科学、語学など)               |
| 4. 趣味や稽古ごと (音楽・美術、茶道、舞踊、書道など)          |
| 5. 子育てや教育 (育児、しつけ、非行・いじめ防止)            |
| 6. 社会問題や市民生活 (環境問題、高齢社会、まちづくりなど)       |
| 7. スポーツやレクリエーション (野球、サッカー、ダンス、登山など)    |
| 8. その他 ( )                             |
| 9. 特に行っていない                            |



問 41-2 問 41 で「1」～「8」と答えた人にお伺いします。あなたは、学習で身につけた知識や技能をどのように活かしていますか。あてはまる番号全てに○を付けてください。

- |             |                      |
|-------------|----------------------|
| 1. 自分の趣味活動  | 6. 他人の学習やスポーツ活動などの指導 |
| 2. 自分の健康づくり | 7. ボランティア活動          |
| 3. 仕事や就職    | 8. 地域での活動            |
| 4. 資格の取得    | 9. その他 ( )           |
| 5. 学業や学校生活  | 10. 特に活かしていない        |

問 42 あなたは、これまで伊勢堂岱遺跡を見学したことがありますか。

- |                             |
|-----------------------------|
| 1. 遺跡があることは知っており、見学もしたことがある |
| 2. 遺跡があることは知っているが、見学したことはない |
| 3. 遺跡があることを知らず、見学したことはない    |

問 43 あなたは、伊勢堂岱遺跡の世界遺産登録とその後の管理に関して、何か協力したいと思いませんか。

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 市のイベントや関連団体に参加するなど既に協力している |
| 2. 今後機会があれば何か協力したいと思う         |
| 3. 興味や関心が無く、特に協力したいと思わない      |

問 44 あなたは、地域の歴史や文化、文化財（伊勢堂岱遺跡・異人館・金家住宅・胡桃館遺跡出土品・阿仁マタギの狩猟用具、根子番楽・綴子の太鼓・阿仁川地方の万灯火など）を誇りに思いませんか。（○は1つ）

- |         |          |
|---------|----------|
| 1. 思う   | 3. わからない |
| 2. 思わない |          |

**以上で調査は終了です。最後までご協力いただきありがとうございました。**

**同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストへ投函をお願いします。**

＜本調査に関する問い合わせ先＞  
北秋田市役所 総合政策課政策係  
電話 0186-62-6606 FAX 0186-63-2586